

まちづくり町民アンケート 結果報告書

令和元年 11 月

目次

1. 調査概要.....	2
(1) 調査目的.....	2
(2) 調査の種類.....	2
(3) 調査項目.....	2
① 18歳以上町民向け.....	2
② 小学6年生向け.....	4
③ 中学2年生向け、音更高校2年生向け、高校2年生世代向け.....	4
(4) 抽出方法.....	4
(5) 調査時期.....	4
(6) 集計・分析上の注意事項.....	5
2. 調査結果概要.....	5
(1) 18歳以上町民向け.....	5
(2) 小学6年生向け.....	8
(3) 中学2年生向け.....	8
(4) 音更高校2年生向け.....	9
(5) 高校2年生世代向け.....	10
3. 調査結果.....	12
(1) 18歳以上町民向け.....	12
(2) 小学6年生向け.....	138
(3) 中学2年生向け、音更高校2年生向け、高校2年生世代向け.....	149

資料編

調査票

1. 調査概要

(1) 調査目的

新しい総合計画を策定するに当たり、様々な視点から検討を行うことを目的として、町民を対象に、まちに対する考え方や意見等を把握するために実施した。

(2) 調査の種類

調査の種類としては、

- ① 18歳以上町民向け
 - ② 小学6年生向け
 - ③ 中学2年生向け
 - ④ 音更高校2年生向け
 - ⑤ 高校2年生世代向け
- の5種類を実施した。

調査の種類	配布方法	配布数（件）	回収数（件）	回収率（%）
①18歳以上町民向け	郵送配布、郵送回収	1,500	599	39.9
②小学6年生向け	学校配布、学校回収	465	361	77.6
③中学2年生向け	学校配布、学校回収	454	412	90.7
④音更高校2年生向け	学校配布、学校回収	124	115	92.7
⑤高校2年生世代向け	郵送配布、郵送回収	417	135	32.4

(3) 調査項目

① 18歳以上町民向け

	調査項目	ページ
暮らしの満足度・重要度	問1 暮らしの満足度・重要度	12
まちの全体的な評価	問2 住み良さ	71
	問3 定住について	73
	問4 町外に移りたい理由	75
産業振興	問5 産業振興のために力を注ぐべき分野	78
	問6 農業振興のために力を注ぐべきこと	79
	問7 農業との関わりを深めるためにしたいこと	81
行政活動	問8 まちづくりへの考え	82
	問9 町民協働によるまちづくりに重要なもの	85
まちづくりへの関心や参加状況	問10 まちづくり活動への参加	87
	問11 まちづくり活動に参加していない理由	89
	問12 参加を希望するまちづくり活動	90
広報、情報提供	問13 充実すべき情報伝達手段	92
	問14 広報・ホームページを見る頻度	93
	問15 取得したい情報	95

	調査項目	ページ
移住・定住	問 16 移住・定住促進のために重要なこと	97
行政改革	問 17 行政改革で重点をおくべき項目	98
	問 18 廃止してもよいもの	100
男女共同参画社会	問 19 男女の地位	102
	問 20 生活における優先度	103
	問 21 DV（ドメスティック・バイオレンス）について	104
まちの将来像	問 22 希望するまちの姿	106
持続可能な開発目標 (SDGs)	問 23 SDGs の認知度	108
	問 24 関心のある SDGs の 17 の目標	109
地域福祉	問 25 ボランティア活動への参加	111
	問 26 ボランティア活動に参加していない理由	112
	問 27 地域活動の範囲	113
	問 28 福祉に関する情報源	114
	問 29 地域貢献	115
	問 30 収入や資産がなく困っていることについての相談	119
	問 31 外出の頻度	120
	問 32-1 現在の状況までの経過	121
	問 32-2 現在の状況の理由	122
	問 33 音更町社会福祉協議会の活動の認知度	124
	自由意見	問 34 まちづくりに対する自由意見
回答者属性	1) 性別	128
	2) 出身地	129
	3) 居住年数	130
	4) 勤務先・通学先	131
	5) 居住地	132
	6) 年齢	133
	7) 職業	134
	8) 居住形態	135
	9) 同居家族	136
	10) 町内会加入状況	137

② 小学6年生向け

	調査項目	ページ
回答者属性	問1 性別	138
まちの状況	問2 現在の音更町について	139
	問3 住みやすさ	142
	問4-1 良いところ、自慢できること	144
	問4-2 悪いところ、いやだなと思うこと	
まちの将来像	問5 希望するまちの姿	145
	問6 取り組むべき課題	147
持続可能な開発目標(SDGs)	問7 SDGsの認知度	148

③ 中学2年生向け、音更高校2年生向け、高校2年生世代向け

	調査項目	ページ
回答者属性	1) 性別	149
	2) 居住地	151
暮らしの満足度	問1 生活の中での満足度	153
まちの住みやすさ	問2 住みやすさ	171
	問3 定住について	176
	問3-1 町外に移りたい理由	178
まちの将来像	問4 希望するまちの姿	182
	問5 力を注ぐべきこと	188
地域活動	問6 地域活動への関心	192
	問7 地域活動やボランティアへの参加希望	194
	問8 参加を希望する活動	196
まちの状況	問9-1 良いところ・自慢できるところ	200
	問9-2 悪いところ・良くなってほしいところ	201
自由意見	問10 まちづくりの意見・アイデア	203
持続可能な開発目標(SDGs)	問11 SDGsの認知度	205
	問12 関心のあるSDGsの17の目標	207

(4) 抽出方法

小学6年生、中学2年生、音更高校2年生については、各学級において調査票を配布し、直接回答、回収した。

高校2年生世代は住民基本台帳から対象者全員を抽出した。

18歳以上の町民については、住民基本台帳から無作為抽出とした。

(5) 調査時期

小学6年生、中学2年生、音更高校2年生については、令和元年7月8日(月)配布～令和元年7月26日(金)回収分とした。

高校2年生世代については、令和元年7月30日(火)配布～令和元年9月9日(月)回収分とした。

18歳以上の町民については、令和元年7月31日(水)配布～令和元年9月9日(月)回収分とした。

(6) 集計・分析上の注意事項

- ・ 図表中の上段は回答者件数、下段は構成比 (%) を表している。
- ・ 図表中の「N」は母集団、「SA」は単数回答、「MA」は複数回答を表している。
- ・ 図表中の構成比 (%) については、小数点第 2 位を四捨五入しているため、合計は 100.0% にならない場合がある。
- ・ 母集団全体の中での比率を求めるため、無回答は「無回答」として集計している。
- ・ 表中に、最も多い回答に濃い青色■、次いで多い回答に青色■、3 番目に多い回答に水色■の色を付けている。

2. 調査結果概要

(1) 18 歳以上町民向け

①現在の満足度

- ・ 満足度（「満足」＋「やや満足」）が最も高かったのは、「日常の買い物環境」の 48.9%、次いで「ごみの収集・リサイクル」が 44.2%。
- ・ 不満度（「不満」＋「やや不満」）が最も高かったのは、「道路や歩道の除排雪」の 33.2%、次いで「観光地としての魅力づくり」が 30.9%。

②今後の重要度

- ・ 重要度（「重要である」＋「やや重要である」）が最も高かったのは、「自然災害などに対する防災体制」の 72.1%、次いで「病院・診療所などの医療環境」が 71.5%。
- ・ 重要度が最も低かった（「重要ではない」＋「あまり重要ではない」）のは、「町内会活動などのコミュニティ活動」の 7.1%、次いで「文化財や史跡の伝承保存」が 5.7%。

③今後のまちづくりで特に重要だと思うもの

- ・ 「1 番目に重要」及び「2 番目に重要」では「子育ての環境や支援」が最も多くそれぞれ 16.4%、6.3%。
- ・ 「3 番目に重要」では「働く場の確保」が最も多く 5.3%。

④住み良さ

- ・ 「どちらかといえば住み良い」が最も多く 54.4%、次いで「住み良い」が 32.6%。

⑤定住について

- ・ 「今の場所に住み続けたい」が最も多く 74.1%、次いで「町内の別の場所に移りたい」が 9.7%。

⑥町外に移りたい理由

- ・ 「交通が不便だから」が最も多く 42.9%、次いで「余暇や生きがいを楽しむ場や機会が少ないから」が 31.2%。

⑦産業振興のために力を注ぐべき分野

- ・ 「農業の振興」が最も多く 49.6%、次いで「地域物産や特産品などの開発・振興」が 37.6%。

⑧農業振興のために力を注ぐべきこと

- ・ 「後継者、農業労働力の確保、育成」が最も多く 45.4%、次いで「ブランド化、製品開発など付加価値を高めるための取組」が 41.4%。

⑨農業との関わりを深めるためにしたいこと

- ・ 「できるかぎり地元の農畜産物を食べたい（家族や友人に食べさせたい）」が最も多く 80.8%、次いで「地元の農畜産物を贈答品で利用するなど、町外に P R したい」が 56.8%。

⑩まちづくりへの考え

- ・ 最も肯定的（「そう思う」＋「やや思う」）であったのは、「音更町のまちづくりに関心がある」の 77.8%、次いで「音更町のまちづくりには町民の意向が反映されている」が 42.8%。

⑪町民協働によるまちづくりに重要なもの

・「まちづくりに関する情報（行政からの情報・町民が持つ情報）を共有する」が最も多く42.1%、次いで「まちづくりへの提案や提言の機会を増やす（アンケートや意見提案など）」が38.7%。

⑫まちづくり活動への参加

・「参加していない」が最も多く41.2%、次いで「資源のムダづかいをなくし環境を守る“リサイクル活動や省資源活動”」が33.4%。

⑬まちづくり活動に参加していない理由

・「仕事や家事で忙しいから」が最も多く59.1%、次いで「情報が入らないから」が27.5%。

⑭参加を希望するまちづくり活動

・「資源のムダづかいをなくし環境を守る“リサイクル活動や省資源活動”」が最も多く28.5%、次いで「美しいまちをつくるための“花などを植える活動や清掃活動”」及び「高齢者や困っている人たちの見守り・声かけ、支え合いなど“地域福祉活動”」がそれぞれ27.7%。

⑮充実すべき情報伝達手段

・「町の広報紙」が最も多く64.1%、次いで「町のホームページ、携帯サイト」が33.6%。

⑯広報・ホームページを見る頻度

・(1)「広報おとふけ」を見る頻度は、「毎月読んでいる」が最も多く57.3%、次いで「必要・関心のある時だけ読んでいる」が28.2%。

・(2)音更町のホームページを見る頻度は、「(見ることはできるが)見ない」が最も多く29.9%、次いで「年に数回」が28.9%。

⑰まちづくりや地域に関する取得したい情報

・「防災や消防・救急、医療など非常時に備える情報」が最も多く40.7%、次いで「各種制度の内容やそれを利用するための情報」が36.4%。

⑱移住・定住促進のために重要なこと

・「働ける場を増やす（企業誘致、起業しようとする人への支援など）」が42.2%、「子どもを産み育てやすいまちにする」が38.1%。

⑲行政改革で重点をおくべき項目

・「町民に分かりやすく、効率的な組織・機構づくり」が最も多く43.1%、次いで「職員の意識改革、能力向上などの人材育成」が33.2%。

⑳男女の地位

・「分からない」が最も多く32.6%、次いで「どちらかと言えば、男性が優遇されている」が32.1%。

㉑生活における優先度

・「家庭を優先している」が最も多く22.7%、次いで「仕事を優先している」が21.0%。

㉒DV（ドメスティック・バイオレンス）について

・(1)身体的な暴力の「①されたこと」では「ある」が4.2%、「ない」が86.1%。

「②したこと」では、「ある」が4.0%、「ない」が81.8%。

・(2)精神的な暴力の「①されたこと」では「ある」が12.4%、「ない」が77.6%。

「②したこと」では、「ある」が7.0%、「ない」が78.6%。

㉓希望するまちの姿

・「1番目」では「便利で快適に暮らせるまち」が最も多く32.7%。

・「2番目」では「健康で安心して暮らせるまち」が最も多く25.5%。

・「3番目」では「美しい自然環境が豊かなまち」が最も多く15.7%。

㉔持続可能な開発目標（SDGs）の認知度

・「知らない」が最も多く80.0%、次いで「聞いたことはある」が8.8%。認知度（「聞いたことはある」＋「だいたいの意味がわかる」）としては17.1%。

②⑤関心のある SDGs の 17 の目標

- ・「目標 11 住み続けられるまちづくりを」が最も多く 52.1%、次いで「目標 3 すべての人に健康と福祉を」が 48.2%。

②⑥ボランティア活動への参加

- ・「参加していない」が最も多く 50.9%、次いで「スポーツ・文化活動」が 13.0%。

②⑦ボランティア活動に参加していない理由

- ・「仕事や家事で忙しいから」が最も多く 56.7%、次いで「情報が入らないから」が 25.2%。

②⑧地域活動の範囲

- ・「町内会単位」が最も多く 65.6%、次いで「小学校区単位」が 15.0%。

②⑨福祉に関する情報の入手先

- ・「町の広報紙」が最も多く 72.6%、次いで「町内会の回覧板」が 27.0%。

③⑩地域貢献

- ・①支援できることでは、「安否確認等の声掛け」が最も多く 30.4%、次いで「除雪の手伝い」が 25.7%。
- ・②支援を受けたいことでは、「除雪の手伝い」が最も多く 30.4%、次いで「災害時の支援」が 29.7%。

③⑪収入や資産がなく困っていることについての相談

- ・「相談したことはない」が最も多く 62.4%、次いで「そのような人はいない（把握していない）」が 30.9%。

③⑫外出の頻度

- ・「仕事、遊びなどで頻繁に外出する」が最も多く 63.4%、次いで「仕事、遊びなどで時々外出する」が 20.9%。

③⑬音更町社会福祉協議会の活動の認知度

- ・「社協だより」が最も多く 51.3%、次いで「喫茶はっぴい～」が 43.7%。

③⑭回答者属性

- ・1)性別は「男性」が 38.7%、「女性」が 56.1%。
- ・2)出身地は「音更町外で生まれたが、現在音更町に住んでいる」が最も多く 70.3%、次いで「音更町で生まれ、ずっと音更町に住んでいる」が 14.9%。
- ・3)居住年数は「20年以上」が 55.6%、「10年以上20年未満」が 22.7%。
- ・4)勤務先・通学先は「音更町内」が最も多く 37.2%、次いで「帯広市」が 24.2%。
- ・5)居住地は「木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）」が最も多く 48.1%、次いで「音更市街」が 16.0%。
- ・6)年齢は「65～69歳」及び「70～74歳」が最も多くそれぞれ 11.9%、次いで「75歳以上」が 10.7%。
- ・7)職業は「商業・サービス業・金融業など」が最も多く 17.7%、次いで「無職」が 14.4%。
- ・8)居住形態は「持ち家（1戸建て）」が最も多く 77.0%、次いで「賃貸（マンション等集合住宅）」が 12.9%。
- ・9)同居家族は「配偶者（妻または夫）」が最も多く 37.4%、次いで「単身」が 7.7%。
- ・10)町内会は「加入している」が最も多く 75.0%、次いで「加入していない」が 15.2%。

(2) 小学6年生向け

①性別

・「男子」が44.3%、「女子」が48.2%。

②現在の音更町について

・「そう思う」では「地元でとれた食べ物が食べられる」が最も多く78.4%、次いで「自然がいっぱいある」が69.8%。

・「そう思わない」では「ごみが落ちていなくて、きれいだ」が最も多く32.7%、次いで「災害が起きても安心だ」が22.4%。

③住みやすさ

・「住みやすい」が最も多く66.5%、次いで「どちらかといえば住みやすい」が24.1%。

④希望するまちの姿

・「お店があり、交通などが便利なまち」が最も多く68.4%、次いで「緑や川などの自然がゆたかなまち」及び「交通事故や事件、災害などが少ない安心できるまち」がそれぞれ67.0%。

⑤持続可能な開発目標（SDGs）の認知度

・「知らない」が最も多く80.6%、次いで「聞いたことはある」が8.0%。認知度（「聞いたことはある」＋「だいたいの意味がわかる」）としては11.0%。

(3) 中学2年生向け

①性別

・「男子」が45.4%、「女子」が46.6%。

②居住地

・「木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）」が最も多く46.1%、次いで「宝来・ひびき野市街」が24.3%。

③暮らしの満足度

・満足度（「とても満足している」＋「まあまあ満足している」）が最も高かったのは、「木や川など、自然の豊かさ」の76.2%、次いで「地元でとれた（作った）食べ物を食べる機会」が70.4%。

・不満度（「とても不満である」＋「やや不満である」）が最も高かったのは、「通っている中学校の校舎や設備」の29.6%、次いで「公園や広場の使いやすさ」が16.0%。

④住みやすさ

・「住みやすい」が最も多く48.5%、次いで「どちらかといえば住みやすい」が30.8%。

⑤定住について

・「一度は町外に出るかもしれないが、音更町に戻ってきたい」が最も多く36.4%、次いで「他の市町村に移りたい」が23.5%。

⑥町外に移りたい理由

・「買い物や遊ぶ場が少ないから」が最も多く64.9%、次いで「将来やりたい仕事（職場）があるから」が52.6%。

⑦希望するまちの姿

・「1番目」「2番目」のいずれにおいても「便利で快適に暮らせるまち」が最も多くそれぞれ34.7%、25.0%。

・「3番目」では「美しい自然環境が豊かなまち」が最も多く18.7%。

⑧力を注ぐべきこと

・「お店を増やしたり、もっとにぎわいのあるまちにする」が最も多く52.2%、次いで「自然を守る」

が 47.3%。

⑨地域活動への関心

・「少し関心がある」が最も多く 46.1%、次いで「あまり関心がない」が 24.0%。

⑩地域活動やボランティアへの参加希望

・「なるべく参加したい」が最も多く 46.4%、次いで「あまり参加したくない」が 37.4%。

⑪参加を希望する活動

・「美しいまちをつくるための地域清掃活動や花などを植える活動」が最も多く 46.9%、次いで「スポーツ行事や健康づくり活動などへの参加・協力」が 43.4%。

⑫持続可能な開発目標（SDGs）の認知度

・「知らない」が最も多く 87.9%、次いで「聞いたことはある」が 7.3%。認知度（「聞いたことはある」＋「だいたいの意味がわかる」）としては 10.5%。

⑬関心のある SDGs の 17 の目標

・「目標 10 人や国の不平等をなくそう」が最も多く 59.7%、次いで「目標 6 安全な水とトイレを世界中に」が 54.4%。

(4) 音更高校 2 年生向け

①性別

・「男子」が 46.1%、「女子」が 50.4%。

②居住地

・「音更町外に住んでいる」が最も多く 28.7%、次いで「木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）」が 27.8%。

③暮らしの満足度

・満足度（「とても満足している」＋「まあまあ満足している」）が最も高かったのは、「木や川など、自然の豊かさ」の 75.7%、次いで「自然の豊かさを守る取り組み」が 67.8%。

・不満度（「とても不満である」＋「やや不満である」）が最も高かったのは、「バスの利用のしやすさ」の 12.2%、次いで「買い物のしやすさ」が 10.4%。

④住みやすさ

・「住みやすい」が最も多く 34.8%、次いで「どちらかといえば住みやすい」が 33.9%。

⑤定住について

・「一度は町外に出るかもしれないが、音更町に戻ってきたい」が最も多く 27.8%、次いで「他の市町村に移りたい」が 16.5%。

⑥町外に移りたい理由

・「将来やりたい仕事（職場）があるから」が最も多く 68.4%、次いで「買い物や遊ぶ場が少ないから」が 47.4%。

⑦希望するまちの姿

・「1 番目」では「便利で快適に暮らせるまち」が最も多く 43.5%。

・「2 番目」では「健康で安心して暮らせるまち」が最も多く 23.5%。

・「3 番目」では「美しい自然環境が豊かなまち」が最も多く 22.6%。

⑧力を注ぐべきこと

・「お店を増やしたり、もっとにぎわいのあるまちにする」が最も多く 67.0%、次いで「自然を守る」が 41.7%。

⑨地域活動への関心

・「少し関心がある」が最も多く 46.1%、次いで「あまり関心がない」が 27.8%。

⑩地域活動やボランティアへの参加希望

・「あまり参加したくない」が最も多く 45.2%、次いで「なるべく参加したい」が 37.4%。

⑪参加を希望する活動

・「小さい子どもの遊び相手になる子育て支援活動」が最も多く 44.7%、次いで「美しいまちをつくるための地域清掃活動や花などを植える活動」が 38.3%。

⑫持続可能な開発目標（SDGs）の認知度

・「知らない」が最も多く 84.3%、次いで「聞いたことはある」が 6.1%。認知度（「聞いたことはある」＋「だいたいの意味がわかる」）としては 11.3%。

⑬関心のある SDGs の 17 の目標

・「目標 1 貧困をなくそう」及び「目標 10 人や国の不平等をなくそう」が最も多く 44.3%、次いで「目標 3 すべての人に健康と福祉を」が 42.6%。

(5) 高校 2 年生世代向け

①性別

・「男子」が 52.6%、「女子」が 37.8%。

②居住地

・「木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）」が最も多く 45.2%、次いで「宝来・ひびき野市街」が 28.1%。

③暮らしの満足度

・満足度（「とても満足している」＋「まあまあ満足している」）が最も高かったのは、「木や川など、自然の豊かさ」の 82.9%、次いで「地元でとれた（作った）食べ物を食べる機会」が 67.4%。
・不満度（「とても不満である」＋「やや不満である」）が最も高かったのは、「通っている中学校の校舎や設備」の 19.3%、次いで「バスの利用のしやすさ」が 17.8%。

④住みやすさ

・「住みやすい」が最も多く 51.9%、次いで「どちらかといえば住みやすい」が 34.1%。

⑤定住について

・「一度は町外に出るかもしれないが、音更町に戻ってきたい」が最も多く 35.6%、次いで「他の市町村に移りたい」が 28.1%。

⑥町外に移りたい理由

・「将来やりたい仕事（職場）があるから」が最も多く 78.9%、次いで「買い物や遊ぶ場が少ないから」が 57.9%。

⑦希望するまちの姿

・「1 番目」「2 番目」のいずれにおいても「便利で快適に暮らせるまち」が最も多くそれぞれ 40.0%、25.2%。
・「3 番目」では「健康で安心して暮らせるまち」が最も多く 19.3%。

⑧力を注ぐべきこと

・「お店を増やしたり、もっとにぎわいのあるまちにする」が最も多く 52.6%、次いで「バスなど公共交通を充実する（便利にする）」が 41.5%。

⑨地域活動への関心

・「少し関心がある」が最も多く 40.7%、次いで「あまり関心がない」が 33.3%。

⑩地域活動やボランティアへの参加希望

・「なるべく参加したい」が最も多く 40.7%、次いで「あまり参加したくない」が 34.8%。

⑪参加を希望する活動

・「小さい子どもの遊び相手になる子育て支援活動」及び「各種イベントや祭りなどへの参加・協力」が最も多くそれぞれ 41.1%、次いで「美しいまちをつくるための地域清掃活動や花などを植える活動」が 39.7%。

⑫持続可能な開発目標（SDGs）の認知度

・「知らない」が最も多く 83.7%、次いで「聞いたことはある」が 9.6%。認知度（「聞いたことはある」＋「だいたいの意味がわかる」）としては 14.8%。

⑬関心のある SDGs の 17 の目標

・「目標 10 人や国の不平等をなくそう」が最も多く 55.6%、次いで「目標 16 平和と公正をすべての人に」が 50.4%。

3. 調査結果

(1) 18歳以上町民向け

① 暮らしの満足度・重要度

【問1】音更町での暮らしについてお尋ねします。
(1) 次の各分野について、「①現在の満足度」と「②今後の重要度」を選択肢（A～E）から選んでください。（○はそれぞれ1つ）
①現在の満足度

「満足」が最も多かったのは、「35. 日常の買い物環境」の17.5%、次いで「16. ごみの収集・リサイクル」が15.7%となっている。

「やや満足」が最も多かったのは、「35. 日常の買い物環境」の31.4%、次いで「16. ごみの収集・リサイクル」が28.5%となっている。

「普通」が最も多かったのは、「22. 文化財や史跡の伝承保存」の70.6%、次いで「25. 青少年の健全育成」及び「26. 国際交流・都市間交流」がそれぞれ70.3%となっている。

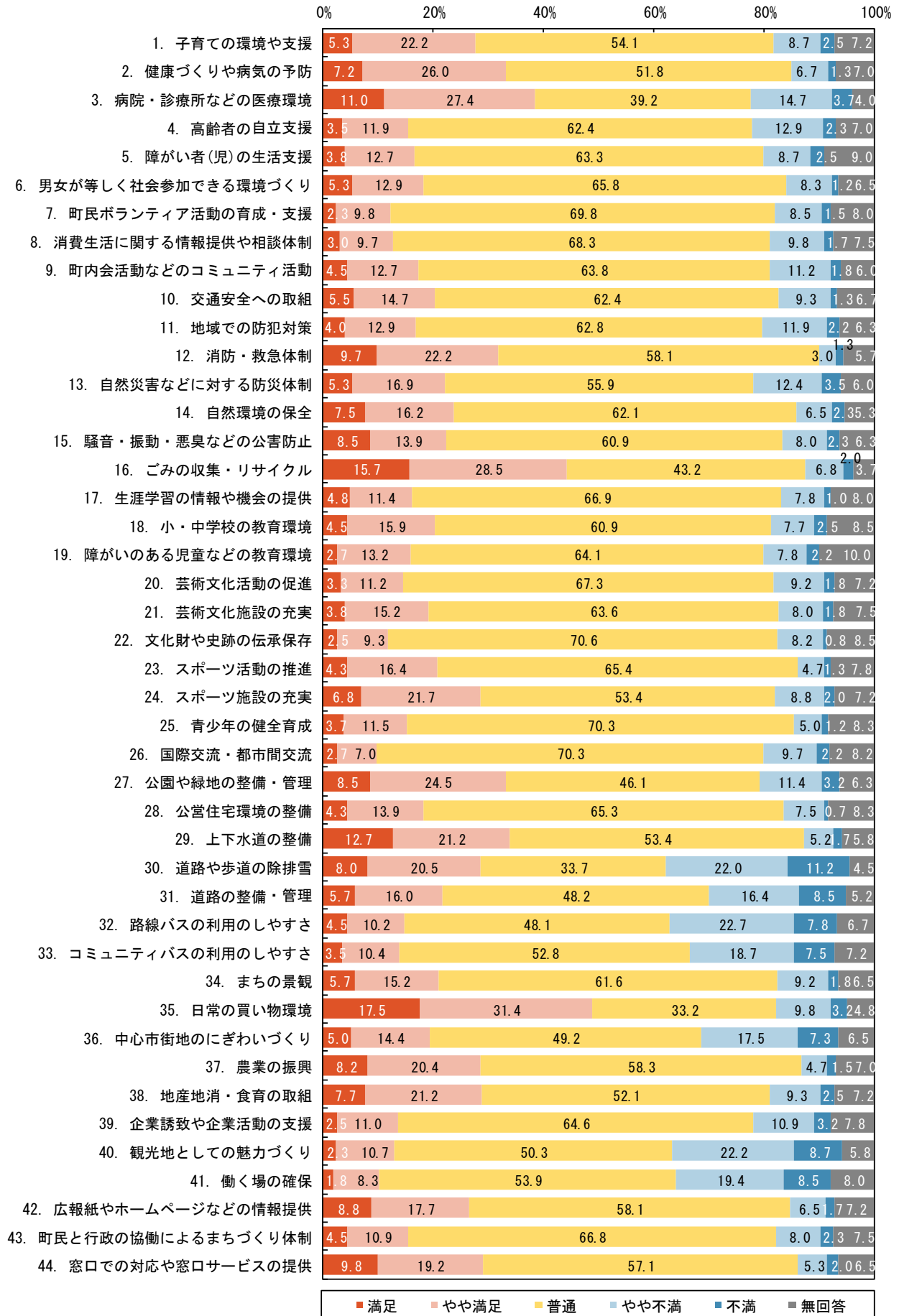
「やや不満」が最も多かったのは、「32. 路線バスの利用のしやすさ」の22.7%、次いで「40. 観光地としての魅力づくり」が22.2%となっている。

「不満」が最も多かったのは、「30. 道路や歩道の除排雪」の11.2%、次いで「40. 観光地としての魅力づくり」が8.7%となっている。

満足度（「満足」＋「やや満足」）が最も高かったのは、「35. 日常の買い物環境」の48.9%、次いで「16. ごみの収集・リサイクル」が44.2%となっている。

不満度（「不満」＋「やや不満」）が最も高かったのは、「30. 道路や歩道の除排雪」の33.2%、次いで「40. 観光地としての魅力づくり」が30.9%となっている。

図表1 ①現在の満足度 (SA, N=599)



		合計	問1(1)①現在の満足度／1. 子育ての環境や支援					無回答
			満足	やや満足	普通	やや不満	不満	
全体		599	32	133	324	52	15	43
		100.0	5.3	22.2	54.1	8.7	2.5	7.2
性別	男性	232	10	48	141	18	5	10
		100.0	4.3	20.7	60.8	7.8	2.2	4.3
	女性	336	19	83	166	31	9	28
		100.0	5.7	24.7	49.4	9.2	2.7	8.3
無回答		31	3	2	17	3	1	5
		100.0	9.7	6.5	54.8	9.7	3.2	16.1
居住地	農村部	55	4	11	32	5	1	2
		100.0	7.3	20.0	58.2	9.1	1.8	3.6
	駒場地区	19	0	3	13	1	0	2
		100.0	0.0	15.8	68.4	5.3	0.0	10.5
	音更市街	96	9	16	49	11	5	6
		100.0	9.4	16.7	51.0	11.5	5.2	6.3
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	288	13	68	158	20	7	22
		100.0	4.5	23.6	54.9	6.9	2.4	7.6
	宝来・ひびき野市街	88	3	26	45	10	1	3
		100.0	3.4	29.5	51.1	11.4	1.1	3.4
十勝川温泉市街	11	0	3	6	0	0	2	
	100.0	0.0	27.3	54.5	0.0	0.0	18.2	
区分が分からない	11	1	2	5	2	0	1	
	100.0	9.1	18.2	45.5	18.2	0.0	9.1	
無回答		31	2	4	16	3	1	5
		100.0	6.5	12.9	51.6	9.7	3.2	16.1

		合計	問1(1)①現在の満足度／2. 健康づくりや病気の予防					無回答
			満足	やや満足	普通	やや不満	不満	
全体		599	43	156	310	40	8	42
		100.0	7.2	26.0	51.8	6.7	1.3	7.0
性別	男性	232	16	63	122	15	5	11
		100.0	6.9	27.2	52.6	6.5	2.2	4.7
	女性	336	24	84	178	23	3	24
		100.0	7.1	25.0	53.0	6.8	0.9	7.1
無回答		31	3	9	10	2	0	7
		100.0	9.7	29.0	32.3	6.5	0.0	22.6
居住地	農村部	55	4	16	27	3	0	5
		100.0	7.3	29.1	49.1	5.5	0.0	9.1
	駒場地区	19	0	6	12	1	0	0
		100.0	0.0	31.6	63.2	5.3	0.0	0.0
	音更市街	96	10	23	50	5	2	6
		100.0	10.4	24.0	52.1	5.2	2.1	6.3
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	288	16	85	142	22	5	18
		100.0	5.6	29.5	49.3	7.6	1.7	6.3
	宝来・ひびき野市街	88	7	17	54	5	1	4
		100.0	8.0	19.3	61.4	5.7	1.1	4.5
十勝川温泉市街	11	2	1	5	1	0	2	
	100.0	18.2	9.1	45.5	9.1	0.0	18.2	
区分が分からない	11	1	3	5	1	0	1	
	100.0	9.1	27.3	45.5	9.1	0.0	9.1	
無回答		31	3	5	15	2	0	6
		100.0	9.7	16.1	48.4	6.5	0.0	19.4

		合計	問1(1)①現在の満足度／3. 病院・診療所などの医療環境					無回答
			満足	やや満足	普通	やや不満	不満	
全体		599	66	164	235	88	22	24
		100.0	11.0	27.4	39.2	14.7	3.7	4.0
性別	男性	232	33	61	95	28	10	5
		100.0	14.2	26.3	40.9	12.1	4.3	2.2
	女性	336	29	95	133	53	12	14
		100.0	8.6	28.3	39.6	15.8	3.6	4.2
無回答		31	4	8	7	7	0	5
		100.0	12.9	25.8	22.6	22.6	0.0	16.1
居住地	農村部	55	7	16	19	11	0	2
		100.0	12.7	29.1	34.5	20.0	0.0	3.6
	駒場地区	19	2	1	8	5	3	0
		100.0	10.5	5.3	42.1	26.3	15.8	0.0
	音更市街	96	9	22	42	14	5	4
		100.0	9.4	22.9	43.8	14.6	5.2	4.2
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	288	32	89	111	35	9	12
		100.0	11.1	30.9	38.5	12.2	3.1	4.2
	宝来・ひびき野市街	88	9	23	36	14	5	1
		100.0	10.2	26.1	40.9	15.9	5.7	1.1
十勝川温泉市街	11	2	1	4	2	0	2	
	100.0	18.2	9.1	36.4	18.2	0.0	18.2	
区分が分からない	11	1	3	5	1	0	1	
	100.0	9.1	27.3	45.5	9.1	0.0	9.1	
無回答		31	4	9	10	6	0	2
		100.0	12.9	29.0	32.3	19.4	0.0	6.5

		合計	問1(1)①現在の満足度／4. 高齢者の自立支援					
			満足	やや満足	普通	やや不満	不満	無回答
全体		599	21	71	374	77	14	42
		100.0	3.5	11.9	62.4	12.9	2.3	7.0
性別	男性	232	11	27	142	37	4	11
		100.0	4.7	11.6	61.2	15.9	1.7	4.7
	女性	336	8	42	217	36	9	24
	100.0	2.4	12.5	64.6	10.7	2.7	7.1	
	無回答	31	2	2	15	4	1	7
		100.0	6.5	6.5	48.4	12.9	3.2	22.6
居住地	農村部	55	2	11	32	5	1	4
		100.0	3.6	20.0	58.2	9.1	1.8	7.3
	駒場地区	19	1	3	11	3	1	0
		100.0	5.3	15.8	57.9	15.8	5.3	0.0
	音更市街	96	4	13	54	13	4	8
		100.0	4.2	13.5	56.3	13.5	4.2	8.3
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	288	9	33	183	38	5	20
		100.0	3.1	11.5	63.5	13.2	1.7	6.9
	宝来・ひびき野市街	88	4	6	64	12	0	2
		100.0	4.5	6.8	72.7	13.6	0.0	2.3
十勝川温泉市街	11	0	1	7	1	1	1	
	100.0	0.0	9.1	63.6	9.1	9.1	9.1	
区区分が分からない	11	0	2	7	1	0	1	
	100.0	0.0	18.2	63.6	9.1	0.0	9.1	
	無回答	31	1	2	16	4	2	6
		100.0	3.2	6.5	51.6	12.9	6.5	19.4

		合計	問1(1)①現在の満足度／5. 障がい者(児)の生活支援					
			満足	やや満足	普通	やや不満	不満	無回答
全体		599	23	76	379	52	15	54
		100.0	3.8	12.7	63.3	8.7	2.5	9.0
性別	男性	232	11	30	155	18	6	12
		100.0	4.7	12.9	66.8	7.8	2.6	5.2
	女性	336	10	44	210	32	7	33
	100.0	3.0	13.1	62.5	9.5	2.1	9.8	
	無回答	31	2	2	14	2	2	9
		100.0	6.5	6.5	45.2	6.5	6.5	29.0
居住地	農村部	55	3	9	34	4	0	5
		100.0	5.5	16.4	61.8	7.3	0.0	9.1
	駒場地区	19	1	1	12	2	2	1
		100.0	5.3	5.3	63.2	10.5	10.5	5.3
	音更市街	96	6	11	57	10	2	10
		100.0	6.3	11.5	59.4	10.4	2.1	10.4
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	288	7	36	187	25	8	25
		100.0	2.4	12.5	64.9	8.7	2.8	8.7
	宝来・ひびき野市街	88	3	13	62	6	0	4
		100.0	3.4	14.8	70.5	6.8	0.0	4.5
十勝川温泉市街	11	1	2	6	0	0	2	
	100.0	9.1	18.2	54.5	0.0	0.0	18.2	
区区分が分からない	11	1	2	5	2	0	1	
	100.0	9.1	18.2	45.5	18.2	0.0	9.1	
	無回答	31	1	2	16	3	3	6
		100.0	3.2	6.5	51.6	9.7	9.7	19.4

		合計	問1(1)①現在の満足度／6. 男女が等しく社会参加できる環境づくり					
			満足	やや満足	普通	やや不満	不満	無回答
全体		599	32	77	394	50	7	39
		100.0	5.3	12.9	65.8	8.3	1.2	6.5
性別	男性	232	16	33	155	16	3	9
		100.0	6.9	14.2	66.8	6.9	1.3	3.9
	女性	336	12	40	226	31	4	23
	100.0	3.6	11.9	67.3	9.2	1.2	6.8	
	無回答	31	4	4	13	3	0	7
		100.0	12.9	12.9	41.9	9.7	0.0	22.6
居住地	農村部	55	3	7	34	8	0	3
		100.0	5.5	12.7	61.8	14.5	0.0	5.5
	駒場地区	19	2	2	14	0	0	1
		100.0	10.5	10.5	73.7	0.0	0.0	5.3
	音更市街	96	3	11	66	10	1	5
		100.0	3.1	11.5	68.8	10.4	1.0	5.2
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	288	15	29	203	19	5	17
		100.0	5.2	10.1	70.5	6.6	1.7	5.9
	宝来・ひびき野市街	88	6	17	52	8	1	4
		100.0	6.8	19.3	59.1	9.1	1.1	4.5
十勝川温泉市街	11	2	3	4	0	0	2	
	100.0	18.2	27.3	36.4	0.0	0.0	18.2	
区区分が分からない	11	0	3	7	0	0	1	
	100.0	0.0	27.3	63.6	0.0	0.0	9.1	
	無回答	31	1	5	14	5	0	6
		100.0	3.2	16.1	45.2	16.1	0.0	19.4

		合計	問1(1)①現在の満足度／7. 町民ボランティア活動の育成・支援					
			満足	やや満足	普通	やや不満	不満	無回答
全体		599	14	59	418	51	9	48
		100.0	2.3	9.8	69.8	8.5	1.5	8.0
性別	男性	232	7	26	159	27	4	9
		100.0	3.0	11.2	68.5	11.6	1.7	3.9
	女性	336	5	30	244	22	5	30
		100.0	1.5	8.9	72.6	6.5	1.5	8.9
	無回答	31	2	3	15	2	0	9
		100.0	6.5	9.7	48.4	6.5	0.0	29.0
居住地	農村部	55	1	5	43	3	0	3
		100.0	1.8	9.1	78.2	5.5	0.0	5.5
	駒場地区	19	1	2	13	2	0	1
		100.0	5.3	10.5	68.4	10.5	0.0	5.3
	音更市街	96	3	7	65	12	2	7
		100.0	3.1	7.3	67.7	12.5	2.1	7.3
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	288	4	32	197	26	5	24
		100.0	1.4	11.1	68.4	9.0	1.7	8.3
	宝来・ひびき野市街	88	4	10	65	6	0	3
		100.0	4.5	11.4	73.9	6.8	0.0	3.4
十勝川温泉市街	11	0	2	5	0	2	2	
	100.0	0.0	18.2	45.5	0.0	18.2	18.2	
区分が分からない	11	0	1	8	1	0	1	
	100.0	0.0	9.1	72.7	9.1	0.0	9.1	
	無回答	31	1	0	22	1	0	7
		100.0	3.2	0.0	71.0	3.2	0.0	22.6

		合計	問1(1)①現在の満足度／8. 消費生活に関する情報提供や相談体制					
			満足	やや満足	普通	やや不満	不満	無回答
全体		599	18	58	409	59	10	45
		100.0	3.0	9.7	68.3	9.8	1.7	7.5
性別	男性	232	7	19	164	26	8	8
		100.0	3.0	8.2	70.7	11.2	3.4	3.4
	女性	336	9	36	228	33	2	28
		100.0	2.7	10.7	67.9	9.8	0.6	8.3
	無回答	31	2	3	17	0	0	9
		100.0	6.5	9.7	54.8	0.0	0.0	29.0
居住地	農村部	55	1	4	42	3	0	5
		100.0	1.8	7.3	76.4	5.5	0.0	9.1
	駒場地区	19	0	3	12	4	0	0
		100.0	0.0	15.8	63.2	21.1	0.0	0.0
	音更市街	96	4	10	60	12	2	8
		100.0	4.2	10.4	62.5	12.5	2.1	8.3
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	288	6	29	192	32	8	21
		100.0	2.1	10.1	66.7	11.1	2.8	7.3
	宝来・ひびき野市街	88	5	8	67	6	0	2
		100.0	5.7	9.1	76.1	6.8	0.0	2.3
十勝川温泉市街	11	0	2	7	0	0	2	
	100.0	0.0	18.2	63.6	0.0	0.0	18.2	
区分が分からない	11	0	1	9	0	0	1	
	100.0	0.0	9.1	81.8	0.0	0.0	9.1	
	無回答	31	2	1	20	2	0	6
		100.0	6.5	3.2	64.5	6.5	0.0	19.4

		合計	問1(1)①現在の満足度／9. 町内会活動などのコミュニティ活動					
			満足	やや満足	普通	やや不満	不満	無回答
全体		599	27	76	382	67	11	36
		100.0	4.5	12.7	63.8	11.2	1.8	6.0
性別	男性	232	9	30	148	32	5	8
		100.0	3.9	12.9	63.8	13.8	2.2	3.4
	女性	336	16	45	216	32	6	21
		100.0	4.8	13.4	64.3	9.5	1.8	6.3
	無回答	31	2	1	18	3	0	7
		100.0	6.5	3.2	58.1	9.7	0.0	22.6
居住地	農村部	55	1	6	39	3	1	5
		100.0	1.8	10.9	70.9	5.5	1.8	9.1
	駒場地区	19	1	0	15	3	0	0
		100.0	5.3	0.0	78.9	15.8	0.0	0.0
	音更市街	96	6	10	64	11	0	5
		100.0	6.3	10.4	66.7	11.5	0.0	5.2
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	288	10	41	183	30	8	16
		100.0	3.5	14.2	63.5	10.4	2.8	5.6
	宝来・ひびき野市街	88	7	13	52	14	0	2
		100.0	8.0	14.8	59.1	15.9	0.0	2.3
十勝川温泉市街	11	1	2	5	0	1	2	
	100.0	9.1	18.2	45.5	0.0	9.1	18.2	
区分が分からない	11	0	2	6	1	1	1	
	100.0	0.0	18.2	54.5	9.1	9.1	9.1	
	無回答	31	1	2	18	5	0	5
		100.0	3.2	6.5	58.1	16.1	0.0	16.1

		合計	問1(1)①現在の満足度／10. 交通安全への取組					無回答
			満足	やや満足	普通	やや不満	不満	
全体		599	33	88	374	56	8	40
		100.0	5.5	14.7	62.4	9.3	1.3	6.7
性別	男性	232	15	31	151	25	4	6
		100.0	6.5	13.4	65.1	10.8	1.7	2.6
	女性	336	16	53	209	30	3	25
		100.0	4.8	15.8	62.2	8.9	0.9	7.4
	無回答	31	2	4	14	1	1	9
		100.0	6.5	12.9	45.2	3.2	3.2	29.0
居住地	農村部	55	4	5	36	6	0	4
		100.0	7.3	9.1	65.5	10.9	0.0	7.3
	駒場地区	19	0	1	17	1	0	0
		100.0	0.0	5.3	89.5	5.3	0.0	0.0
	音更市街	96	7	13	62	5	1	8
		100.0	7.3	13.5	64.6	5.2	1.0	8.3
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	288	9	46	181	31	5	16
		100.0	3.1	16.0	62.8	10.8	1.7	5.6
	宝来・ひびき野市街	88	10	17	49	9	0	3
		100.0	11.4	19.3	55.7	10.2	0.0	3.4
十勝川温泉市街	11	1	3	5	0	0	2	
	100.0	9.1	27.3	45.5	0.0	0.0	18.2	
区区分が分からない	11	0	1	6	2	1	1	
	100.0	0.0	9.1	54.5	18.2	9.1	9.1	
	無回答	31	2	2	18	2	1	6
		100.0	6.5	6.5	58.1	6.5	3.2	19.4

		合計	問1(1)①現在の満足度／11. 地域での防犯対策					無回答
			満足	やや満足	普通	やや不満	不満	
全体		599	24	77	376	71	13	38
		100.0	4.0	12.9	62.8	11.9	2.2	6.3
性別	男性	232	8	29	146	34	5	10
		100.0	3.4	12.5	62.9	14.7	2.2	4.3
	女性	336	14	46	213	36	8	19
		100.0	4.2	13.7	63.4	10.7	2.4	5.7
	無回答	31	2	2	17	1	0	9
		100.0	6.5	6.5	54.8	3.2	0.0	29.0
居住地	農村部	55	4	4	36	6	1	4
		100.0	7.3	7.3	65.5	10.9	1.8	7.3
	駒場地区	19	0	3	15	1	0	0
		100.0	0.0	15.8	78.9	5.3	0.0	0.0
	音更市街	96	6	10	64	9	0	7
		100.0	6.3	10.4	66.7	9.4	0.0	7.3
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	288	6	37	180	38	10	17
		100.0	2.1	12.8	62.5	13.2	3.5	5.9
	宝来・ひびき野市街	88	7	15	52	11	1	2
		100.0	8.0	17.0	59.1	12.5	1.1	2.3
十勝川温泉市街	11	0	4	5	0	1	1	
	100.0	0.0	36.4	45.5	0.0	9.1	9.1	
区区分が分からない	11	0	3	5	2	0	1	
	100.0	0.0	27.3	45.5	18.2	0.0	9.1	
	無回答	31	1	1	19	4	0	6
		100.0	3.2	3.2	61.3	12.9	0.0	19.4

		合計	問1(1)①現在の満足度／12. 消防・救急体制					無回答
			満足	やや満足	普通	やや不満	不満	
全体		599	58	133	348	18	8	34
		100.0	9.7	22.2	58.1	3.0	1.3	5.7
性別	男性	232	23	62	131	8	3	5
		100.0	9.9	26.7	56.5	3.4	1.3	2.2
	女性	336	33	66	201	10	5	21
		100.0	9.8	19.6	59.8	3.0	1.5	6.3
	無回答	31	2	5	16	0	0	8
		100.0	6.5	16.1	51.6	0.0	0.0	25.8
居住地	農村部	55	8	12	29	1	2	3
		100.0	14.5	21.8	52.7	1.8	3.6	5.5
	駒場地区	19	2	6	10	1	0	0
		100.0	10.5	31.6	52.6	5.3	0.0	0.0
	音更市街	96	10	16	63	2	0	5
		100.0	10.4	16.7	65.6	2.1	0.0	5.2
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	288	25	64	172	6	5	16
		100.0	8.7	22.2	59.7	2.1	1.7	5.6
	宝来・ひびき野市街	88	10	27	43	5	1	2
		100.0	11.4	30.7	48.9	5.7	1.1	2.3
十勝川温泉市街	11	1	2	5	2	0	1	
	100.0	9.1	18.2	45.5	18.2	0.0	9.1	
区区分が分からない	11	0	4	6	0	0	1	
	100.0	0.0	36.4	54.5	0.0	0.0	9.1	
	無回答	31	2	2	20	1	0	6
		100.0	6.5	6.5	64.5	3.2	0.0	19.4

		合計	問1(1)①現在の満足度／13. 自然災害などに対する防災体制					無回答
			満足	やや満足	普通	やや不満	不満	
全体		599	32	101	335	74	21	36
		100.0	5.3	16.9	55.9	12.4	3.5	6.0
性別	男性	232	15	40	133	29	9	6
		100.0	6.5	17.2	57.3	12.5	3.9	2.6
	女性	336	15	59	188	40	12	22
	100.0	4.5	17.6	56.0	11.9	3.6	6.5	
	無回答	31	2	2	14	5	0	8
		100.0	6.5	6.5	45.2	16.1	0.0	25.8
居住地	農村部	55	3	5	39	5	1	2
		100.0	5.5	9.1	70.9	9.1	1.8	3.6
	駒場地区	19	0	5	11	1	1	1
		100.0	0.0	26.3	57.9	5.3	5.3	5.3
	音更市街	96	8	18	47	12	4	7
		100.0	8.3	18.8	49.0	12.5	4.2	7.3
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	288	11	49	168	36	9	15
		100.0	3.8	17.0	58.3	12.5	3.1	5.2
	宝来・ひびき野市街	88	8	21	39	14	4	2
		100.0	9.1	23.9	44.3	15.9	4.5	2.3
十勝川温泉市街	11	0	2	6	0	1	2	
	100.0	0.0	18.2	54.5	0.0	9.1	18.2	
区区分が分からない	11	0	1	5	3	1	1	
	100.0	0.0	9.1	45.5	27.3	9.1	9.1	
	無回答	31	2	0	20	3	0	6
	100.0	6.5	0.0	64.5	9.7	0.0	19.4	

		合計	問1(1)①現在の満足度／14. 自然環境の保全					無回答
			満足	やや満足	普通	やや不満	不満	
全体		599	45	97	372	39	14	32
		100.0	7.5	16.2	62.1	6.5	2.3	5.3
性別	男性	232	19	32	151	16	8	6
		100.0	8.2	13.8	65.1	6.9	3.4	2.6
	女性	336	22	60	207	22	5	20
	100.0	6.5	17.9	61.6	6.5	1.5	6.0	
	無回答	31	4	5	14	1	1	6
		100.0	12.9	16.1	45.2	3.2	3.2	19.4
居住地	農村部	55	4	4	40	3	1	3
		100.0	7.3	7.3	72.7	5.5	1.8	5.5
	駒場地区	19	2	2	12	0	2	1
		100.0	10.5	10.5	63.2	0.0	10.5	5.3
	音更市街	96	9	12	61	9	1	4
		100.0	9.4	12.5	63.5	9.4	1.0	4.2
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	288	19	47	186	17	4	15
		100.0	6.6	16.3	64.6	5.9	1.4	5.2
	宝来・ひびき野市街	88	5	25	46	5	5	2
		100.0	5.7	28.4	52.3	5.7	5.7	2.3
十勝川温泉市街	11	2	1	5	1	0	2	
	100.0	18.2	9.1	45.5	9.1	0.0	18.2	
区区分が分からない	11	1	0	9	0	0	1	
	100.0	9.1	0.0	81.8	0.0	0.0	9.1	
	無回答	31	3	6	13	4	1	4
	100.0	9.7	19.4	41.9	12.9	3.2	12.9	

		合計	問1(1)①現在の満足度／15. 騒音・振動・悪臭などの公害防止					無回答
			満足	やや満足	普通	やや不満	不満	
全体		599	51	83	365	48	14	38
		100.0	8.5	13.9	60.9	8.0	2.3	6.3
性別	男性	232	13	31	151	20	9	8
		100.0	5.6	13.4	65.1	8.6	3.9	3.4
	女性	336	35	50	199	26	5	21
	100.0	10.4	14.9	59.2	7.7	1.5	6.3	
	無回答	31	3	2	15	2	0	9
		100.0	9.7	6.5	48.4	6.5	0.0	29.0
居住地	農村部	55	2	3	39	7	1	3
		100.0	3.6	5.5	70.9	12.7	1.8	5.5
	駒場地区	19	2	2	13	1	1	0
		100.0	10.5	10.5	68.4	5.3	5.3	0.0
	音更市街	96	8	9	63	9	0	7
		100.0	8.3	9.4	65.6	9.4	0.0	7.3
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	288	26	46	171	20	10	15
		100.0	9.0	16.0	59.4	6.9	3.5	5.2
	宝来・ひびき野市街	88	8	17	55	4	1	3
		100.0	9.1	19.3	62.5	4.5	1.1	3.4
十勝川温泉市街	11	2	1	5	1	0	2	
	100.0	18.2	9.1	45.5	9.1	0.0	18.2	
区区分が分からない	11	0	3	5	1	1	1	
	100.0	0.0	27.3	45.5	9.1	9.1	9.1	
	無回答	31	3	2	14	5	0	7
	100.0	9.7	6.5	45.2	16.1	0.0	22.6	

		合計	問1(1)①現在の満足度／16. ごみの収集・リサイクル					
			満足	やや満足	普通	やや不満	不満	無回答
全体		599	94	171	259	41	12	22
		100.0	15.7	28.5	43.2	6.8	2.0	3.7
性別	男性	232	29	64	109	19	6	5
		100.0	12.5	27.6	47.0	8.2	2.6	2.2
	女性	336	59	102	138	19	5	13
		100.0	17.6	30.4	41.1	5.7	1.5	3.9
無回答		31	6	5	12	3	1	4
		100.0	19.4	16.1	38.7	9.7	3.2	12.9
居住地	農村部	55	5	18	22	6	2	2
		100.0	9.1	32.7	40.0	10.9	3.6	3.6
	駒場地区	19	2	3	11	2	1	0
		100.0	10.5	15.8	57.9	10.5	5.3	0.0
	音更市街	96	15	19	52	5	1	4
		100.0	15.6	19.8	54.2	5.2	1.0	4.2
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	288	51	95	108	19	7	8
		100.0	17.7	33.0	37.5	6.6	2.4	2.8
	宝来・ひびき野市街	88	13	27	40	6	0	2
		100.0	14.8	30.7	45.5	6.8	0.0	2.3
十勝川温泉市街	11	2	2	6	0	0	1	
	100.0	18.2	18.2	54.5	0.0	0.0	9.1	
区分が分からない	11	2	1	7	0	0	1	
	100.0	18.2	9.1	63.6	0.0	0.0	9.1	
無回答		31	4	6	13	3	1	4
		100.0	12.9	19.4	41.9	9.7	3.2	12.9

		合計	問1(1)①現在の満足度／17. 生涯学習の情報や機会の提供					
			満足	やや満足	普通	やや不満	不満	無回答
全体		599	29	68	401	47	6	48
		100.0	4.8	11.4	66.9	7.8	1.0	8.0
性別	男性	232	12	24	165	18	3	10
		100.0	5.2	10.3	71.1	7.8	1.3	4.3
	女性	336	16	41	221	27	3	28
		100.0	4.8	12.2	65.8	8.0	0.9	8.3
無回答		31	1	3	15	2	0	10
		100.0	3.2	9.7	48.4	6.5	0.0	32.3
居住地	農村部	55	2	7	39	2	0	5
		100.0	3.6	12.7	70.9	3.6	0.0	9.1
	駒場地区	19	0	3	14	1	0	1
		100.0	0.0	15.8	73.7	5.3	0.0	5.3
	音更市街	96	10	10	59	8	2	7
		100.0	10.4	10.4	61.5	8.3	2.1	7.3
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	288	9	30	198	27	3	21
		100.0	3.1	10.4	68.8	9.4	1.0	7.3
	宝来・ひびき野市街	88	7	11	60	6	1	3
		100.0	8.0	12.5	68.2	6.8	1.1	3.4
十勝川温泉市街	11	1	4	4	0	0	2	
	100.0	9.1	36.4	36.4	0.0	0.0	18.2	
区分が分からない	11	0	1	8	1	0	1	
	100.0	0.0	9.1	72.7	9.1	0.0	9.1	
無回答		31	0	2	19	2	0	8
		100.0	0.0	6.5	61.3	6.5	0.0	25.8

		合計	問1(1)①現在の満足度／18. 小・中学校の教育環境					
			満足	やや満足	普通	やや不満	不満	無回答
全体		599	27	95	365	46	15	51
		100.0	4.5	15.9	60.9	7.7	2.5	8.5
性別	男性	232	12	40	141	18	7	14
		100.0	5.2	17.2	60.8	7.8	3.0	6.0
	女性	336	12	54	207	27	8	28
		100.0	3.6	16.1	61.6	8.0	2.4	8.3
無回答		31	3	1	17	1	0	9
		100.0	9.7	3.2	54.8	3.2	0.0	29.0
居住地	農村部	55	1	9	34	3	2	6
		100.0	1.8	16.4	61.8	5.5	3.6	10.9
	駒場地区	19	1	4	12	0	1	1
		100.0	5.3	21.1	63.2	0.0	5.3	5.3
	音更市街	96	9	15	59	5	1	7
		100.0	9.4	15.6	61.5	5.2	1.0	7.3
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	288	9	41	183	25	8	22
		100.0	3.1	14.2	63.5	8.7	2.8	7.6
	宝来・ひびき野市街	88	5	17	50	10	2	4
		100.0	5.7	19.3	56.8	11.4	2.3	4.5
十勝川温泉市街	11	1	3	5	0	0	2	
	100.0	9.1	27.3	45.5	0.0	0.0	18.2	
区分が分からない	11	0	2	7	0	1	1	
	100.0	0.0	18.2	63.6	0.0	9.1	9.1	
無回答		31	1	4	15	3	0	8
		100.0	3.2	12.9	48.4	9.7	0.0	25.8

		合計	問1(1)①現在の満足度／19. 障がいのある児童などの教育環境					
			満足	やや満足	普通	やや不満	不満	無回答
全体		599	16	79	384	47	13	60
		100.0	2.7	13.2	64.1	7.8	2.2	10.0
性別	男性	232	6	31	150	23	7	15
		100.0	2.6	13.4	64.7	9.9	3.0	6.5
	女性	336	8	46	217	24	6	35
	100.0	2.4	13.7	64.6	7.1	1.8	10.4	
	無回答	31	2	2	17	0	0	10
		100.0	6.5	6.5	54.8	0.0	0.0	32.3
居住地	農村部	55	2	6	36	4	0	7
		100.0	3.6	10.9	65.5	7.3	0.0	12.7
	駒場地区	19	1	2	12	2	0	2
		100.0	5.3	10.5	63.2	10.5	0.0	10.5
	音更市街	96	6	16	50	10	4	10
		100.0	6.3	16.7	52.1	10.4	4.2	10.4
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	288	2	43	190	24	6	23
		100.0	0.7	14.9	66.0	8.3	2.1	8.0
	宝来・ひびき野市街	88	4	7	64	6	1	6
		100.0	4.5	8.0	72.7	6.8	1.1	6.8
十勝川温泉市街	11	1	2	5	1	0	2	
	100.0	9.1	18.2	45.5	9.1	0.0	18.2	
区区分が分からない	11	0	2	7	0	1	1	
	100.0	0.0	18.2	63.6	0.0	9.1	9.1	
	無回答	31	0	1	20	0	1	9
		100.0	0.0	3.2	64.5	0.0	3.2	29.0

		合計	問1(1)①現在の満足度／20. 芸術文化活動の促進					
			満足	やや満足	普通	やや不満	不満	無回答
全体		599	20	67	403	55	11	43
		100.0	3.3	11.2	67.3	9.2	1.8	7.2
性別	男性	232	11	24	160	24	4	9
		100.0	4.7	10.3	69.0	10.3	1.7	3.9
	女性	336	8	42	228	28	5	25
	100.0	2.4	12.5	67.9	8.3	1.5	7.4	
	無回答	31	1	1	15	3	2	9
		100.0	3.2	3.2	48.4	9.7	6.5	29.0
居住地	農村部	55	2	6	38	4	0	5
		100.0	3.6	10.9	69.1	7.3	0.0	9.1
	駒場地区	19	0	3	13	2	1	0
		100.0	0.0	15.8	68.4	10.5	5.3	0.0
	音更市街	96	5	10	64	9	2	6
		100.0	5.2	10.4	66.7	9.4	2.1	6.3
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	288	7	34	194	31	4	18
		100.0	2.4	11.8	67.4	10.8	1.4	6.3
	宝来・ひびき野市街	88	6	10	62	5	2	3
		100.0	6.8	11.4	70.5	5.7	2.3	3.4
十勝川温泉市街	11	0	3	7	0	0	1	
	100.0	0.0	27.3	63.6	0.0	0.0	9.1	
区区分が分からない	11	0	1	8	1	0	1	
	100.0	0.0	9.1	72.7	9.1	0.0	9.1	
	無回答	31	0	0	17	3	2	9
		100.0	0.0	0.0	54.8	9.7	6.5	29.0

		合計	問1(1)①現在の満足度／21. 芸術文化施設の充実					
			満足	やや満足	普通	やや不満	不満	無回答
全体		599	23	91	381	48	11	45
		100.0	3.8	15.2	63.6	8.0	1.8	7.5
性別	男性	232	11	44	149	15	4	9
		100.0	4.7	19.0	64.2	6.5	1.7	3.9
	女性	336	11	46	216	30	6	27
	100.0	3.3	13.7	64.3	8.9	1.8	8.0	
	無回答	31	1	1	16	3	1	9
		100.0	3.2	3.2	51.6	9.7	3.2	29.0
居住地	農村部	55	1	12	34	3	0	5
		100.0	1.8	21.8	61.8	5.5	0.0	9.1
	駒場地区	19	2	2	12	1	1	1
		100.0	10.5	10.5	63.2	5.3	5.3	5.3
	音更市街	96	6	10	66	7	1	6
		100.0	6.3	10.4	68.8	7.3	1.0	6.3
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	288	8	49	183	25	5	18
		100.0	2.8	17.0	63.5	8.7	1.7	6.3
	宝来・ひびき野市街	88	5	14	57	7	2	3
		100.0	5.7	15.9	64.8	8.0	2.3	3.4
十勝川温泉市街	11	1	2	4	1	1	2	
	100.0	9.1	18.2	36.4	9.1	9.1	18.2	
区区分が分からない	11	0	1	8	1	0	1	
	100.0	0.0	9.1	72.7	9.1	0.0	9.1	
	無回答	31	0	1	17	3	1	9
		100.0	0.0	3.2	54.8	9.7	3.2	29.0

		合計	問1(1)①現在の満足度/22. 文化財や史跡の伝承保存					
			満足	やや満足	普通	やや不満	不満	無回答
全体		599	15	56	423	49	5	51
		100.0	2.5	9.3	70.6	8.2	0.8	8.5
性別	男性	232	9	19	167	24	3	10
		100.0	3.9	8.2	72.0	10.3	1.3	4.3
	女性	336	5	34	239	25	2	31
	100.0	1.5	10.1	71.1	7.4	0.6	9.2	
	無回答	31	1	3	17	0	0	10
		100.0	3.2	9.7	54.8	0.0	0.0	32.3
居住地	農村部	55	1	7	38	3	0	6
		100.0	1.8	12.7	69.1	5.5	0.0	10.9
	駒場地区	19	1	2	13	1	1	1
		100.0	5.3	10.5	68.4	5.3	5.3	5.3
	音更市街	96	5	10	64	7	1	9
		100.0	5.2	10.4	66.7	7.3	1.0	9.4
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	288	4	20	212	31	2	19
		100.0	1.4	6.9	73.6	10.8	0.7	6.6
	宝来・ひびき野市街	88	4	10	66	3	1	4
		100.0	4.5	11.4	75.0	3.4	1.1	4.5
十勝川温泉市街	11	0	2	5	2	0	2	
	100.0	0.0	18.2	45.5	18.2	0.0	18.2	
区区分が分からない	11	0	2	8	0	0	1	
	100.0	0.0	18.2	72.7	0.0	0.0	9.1	
	無回答	31	0	3	17	2	0	9
		100.0	0.0	9.7	54.8	6.5	0.0	29.0

		合計	問1(1)①現在の満足度/23. スポーツ活動の推進					
			満足	やや満足	普通	やや不満	不満	無回答
全体		599	26	98	392	28	8	47
		100.0	4.3	16.4	65.4	4.7	1.3	7.8
性別	男性	232	10	39	157	12	5	9
		100.0	4.3	16.8	67.7	5.2	2.2	3.9
	女性	336	14	56	219	15	3	29
	100.0	4.2	16.7	65.2	4.5	0.9	8.6	
	無回答	31	2	3	16	1	0	9
		100.0	6.5	9.7	51.6	3.2	0.0	29.0
居住地	農村部	55	1	7	38	4	0	5
		100.0	1.8	12.7	69.1	7.3	0.0	9.1
	駒場地区	19	1	2	14	0	1	1
		100.0	5.3	10.5	73.7	0.0	5.3	5.3
	音更市街	96	6	13	62	5	3	7
		100.0	6.3	13.5	64.6	5.2	3.1	7.3
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	288	9	44	200	13	3	19
		100.0	3.1	15.3	69.4	4.5	1.0	6.6
	宝来・ひびき野市街	88	9	24	47	4	1	3
		100.0	10.2	27.3	53.4	4.5	1.1	3.4
十勝川温泉市街	11	0	5	4	0	0	2	
	100.0	0.0	45.5	36.4	0.0	0.0	18.2	
区区分が分からない	11	0	1	8	1	0	1	
	100.0	0.0	9.1	72.7	9.1	0.0	9.1	
	無回答	31	0	2	19	1	0	9
		100.0	0.0	6.5	61.3	3.2	0.0	29.0

		合計	問1(1)①現在の満足度/24. スポーツ施設の充実					
			満足	やや満足	普通	やや不満	不満	無回答
全体		599	41	130	320	53	12	43
		100.0	6.8	21.7	53.4	8.8	2.0	7.2
性別	男性	232	19	53	124	21	7	8
		100.0	8.2	22.8	53.4	9.1	3.0	3.4
	女性	336	21	73	180	31	5	26
	100.0	6.3	21.7	53.6	9.2	1.5	7.7	
	無回答	31	1	4	16	1	0	9
		100.0	3.2	12.9	51.6	3.2	0.0	29.0
居住地	農村部	55	6	8	30	6	0	5
		100.0	10.9	14.5	54.5	10.9	0.0	9.1
	駒場地区	19	1	3	9	2	3	1
		100.0	5.3	15.8	47.4	10.5	15.8	5.3
	音更市街	96	11	17	56	3	3	6
		100.0	11.5	17.7	58.3	3.1	3.1	6.3
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	288	18	65	158	26	4	17
		100.0	6.3	22.6	54.9	9.0	1.4	5.9
	宝来・ひびき野市街	88	5	26	41	13	1	2
		100.0	5.7	29.5	46.6	14.8	1.1	2.3
十勝川温泉市街	11	0	4	4	0	1	2	
	100.0	0.0	36.4	36.4	0.0	9.1	18.2	
区区分が分からない	11	0	3	6	1	0	1	
	100.0	0.0	27.3	54.5	9.1	0.0	9.1	
	無回答	31	0	4	16	2	0	9
		100.0	0.0	12.9	51.6	6.5	0.0	29.0

		合計	問1(1)①現在の満足度/25. 青少年の健全育成					
			満足	やや満足	普通	やや不満	不満	無回答
全体		599	22	69	421	30	7	50
		100.0	3.7	11.5	70.3	5.0	1.2	8.3
性別	男性	232	10	27	165	14	5	11
		100.0	4.3	11.6	71.1	6.0	2.2	4.7
	女性	336	11	41	239	15	2	28
		100.0	3.3	12.2	71.1	4.5	0.6	8.3
無回答		31	1	1	17	1	0	11
		100.0	3.2	3.2	54.8	3.2	0.0	35.5
居住地	農村部	55	2	8	40	0	0	5
		100.0	3.6	14.5	72.7	0.0	0.0	9.1
	駒場地区	19	1	3	13	1	0	1
		100.0	5.3	15.8	68.4	5.3	0.0	5.3
	音更市街	96	6	10	65	5	0	10
		100.0	6.3	10.4	67.7	5.2	0.0	10.4
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	288	9	26	211	17	6	19
		100.0	3.1	9.0	73.3	5.9	2.1	6.6
	宝来・ひびき野市街	88	3	16	62	3	1	3
		100.0	3.4	18.2	70.5	3.4	1.1	3.4
十勝川温泉市街	11	1	2	4	2	0	2	
	100.0	9.1	18.2	36.4	18.2	0.0	18.2	
区区分が分からない	11	0	2	8	0	0	1	
	100.0	0.0	18.2	72.7	0.0	0.0	9.1	
無回答		31	0	2	18	2	0	9
		100.0	0.0	6.5	58.1	6.5	0.0	29.0

		合計	問1(1)①現在の満足度/26. 国際交流・都市間交流					
			満足	やや満足	普通	やや不満	不満	無回答
全体		599	16	42	421	58	13	49
		100.0	2.7	7.0	70.3	9.7	2.2	8.2
性別	男性	232	8	11	168	26	8	11
		100.0	3.4	4.7	72.4	11.2	3.4	4.7
	女性	336	7	30	238	29	4	28
		100.0	2.1	8.9	70.8	8.6	1.2	8.3
無回答		31	1	1	15	3	1	10
		100.0	3.2	3.2	48.4	9.7	3.2	32.3
居住地	農村部	55	1	4	39	5	1	5
		100.0	1.8	7.3	70.9	9.1	1.8	9.1
	駒場地区	19	0	3	14	1	0	1
		100.0	0.0	15.8	73.7	5.3	0.0	5.3
	音更市街	96	4	5	68	11	1	7
		100.0	4.2	5.2	70.8	11.5	1.0	7.3
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	288	6	15	213	26	7	21
		100.0	2.1	5.2	74.0	9.0	2.4	7.3
	宝来・ひびき野市街	88	4	9	61	9	2	3
		100.0	4.5	10.2	69.3	10.2	2.3	3.4
十勝川温泉市街	11	1	2	5	1	0	2	
	100.0	9.1	18.2	45.5	9.1	0.0	18.2	
区区分が分からない	11	0	2	6	1	1	1	
	100.0	0.0	18.2	54.5	9.1	9.1	9.1	
無回答		31	0	2	15	4	1	9
		100.0	0.0	6.5	48.4	12.9	3.2	29.0

		合計	問1(1)①現在の満足度/27. 公園や緑地の整備・管理					
			満足	やや満足	普通	やや不満	不満	無回答
全体		599	51	147	276	68	19	38
		100.0	8.5	24.5	46.1	11.4	3.2	6.3
性別	男性	232	18	60	109	27	7	11
		100.0	7.8	25.9	47.0	11.6	3.0	4.7
	女性	336	30	79	156	39	11	21
		100.0	8.9	23.5	46.4	11.6	3.3	6.3
無回答		31	3	8	11	2	1	6
		100.0	9.7	25.8	35.5	6.5	3.2	19.4
居住地	農村部	55	3	12	31	4	2	3
		100.0	5.5	21.8	56.4	7.3	3.6	5.5
	駒場地区	19	0	3	10	3	3	0
		100.0	0.0	15.8	52.6	15.8	15.8	0.0
	音更市街	96	11	15	51	11	2	6
		100.0	11.5	15.6	53.1	11.5	2.1	6.3
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	288	27	80	123	33	8	17
		100.0	9.4	27.8	42.7	11.5	2.8	5.9
	宝来・ひびき野市街	88	8	25	36	12	3	4
		100.0	9.1	28.4	40.9	13.6	3.4	4.5
十勝川温泉市街	11	1	4	3	0	1	2	
	100.0	9.1	36.4	27.3	0.0	9.1	18.2	
区区分が分からない	11	0	2	6	2	0	1	
	100.0	0.0	18.2	54.5	18.2	0.0	9.1	
無回答		31	1	6	16	3	0	5
		100.0	3.2	19.4	51.6	9.7	0.0	16.1

		合計	問1(1)①現在の満足度/28. 公営住宅環境の整備					
			満足	やや満足	普通	やや不満	不満	無回答
全体		599	26	83	391	45	4	50
		100.0	4.3	13.9	65.3	7.5	0.7	8.3
性別	男性	232	11	31	155	19	2	14
		100.0	4.7	13.4	66.8	8.2	0.9	6.0
	女性	336	14	45	223	24	2	28
		100.0	4.2	13.4	66.4	7.1	0.6	8.3
無回答		31	1	7	13	2	0	8
		100.0	3.2	22.6	41.9	6.5	0.0	25.8
居住地	農村部	55	2	6	41	2	0	4
		100.0	3.6	10.9	74.5	3.6	0.0	7.3
	駒場地区	19	0	2	14	2	1	0
		100.0	0.0	10.5	73.7	10.5	5.3	0.0
	音更市街	96	6	13	57	9	0	11
		100.0	6.3	13.5	59.4	9.4	0.0	11.5
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	288	11	37	197	17	2	24
		100.0	3.8	12.8	68.4	5.9	0.7	8.3
	宝来・ひびき野市街	88	5	14	57	9	0	3
		100.0	5.7	15.9	64.8	10.2	0.0	3.4
十勝川温泉市街	11	2	2	3	2	0	2	
	100.0	18.2	18.2	27.3	18.2	0.0	18.2	
区区分が分からない	11	0	2	8	0	0	1	
	100.0	0.0	18.2	72.7	0.0	0.0	9.1	
無回答		31	0	7	14	4	1	5
		100.0	0.0	22.6	45.2	12.9	3.2	16.1

		合計	問1(1)①現在の満足度/29. 上下水道の整備					
			満足	やや満足	普通	やや不満	不満	無回答
全体		599	76	127	320	31	10	35
		100.0	12.7	21.2	53.4	5.2	1.7	5.8
性別	男性	232	38	51	120	9	4	10
		100.0	16.4	22.0	51.7	3.9	1.7	4.3
	女性	336	35	69	188	20	5	19
		100.0	10.4	20.5	56.0	6.0	1.5	5.7
無回答		31	3	7	12	2	1	6
		100.0	9.7	22.6	38.7	6.5	3.2	19.4
居住地	農村部	55	8	9	28	6	1	3
		100.0	14.5	16.4	50.9	10.9	1.8	5.5
	駒場地区	19	1	4	13	1	0	0
		100.0	5.3	21.1	68.4	5.3	0.0	0.0
	音更市街	96	12	17	54	4	0	9
		100.0	12.5	17.7	56.3	4.2	0.0	9.4
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	288	38	61	155	15	6	13
		100.0	13.2	21.2	53.8	5.2	2.1	4.5
	宝来・ひびき野市街	88	15	24	45	2	0	2
		100.0	17.0	27.3	51.1	2.3	0.0	2.3
十勝川温泉市街	11	2	3	3	1	0	2	
	100.0	18.2	27.3	27.3	9.1	0.0	18.2	
区区分が分からない	11	0	1	7	0	2	1	
	100.0	0.0	9.1	63.6	0.0	18.2	9.1	
無回答		31	0	8	15	2	1	5
		100.0	0.0	25.8	48.4	6.5	3.2	16.1

		合計	問1(1)①現在の満足度/30. 道路や歩道の除排雪					
			満足	やや満足	普通	やや不満	不満	無回答
全体		599	48	123	202	132	67	27
		100.0	8.0	20.5	33.7	22.0	11.2	4.5
性別	男性	232	20	46	76	53	29	8
		100.0	8.6	19.8	32.8	22.8	12.5	3.4
	女性	336	26	72	115	73	38	12
		100.0	7.7	21.4	34.2	21.7	11.3	3.6
無回答		31	2	5	11	6	0	7
		100.0	6.5	16.1	35.5	19.4	0.0	22.6
居住地	農村部	55	5	11	22	14	1	2
		100.0	9.1	20.0	40.0	25.5	1.8	3.6
	駒場地区	19	0	5	7	4	3	0
		100.0	0.0	26.3	36.8	21.1	15.8	0.0
	音更市街	96	9	15	33	25	7	7
		100.0	9.4	15.6	34.4	26.0	7.3	7.3
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	288	21	62	92	58	47	8
		100.0	7.3	21.5	31.9	20.1	16.3	2.8
	宝来・ひびき野市街	88	9	24	27	20	6	2
		100.0	10.2	27.3	30.7	22.7	6.8	2.3
十勝川温泉市街	11	1	1	5	2	0	2	
	100.0	9.1	9.1	45.5	18.2	0.0	18.2	
区区分が分からない	11	1	0	5	3	1	1	
	100.0	9.1	0.0	45.5	27.3	9.1	9.1	
無回答		31	2	5	11	6	2	5
		100.0	6.5	16.1	35.5	19.4	6.5	16.1

		合計	問1(1)①現在の満足度/31. 道路の整備・管理					
			満足	やや満足	普通	やや不満	不満	無回答
全体		599	34	96	289	98	51	31
		100.0	5.7	16.0	48.2	16.4	8.5	5.2
性別	男性	232	15	29	114	41	23	10
		100.0	6.5	12.5	49.1	17.7	9.9	4.3
	女性	336	18	61	161	54	27	15
		100.0	5.4	18.2	47.9	16.1	8.0	4.5
無回答		31	1	6	14	3	1	6
		100.0	3.2	19.4	45.2	9.7	3.2	19.4
居住地	農村部	55	3	8	27	11	5	1
		100.0	5.5	14.5	49.1	20.0	9.1	1.8
	駒場地区	19	0	5	10	1	3	0
		100.0	0.0	26.3	52.6	5.3	15.8	0.0
	音更市街	96	9	14	49	16	2	6
		100.0	9.4	14.6	51.0	16.7	2.1	6.3
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	288	15	48	131	51	30	13
		100.0	5.2	16.7	45.5	17.7	10.4	4.5
	宝来・ひびき野市街	88	7	14	48	11	5	3
		100.0	8.0	15.9	54.5	12.5	5.7	3.4
	十勝川温泉市街	11	0	2	4	2	2	1
	100.0	0.0	18.2	36.4	18.2	18.2	9.1	
区分が分からない	11	0	1	6	1	2	1	
	100.0	0.0	9.1	54.5	9.1	18.2	9.1	
無回答		31	0	4	14	5	2	6
		100.0	0.0	12.9	45.2	16.1	6.5	19.4

		合計	問1(1)①現在の満足度/32. 路線バスの利用のしやすさ					
			満足	やや満足	普通	やや不満	不満	無回答
全体		599	27	61	288	136	47	40
		100.0	4.5	10.2	48.1	22.7	7.8	6.7
性別	男性	232	11	20	121	52	17	11
		100.0	4.7	8.6	52.2	22.4	7.3	4.7
	女性	336	15	37	155	78	30	21
		100.0	4.5	11.0	46.1	23.2	8.9	6.3
無回答		31	1	4	12	6	0	8
		100.0	3.2	12.9	38.7	19.4	0.0	25.8
居住地	農村部	55	3	5	21	16	5	5
		100.0	5.5	9.1	38.2	29.1	9.1	9.1
	駒場地区	19	0	1	8	3	6	1
		100.0	0.0	5.3	42.1	15.8	31.6	5.3
	音更市街	96	6	8	54	16	4	8
		100.0	6.3	8.3	56.3	16.7	4.2	8.3
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	288	16	34	138	65	21	14
		100.0	5.6	11.8	47.9	22.6	7.3	4.9
	宝来・ひびき野市街	88	2	7	41	26	9	3
		100.0	2.3	8.0	46.6	29.5	10.2	3.4
	十勝川温泉市街	11	0	0	5	4	1	1
	100.0	0.0	0.0	45.5	36.4	9.1	9.1	
区分が分からない	11	0	3	7	0	0	1	
	100.0	0.0	27.3	63.6	0.0	0.0	9.1	
無回答		31	0	3	14	6	1	7
		100.0	0.0	9.7	45.2	19.4	3.2	22.6

		合計	問1(1)①現在の満足度/33. コミュニティバスの利用のしやすさ					
			満足	やや満足	普通	やや不満	不満	無回答
全体		599	21	62	316	112	45	43
		100.0	3.5	10.4	52.8	18.7	7.5	7.2
性別	男性	232	9	19	127	45	18	14
		100.0	3.9	8.2	54.7	19.4	7.8	6.0
	女性	336	11	38	179	60	26	22
		100.0	3.3	11.3	53.3	17.9	7.7	6.5
無回答		31	1	5	10	7	1	7
		100.0	3.2	16.1	32.3	22.6	3.2	22.6
居住地	農村部	55	2	5	28	6	7	7
		100.0	3.6	9.1	50.9	10.9	12.7	12.7
	駒場地区	19	0	0	7	3	8	1
		100.0	0.0	0.0	36.8	15.8	42.1	5.3
	音更市街	96	4	12	53	15	5	7
		100.0	4.2	12.5	55.2	15.6	5.2	7.3
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	288	12	24	162	53	19	18
		100.0	4.2	8.3	56.3	18.4	6.6	6.3
	宝来・ひびき野市街	88	2	14	43	23	4	2
		100.0	2.3	15.9	48.9	26.1	4.5	2.3
	十勝川温泉市街	11	0	1	4	3	2	1
	100.0	0.0	9.1	36.4	27.3	18.2	9.1	
区分が分からない	11	0	2	7	1	0	1	
	100.0	0.0	18.2	63.6	9.1	0.0	9.1	
無回答		31	1	4	12	8	0	6
		100.0	3.2	12.9	38.7	25.8	0.0	19.4

		合計	問1(1)①現在の満足度/34. まちの景観					
			満足	やや満足	普通	やや不満	不満	無回答
全体		599	34	91	369	55	11	39
		100.0	5.7	15.2	61.6	9.2	1.8	6.5
性別	男性	232	12	35	148	21	5	11
		100.0	5.2	15.1	63.8	9.1	2.2	4.7
	女性	336	21	53	206	30	5	21
		100.0	6.3	15.8	61.3	8.9	1.5	6.3
無回答		31	1	3	15	4	1	7
		100.0	3.2	9.7	48.4	12.9	3.2	22.6
居住地	農村部	55	4	4	35	7	1	4
		100.0	7.3	7.3	63.6	12.7	1.8	7.3
	駒場地区	19	1	4	13	0	1	0
		100.0	5.3	21.1	68.4	0.0	5.3	0.0
	音更市街	96	7	12	62	7	1	7
		100.0	7.3	12.5	64.6	7.3	1.0	7.3
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	288	17	37	187	25	6	16
		100.0	5.9	12.8	64.9	8.7	2.1	5.6
	宝来・ひびき野市街	88	5	19	50	11	1	2
		100.0	5.7	21.6	56.8	12.5	1.1	2.3
十勝川温泉市街	11	0	4	4	1	0	2	
	100.0	0.0	36.4	36.4	9.1	0.0	18.2	
区分が分からない	11	0	6	4	0	0	1	
	100.0	0.0	54.5	36.4	0.0	0.0	9.1	
無回答		31	0	5	14	4	1	7
		100.0	0.0	16.1	45.2	12.9	3.2	22.6

		合計	問1(1)①現在の満足度/35. 日常の買い物環境					
			満足	やや満足	普通	やや不満	不満	無回答
全体		599	105	188	199	59	19	29
		100.0	17.5	31.4	33.2	9.8	3.2	4.8
性別	男性	232	42	66	84	20	10	10
		100.0	18.1	28.4	36.2	8.6	4.3	4.3
	女性	336	62	115	102	37	9	11
		100.0	18.5	34.2	30.4	11.0	2.7	3.3
無回答		31	1	7	13	2	0	8
		100.0	3.2	22.6	41.9	6.5	0.0	25.8
居住地	農村部	55	8	12	26	5	1	3
		100.0	14.5	21.8	47.3	9.1	1.8	5.5
	駒場地区	19	0	3	6	5	5	0
		100.0	0.0	15.8	31.6	26.3	26.3	0.0
	音更市街	96	5	19	38	23	6	5
		100.0	5.2	19.8	39.6	24.0	6.3	5.2
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	288	67	119	75	14	2	11
		100.0	23.3	41.3	26.0	4.9	0.7	3.8
	宝来・ひびき野市街	88	20	27	29	7	3	2
		100.0	22.7	30.7	33.0	8.0	3.4	2.3
十勝川温泉市街	11	2	0	5	2	1	1	
	100.0	18.2	0.0	45.5	18.2	9.1	9.1	
区分が分からない	11	1	3	6	0	0	1	
	100.0	9.1	27.3	54.5	0.0	0.0	9.1	
無回答		31	2	5	14	3	1	6
		100.0	6.5	16.1	45.2	9.7	3.2	19.4

		合計	問1(1)①現在の満足度/36. 中心市街地のにぎわいづくり					
			満足	やや満足	普通	やや不満	不満	無回答
全体		599	30	86	295	105	44	39
		100.0	5.0	14.4	49.2	17.5	7.3	6.5
性別	男性	232	14	30	106	47	24	11
		100.0	6.0	12.9	45.7	20.3	10.3	4.7
	女性	336	16	52	174	53	20	21
		100.0	4.8	15.5	51.8	15.8	6.0	6.3
無回答		31	0	4	15	5	0	7
		100.0	0.0	12.9	48.4	16.1	0.0	22.6
居住地	農村部	55	3	7	25	12	4	4
		100.0	5.5	12.7	45.5	21.8	7.3	7.3
	駒場地区	19	2	0	10	3	4	0
		100.0	10.5	0.0	52.6	15.8	21.1	0.0
	音更市街	96	2	10	33	28	16	7
		100.0	2.1	10.4	34.4	29.2	16.7	7.3
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	288	16	40	164	36	15	17
		100.0	5.6	13.9	56.9	12.5	5.2	5.9
	宝来・ひびき野市街	88	6	20	41	17	2	2
		100.0	6.8	22.7	46.6	19.3	2.3	2.3
十勝川温泉市街	11	1	2	4	1	1	2	
	100.0	9.1	18.2	36.4	9.1	9.1	18.2	
区分が分からない	11	0	2	6	2	0	1	
	100.0	0.0	18.2	54.5	18.2	0.0	9.1	
無回答		31	0	5	12	6	2	6
		100.0	0.0	16.1	38.7	19.4	6.5	19.4

		合計	問1(1)①現在の満足度／37. 農業の振興					
			満足	やや満足	普通	やや不満	不満	無回答
全体		599	49	122	349	28	9	42
		100.0	8.2	20.4	58.3	4.7	1.5	7.0
性別	男性	232	22	41	139	15	4	11
		100.0	9.5	17.7	59.9	6.5	1.7	4.7
	女性	336	24	77	194	12	5	24
		100.0	7.1	22.9	57.7	3.6	1.5	7.1
無回答		31	3	4	16	1	0	7
		100.0	9.7	12.9	51.6	3.2	0.0	22.6
居住地	農村部	55	6	12	32	3	1	1
		100.0	10.9	21.8	58.2	5.5	1.8	1.8
	駒場地区	19	2	2	11	2	1	1
		100.0	10.5	10.5	57.9	10.5	5.3	5.3
	音更市街	96	6	14	55	7	4	10
		100.0	6.3	14.6	57.3	7.3	4.2	10.4
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	288	24	61	176	7	3	17
		100.0	8.3	21.2	61.1	2.4	1.0	5.9
	宝来・ひびき野市街	88	9	22	47	7	0	3
		100.0	10.2	25.0	53.4	8.0	0.0	3.4
十勝川温泉市街	11	1	3	5	0	0	2	
	100.0	9.1	27.3	45.5	0.0	0.0	18.2	
区区分が分からない	11	0	3	7	0	0	1	
	100.0	0.0	27.3	63.6	0.0	0.0	9.1	
無回答		31	1	5	16	2	0	7
		100.0	3.2	16.1	51.6	6.5	0.0	22.6

		合計	問1(1)①現在の満足度／38. 地産地消・食育の取組					
			満足	やや満足	普通	やや不満	不満	無回答
全体		599	46	127	312	56	15	43
		100.0	7.7	21.2	52.1	9.3	2.5	7.2
性別	男性	232	20	38	130	26	7	11
		100.0	8.6	16.4	56.0	11.2	3.0	4.7
	女性	336	25	83	169	27	8	24
		100.0	7.4	24.7	50.3	8.0	2.4	7.1
無回答		31	1	6	13	3	0	8
		100.0	3.2	19.4	41.9	9.7	0.0	25.8
居住地	農村部	55	3	13	25	11	0	3
		100.0	5.5	23.6	45.5	20.0	0.0	5.5
	駒場地区	19	0	3	13	1	2	0
		100.0	0.0	15.8	68.4	5.3	10.5	0.0
	音更市街	96	4	12	58	9	5	8
		100.0	4.2	12.5	60.4	9.4	5.2	8.3
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	288	26	69	144	24	6	19
		100.0	9.0	24.0	50.0	8.3	2.1	6.6
	宝来・ひびき野市街	88	9	22	47	6	2	2
		100.0	10.2	25.0	53.4	6.8	2.3	2.3
十勝川温泉市街	11	2	1	5	0	0	3	
	100.0	18.2	9.1	45.5	0.0	0.0	27.3	
区区分が分からない	11	1	1	8	0	0	1	
	100.0	9.1	9.1	72.7	0.0	0.0	9.1	
無回答		31	1	6	12	5	0	7
		100.0	3.2	19.4	38.7	16.1	0.0	22.6

		合計	問1(1)①現在の満足度／39. 企業誘致や企業活動の支援					
			満足	やや満足	普通	やや不満	不満	無回答
全体		599	15	66	387	65	19	47
		100.0	2.5	11.0	64.6	10.9	3.2	7.8
性別	男性	232	5	25	151	32	7	12
		100.0	2.2	10.8	65.1	13.8	3.0	5.2
	女性	336	10	36	220	31	12	27
		100.0	3.0	10.7	65.5	9.2	3.6	8.0
無回答		31	0	5	16	2	0	8
		100.0	0.0	16.1	51.6	6.5	0.0	25.8
居住地	農村部	55	3	9	27	7	4	5
		100.0	5.5	16.4	49.1	12.7	7.3	9.1
	駒場地区	19	0	1	15	1	1	1
		100.0	0.0	5.3	78.9	5.3	5.3	5.3
	音更市街	96	4	9	65	4	4	10
		100.0	4.2	9.4	67.7	4.2	4.2	10.4
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	288	3	30	190	39	8	18
		100.0	1.0	10.4	66.0	13.5	2.8	6.3
	宝来・ひびき野市街	88	5	11	56	12	1	3
		100.0	5.7	12.5	63.6	13.6	1.1	3.4
十勝川温泉市街	11	0	2	7	0	0	2	
	100.0	0.0	18.2	63.6	0.0	0.0	18.2	
区区分が分からない	11	0	0	10	0	0	1	
	100.0	0.0	0.0	90.9	0.0	0.0	9.1	
無回答		31	0	4	17	2	1	7
		100.0	0.0	12.9	54.8	6.5	3.2	22.6

		合計	問1(1)①現在の満足度/40. 観光地としての魅力づくり					
			満足	やや満足	普通	やや不満	不満	無回答
全体		599	14	64	301	133	52	35
		100.0	2.3	10.7	50.3	22.2	8.7	5.8
性別	男性	232	4	22	116	58	23	9
		100.0	1.7	9.5	50.0	25.0	9.9	3.9
	女性	336	9	40	175	67	27	18
		100.0	2.7	11.9	52.1	19.9	8.0	5.4
	無回答	31	1	2	10	8	2	8
		100.0	3.2	6.5	32.3	25.8	6.5	25.8
居住地	農村部	55	3	5	25	13	6	3
		100.0	5.5	9.1	45.5	23.6	10.9	5.5
	駒場地区	19	0	1	11	5	2	0
		100.0	0.0	5.3	57.9	26.3	10.5	0.0
	音更市街	96	4	6	57	14	8	7
		100.0	4.2	6.3	59.4	14.6	8.3	7.3
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	288	2	33	143	71	25	14
		100.0	0.7	11.5	49.7	24.7	8.7	4.9
	宝来・ひびき野市街	88	5	13	42	20	6	2
		100.0	5.7	14.8	47.7	22.7	6.8	2.3
十勝川温泉市街	11	0	1	4	3	2	1	
	100.0	0.0	9.1	36.4	27.3	18.2	9.1	
区区分が分からない	11	0	1	7	2	0	1	
	100.0	0.0	9.1	63.6	18.2	0.0	9.1	
	無回答	31	0	4	12	5	3	7
		100.0	0.0	12.9	38.7	16.1	9.7	22.6

		合計	問1(1)①現在の満足度/41. 働く場の確保					
			満足	やや満足	普通	やや不満	不満	無回答
全体		599	11	50	323	116	51	48
		100.0	1.8	8.3	53.9	19.4	8.5	8.0
性別	男性	232	7	19	134	39	18	15
		100.0	3.0	8.2	57.8	16.8	7.8	6.5
	女性	336	3	29	177	71	32	24
		100.0	0.9	8.6	52.7	21.1	9.5	7.1
	無回答	31	1	2	12	6	1	9
		100.0	3.2	6.5	38.7	19.4	3.2	29.0
居住地	農村部	55	2	4	30	9	4	6
		100.0	3.6	7.3	54.5	16.4	7.3	10.9
	駒場地区	19	0	1	11	3	4	0
		100.0	0.0	5.3	57.9	15.8	21.1	0.0
	音更市街	96	2	8	48	19	11	8
		100.0	2.1	8.3	50.0	19.8	11.5	8.3
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	288	4	19	160	62	25	18
		100.0	1.4	6.6	55.6	21.5	8.7	6.3
	宝来・ひびき野市街	88	3	14	45	16	4	6
		100.0	3.4	15.9	51.1	18.2	4.5	6.8
十勝川温泉市街	11	0	1	7	1	0	2	
	100.0	0.0	9.1	63.6	9.1	0.0	18.2	
区区分が分からない	11	0	2	8	0	0	1	
	100.0	0.0	18.2	72.7	0.0	0.0	9.1	
	無回答	31	0	1	14	6	3	7
		100.0	0.0	3.2	45.2	19.4	9.7	22.6

		合計	問1(1)①現在の満足度/42. 広報紙やホームページなどの情報提供					
			満足	やや満足	普通	やや不満	不満	無回答
全体		599	53	106	348	39	10	43
		100.0	8.8	17.7	58.1	6.5	1.7	7.2
性別	男性	232	18	36	148	14	5	11
		100.0	7.8	15.5	63.8	6.0	2.2	4.7
	女性	336	31	67	186	24	5	23
		100.0	9.2	19.9	55.4	7.1	1.5	6.8
	無回答	31	4	3	14	1	0	9
		100.0	12.9	9.7	45.2	3.2	0.0	29.0
居住地	農村部	55	7	11	29	2	2	4
		100.0	12.7	20.0	52.7	3.6	3.6	7.3
	駒場地区	19	2	1	13	2	1	0
		100.0	10.5	5.3	68.4	10.5	5.3	0.0
	音更市街	96	11	12	57	5	2	9
		100.0	11.5	12.5	59.4	5.2	2.1	9.4
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	288	22	51	173	20	5	17
		100.0	7.6	17.7	60.1	6.9	1.7	5.9
	宝来・ひびき野市街	88	6	21	52	6	0	3
		100.0	6.8	23.9	59.1	6.8	0.0	3.4
十勝川温泉市街	11	1	3	4	1	0	2	
	100.0	9.1	27.3	36.4	9.1	0.0	18.2	
区区分が分からない	11	0	3	6	1	0	1	
	100.0	0.0	27.3	54.5	9.1	0.0	9.1	
	無回答	31	4	4	14	2	0	7
		100.0	12.9	12.9	45.2	6.5	0.0	22.6

		合計	問1(1)①現在の満足度/43. 町民と行政の協働によるまちづくり体制					無回答
			満足	やや満足	普通	やや不満	不満	
全体		599	27	65	400	48	14	45
		100.0	4.5	10.9	66.8	8.0	2.3	7.5
性別	男性	232	11	19	159	24	8	11
		100.0	4.7	8.2	68.5	10.3	3.4	4.7
	女性	336	13	43	225	23	6	26
		100.0	3.9	12.8	67.0	6.8	1.8	7.7
	無回答	31	3	3	16	1	0	8
		100.0	9.7	9.7	51.6	3.2	0.0	25.8
居住地	農村部	55	4	7	35	3	2	4
		100.0	7.3	12.7	63.6	5.5	3.6	7.3
	駒場地区	19	1	0	14	3	1	0
		100.0	5.3	0.0	73.7	15.8	5.3	0.0
	音更市街	96	6	12	58	7	2	11
		100.0	6.3	12.5	60.4	7.3	2.1	11.5
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	288	11	25	198	30	7	17
		100.0	3.8	8.7	68.8	10.4	2.4	5.9
	宝来・ひびき野市街	88	2	15	63	3	2	3
		100.0	2.3	17.0	71.6	3.4	2.3	3.4
十勝川温泉市街	11	1	2	5	1	0	2	
	100.0	9.1	18.2	45.5	9.1	0.0	18.2	
区分が分からない	11	0	1	9	0	0	1	
	100.0	0.0	9.1	81.8	0.0	0.0	9.1	
	無回答	31	2	3	18	1	0	7
		100.0	6.5	9.7	58.1	3.2	0.0	22.6

		合計	問1(1)①現在の満足度/44. 窓口での対応や窓口サービスの提供					無回答
			満足	やや満足	普通	やや不満	不満	
全体		599	59	115	342	32	12	39
		100.0	9.8	19.2	57.1	5.3	2.0	6.5
性別	男性	232	20	48	133	12	8	11
		100.0	8.6	20.7	57.3	5.2	3.4	4.7
	女性	336	35	62	196	19	4	20
		100.0	10.4	18.5	58.3	5.7	1.2	6.0
	無回答	31	4	5	13	1	0	8
		100.0	12.9	16.1	41.9	3.2	0.0	25.8
居住地	農村部	55	6	11	32	1	1	4
		100.0	10.9	20.0	58.2	1.8	1.8	7.3
	駒場地区	19	1	4	12	1	1	0
		100.0	5.3	21.1	63.2	5.3	5.3	0.0
	音更市街	96	9	17	55	3	5	7
		100.0	9.4	17.7	57.3	3.1	5.2	7.3
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	288	29	56	165	18	5	15
		100.0	10.1	19.4	57.3	6.3	1.7	5.2
	宝来・ひびき野市街	88	9	17	53	6	0	3
		100.0	10.2	19.3	60.2	6.8	0.0	3.4
十勝川温泉市街	11	1	3	5	0	0	2	
	100.0	9.1	27.3	45.5	0.0	0.0	18.2	
区分が分からない	11	0	2	8	0	0	1	
	100.0	0.0	18.2	72.7	0.0	0.0	9.1	
	無回答	31	4	5	12	3	0	7
		100.0	12.9	16.1	38.7	9.7	0.0	22.6

②今後の重要度

「重要である」が最も多かったのは、「13. 自然災害などに対する防災体制」の45.7%、次いで「1. 子育ての環境や支援」が42.9%となっている。

「やや重要である」が最も多かったのは、「4. 高齢者の自立支援」の36.2%、次いで「2. 健康づくりや病気の予防」が35.2%となっている。

「普通」が最も多かったのは、「20. 芸術文化活動の促進」の58.1%、次いで「22. 文化財や史跡の伝承保存」が57.9%となっている。

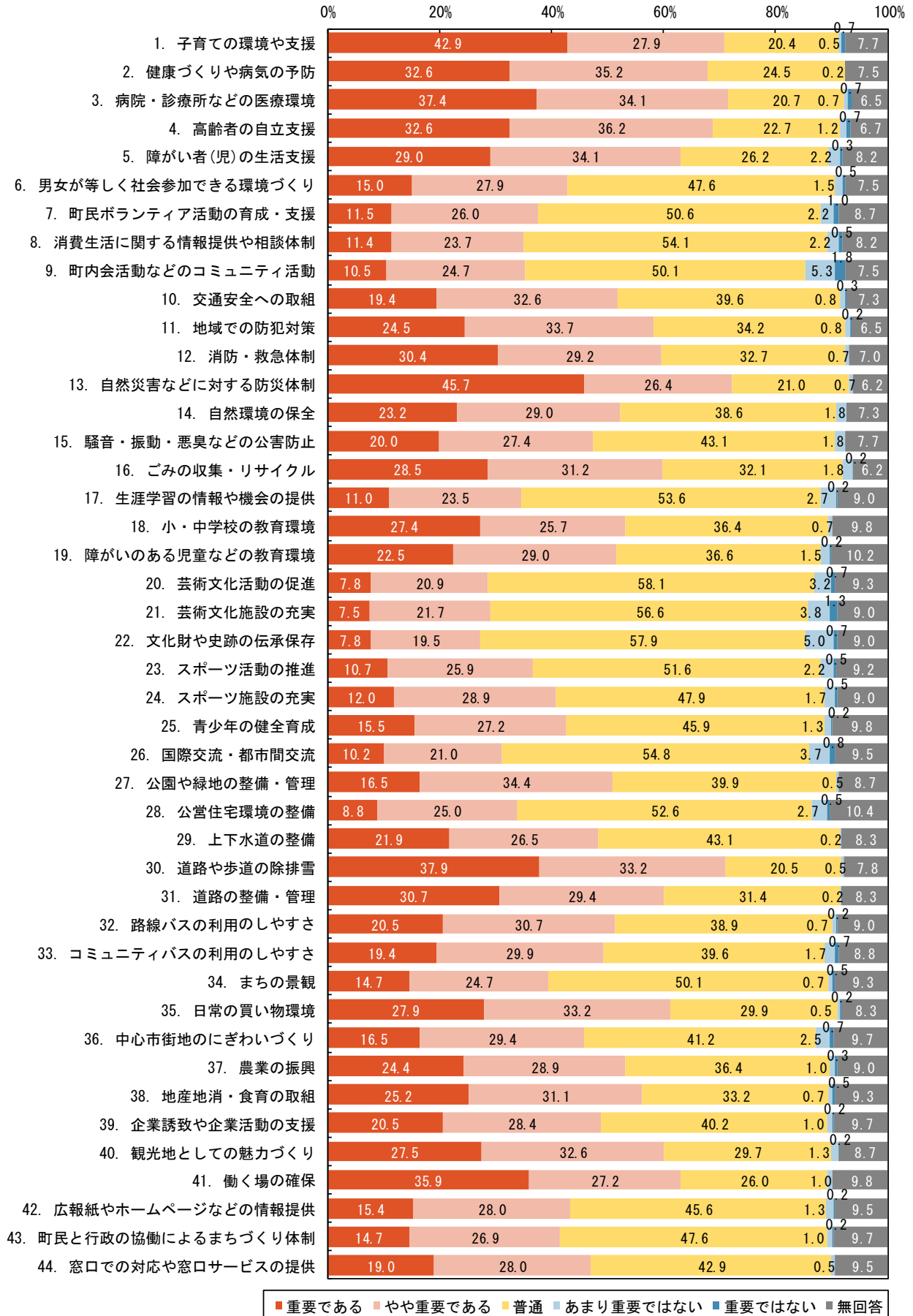
「あまり重要ではない」が最も多かったのは、「9. 町内会活動などのコミュニティ活動」の5.3%、次いで「22. 文化財や史跡の伝承保存」が5.0%となっている。

「重要ではない」が最も多かったのは、「9. 町内会活動などのコミュニティ活動」の1.8%、次いで「7. 町民ボランティア活動の育成・支援」が1.0%となっている。

重要度（「重要である」＋「やや重要である」）が最も高かったのは、「13. 自然災害などに対する防災体制」の72.1%、次いで「3. 病院・診療所などの医療環境」が71.5%となっている。

重要度が最も低かった（「重要ではない」＋「あまり重要ではない」）のは、「9. 町内会活動などのコミュニティ活動」の7.1%、次いで「22. 文化財や史跡の伝承保存」が5.7%となっている。

図表2 ②今後の重要度 (SA, N=599)



		合計	問1(1)②今後の重要度/1. 子育ての環境や支援					
			重要である	やや重要である	普通	あまり重要ではない	重要ではない	無回答
全体		599 100.0	257 42.9	167 27.9	122 20.4	3 0.5	4 0.7	46 7.7
性別	男性	232 100.0	105 45.3	74 31.9	42 18.1	0 0.0	1 0.4	10 4.3
	女性	336 100.0	143 42.6	87 25.9	70 20.8	3 0.9	3 0.9	30 8.9
	無回答	31 100.0	9 29.0	6 19.4	10 32.3	0 0.0	0 0.0	6 19.4
	居住地	農村部	55 100.0	21 38.2	10 18.2	16 29.1	1 1.8	0 0.0
	駒場地区	19 100.0	9 47.4	2 10.5	7 36.8	0 0.0	1 5.3	0 0.0
	音更市街	96 100.0	47 49.0	26 27.1	15 15.6	1 1.0	0 0.0	7 7.3
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	288 100.0	117 40.6	95 33.0	55 19.1	1 0.3	1 0.3	19 6.6
	宝来・ひびき野市街	88 100.0	46 52.3	19 21.6	16 18.2	0 0.0	2 2.3	5 5.7
	十勝川温泉市街	11 100.0	3 27.3	5 45.5	2 18.2	0 0.0	0 0.0	1 9.1
	区分が分からない	11 100.0	4 36.4	4 36.4	2 18.2	0 0.0	0 0.0	1 9.1
	無回答	31 100.0	10 32.3	6 19.4	9 29.0	0 0.0	0 0.0	6 19.4

		合計	問1(1)②今後の重要度/2. 健康づくりや病気の予防					
			重要である	やや重要である	普通	あまり重要ではない	重要ではない	無回答
全体		599 100.0	195 32.6	211 35.2	147 24.5	0 0.0	1 0.2	45 7.5
性別	男性	232 100.0	81 34.9	80 34.5	62 26.7	0 0.0	0 0.0	9 3.9
	女性	336 100.0	105 31.3	125 37.2	76 22.6	0 0.0	1 0.3	29 8.6
	無回答	31 100.0	9 29.0	6 19.4	9 29.0	0 0.0	0 0.0	7 22.6
	居住地	農村部	55 100.0	14 25.5	16 29.1	17 30.9	0 0.0	0 0.0
	駒場地区	19 100.0	6 31.6	4 21.1	8 42.1	0 0.0	1 5.3	0 0.0
	音更市街	96 100.0	34 35.4	33 34.4	21 21.9	0 0.0	0 0.0	8 8.3
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	288 100.0	99 34.4	110 38.2	59 20.5	0 0.0	0 0.0	20 6.9
	宝来・ひびき野市街	88 100.0	33 37.5	28 31.8	24 27.3	0 0.0	0 0.0	3 3.4
	十勝川温泉市街	11 100.0	2 18.2	4 36.4	4 36.4	0 0.0	0 0.0	1 9.1
	区分が分からない	11 100.0	2 18.2	4 36.4	4 36.4	0 0.0	0 0.0	1 9.1
	無回答	31 100.0	5 16.1	12 38.7	10 32.3	0 0.0	0 0.0	4 12.9

		合計	問1(1)②今後の重要度/3. 病院・診療所などの医療環境					
			重要である	やや重要である	普通	あまり重要ではない	重要ではない	無回答
全体		599 100.0	224 37.4	204 34.1	124 20.7	4 0.7	4 0.7	39 6.5
性別	男性	232 100.0	84 36.2	85 36.6	52 22.4	2 0.9	1 0.4	8 3.4
	女性	336 100.0	131 39.0	110 32.7	67 19.9	2 0.6	3 0.9	23 6.8
	無回答	31 100.0	9 29.0	9 29.0	5 16.1	0 0.0	0 0.0	8 25.8
	居住地	農村部	55 100.0	18 32.7	15 27.3	15 27.3	0 0.0	1 1.8
	駒場地区	19 100.0	9 47.4	5 26.3	4 21.1	0 0.0	1 5.3	0 0.0
	音更市街	96 100.0	32 33.3	41 42.7	16 16.7	0 0.0	0 0.0	7 7.3
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	288 100.0	116 40.3	94 32.6	57 19.8	3 1.0	2 0.7	16 5.6
	宝来・ひびき野市街	88 100.0	38 43.2	28 31.8	17 19.3	1 1.1	0 0.0	4 4.5
	十勝川温泉市街	11 100.0	2 18.2	6 54.5	3 27.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	区分が分からない	11 100.0	3 27.3	4 36.4	3 27.3	0 0.0	0 0.0	1 9.1
	無回答	31 100.0	6 19.4	11 35.5	9 29.0	0 0.0	0 0.0	5 16.1

		合計	問1(1)②今後の重要度/4. 高齢者の自立支援					
			重要である	やや重要である	普通	あまり重要ではない	重要ではない	無回答
全体		599 100.0	195 32.6	217 36.2	136 22.7	7 1.2	4 0.7	40 6.7
性別	男性	232 100.0	65 28.0	90 38.8	59 25.4	5 2.2	2 0.9	11 4.7
	女性	336 100.0	120 35.7	118 35.1	71 21.1	2 0.6	2 0.6	23 6.8
	無回答	31 100.0	10 32.3	9 29.0	6 19.4	0 0.0	0 0.0	6 19.4
	居住地	農村部	55 100.0	11 20.0	23 41.8	14 25.5	0 0.0	0 0.0
	駒場地区	19 100.0	4 21.1	9 47.4	4 21.1	0 0.0	2 10.5	0 0.0
	音更市街	96 100.0	36 37.5	34 35.4	21 21.9	0 0.0	0 0.0	5 5.2
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	288 100.0	99 34.4	99 34.4	65 22.6	4 1.4	2 0.7	19 6.6
	宝来・ひびき野市街	88 100.0	31 35.2	33 37.5	20 22.7	2 2.3	0 0.0	2 2.3
	十勝川温泉市街	11 100.0	2 18.2	5 45.5	3 27.3	0 0.0	0 0.0	1 9.1
	区分が分からない	11 100.0	2 18.2	6 54.5	2 18.2	0 0.0	0 0.0	1 9.1
	無回答	31 100.0	10 32.3	8 25.8	7 22.6	1 3.2	0 0.0	5 16.1

		合計	問1(1)②今後の重要度/5. 障がい者(児)の生活支援					
			重要である	やや重要である	普通	あまり重要ではない	重要ではない	無回答
全体		599 100.0	174 29.0	204 34.1	157 26.2	13 2.2	2 0.3	49 8.2
性別	男性	232 100.0	62 26.7	82 35.3	70 30.2	5 2.2	0 0.0	13 5.6
	女性	336 100.0	105 31.3	115 34.2	81 24.1	6 1.8	2 0.6	27 8.0
	無回答	31 100.0	7 22.6	7 22.6	6 19.4	2 6.5	0 0.0	9 29.0
	居住地	農村部	55 100.0	15 27.3	16 29.1	15 27.3	1 1.8	0 0.0
	駒場地区	19 100.0	3 15.8	9 47.4	6 31.6	1 5.3	0 0.0	0 0.0
	音更市街	96 100.0	28 29.2	35 36.5	24 25.0	1 1.0	0 0.0	8 8.3
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	288 100.0	90 31.3	101 35.1	71 24.7	4 1.4	1 0.3	21 7.3
	宝来・ひびき野市街	88 100.0	29 33.0	26 29.5	25 28.4	3 3.4	1 1.1	4 4.5
	十勝川温泉市街	11 100.0	2 18.2	2 18.2	6 54.5	0 0.0	0 0.0	1 9.1
	区分が分からない	11 100.0	2 18.2	6 54.5	2 18.2	0 0.0	0 0.0	1 9.1
	無回答	31 100.0	5 16.1	9 29.0	8 25.8	3 9.7	0 0.0	6 19.4

		合計	問1(1)②今後の重要度/6. 男女が等しく社会参加できる環境づくり					
			重要である	やや重要である	普通	あまり重要ではない	重要ではない	無回答
全体		599 100.0	90 15.0	167 27.9	285 47.6	9 1.5	3 0.5	45 7.5
性別	男性	232 100.0	36 15.5	72 31.0	102 44.0	6 2.6	3 1.3	13 5.6
	女性	336 100.0	47 14.0	90 26.8	171 50.9	3 0.9	0 0.0	25 7.4
	無回答	31 100.0	7 22.6	5 16.1	12 38.7	0 0.0	0 0.0	7 22.6
	居住地	農村部	55 100.0	8 14.5	16 29.1	24 43.6	0 0.0	0 0.0
	駒場地区	19 100.0	5 26.3	5 26.3	9 47.4	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	音更市街	96 100.0	16 16.7	30 31.3	44 45.8	0 0.0	1 1.0	5 5.2
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	288 100.0	42 14.6	83 28.8	133 46.2	7 2.4	1 0.3	22 7.6
	宝来・ひびき野市街	88 100.0	13 14.8	23 26.1	46 52.3	2 2.3	1 1.1	3 3.4
	十勝川温泉市街	11 100.0	1 9.1	3 27.3	5 45.5	0 0.0	0 0.0	2 18.2
	区分が分からない	11 100.0	1 9.1	1 9.1	8 72.7	0 0.0	0 0.0	1 9.1
	無回答	31 100.0	4 12.9	6 19.4	16 51.6	0 0.0	0 0.0	5 16.1

		合計	問1(1)②今後の重要度/7. 町民ボランティア活動の育成・支援					無回答
			重要である	やや重要である	普通	あまり重要ではない	重要ではない	
全体		599 100.0	69 11.5	156 26.0	303 50.6	13 2.2	6 1.0	52 8.7
性別	男性	232 100.0	30 12.9	70 30.2	108 46.6	8 3.4	4 1.7	12 5.2
	女性	336 100.0	34 10.1	85 25.3	180 53.6	4 1.2	2 0.6	31 9.2
	無回答	31 100.0	5 16.1	1 3.2	15 48.4	1 3.2	0 0.0	9 29.0
居住地	農村部	55 100.0	4 7.3	16 29.1	28 50.9	0 0.0	0 0.0	7 12.7
	駒場地区	19 100.0	1 5.3	5 26.3	12 63.2	0 0.0	1 5.3	0 0.0
	音更市街	96 100.0	15 15.6	22 22.9	51 53.1	2 2.1	0 0.0	6 6.3
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	288 100.0	32 11.1	83 28.8	137 47.6	7 2.4	3 1.0	26 9.0
	宝来・ひびき野市街	88 100.0	11 12.5	21 23.9	48 54.5	3 3.4	2 2.3	3 3.4
	十勝川温泉市街	11 100.0	1 9.1	3 27.3	4 36.4	1 9.1	0 0.0	2 18.2
	区分が分からない	11 100.0	0 0.0	3 27.3	7 63.6	0 0.0	0 0.0	1 9.1
	無回答	31 100.0	5 16.1	3 9.7	16 51.6	0 0.0	0 0.0	7 22.6

		合計	問1(1)②今後の重要度/8. 消費生活に関する情報提供や相談体制					無回答
			重要である	やや重要である	普通	あまり重要ではない	重要ではない	
全体		599 100.0	68 11.4	142 23.7	324 54.1	13 2.2	3 0.5	49 8.2
性別	男性	232 100.0	24 10.3	54 23.3	133 57.3	5 2.2	3 1.3	13 5.6
	女性	336 100.0	38 11.3	85 25.3	178 53.0	7 2.1	0 0.0	28 8.3
	無回答	31 100.0	6 19.4	3 9.7	13 41.9	1 3.2	0 0.0	8 25.8
居住地	農村部	55 100.0	5 9.1	11 20.0	31 56.4	0 0.0	0 0.0	8 14.5
	駒場地区	19 100.0	2 10.5	6 31.6	10 52.6	1 5.3	0 0.0	0 0.0
	音更市街	96 100.0	13 13.5	21 21.9	55 57.3	0 0.0	0 0.0	7 7.3
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	288 100.0	32 11.1	72 25.0	150 52.1	9 3.1	2 0.7	23 8.0
	宝来・ひびき野市街	88 100.0	10 11.4	19 21.6	52 59.1	2 2.3	1 1.1	4 4.5
	十勝川温泉市街	11 100.0	0 0.0	4 36.4	6 54.5	0 0.0	0 0.0	1 9.1
	区分が分からない	11 100.0	0 0.0	4 36.4	6 54.5	0 0.0	0 0.0	1 9.1
	無回答	31 100.0	6 19.4	5 16.1	14 45.2	1 3.2	0 0.0	5 16.1

		合計	問1(1)②今後の重要度/9. 町内会活動などのコミュニティ活動					無回答
			重要である	やや重要である	普通	あまり重要ではない	重要ではない	
全体		599 100.0	63 10.5	148 24.7	300 50.1	32 5.3	11 1.8	45 7.5
性別	男性	232 100.0	26 11.2	61 26.3	114 49.1	14 6.0	6 2.6	11 4.7
	女性	336 100.0	33 9.8	86 25.6	173 51.5	15 4.5	4 1.2	25 7.4
	無回答	31 100.0	4 12.9	1 3.2	13 41.9	3 9.7	1 3.2	9 29.0
居住地	農村部	55 100.0	3 5.5	11 20.0	31 56.4	2 3.6	0 0.0	8 14.5
	駒場地区	19 100.0	2 10.5	6 31.6	11 57.9	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	音更市街	96 100.0	9 9.4	25 26.0	52 54.2	3 3.1	1 1.0	6 6.3
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	288 100.0	34 11.8	67 23.3	141 49.0	19 6.6	7 2.4	20 6.9
	宝来・ひびき野市街	88 100.0	11 12.5	27 30.7	41 46.6	4 4.5	2 2.3	3 3.4
	十勝川温泉市街	11 100.0	1 9.1	2 18.2	5 45.5	1 9.1	0 0.0	2 18.2
	区分が分からない	11 100.0	0 0.0	2 18.2	7 63.6	1 9.1	0 0.0	1 9.1
	無回答	31 100.0	3 9.7	8 25.8	12 38.7	2 6.5	1 3.2	5 16.1

		合計	問1(1)②今後の重要度／10. 交通安全への取組					
			重要である	やや重要である	普通	あまり重要ではない	重要ではない	無回答
全体		599 100.0	116 19.4	195 32.6	237 39.6	5 0.8	2 0.3	44 7.3
性別	男性	232 100.0	51 22.0	72 31.0	97 41.8	3 1.3	2 0.9	7 3.0
	女性	336 100.0	61 18.2	115 34.2	130 38.7	1 0.3	0 0.0	29 8.6
	無回答	31 100.0	4 12.9	8 25.8	10 32.3	1 3.2	0 0.0	8 25.8
居住地	農村部	55 100.0	10 18.2	14 25.5	22 40.0	2 3.6	0 0.0	7 12.7
	駒場地区	19 100.0	3 15.8	8 42.1	8 42.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	音更市街	96 100.0	11 11.5	33 34.4	47 49.0	0 0.0	0 0.0	5 5.2
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	288 100.0	66 22.9	99 34.4	103 35.8	2 0.7	0 0.0	18 6.3
	宝来・ひびき野市街	88 100.0	21 23.9	22 25.0	38 43.2	0 0.0	2 2.3	5 5.7
	十勝川温泉市街	11 100.0	2 18.2	3 27.3	4 36.4	0 0.0	0 0.0	2 18.2
	区分が分からない	11 100.0	1 9.1	5 45.5	4 36.4	0 0.0	0 0.0	1 9.1
	無回答	31 100.0	2 6.5	11 35.5	11 35.5	1 3.2	0 0.0	6 19.4

		合計	問1(1)②今後の重要度／11. 地域での防犯対策					
			重要である	やや重要である	普通	あまり重要ではない	重要ではない	無回答
全体		599 100.0	147 24.5	202 33.7	205 34.2	5 0.8	1 0.2	39 6.5
性別	男性	232 100.0	56 24.1	73 31.5	91 39.2	1 0.4	1 0.4	10 4.3
	女性	336 100.0	84 25.0	122 36.3	106 31.5	3 0.9	0 0.0	21 6.3
	無回答	31 100.0	7 22.6	7 22.6	8 25.8	1 3.2	0 0.0	8 25.8
居住地	農村部	55 100.0	10 18.2	15 27.3	22 40.0	1 1.8	0 0.0	7 12.7
	駒場地区	19 100.0	5 26.3	5 26.3	9 47.4	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	音更市街	96 100.0	21 21.9	29 30.2	41 42.7	0 0.0	0 0.0	5 5.2
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	288 100.0	78 27.1	104 36.1	88 30.6	2 0.7	0 0.0	16 5.6
	宝来・ひびき野市街	88 100.0	23 26.1	34 38.6	26 29.5	1 1.1	1 1.1	3 3.4
	十勝川温泉市街	11 100.0	3 27.3	1 9.1	5 45.5	0 0.0	0 0.0	2 18.2
	区分が分からない	11 100.0	1 9.1	5 45.5	4 36.4	0 0.0	0 0.0	1 9.1
	無回答	31 100.0	6 19.4	9 29.0	10 32.3	1 3.2	0 0.0	5 16.1

		合計	問1(1)②今後の重要度／12. 消防・救急体制					
			重要である	やや重要である	普通	あまり重要ではない	重要ではない	無回答
全体		599 100.0	182 30.4	175 29.2	196 32.7	4 0.7	0 0.0	42 7.0
性別	男性	232 100.0	76 32.8	69 29.7	77 33.2	1 0.4	0 0.0	9 3.9
	女性	336 100.0	99 29.5	99 29.5	110 32.7	2 0.6	0 0.0	26 7.7
	無回答	31 100.0	7 22.6	7 22.6	9 29.0	1 3.2	0 0.0	7 22.6
居住地	農村部	55 100.0	17 30.9	12 21.8	20 36.4	0 0.0	0 0.0	6 10.9
	駒場地区	19 100.0	6 31.6	7 36.8	6 31.6	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	音更市街	96 100.0	27 28.1	24 25.0	38 39.6	0 0.0	0 0.0	7 7.3
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	288 100.0	91 31.6	91 31.6	85 29.5	2 0.7	0 0.0	19 6.6
	宝来・ひびき野市街	88 100.0	30 34.1	26 29.5	28 31.8	1 1.1	0 0.0	3 3.4
	十勝川温泉市街	11 100.0	3 27.3	4 36.4	3 27.3	0 0.0	0 0.0	1 9.1
	区分が分からない	11 100.0	1 9.1	5 45.5	4 36.4	0 0.0	0 0.0	1 9.1
	無回答	31 100.0	7 22.6	6 19.4	12 38.7	1 3.2	0 0.0	5 16.1

		合計	問1(1)②今後の重要度/13. 自然災害などに対する防災体制					無回答
			重要である	やや重要である	普通	あまり重要ではない	重要ではない	
全体		599 100.0	274 45.7	158 26.4	126 21.0	4 0.7	0 0.0	37 6.2
性別	男性	232 100.0	112 48.3	63 27.2	49 21.1	2 0.9	0 0.0	6 2.6
	女性	336 100.0	152 45.2	87 25.9	73 21.7	1 0.3	0 0.0	23 6.8
	無回答	31 100.0	10 32.3	8 25.8	4 12.9	1 3.2	0 0.0	8 25.8
居住地	農村部	55 100.0	18 32.7	15 27.3	17 30.9	0 0.0	0 0.0	5 9.1
	駒場地区	19 100.0	7 36.8	7 36.8	5 26.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	音更市街	96 100.0	35 36.5	34 35.4	20 20.8	1 1.0	0 0.0	6 6.3
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	288 100.0	137 47.6	74 25.7	61 21.2	2 0.7	0 0.0	14 4.9
	宝来・ひびき野市街	88 100.0	55 62.5	18 20.5	10 11.4	1 1.1	0 0.0	4 4.5
	十勝川温泉市街	11 100.0	5 45.5	2 18.2	3 27.3	0 0.0	0 0.0	1 9.1
	区分が分からない	11 100.0	7 63.6	0 0.0	3 27.3	0 0.0	0 0.0	1 9.1
	無回答	31 100.0	10 32.3	8 25.8	7 22.6	0 0.0	0 0.0	6 19.4

		合計	問1(1)②今後の重要度/14. 自然環境の保全					無回答
			重要である	やや重要である	普通	あまり重要ではない	重要ではない	
全体		599 100.0	139 23.2	174 29.0	231 38.6	11 1.8	0 0.0	44 7.3
性別	男性	232 100.0	50 21.6	77 33.2	88 37.9	6 2.6	0 0.0	11 4.7
	女性	336 100.0	82 24.4	89 26.5	134 39.9	5 1.5	0 0.0	26 7.7
	無回答	31 100.0	7 22.6	8 25.8	9 29.0	0 0.0	0 0.0	7 22.6
居住地	農村部	55 100.0	12 21.8	14 25.5	23 41.8	0 0.0	0 0.0	6 10.9
	駒場地区	19 100.0	4 21.1	6 31.6	9 47.4	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	音更市街	96 100.0	22 22.9	22 22.9	45 46.9	0 0.0	0 0.0	7 7.3
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	288 100.0	67 23.3	91 31.6	101 35.1	8 2.8	0 0.0	21 7.3
	宝来・ひびき野市街	88 100.0	24 27.3	25 28.4	34 38.6	2 2.3	0 0.0	3 3.4
	十勝川温泉市街	11 100.0	1 9.1	4 36.4	4 36.4	1 9.1	0 0.0	1 9.1
	区分が分からない	11 100.0	2 18.2	1 9.1	7 63.6	0 0.0	0 0.0	1 9.1
	無回答	31 100.0	7 22.6	11 35.5	8 25.8	0 0.0	0 0.0	5 16.1

		合計	問1(1)②今後の重要度/15. 騒音・振動・悪臭などの公害防止					無回答
			重要である	やや重要である	普通	あまり重要ではない	重要ではない	
全体		599 100.0	120 20.0	164 27.4	258 43.1	11 1.8	0 0.0	46 7.7
性別	男性	232 100.0	41 17.7	64 27.6	109 47.0	6 2.6	0 0.0	12 5.2
	女性	336 100.0	72 21.4	94 28.0	139 41.4	5 1.5	0 0.0	26 7.7
	無回答	31 100.0	7 22.6	6 19.4	10 32.3	0 0.0	0 0.0	8 25.8
居住地	農村部	55 100.0	7 12.7	16 29.1	26 47.3	0 0.0	0 0.0	6 10.9
	駒場地区	19 100.0	5 26.3	2 10.5	12 63.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	音更市街	96 100.0	19 19.8	20 20.8	49 51.0	0 0.0	0 0.0	8 8.3
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	288 100.0	62 21.5	84 29.2	117 40.6	6 2.1	0 0.0	19 6.6
	宝来・ひびき野市街	88 100.0	15 17.0	29 33.0	36 40.9	4 4.5	0 0.0	4 4.5
	十勝川温泉市街	11 100.0	2 18.2	2 18.2	5 45.5	0 0.0	0 0.0	2 18.2
	区分が分からない	11 100.0	4 36.4	2 18.2	3 27.3	1 9.1	0 0.0	1 9.1
	無回答	31 100.0	6 19.4	9 29.0	10 32.3	0 0.0	0 0.0	6 19.4

		合計	問1(1)②今後の重要度/16. ごみの収集・リサイクル					無回答
			重要である	やや重要である	普通	あまり重要ではない	重要ではない	
全体		599 100.0	171 28.5	187 31.2	192 32.1	11 1.8	1 0.2	37 6.2
性別	男性	232 100.0	62 26.7	76 32.8	77 33.2	6 2.6	0 0.0	11 4.7
	女性	336 100.0	101 30.1	102 30.4	107 31.8	4 1.2	1 0.3	21 6.3
	無回答	31 100.0	8 25.8	9 29.0	8 25.8	1 3.2	0 0.0	5 16.1
居住地	農村部	55 100.0	14 25.5	18 32.7	18 32.7	0 0.0	0 0.0	5 9.1
	駒場地区	19 100.0	4 21.1	7 36.8	7 36.8	0 0.0	1 5.3	0 0.0
	音更市街	96 100.0	24 25.0	27 28.1	39 40.6	0 0.0	0 0.0	6 6.3
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	288 100.0	96 33.3	87 30.2	84 29.2	5 1.7	0 0.0	16 5.6
	宝来・ひびき野市街	88 100.0	23 26.1	36 40.9	22 25.0	4 4.5	0 0.0	3 3.4
	十勝川温泉市街	11 100.0	1 9.1	1 9.1	6 54.5	1 9.1	0 0.0	2 18.2
	区分が分からない	11 100.0	3 27.3	2 18.2	5 45.5	0 0.0	0 0.0	1 9.1
	無回答	31 100.0	6 19.4	9 29.0	11 35.5	1 3.2	0 0.0	4 12.9

		合計	問1(1)②今後の重要度/17. 生涯学習の情報や機会の提供					無回答
			重要である	やや重要である	普通	あまり重要ではない	重要ではない	
全体		599 100.0	66 11.0	141 23.5	321 53.6	16 2.7	1 0.2	54 9.0
性別	男性	232 100.0	24 10.3	59 25.4	130 56.0	5 2.2	1 0.4	13 5.6
	女性	336 100.0	37 11.0	78 23.2	178 53.0	11 3.3	0 0.0	32 9.5
	無回答	31 100.0	5 16.1	4 12.9	13 41.9	0 0.0	0 0.0	9 29.0
居住地	農村部	55 100.0	4 7.3	8 14.5	33 60.0	1 1.8	0 0.0	9 16.4
	駒場地区	19 100.0	1 5.3	5 26.3	11 57.9	2 10.5	0 0.0	0 0.0
	音更市街	96 100.0	16 16.7	24 25.0	51 53.1	0 0.0	0 0.0	5 5.2
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	288 100.0	29 10.1	74 25.7	152 52.8	8 2.8	1 0.3	24 8.3
	宝来・ひびき野市街	88 100.0	9 10.2	18 20.5	51 58.0	4 4.5	0 0.0	6 6.8
	十勝川温泉市街	11 100.0	1 9.1	1 9.1	6 54.5	1 9.1	0 0.0	2 18.2
	区分が分からない	11 100.0	0 0.0	4 36.4	6 54.5	0 0.0	0 0.0	1 9.1
	無回答	31 100.0	6 19.4	7 22.6	11 35.5	0 0.0	0 0.0	7 22.6

		合計	問1(1)②今後の重要度/18. 小・中学校の教育環境					無回答
			重要である	やや重要である	普通	あまり重要ではない	重要ではない	
全体		599 100.0	164 27.4	154 25.7	218 36.4	4 0.7	0 0.0	59 9.8
性別	男性	232 100.0	67 28.9	61 26.3	87 37.5	2 0.9	0 0.0	15 6.5
	女性	336 100.0	92 27.4	89 26.5	120 35.7	2 0.6	0 0.0	33 9.8
	無回答	31 100.0	5 16.1	4 12.9	11 35.5	0 0.0	0 0.0	11 35.5
居住地	農村部	55 100.0	13 23.6	12 21.8	18 32.7	2 3.6	0 0.0	10 18.2
	駒場地区	19 100.0	6 31.6	5 26.3	8 42.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	音更市街	96 100.0	22 22.9	24 25.0	41 42.7	0 0.0	0 0.0	9 9.4
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	288 100.0	82 28.5	79 27.4	103 35.8	0 0.0	0 0.0	24 8.3
	宝来・ひびき野市街	88 100.0	31 35.2	20 22.7	30 34.1	2 2.3	0 0.0	5 5.7
	十勝川温泉市街	11 100.0	1 9.1	5 45.5	3 27.3	0 0.0	0 0.0	2 18.2
	区分が分からない	11 100.0	2 18.2	4 36.4	4 36.4	0 0.0	0 0.0	1 9.1
	無回答	31 100.0	7 22.6	5 16.1	11 35.5	0 0.0	0 0.0	8 25.8

		合計	問1(1)②今後の重要度/19. 障がいのある児童などの教育環境					
			重要である	やや重要である	普通	あまり重要ではない	重要ではない	無回答
全体		599 100.0	135 22.5	174 29.0	219 36.6	9 1.5	1 0.2	61 10.2
性別	男性	232 100.0	54 23.3	65 28.0	93 40.1	6 2.6	0 0.0	14 6.0
	女性	336 100.0	77 22.9	104 31.0	116 34.5	3 0.9	1 0.3	35 10.4
	無回答	31 100.0	4 12.9	5 16.1	10 32.3	0 0.0	0 0.0	12 38.7
居住地	農村部	55 100.0	11 20.0	12 21.8	20 36.4	2 3.6	0 0.0	10 18.2
	駒場地区	19 100.0	5 26.3	5 26.3	9 47.4	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	音更市街	96 100.0	26 27.1	28 29.2	31 32.3	0 0.0	0 0.0	11 11.5
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	288 100.0	63 21.9	92 31.9	107 37.2	3 1.0	1 0.3	22 7.6
	宝来・ひびき野市街	88 100.0	20 22.7	26 29.5	34 38.6	2 2.3	0 0.0	6 6.8
	十勝川温泉市街	11 100.0	2 18.2	3 27.3	3 27.3	1 9.1	0 0.0	2 18.2
	区分が分からない	11 100.0	2 18.2	4 36.4	4 36.4	0 0.0	0 0.0	1 9.1
	無回答	31 100.0	6 19.4	4 12.9	11 35.5	1 3.2	0 0.0	9 29.0

		合計	問1(1)②今後の重要度/20. 芸術文化活動の促進					
			重要である	やや重要である	普通	あまり重要ではない	重要ではない	無回答
全体		599 100.0	47 7.8	125 20.9	348 58.1	19 3.2	4 0.7	56 9.3
性別	男性	232 100.0	21 9.1	46 19.8	140 60.3	10 4.3	2 0.9	13 5.6
	女性	336 100.0	22 6.5	75 22.3	196 58.3	8 2.4	2 0.6	33 9.8
	無回答	31 100.0	4 12.9	4 12.9	12 38.7	1 3.2	0 0.0	10 32.3
居住地	農村部	55 100.0	1 1.8	11 20.0	31 56.4	3 5.5	0 0.0	9 16.4
	駒場地区	19 100.0	1 5.3	7 36.8	11 57.9	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	音更市街	96 100.0	15 15.6	18 18.8	53 55.2	2 2.1	0 0.0	8 8.3
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	288 100.0	22 7.6	62 21.5	171 59.4	9 3.1	2 0.7	22 7.6
	宝来・ひびき野市街	88 100.0	6 6.8	18 20.5	54 61.4	3 3.4	1 1.1	6 6.8
	十勝川温泉市街	11 100.0	0 0.0	1 9.1	7 63.6	1 9.1	0 0.0	2 18.2
	区分が分からない	11 100.0	1 9.1	2 18.2	7 63.6	0 0.0	0 0.0	1 9.1
	無回答	31 100.0	1 3.2	6 19.4	14 45.2	1 3.2	1 3.2	8 25.8

		合計	問1(1)②今後の重要度/21. 芸術文化施設の充実					
			重要である	やや重要である	普通	あまり重要ではない	重要ではない	無回答
全体		599 100.0	45 7.5	130 21.7	339 56.6	23 3.8	8 1.3	54 9.0
性別	男性	232 100.0	19 8.2	46 19.8	139 59.9	10 4.3	5 2.2	13 5.6
	女性	336 100.0	22 6.5	80 23.8	189 56.3	12 3.6	2 0.6	31 9.2
	無回答	31 100.0	4 12.9	4 12.9	11 35.5	1 3.2	1 3.2	10 32.3
居住地	農村部	55 100.0	3 5.5	9 16.4	30 54.5	4 7.3	0 0.0	9 16.4
	駒場地区	19 100.0	2 10.5	4 21.1	12 63.2	1 5.3	0 0.0	0 0.0
	音更市街	96 100.0	9 9.4	19 19.8	58 60.4	2 2.1	1 1.0	7 7.3
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	288 100.0	22 7.6	64 22.2	168 58.3	9 3.1	3 1.0	22 7.6
	宝来・ひびき野市街	88 100.0	7 8.0	23 26.1	46 52.3	5 5.7	2 2.3	5 5.7
	十勝川温泉市街	11 100.0	0 0.0	2 18.2	6 54.5	1 9.1	0 0.0	2 18.2
	区分が分からない	11 100.0	1 9.1	2 18.2	7 63.6	0 0.0	0 0.0	1 9.1
	無回答	31 100.0	1 3.2	7 22.6	12 38.7	1 3.2	2 6.5	8 25.8

		合計	問1(1)②今後の重要度/22. 文化財や史跡の伝承保存					無回答
			重要である	やや重要である	普通	あまり重要ではない	重要ではない	
全体		599 100.0	47 7.8	117 19.5	347 57.9	30 5.0	4 0.7	54 9.0
性別	男性	232 100.0	22 9.5	47 20.3	130 56.0	18 7.8	3 1.3	12 5.2
	女性	336 100.0	21 6.3	69 20.5	203 60.4	10 3.0	1 0.3	32 9.5
	無回答	31 100.0	4 12.9	1 3.2	14 45.2	2 6.5	0 0.0	10 32.3
居住地	農村部	55 100.0	4 7.3	13 23.6	26 47.3	2 3.6	0 0.0	10 18.2
	駒場地区	19 100.0	2 10.5	5 26.3	12 63.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	音更市街	96 100.0	10 10.4	16 16.7	58 60.4	4 4.2	0 0.0	8 8.3
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	288 100.0	20 6.9	61 21.2	167 58.0	15 5.2	3 1.0	22 7.6
	宝来・ひびき野市街	88 100.0	7 8.0	15 17.0	57 64.8	5 5.7	1 1.1	3 3.4
	十勝川温泉市街	11 100.0	1 9.1	0 0.0	8 72.7	0 0.0	0 0.0	2 18.2
	区分が分からない	11 100.0	2 18.2	2 18.2	6 54.5	0 0.0	0 0.0	1 9.1
	無回答	31 100.0	1 3.2	5 16.1	13 41.9	4 12.9	0 0.0	8 25.8

		合計	問1(1)②今後の重要度/23. スポーツ活動の推進					無回答
			重要である	やや重要である	普通	あまり重要ではない	重要ではない	
全体		599 100.0	64 10.7	155 25.9	309 51.6	13 2.2	3 0.5	55 9.2
性別	男性	232 100.0	26 11.2	73 31.5	113 48.7	8 3.4	1 0.4	11 4.7
	女性	336 100.0	35 10.4	76 22.6	184 54.8	5 1.5	2 0.6	34 10.1
	無回答	31 100.0	3 9.7	6 19.4	12 38.7	0 0.0	0 0.0	10 32.3
居住地	農村部	55 100.0	3 5.5	13 23.6	28 50.9	2 3.6	0 0.0	9 16.4
	駒場地区	19 100.0	2 10.5	6 31.6	11 57.9	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	音更市街	96 100.0	15 15.6	22 22.9	48 50.0	2 2.1	0 0.0	9 9.4
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	288 100.0	30 10.4	74 25.7	156 54.2	6 2.1	1 0.3	21 7.3
	宝来・ひびき野市街	88 100.0	12 13.6	29 33.0	37 42.0	3 3.4	2 2.3	5 5.7
	十勝川温泉市街	11 100.0	1 9.1	1 9.1	7 63.6	0 0.0	0 0.0	2 18.2
	区分が分からない	11 100.0	0 0.0	3 27.3	7 63.6	0 0.0	0 0.0	1 9.1
	無回答	31 100.0	1 3.2	7 22.6	15 48.4	0 0.0	0 0.0	8 25.8

		合計	問1(1)②今後の重要度/24. スポーツ施設の充実					無回答
			重要である	やや重要である	普通	あまり重要ではない	重要ではない	
全体		599 100.0	72 12.0	173 28.9	287 47.9	10 1.7	3 0.5	54 9.0
性別	男性	232 100.0	29 12.5	82 35.3	105 45.3	5 2.2	0 0.0	11 4.7
	女性	336 100.0	39 11.6	87 25.9	169 50.3	5 1.5	3 0.9	33 9.8
	無回答	31 100.0	4 12.9	4 12.9	13 41.9	0 0.0	0 0.0	10 32.3
居住地	農村部	55 100.0	3 5.5	13 23.6	30 54.5	0 0.0	0 0.0	9 16.4
	駒場地区	19 100.0	3 15.8	6 31.6	9 47.4	0 0.0	0 0.0	1 5.3
	音更市街	96 100.0	17 17.7	25 26.0	44 45.8	1 1.0	0 0.0	9 9.4
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	288 100.0	33 11.5	85 29.5	144 50.0	5 1.7	1 0.3	20 6.9
	宝来・ひびき野市街	88 100.0	14 15.9	30 34.1	36 40.9	3 3.4	1 1.1	4 4.5
	十勝川温泉市街	11 100.0	0 0.0	3 27.3	6 54.5	0 0.0	0 0.0	2 18.2
	区分が分からない	11 100.0	0 0.0	4 36.4	6 54.5	0 0.0	0 0.0	1 9.1
	無回答	31 100.0	2 6.5	7 22.6	12 38.7	1 3.2	1 3.2	8 25.8

		合計	問1(1)②今後の重要度/25. 青少年の健全育成					無回答
			重要である	やや重要である	普通	あまり重要ではない	重要ではない	
全体		599 100.0	93 15.5	163 27.2	275 45.9	8 1.3	1 0.2	59 9.8
性別	男性	232 100.0	37 15.9	72 31.0	104 44.8	3 1.3	1 0.4	15 6.5
	女性	336 100.0	53 15.8	84 25.0	160 47.6	5 1.5	0 0.0	34 10.1
	無回答	31 100.0	3 9.7	7 22.6	11 35.5	0 0.0	0 0.0	10 32.3
居住地	農村部	55 100.0	6 10.9	15 27.3	23 41.8	0 0.0	0 0.0	11 20.0
	駒場地区	19 100.0	1 5.3	8 42.1	9 47.4	0 0.0	1 5.3	0 0.0
	音更市街	96 100.0	20 20.8	25 26.0	43 44.8	0 0.0	0 0.0	8 8.3
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	288 100.0	49 17.0	76 26.4	134 46.5	4 1.4	0 0.0	25 8.7
	宝来・ひびき野市街	88 100.0	14 15.9	26 29.5	40 45.5	4 4.5	0 0.0	4 4.5
	十勝川温泉市街	11 100.0	1 9.1	1 9.1	7 63.6	0 0.0	0 0.0	2 18.2
	区分が分からない	11 100.0	0 0.0	3 27.3	7 63.6	0 0.0	0 0.0	1 9.1
	無回答	31 100.0	2 6.5	9 29.0	12 38.7	0 0.0	0 0.0	8 25.8

		合計	問1(1)②今後の重要度/26. 国際交流・都市間交流					無回答
			重要である	やや重要である	普通	あまり重要ではない	重要ではない	
全体		599 100.0	61 10.2	126 21.0	328 54.8	22 3.7	5 0.8	57 9.5
性別	男性	232 100.0	26 11.2	50 21.6	128 55.2	11 4.7	4 1.7	13 5.6
	女性	336 100.0	33 9.8	72 21.4	185 55.1	11 3.3	1 0.3	34 10.1
	無回答	31 100.0	2 6.5	4 12.9	15 48.4	0 0.0	0 0.0	10 32.3
居住地	農村部	55 100.0	7 12.7	11 20.0	26 47.3	2 3.6	0 0.0	9 16.4
	駒場地区	19 100.0	2 10.5	4 21.1	12 63.2	1 5.3	0 0.0	0 0.0
	音更市街	96 100.0	11 11.5	24 25.0	52 54.2	1 1.0	0 0.0	8 8.3
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	288 100.0	28 9.7	64 22.2	154 53.5	15 5.2	2 0.7	25 8.7
	宝来・ひびき野市街	88 100.0	12 13.6	12 13.6	56 63.6	2 2.3	2 2.3	4 4.5
	十勝川温泉市街	11 100.0	0 0.0	2 18.2	6 54.5	1 9.1	0 0.0	2 18.2
	区分が分からない	11 100.0	0 0.0	2 18.2	8 72.7	0 0.0	0 0.0	1 9.1
	無回答	31 100.0	1 3.2	7 22.6	14 45.2	0 0.0	1 3.2	8 25.8

		合計	問1(1)②今後の重要度/27. 公園や緑地の整備・管理					無回答
			重要である	やや重要である	普通	あまり重要ではない	重要ではない	
全体		599 100.0	99 16.5	206 34.4	239 39.9	3 0.5	0 0.0	52 8.7
性別	男性	232 100.0	36 15.5	84 36.2	96 41.4	1 0.4	0 0.0	15 6.5
	女性	336 100.0	59 17.6	114 33.9	133 39.6	2 0.6	0 0.0	28 8.3
	無回答	31 100.0	4 12.9	8 25.8	10 32.3	0 0.0	0 0.0	9 29.0
居住地	農村部	55 100.0	7 12.7	17 30.9	22 40.0	0 0.0	0 0.0	9 16.4
	駒場地区	19 100.0	3 15.8	5 26.3	10 52.6	1 5.3	0 0.0	0 0.0
	音更市街	96 100.0	13 13.5	30 31.3	44 45.8	0 0.0	0 0.0	9 9.4
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	288 100.0	58 20.1	102 35.4	109 37.8	1 0.3	0 0.0	18 6.3
	宝来・ひびき野市街	88 100.0	13 14.8	32 36.4	37 42.0	1 1.1	0 0.0	5 5.7
	十勝川温泉市街	11 100.0	1 9.1	6 54.5	2 18.2	0 0.0	0 0.0	2 18.2
	区分が分からない	11 100.0	1 9.1	5 45.5	4 36.4	0 0.0	0 0.0	1 9.1
	無回答	31 100.0	3 9.7	9 29.0	11 35.5	0 0.0	0 0.0	8 25.8

		合計	問1(1)②今後の重要度/28. 公営住宅環境の整備					
			重要である	やや重要である	普通	あまり重要ではない	重要ではない	無回答
全体		599 100.0	53 8.8	150 25.0	315 52.6	16 2.7	3 0.5	62 10.4
性別	男性	232 100.0	22 9.5	53 22.8	128 55.2	9 3.9	2 0.9	18 7.8
	女性	336 100.0	29 8.6	89 26.5	176 52.4	6 1.8	1 0.3	35 10.4
	無回答	31 100.0	2 6.5	8 25.8	11 35.5	1 3.2	0 0.0	9 29.0
居住地	農村部	55 100.0	5 9.1	7 12.7	30 54.5	4 7.3	0 0.0	9 16.4
	駒場地区	19 100.0	1 5.3	4 21.1	14 73.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	音更市街	96 100.0	9 9.4	22 22.9	52 54.2	1 1.0	0 0.0	12 12.5
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	288 100.0	28 9.7	71 24.7	157 54.5	5 1.7	3 1.0	24 8.3
	宝来・ひびき野市街	88 100.0	8 9.1	25 28.4	46 52.3	3 3.4	0 0.0	6 6.8
	十勝川温泉市街	11 100.0	0 0.0	5 45.5	4 36.4	0 0.0	0 0.0	2 18.2
	区分が分からない	11 100.0	1 9.1	4 36.4	4 36.4	1 9.1	0 0.0	1 9.1
	無回答	31 100.0	1 3.2	12 38.7	8 25.8	2 6.5	0 0.0	8 25.8

		合計	問1(1)②今後の重要度/29. 上下水道の整備					
			重要である	やや重要である	普通	あまり重要ではない	重要ではない	無回答
全体		599 100.0	131 21.9	159 26.5	258 43.1	1 0.2	0 0.0	50 8.3
性別	男性	232 100.0	55 23.7	62 26.7	100 43.1	1 0.4	0 0.0	14 6.0
	女性	336 100.0	70 20.8	89 26.5	149 44.3	0 0.0	0 0.0	28 8.3
	無回答	31 100.0	6 19.4	8 25.8	9 29.0	0 0.0	0 0.0	8 25.8
居住地	農村部	55 100.0	10 18.2	10 18.2	27 49.1	0 0.0	0 0.0	8 14.5
	駒場地区	19 100.0	0 0.0	4 21.1	15 78.9	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	音更市街	96 100.0	23 24.0	24 25.0	38 39.6	0 0.0	0 0.0	11 11.5
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	288 100.0	71 24.7	76 26.4	123 42.7	1 0.3	0 0.0	17 5.9
	宝来・ひびき野市街	88 100.0	15 17.0	30 34.1	39 44.3	0 0.0	0 0.0	4 4.5
	十勝川温泉市街	11 100.0	1 9.1	5 45.5	3 27.3	0 0.0	0 0.0	2 18.2
	区分が分からない	11 100.0	4 36.4	2 18.2	4 36.4	0 0.0	0 0.0	1 9.1
	無回答	31 100.0	7 22.6	8 25.8	9 29.0	0 0.0	0 0.0	7 22.6

		合計	問1(1)②今後の重要度/30. 道路や歩道の除排雪					
			重要である	やや重要である	普通	あまり重要ではない	重要ではない	無回答
全体		599 100.0	227 37.9	199 33.2	123 20.5	3 0.5	0 0.0	47 7.8
性別	男性	232 100.0	94 40.5	73 31.5	50 21.6	2 0.9	0 0.0	13 5.6
	女性	336 100.0	124 36.9	116 34.5	69 20.5	1 0.3	0 0.0	26 7.7
	無回答	31 100.0	9 29.0	10 32.3	4 12.9	0 0.0	0 0.0	8 25.8
居住地	農村部	55 100.0	10 18.2	21 38.2	17 30.9	0 0.0	0 0.0	7 12.7
	駒場地区	19 100.0	5 26.3	9 47.4	5 26.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	音更市街	96 100.0	31 32.3	32 33.3	22 22.9	0 0.0	0 0.0	11 11.5
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	288 100.0	122 42.4	97 33.7	53 18.4	3 1.0	0 0.0	13 4.5
	宝来・ひびき野市街	88 100.0	43 48.9	24 27.3	15 17.0	0 0.0	0 0.0	6 6.8
	十勝川温泉市街	11 100.0	3 27.3	3 27.3	3 27.3	0 0.0	0 0.0	2 18.2
	区分が分からない	11 100.0	2 18.2	4 36.4	4 36.4	0 0.0	0 0.0	1 9.1
	無回答	31 100.0	11 35.5	9 29.0	4 12.9	0 0.0	0 0.0	7 22.6

		合計	問1(1)②今後の重要度/31. 道路の整備・管理					無回答
			重要である	やや重要である	普通	あまり重要ではない	重要ではない	
全体		599 100.0	184 30.7	176 29.4	188 31.4	1 0.2	0 0.0	50 8.3
性別	男性	232 100.0	76 32.8	64 27.6	77 33.2	0 0.0	0 0.0	15 6.5
	女性	336 100.0	99 29.5	102 30.4	106 31.5	1 0.3	0 0.0	28 8.3
	無回答	31 100.0	9 29.0	10 32.3	5 16.1	0 0.0	0 0.0	7 22.6
	居住地	農村部	55 100.0	13 23.6	24 43.6	12 21.8	0 0.0	0 0.0
	駒場地区	19 100.0	6 31.6	8 42.1	5 26.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	音更市街	96 100.0	21 21.9	29 30.2	36 37.5	0 0.0	0 0.0	10 10.4
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	288 100.0	104 36.1	77 26.7	90 31.3	1 0.3	0 0.0	16 5.6
	宝来・ひびき野市街	88 100.0	29 33.0	21 23.9	31 35.2	0 0.0	0 0.0	7 8.0
	十勝川温泉市街	11 100.0	1 9.1	4 36.4	4 36.4	0 0.0	0 0.0	2 18.2
	区分が分からない	11 100.0	1 9.1	5 45.5	4 36.4	0 0.0	0 0.0	1 9.1
	無回答	31 100.0	9 29.0	8 25.8	6 19.4	0 0.0	0 0.0	8 25.8

		合計	問1(1)②今後の重要度/32. 路線バスの利用のしやすさ					無回答
			重要である	やや重要である	普通	あまり重要ではない	重要ではない	
全体		599 100.0	123 20.5	184 30.7	233 38.9	4 0.7	1 0.2	54 9.0
性別	男性	232 100.0	39 16.8	75 32.3	100 43.1	1 0.4	0 0.0	17 7.3
	女性	336 100.0	80 23.8	100 29.8	125 37.2	3 0.9	1 0.3	27 8.0
	無回答	31 100.0	4 12.9	9 29.0	8 25.8	0 0.0	0 0.0	10 32.3
	居住地	農村部	55 100.0	9 16.4	13 23.6	23 41.8	0 0.0	0 0.0
	駒場地区	19 100.0	6 31.6	8 42.1	5 26.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	音更市街	96 100.0	17 17.7	29 30.2	40 41.7	0 0.0	0 0.0	10 10.4
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	288 100.0	64 22.2	92 31.9	111 38.5	3 1.0	1 0.3	17 5.9
	宝来・ひびき野市街	88 100.0	20 22.7	27 30.7	34 38.6	1 1.1	0 0.0	6 6.8
	十勝川温泉市街	11 100.0	2 18.2	5 45.5	2 18.2	0 0.0	0 0.0	2 18.2
	区分が分からない	11 100.0	1 9.1	2 18.2	7 63.6	0 0.0	0 0.0	1 9.1
	無回答	31 100.0	4 12.9	8 25.8	11 35.5	0 0.0	0 0.0	8 25.8

		合計	問1(1)②今後の重要度/33. コミュニティバスの利用のしやすさ					無回答
			重要である	やや重要である	普通	あまり重要ではない	重要ではない	
全体		599 100.0	116 19.4	179 29.9	237 39.6	10 1.7	4 0.7	53 8.8
性別	男性	232 100.0	41 17.7	74 31.9	94 40.5	3 1.3	2 0.9	18 7.8
	女性	336 100.0	71 21.1	98 29.2	133 39.6	5 1.5	2 0.6	27 8.0
	無回答	31 100.0	4 12.9	7 22.6	10 32.3	2 6.5	0 0.0	8 25.8
	居住地	農村部	55 100.0	13 23.6	10 18.2	21 38.2	0 0.0	0 0.0
	駒場地区	19 100.0	5 26.3	8 42.1	4 21.1	2 10.5	0 0.0	0 0.0
	音更市街	96 100.0	19 19.8	27 28.1	40 41.7	0 0.0	0 0.0	10 10.4
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	288 100.0	56 19.4	88 30.6	119 41.3	4 1.4	3 1.0	18 6.3
	宝来・ひびき野市街	88 100.0	16 18.2	35 39.8	31 35.2	2 2.3	0 0.0	4 4.5
	十勝川温泉市街	11 100.0	1 9.1	6 54.5	2 18.2	1 9.1	0 0.0	1 9.1
	区分が分からない	11 100.0	1 9.1	1 9.1	7 63.6	0 0.0	1 9.1	1 9.1
	無回答	31 100.0	5 16.1	4 12.9	13 41.9	1 3.2	0 0.0	8 25.8

		合計	問1(1)②今後の重要度/34. まちの景観					
			重要である	やや重要である	普通	あまり重要ではない	重要ではない	無回答
全体		599 100.0	88 14.7	148 24.7	300 50.1	4 0.7	3 0.5	56 9.3
性別	男性	232 100.0	37 15.9	52 22.4	120 51.7	4 1.7	2 0.9	17 7.3
	女性	336 100.0	44 13.1	91 27.1	169 50.3	0 0.0	1 0.3	31 9.2
	無回答	31 100.0	7 22.6	5 16.1	11 35.5	0 0.0	0 0.0	8 25.8
居住地	農村部	55 100.0	6 10.9	15 27.3	25 45.5	0 0.0	0 0.0	9 16.4
	駒場地区	19 100.0	1 5.3	5 26.3	13 68.4	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	音更市街	96 100.0	11 11.5	23 24.0	50 52.1	0 0.0	1 1.0	11 11.5
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	288 100.0	46 16.0	75 26.0	144 50.0	2 0.7	1 0.3	20 6.9
	宝来・ひびき野市街	88 100.0	15 17.0	18 20.5	48 54.5	2 2.3	1 1.1	4 4.5
	十勝川温泉市街	11 100.0	2 18.2	4 36.4	3 27.3	0 0.0	0 0.0	2 18.2
	区分が分からない	11 100.0	1 9.1	1 9.1	8 72.7	0 0.0	0 0.0	1 9.1
	無回答	31 100.0	6 19.4	7 22.6	9 29.0	0 0.0	0 0.0	9 29.0

		合計	問1(1)②今後の重要度/35. 日常の買い物環境					
			重要である	やや重要である	普通	あまり重要ではない	重要ではない	無回答
全体		599 100.0	167 27.9	199 33.2	179 29.9	3 0.5	1 0.2	50 8.3
性別	男性	232 100.0	59 25.4	90 38.8	68 29.3	0 0.0	0 0.0	15 6.5
	女性	336 100.0	102 30.4	100 29.8	104 31.0	3 0.9	1 0.3	26 7.7
	無回答	31 100.0	6 19.4	9 29.0	7 22.6	0 0.0	0 0.0	9 29.0
居住地	農村部	55 100.0	7 12.7	20 36.4	22 40.0	0 0.0	0 0.0	6 10.9
	駒場地区	19 100.0	5 26.3	9 47.4	5 26.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	音更市街	96 100.0	26 27.1	31 32.3	29 30.2	0 0.0	0 0.0	10 10.4
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	288 100.0	87 30.2	96 33.3	84 29.2	1 0.3	1 0.3	19 6.6
	宝来・ひびき野市街	88 100.0	29 33.0	27 30.7	26 29.5	2 2.3	0 0.0	4 4.5
	十勝川温泉市街	11 100.0	2 18.2	5 45.5	3 27.3	0 0.0	0 0.0	1 9.1
	区分が分からない	11 100.0	2 18.2	4 36.4	4 36.4	0 0.0	0 0.0	1 9.1
	無回答	31 100.0	9 29.0	7 22.6	6 19.4	0 0.0	0 0.0	9 29.0

		合計	問1(1)②今後の重要度/36. 中心市街地のにぎわいづくり					
			重要である	やや重要である	普通	あまり重要ではない	重要ではない	無回答
全体		599 100.0	99 16.5	176 29.4	247 41.2	15 2.5	4 0.7	58 9.7
性別	男性	232 100.0	42 18.1	80 34.5	84 36.2	8 3.4	3 1.3	15 6.5
	女性	336 100.0	52 15.5	93 27.7	151 44.9	6 1.8	1 0.3	33 9.8
	無回答	31 100.0	5 16.1	3 9.7	12 38.7	1 3.2	0 0.0	10 32.3
居住地	農村部	55 100.0	4 7.3	23 41.8	17 30.9	2 3.6	0 0.0	9 16.4
	駒場地区	19 100.0	5 26.3	3 15.8	10 52.6	1 5.3	0 0.0	0 0.0
	音更市街	96 100.0	21 21.9	31 32.3	32 33.3	0 0.0	0 0.0	12 12.5
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	288 100.0	43 14.9	82 28.5	128 44.4	9 3.1	3 1.0	23 8.0
	宝来・ひびき野市街	88 100.0	16 18.2	27 30.7	39 44.3	2 2.3	1 1.1	3 3.4
	十勝川温泉市街	11 100.0	4 36.4	0 0.0	5 45.5	0 0.0	0 0.0	2 18.2
	区分が分からない	11 100.0	1 9.1	3 27.3	6 54.5	0 0.0	0 0.0	1 9.1
	無回答	31 100.0	5 16.1	7 22.6	10 32.3	1 3.2	0 0.0	8 25.8

		合計	問1(1)②今後の重要度/37. 農業の振興					
			重要である	やや重要である	普通	あまり重要ではない	重要ではない	無回答
全体		599 100.0	146 24.4	173 28.9	218 36.4	6 1.0	2 0.3	54 9.0
性別	男性	232 100.0	64 27.6	67 28.9	87 37.5	1 0.4	0 0.0	13 5.6
	女性	336 100.0	78 23.2	98 29.2	122 36.3	5 1.5	2 0.6	31 9.2
	無回答	31 100.0	4 12.9	8 25.8	9 29.0	0 0.0	0 0.0	10 32.3
居住地	農村部	55 100.0	17 30.9	18 32.7	14 25.5	0 0.0	0 0.0	6 10.9
	駒場地区	19 100.0	7 36.8	6 31.6	6 31.6	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	音更市街	96 100.0	26 27.1	24 25.0	35 36.5	0 0.0	0 0.0	11 11.5
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	288 100.0	71 24.7	81 28.1	110 38.2	3 1.0	2 0.7	21 7.3
	宝来・ひびき野市街	88 100.0	18 20.5	31 35.2	32 36.4	3 3.4	0 0.0	4 4.5
	十勝川温泉市街	11 100.0	1 9.1	3 27.3	5 45.5	0 0.0	0 0.0	2 18.2
	区分が分からない	11 100.0	1 9.1	1 9.1	8 72.7	0 0.0	0 0.0	1 9.1
	無回答	31 100.0	5 16.1	9 29.0	8 25.8	0 0.0	0 0.0	9 29.0

		合計	問1(1)②今後の重要度/38. 地産地消・食育の取組					
			重要である	やや重要である	普通	あまり重要ではない	重要ではない	無回答
全体		599 100.0	151 25.2	186 31.1	199 33.2	4 0.7	3 0.5	56 9.3
性別	男性	232 100.0	58 25.0	75 32.3	83 35.8	1 0.4	2 0.9	13 5.6
	女性	336 100.0	89 26.5	104 31.0	106 31.5	3 0.9	1 0.3	33 9.8
	無回答	31 100.0	4 12.9	7 22.6	10 32.3	0 0.0	0 0.0	10 32.3
居住地	農村部	55 100.0	13 23.6	23 41.8	11 20.0	0 0.0	0 0.0	8 14.5
	駒場地区	19 100.0	5 26.3	5 26.3	9 47.4	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	音更市街	96 100.0	22 22.9	28 29.2	36 37.5	0 0.0	0 0.0	10 10.4
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	288 100.0	75 26.0	88 30.6	99 34.4	2 0.7	2 0.7	22 7.6
	宝来・ひびき野市街	88 100.0	27 30.7	30 34.1	25 28.4	2 2.3	1 1.1	3 3.4
	十勝川温泉市街	11 100.0	1 9.1	2 18.2	5 45.5	0 0.0	0 0.0	3 27.3
	区分が分からない	11 100.0	2 18.2	2 18.2	6 54.5	0 0.0	0 0.0	1 9.1
	無回答	31 100.0	6 19.4	8 25.8	8 25.8	0 0.0	0 0.0	9 29.0

		合計	問1(1)②今後の重要度/39. 企業誘致や企業活動の支援					
			重要である	やや重要である	普通	あまり重要ではない	重要ではない	無回答
全体		599 100.0	123 20.5	170 28.4	241 40.2	6 1.0	1 0.2	58 9.7
性別	男性	232 100.0	52 22.4	74 31.9	90 38.8	2 0.9	0 0.0	14 6.0
	女性	336 100.0	67 19.9	88 26.2	142 42.3	4 1.2	1 0.3	34 10.1
	無回答	31 100.0	4 12.9	8 25.8	9 29.0	0 0.0	0 0.0	10 32.3
居住地	農村部	55 100.0	11 20.0	16 29.1	18 32.7	0 0.0	0 0.0	10 18.2
	駒場地区	19 100.0	2 10.5	7 36.8	10 52.6	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	音更市街	96 100.0	19 19.8	24 25.0	43 44.8	0 0.0	0 0.0	10 10.4
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	288 100.0	64 22.2	90 31.3	109 37.8	2 0.7	1 0.3	22 7.6
	宝来・ひびき野市街	88 100.0	19 21.6	23 26.1	38 43.2	4 4.5	0 0.0	4 4.5
	十勝川温泉市街	11 100.0	3 27.3	1 9.1	5 45.5	0 0.0	0 0.0	2 18.2
	区分が分からない	11 100.0	0 0.0	2 18.2	8 72.7	0 0.0	0 0.0	1 9.1
	無回答	31 100.0	5 16.1	7 22.6	10 32.3	0 0.0	0 0.0	9 29.0

		合計	問1(1)②今後の重要度/40. 観光地としての魅力づくり					無回答
			重要である	やや重要である	普通	あまり重要ではない	重要ではない	
全体		599 100.0	165 27.5	195 32.6	178 29.7	8 1.3	1 0.2	52 8.7
性別	男性	232 100.0	68 29.3	79 34.1	68 29.3	4 1.7	0 0.0	13 5.6
	女性	336 100.0	88 26.2	110 32.7	103 30.7	4 1.2	1 0.3	30 8.9
	無回答	31 100.0	9 29.0	6 19.4	7 22.6	0 0.0	0 0.0	9 29.0
居住地	農村部	55 100.0	13 23.6	21 38.2	13 23.6	0 0.0	0 0.0	8 14.5
	駒場地区	19 100.0	5 26.3	7 36.8	7 36.8	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	音更市街	96 100.0	24 25.0	26 27.1	35 36.5	0 0.0	0 0.0	11 11.5
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	288 100.0	80 27.8	104 36.1	80 27.8	5 1.7	1 0.3	18 6.3
	宝来・ひびき野市街	88 100.0	29 33.0	27 30.7	25 28.4	3 3.4	0 0.0	4 4.5
	十勝川温泉市街	11 100.0	4 36.4	1 9.1	5 45.5	0 0.0	0 0.0	1 9.1
	区分が分からない	11 100.0	1 9.1	4 36.4	5 45.5	0 0.0	0 0.0	1 9.1
	無回答	31 100.0	9 29.0	5 16.1	8 25.8	0 0.0	0 0.0	9 29.0

		合計	問1(1)②今後の重要度/41. 働く場の確保					無回答
			重要である	やや重要である	普通	あまり重要ではない	重要ではない	
全体		599 100.0	215 35.9	163 27.2	156 26.0	6 1.0	0 0.0	59 9.8
性別	男性	232 100.0	81 34.9	75 32.3	59 25.4	1 0.4	0 0.0	16 6.9
	女性	336 100.0	126 37.5	85 25.3	88 26.2	4 1.2	0 0.0	33 9.8
	無回答	31 100.0	8 25.8	3 9.7	9 29.0	1 3.2	0 0.0	10 32.3
居住地	農村部	55 100.0	14 25.5	14 25.5	17 30.9	0 0.0	0 0.0	10 18.2
	駒場地区	19 100.0	7 36.8	6 31.6	6 31.6	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	音更市街	96 100.0	36 37.5	20 20.8	31 32.3	0 0.0	0 0.0	9 9.4
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	288 100.0	109 37.8	80 27.8	72 25.0	5 1.7	0 0.0	22 7.6
	宝来・ひびき野市街	88 100.0	32 36.4	34 38.6	15 17.0	1 1.1	0 0.0	6 6.8
	十勝川温泉市街	11 100.0	2 18.2	4 36.4	3 27.3	0 0.0	0 0.0	2 18.2
	区分が分からない	11 100.0	2 18.2	3 27.3	5 45.5	0 0.0	0 0.0	1 9.1
	無回答	31 100.0	13 41.9	2 6.5	7 22.6	0 0.0	0 0.0	9 29.0

		合計	問1(1)②今後の重要度/42. 広報紙やホームページなどの情報提供					無回答
			重要である	やや重要である	普通	あまり重要ではない	重要ではない	
全体		599 100.0	92 15.4	168 28.0	273 45.6	8 1.3	1 0.2	57 9.5
性別	男性	232 100.0	37 15.9	61 26.3	113 48.7	6 2.6	1 0.4	14 6.0
	女性	336 100.0	51 15.2	101 30.1	148 44.0	1 0.3	0 0.0	35 10.4
	無回答	31 100.0	4 12.9	6 19.4	12 38.7	1 3.2	0 0.0	8 25.8
居住地	農村部	55 100.0	7 12.7	19 34.5	21 38.2	0 0.0	0 0.0	8 14.5
	駒場地区	19 100.0	1 5.3	6 31.6	12 63.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	音更市街	96 100.0	19 19.8	20 20.8	47 49.0	0 0.0	0 0.0	10 10.4
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	288 100.0	43 14.9	91 31.6	129 44.8	5 1.7	0 0.0	20 6.9
	宝来・ひびき野市街	88 100.0	12 13.6	22 25.0	44 50.0	2 2.3	1 1.1	7 8.0
	十勝川温泉市街	11 100.0	2 18.2	3 27.3	4 36.4	0 0.0	0 0.0	2 18.2
	区分が分からない	11 100.0	2 18.2	3 27.3	5 45.5	0 0.0	0 0.0	1 9.1
	無回答	31 100.0	6 19.4	4 12.9	11 35.5	1 3.2	0 0.0	9 29.0

	合計	問1(1)②今後の重要度/43. 町民と行政の協働によるまちづくり体制						
		重要である	やや重要である	普通	あまり重要ではない	重要ではない	無回答	
全体	599 100.0	88 14.7	161 26.9	285 47.6	6 1.0	1 0.2	58 9.7	
性別	男性	232 100.0	35 15.1	69 29.7	112 48.3	2 0.9	1 0.4	13 5.6
	女性	336 100.0	49 14.6	87 25.9	161 47.9	4 1.2	0 0.0	35 10.4
	無回答	31 100.0	4 12.9	5 16.1	12 38.7	0 0.0	0 0.0	10 32.3
居住地	農村部	55 100.0	7 12.7	17 30.9	22 40.0	1 1.8	0 0.0	8 14.5
	駒場地区	19 100.0	1 5.3	7 36.8	11 57.9	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	音更市街	96 100.0	15 15.6	22 22.9	47 49.0	0 0.0	0 0.0	12 12.5
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	288 100.0	41 14.2	89 30.9	134 46.5	3 1.0	1 0.3	20 6.9
	宝来・ひびき野市街	88 100.0	14 15.9	20 22.7	47 53.4	1 1.1	0 0.0	6 6.8
	十勝川温泉市街	11 100.0	2 18.2	2 18.2	5 45.5	0 0.0	0 0.0	2 18.2
	区分が分からない	11 100.0	2 18.2	1 9.1	7 63.6	0 0.0	0 0.0	1 9.1
	無回答	31 100.0	6 19.4	3 9.7	12 38.7	1 3.2	0 0.0	9 29.0

	合計	問1(1)②今後の重要度/44. 窓口での対応や窓口サービスの提供						
		重要である	やや重要である	普通	あまり重要ではない	重要ではない	無回答	
全体	599 100.0	114 19.0	168 28.0	257 42.9	3 0.5	0 0.0	57 9.5	
性別	男性	232 100.0	37 15.9	73 31.5	106 45.7	1 0.4	0 0.0	15 6.5
	女性	336 100.0	73 21.7	86 25.6	144 42.9	1 0.3	0 0.0	32 9.5
	無回答	31 100.0	4 12.9	9 29.0	7 22.6	1 3.2	0 0.0	10 32.3
居住地	農村部	55 100.0	7 12.7	14 25.5	26 47.3	0 0.0	0 0.0	8 14.5
	駒場地区	19 100.0	1 5.3	6 31.6	12 63.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	音更市街	96 100.0	21 21.9	25 26.0	40 41.7	0 0.0	0 0.0	10 10.4
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	288 100.0	65 22.6	84 29.2	116 40.3	2 0.7	0 0.0	21 7.3
	宝来・ひびき野市街	88 100.0	10 11.4	26 29.5	45 51.1	1 1.1	0 0.0	6 6.8
	十勝川温泉市街	11 100.0	2 18.2	5 45.5	2 18.2	0 0.0	0 0.0	2 18.2
	区分が分からない	11 100.0	1 9.1	3 27.3	6 54.5	0 0.0	0 0.0	1 9.1
	無回答	31 100.0	7 22.6	5 16.1	10 32.3	0 0.0	0 0.0	9 29.0

【加重平均値※による平成20年度（前々回）、平成26年度（前回）との比較】

前々回と比較すると、多くの項目で満足度は高まっているが、重要度については下がっている項目が多くなっている。

前回との比較では、満足度の高まっている項目と満足度が下がった項目はほぼ同数となっている。重要度については多くの項目で低下している。

図表3 加重平均値による満足度と重要度の比較（H20、H26、R1）

	前々回 (平成20年度)		前回 (平成26年度)		今回 (令和元年度)	
	満足度	重要度	満足度	重要度	満足度	重要度
1.子育ての環境や支援	0.16	1.29	0.25	1.26	0.21	1.21
2.健康づくりや病気の予防	0.25	1.14	0.40	1.15	0.33	1.08
3.病院・診療所などの医療環境	0.46	1.34 (最高値)	0.44	1.28 (最高値)	0.29	1.14
4.高齢者の自立支援	-0.08	1.15	0.02	1.07	0.01	1.06
5.障がい者（児）の生活支援	-0.05	1.11	0.05	1.02	0.07	0.97
6.男女が等しく社会参加できる環境づくり	0.02	0.45	0.09	0.55	0.14	0.60
7.町民ボランティア活動の育成・支援	0.00	0.49	0.03	0.48	0.03	0.49
8.消費生活に関する情報提供や相談体制	-0.11	0.55	0.01	0.51	0.03	0.47
9.町内会活動などのコミュニティ活動	0.11	0.37	0.15	0.40	0.07	0.40
10.交通安全への取組	0.10	0.82	0.15	0.80	0.15	0.75
11.地域での防犯対策	-0.02	1.02	0.05	0.96	0.05	0.87
12.消防・救急体制	0.28	1.17	0.41	1.11	0.38	0.96
13.自然災害などに対する防災体制	-0.04	1.10	0.08	1.06	0.09	1.25 (最高値)
14.自然環境の保全	0.16	0.91	0.20	0.77	0.21	0.79
15.騒音・振動・悪臭などの公害防止	0.13	0.91	0.14	0.79	0.19	0.71
16.ごみの収集・リサイクル	0.48	1.16	0.53	1.04	0.51	0.92
17.生涯学習の情報や機会の提供	0.16	0.48	0.18	0.43	0.12	0.47
18.小・中学校の教育環境	0.11	1.04	0.24	0.99	0.13	0.89
19.障がいのある児童などの教育環境	0.07	0.90	0.16	0.86	0.07	0.80
20.芸術文化活動の促進	0.14	0.32	0.16	0.35	0.05	0.35
21.芸術文化施設の充実	0.19	0.29	0.21	0.31 (最低値)	0.12	0.33
22.文化財や史跡の伝承保存	0.04	0.30	0.10	0.33	0.05	0.32 (最低値)
23.スポーツ活動の推進	0.15	0.41	0.16	0.50	0.19	0.49
24.スポーツ施設の充実	0.26	0.47	0.22	0.57	0.24	0.55
25.青少年の健全育成	0.03	0.72	0.10	0.63	0.13	0.63
26.国際交流・都市間交流	0.02	0.27 (最低値)	-0.01	0.37	-0.02	0.40
★27.公園や緑地の整備・管理【今回、前回のみの選択肢】			0.28	0.78	0.25	0.73
★公園や緑地の整備【前々回のみ選択肢】	0.44	0.71				
★公園や緑地の管理【前々回のみ選択肢】	0.32	0.66				
28.公営住宅環境の整備	0.08	0.49	0.14	0.53	0.15	0.44
29.上下水道の整備	0.35	0.88	0.39	0.89	0.40	0.77
30.道路や歩道の除排雪	-0.12	1.24	-0.06	1.23	-0.08	1.18
☆31.道路の整備・管理【今回、前回のみの選択肢】			-0.04	0.99	-0.06	0.99
☆道路の整備【前々回のみ選択肢】	-0.06	0.88				
☆道路の管理【前々回のみ選択肢】	-0.06	0.82				
●32.路線バスの利用のしやすさ【今回のみの選択肢】					-0.21	0.78
●33.コミュニティバスの利用のしやすさ【今回のみの選択肢】					-0.18	0.72
◆バスの利用のしやすさ【前回、前々回のみ選択肢】	-0.22	0.70	-0.06	0.64		
34.まちの景観	0.06	0.57	0.20	0.62	0.15	0.58
35.日常の買い物環境	0.54 (最高値)	0.93	0.67 (最高値)	1.04	0.53 (最高値)	0.96
36.中心市街地のにぎわいづくり	-0.23	0.66	-0.04	0.72	-0.08	0.65
37.農業の振興	0.13	0.95	0.22	0.90	0.31	0.83
▲38.地産地消・食育の取組【今回、前回のみの選択肢】			0.16	0.92	0.24	0.88
39.企業誘致や企業活動の支援	-0.18	0.83	-0.02	0.79	-0.01	0.75
40.観光地としての魅力づくり	-0.34	0.92	-0.27	0.97	-0.26 (最低値)	0.94
41.働く場の確保	-0.55 (最低値)	1.30	-0.33 (最低値)	1.18	-0.26 (最低値)	1.09
42.広報紙やホームページなどの情報提供	0.27	0.67	0.34	0.69	0.28	0.63
43.町民と行政の協働によるまちづくり体制	-0.01	0.68	0.10	0.69	0.08	0.61
44.窓口での対応や窓口サービスの提供	0.14	0.80	0.28	0.82	0.32	0.73

※回答者数によって平均値を算出したものを「加重平均」という。

満足度の算出：(満足×2+やや満足×1+やや不満×-1+不満×-2) ÷回答者数

重要度の算出：(重要×2+やや重要×1+あまり重要でない×-1+重要でない×-2) ÷回答者数

数値の範囲は-2～+2の間で、-2に近いほど評価は低く、+2に近いほど評価は高い、とみる。

★：「27.公園や緑地の整備・管理」は今回、前回のみの選択肢である。前々回は「公園や緑地の整備」「公園や緑地の管理」に区分した選択肢であった。

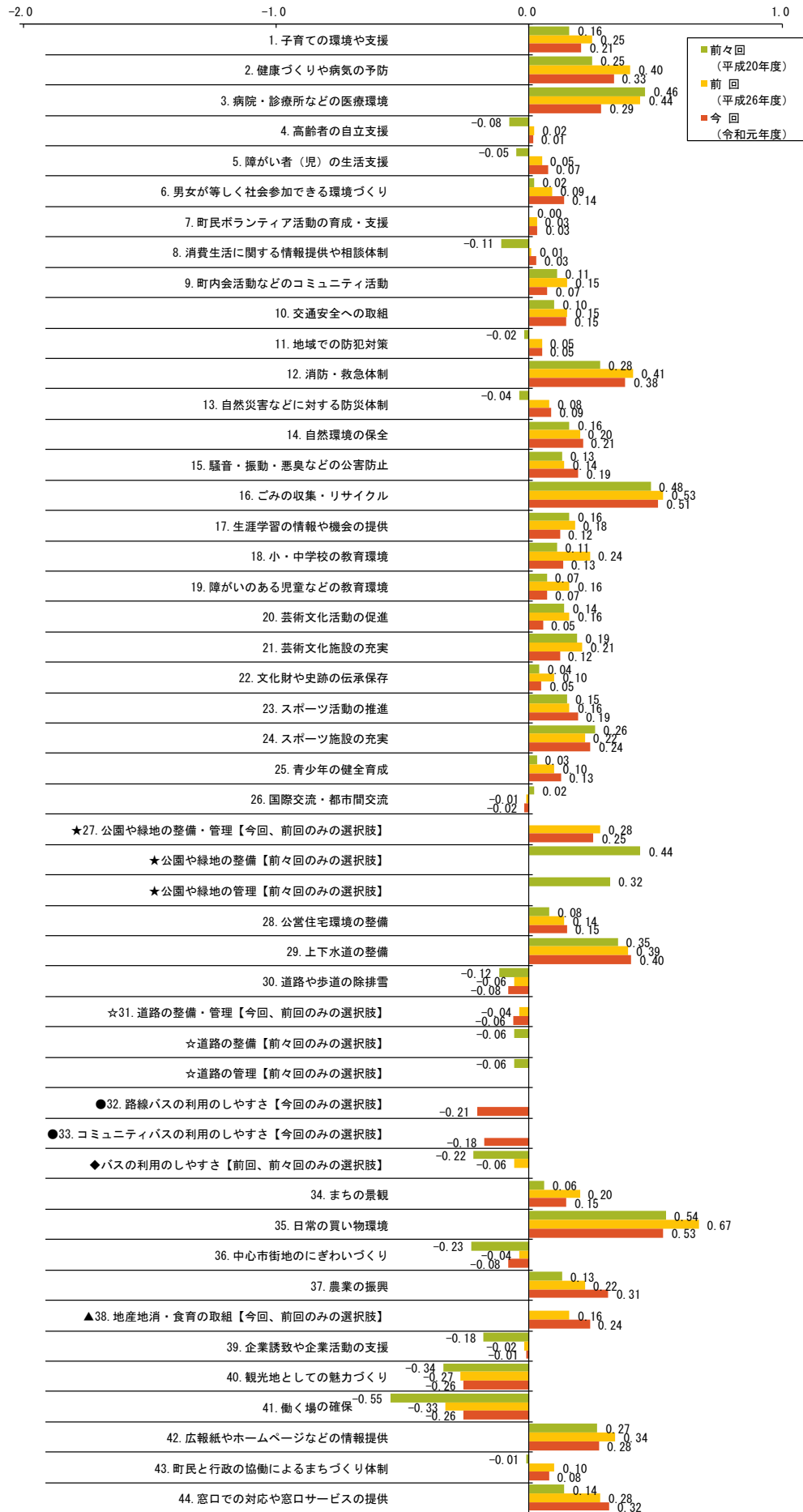
☆：「31.道路の整備・管理」は今回、前回のみの選択肢である。前々回は「道路の整備」「道路の管理」に区分した選択肢であった。

●：「32.路線バスの利用のしやすさ」、「33.コミュニティバスの利用のしやすさ」は今回のみの選択肢である。

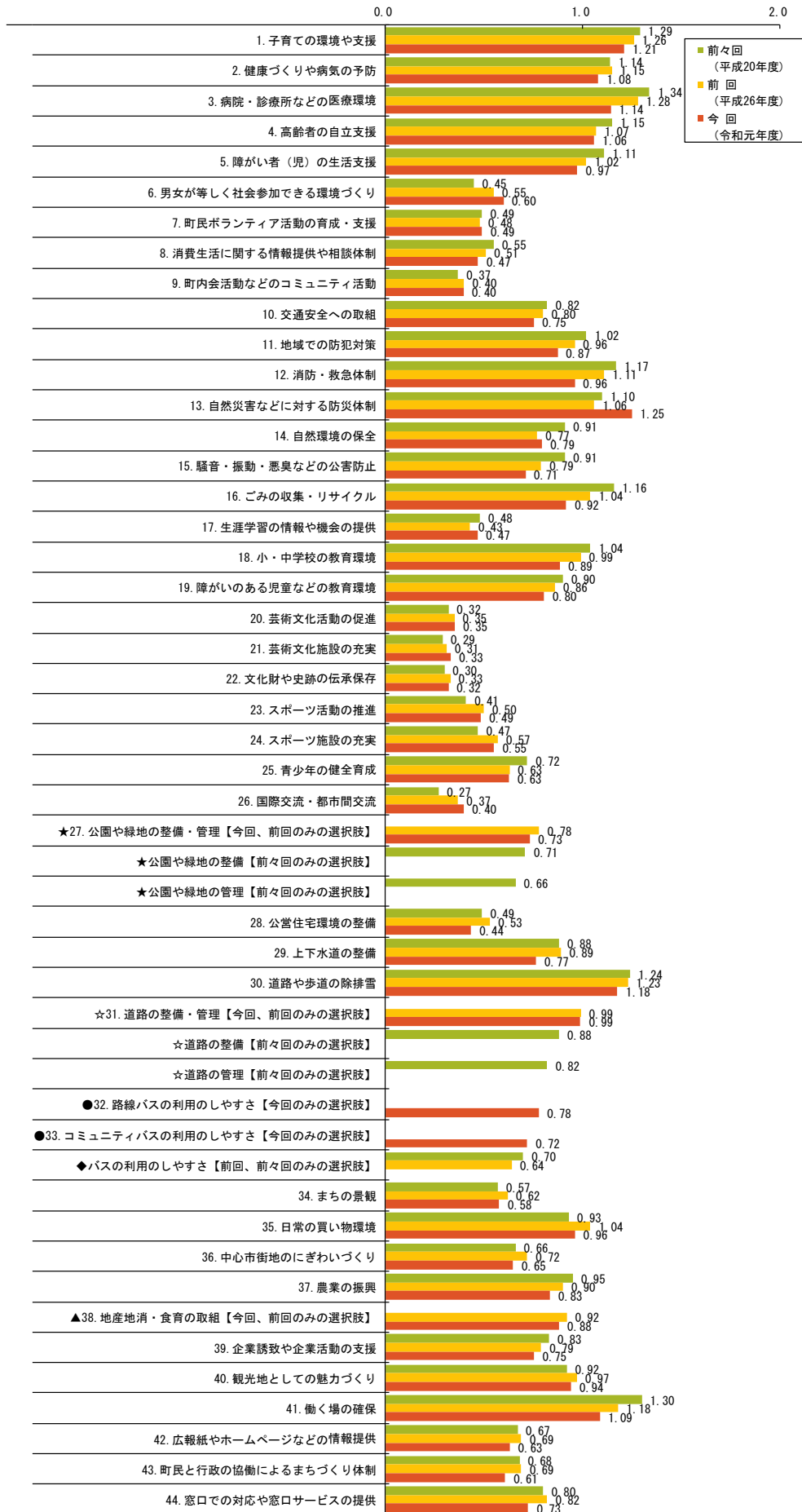
◆：「バスの利用のしやすさ」は前回、前々回のみ選択肢である。

▲：「38.地産地消・食育の取組」は今回、前回のみの選択肢である。

図表4 加重平均値による満足度の比較 (H20、H26、R1)



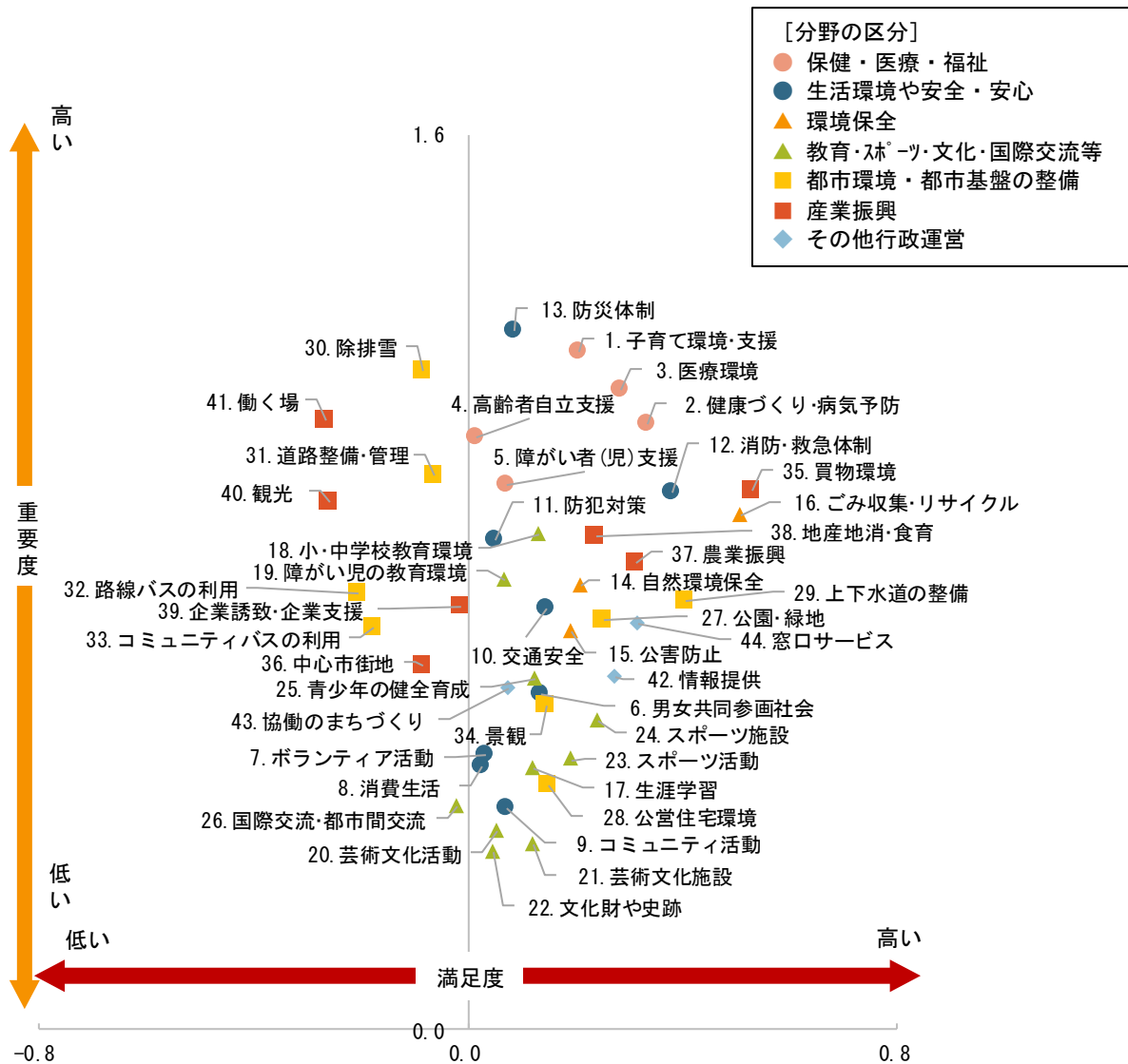
図表5 加重平均値による重要度の比較 (H20、H26、R1)



縦軸を「重要度」、横軸を「満足度」としてグラフで示すと、縦軸（重要度）では全て「0.0以上」でプラスの中に集中し、横軸（満足度）は「-1.0～+1.0」の前後に集中している。

満足度が低くて重要度が高い位置にあるものは、「30. 除排雪」、「31. 道路整備・管理」、「40. 観光」、「41. 働く場」などである。

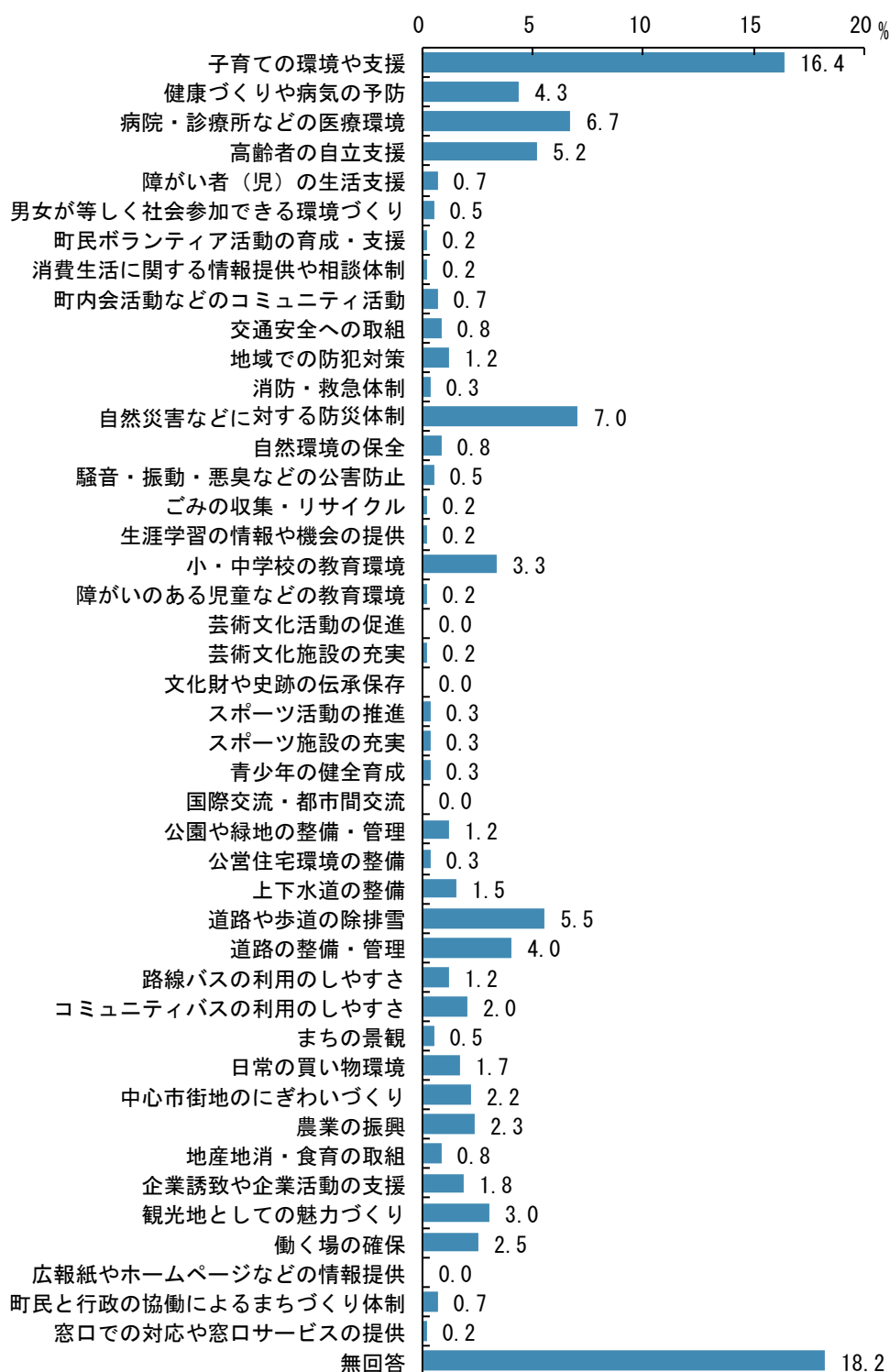
図表 6 加重平均値による満足度と重要度 (R1)



(2) 上の1~44のうち、今後のまちづくりに特に重要だと思うものを、優先順位の高いものから順に5つまで番号をお書きください。

今後のまちづくりに特に重要だと思うものについて優先順位が1番目に高いものは、無回答を除いて、「子育ての環境や支援」が最も多く16.4%、次いで「自然災害などに対する防災体制」が7.0%となっている。

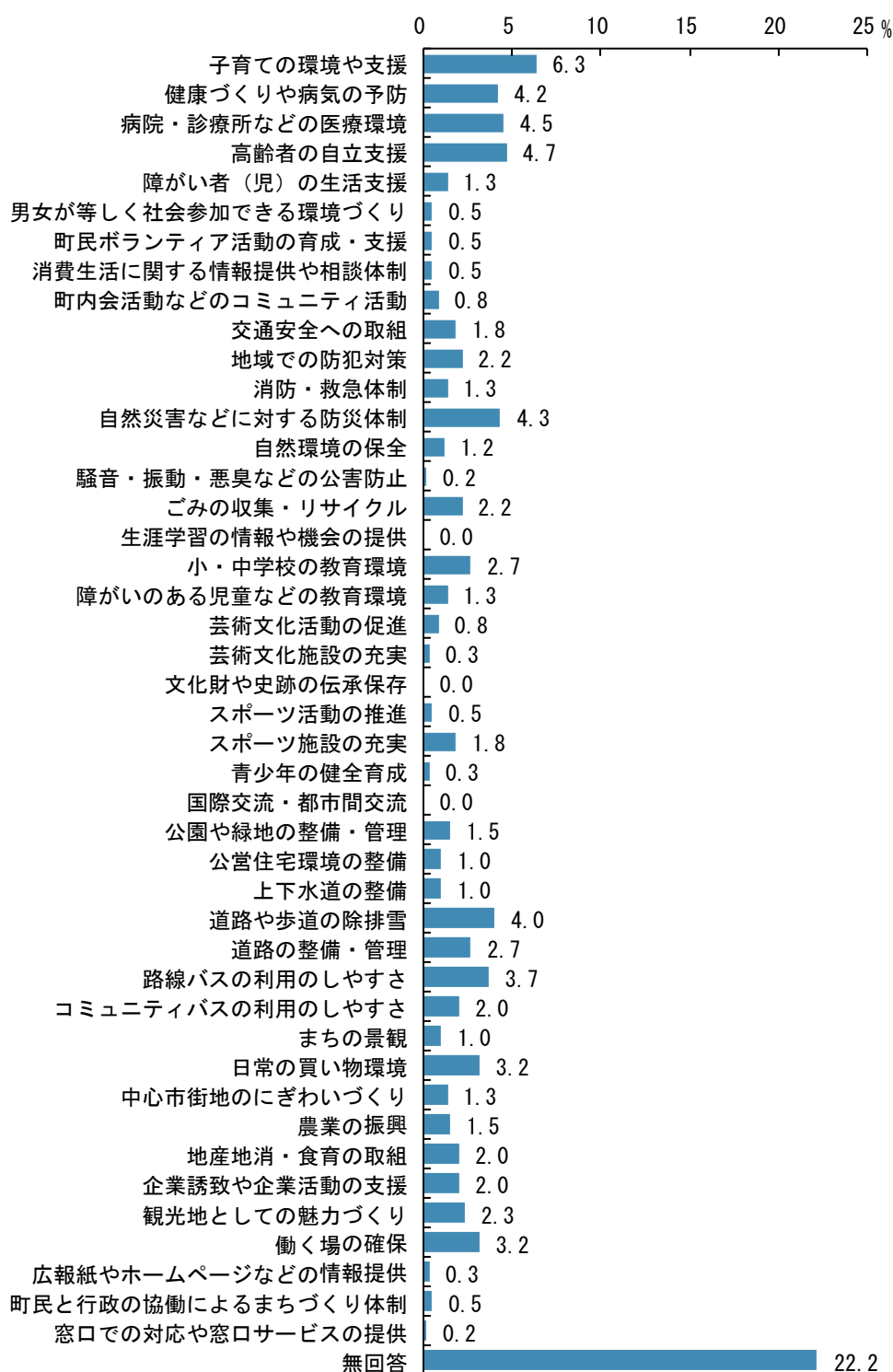
図表7 優先順位の高いもの／1番目に重要 (SA, N=599)



	合計	問1(2)1番目に重要だと思うもの															
		子育ての環境や支援	健康づくりや病気の予防	病院・診療所などの医療環境	高齢者の自立支援	障がい者(児)の生活支援	男女が等しく社会参加できる環境づくり	町民ボランティア活動の育成・支援	消費生活に関する情報提供や相談体制	町内会活動などのコミュニティ活動	交通安全への取組	地域での防犯対策	消防・救急体制	自然災害などに対する防災体制	自然環境の保全	騒音・振動・悪臭などの公害防止	
全体	599 100.0	98 16.4	26 4.3	40 6.7	31 5.2	4 0.7	3 0.5	1 0.2	1 0.2	4 0.7	5 0.8	7 1.2	2 0.3	42 7.0	5 0.8	3 0.5	
性別	男性	232 100.0	31 13.4	12 5.2	16 6.9	13 5.6	1 0.4	2 0.9	0 0.0	3 1.3	4 1.7	2 0.9	0 0.0	11 4.7	3 1.3	1 0.4	
	女性	336 100.0	65 19.3	14 4.2	23 6.8	16 4.8	3 0.9	1 0.3	1 0.3	1 0.3	1 0.3	3 0.9	2 0.6	29 8.6	2 0.6	2 0.6	
	無回答	31 100.0	2 6.5	0 0.0	1 3.2	2 6.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 6.5	0 0.0	2 6.5	0 0.0	0 0.0	
	居住地	農村部	55 100.0	3 5.5	0 0.0	3 5.5	3 5.5	0 0.0	1 1.8	1 1.8	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 5.5	1 1.8	0 0.0
	駒場地区	19 100.0	4 21.1	0 0.0	3 15.8	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 5.3	0 0.0	0 0.0	
	音更市街	96 100.0	18 18.8	4 4.2	8 8.3	7 7.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 1.0	1 1.0	0 0.0	10 10.4	0 0.0	0 0.0	
	木野市街(鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む)	288 100.0	49 17.0	13 4.5	19 6.6	17 5.9	3 1.0	1 0.3	0 0.0	1 0.3	3 1.4	4 1.0	3 0.7	16 5.6	2 0.7	3 1.0	
	宝来・ひびき野市街	88 100.0	18 20.5	5 5.7	5 5.7	2 2.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 1.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	9 10.2	2 2.3	0 0.0	
	十勝川温泉市街	11 100.0	0 0.0	3 27.3	1 9.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 9.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
	区分が分からない	11 100.0	3 27.3	1 9.1	0 0.0	0 0.0	1 9.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 9.1	0 0.0	0 0.0	
	無回答	31 100.0	3 9.7	0 0.0	1 3.2	2 6.5	1 3.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 6.5	0 0.0	2 6.5	0 0.0	0 0.0	
	ごみの収集・リサイクル	1 0.2	1 0.2	20 3.3	1 0.2	0 0.0	1 0.2	0 0.0	2 0.3	2 0.3	2 0.3	0 0.0	7 1.2	2 0.3	9 1.5	33 5.5	24 4.0
性別	男性	0 0.0	0 0.0	10 4.3	1 0.4	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.4	1 0.4	1 0.4	0 0.0	2 0.9	1 0.4	6 2.6	11 4.7	15 6.5
	女性	1 0.3	1 0.3	9 2.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 0.3	1 0.3	1 0.3	0 0.0	5 1.5	1 0.3	3 0.9	22 6.5	8 2.4	
	無回答	0 0.0	0 0.0	1 3.2	0 0.0	0 0.0	1 3.2	0 0.0	1 3.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 3.2
	居住地	農村部	0 0.0	0 0.0	2 3.6	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 1.8	0 0.0	1 1.8	1 1.8	2 3.6
	駒場地区	0 0.0	0 0.0	1 5.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 5.3	1 5.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 5.3	0 0.0	
	音更市街	1 1.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 2.1	1 1.0	2 2.1	3 3.1	1 1.0	
	木野市街(鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む)	0 0.0	0 0.0	10 3.5	1 0.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.3	1 0.3	1 0.3	0 0.0	3 1.0	0 0.0	5 1.7	21 7.3	16 5.6
	宝来・ひびき野市街	0 0.0	0 0.0	7 8.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 1.1	0 1.1	0 1.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	4 4.5	4 4.5	
	十勝川温泉市街	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 9.1	0 0.0	
	区分が分からない	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 9.1	1 9.1	0 0.0	
	無回答	0 0.0	1 3.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 3.2	0 0.0	1 3.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 3.2	0 0.0	1 3.2	1 3.2	1 3.2
	路線バスの利用のしやすさ	7 1.2	12 2.0	3 0.5	10 1.7	13 2.2	14 2.3	5 0.8	11 1.8	18 3.0	15 2.5	0 0.0	4 0.7	1 0.2	109 18.2		
性別	男性	4 1.7	4 1.7	2 0.9	3 1.3	7 3.0	7 3.0	1 0.4	6 2.6	10 4.3	4 1.7	0 0.0	2 0.9	1 0.4	34 14.7		
	女性	3 0.9	8 2.4	1 0.3	7 2.1	3 0.9	7 2.1	4 1.2	5 1.5	7 2.1	11 3.3	0 0.0	2 0.6	0 0.0	61 18.2		
	無回答	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 9.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 3.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	14 4.5		
	居住地	農村部	0 0.0	1 1.8	1 1.8	3 5.5	1 1.8	3 5.5	0 0.0	3 5.5	1 1.8	2 3.6	0 0.0	0 0.0	0 0.0	18 32.7	
	駒場地区	0 0.0	1 5.3	0 0.0	1 5.3	0 0.0	0 0.0	2 10.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 15.8		
	音更市街	0 0.0	1 1.0	0 0.0	2 2.1	5 1.0	1 1.0	1 1.0	2 2.1	2 2.1	2 2.1	0 1.0	1 0.0	0 0.0	21 21.9		
	木野市街(鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む)	5 1.7	8 2.8	2 0.7	1 0.3	4 1.4	6 2.1	2 0.7	5 1.7	6 2.1	9 3.1	0 1.0	3 0.3	1 0.3	42 14.6		
	宝来・ひびき野市街	2 2.3	1 1.1	0 0.0	2 2.3	1 1.1	4 4.5	0 0.0	2 2.3	5 5.7	2 2.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	10 11.4		
	十勝川温泉市街	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 27.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 18.2		
	区分が分からない	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 27.3		
	無回答	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 3.2	2 6.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 3.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	10 32.3		

優先順位が2番目に高いものは、無回答を除いて、「子育ての環境や支援」が最も多く6.3%、次いで「高齢者の自立支援」が4.7%となっている。

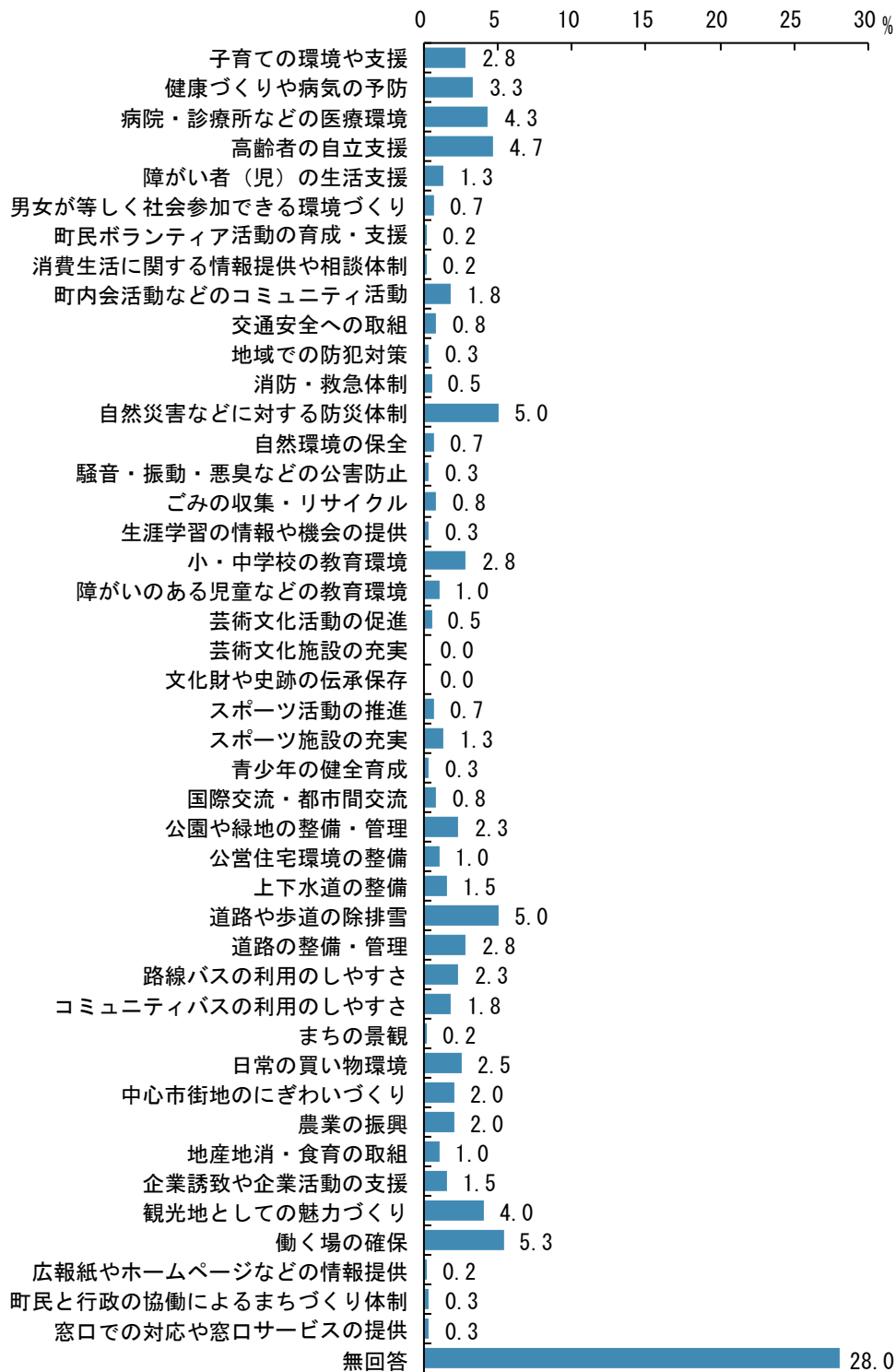
図表 8 優先順位の高いもの／2番目に重要 (SA, N=599)



	合計	問1(2)2番目に重要だと思うもの															
		子育ての環境や支援	健康づくりや病気の予防	病院・診療所などの医療環境	高齢者の自立支援	障がい者(児)の生活支援	男女が等しく社会参加できる環境づくり	町民ボランティア活動の育成・支援	消費生活に関する情報提供や相談体制	町内会活動などのコミュニティ活動	交通安全への取組	地域での防犯対策	消防・救急体制	自然災害などに対する防災体制	自然環境の保全	騒音・振動などの公害防止	
全体	599	38	25	27	28	8	3	3	3	5	11	13	8	26	7	1	
性別	100.0	6.3	4.2	4.5	4.7	1.3	0.5	0.5	0.5	0.8	1.8	2.2	1.3	4.3	1.2	0.2	
男性	232	17	8	9	8	4	2	0	1	4	8	8	4	16	2	0	
女性	336	21	16	18	20	3	1	3	2	0	3	5	4	9	5	0	
無回答	31	0	1	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	1	0	1	
居住地	100.0	0.0	3.2	0.0	0.0	3.2	0.0	0.0	0.0	3.2	0.0	0.0	0.0	3.2	0.0	3.2	
農村部	55	1	1	0	1	0	0	0	0	0	1	1	0	2	2	0	
駒場地区	19	2	2	2	1	0	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	
音更市街	96	6	6	1	6	1	1	1	0	1	0	0	0	8	1	0	
木野市街(鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む)	288	17	12	16	14	5	1	2	3	8	9	4	11	3	0	0	
宝来・ひびき野市街	88	8	3	6	3	2	0	1	2	1	2	4	1	0	0	0	
十勝川温泉市街	11	1	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	
区分が分からない	11	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
無回答	31	2	1	2	1	0	0	0	0	0	1	1	0	1	0	1	
	100.0	6.5	3.2	6.5	3.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.2	3.2	0.0	3.2		
全体	13	0	16	8	5	2	0	3	11	2	0	9	6	6	24	16	
性別	2.2	0.0	2.7	1.3	0.8	0.3	0.0	0.5	1.8	0.3	0.0	1.5	1.0	1.0	4.0	2.7	
男性	3	0	6	2	3	1	0	0	4	2	0	3	2	1	7	7	
女性	10	0	10	6	1	1	0	3	5	0	0	5	4	5	14	9	
無回答	0	0	0	0	1	0	0	0	2	0	0	1	0	0	3	0	
居住地	0.0	0.0	0.0	0.0	3.2	0.0	0.0	0.0	6.5	0.0	0.0	3.2	0.0	0.0	9.7	0.0	
農村部	3	0	3	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	
駒場地区	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	
音更市街	2	0	2	1	2	0	0	1	1	0	0	1	2	1	4	4	
木野市街(鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む)	5	0	8	4	1	2	0	1	8	1	0	6	1	4	12	8	
宝来・ひびき野市街	2	0	1	2	0	0	0	1	1	1	0	1	1	1	4	1	
十勝川温泉市街	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	
区分が分からない	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	
無回答	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	0.0	0.0	3.2	0.0	3.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	9.7	0.0	
全体	22	12	6	19	8	9	12	12	14	19	2	3	1	133	22.2		
性別	3.7	2.0	1.0	3.2	1.3	1.5	2.0	2.0	2.3	3.2	0.3	0.5	0.2	45	19.4		
男性	6	4	4	6	5	4	6	5	8	6	1	0	0	74	22.0		
女性	15	7	2	12	3	4	6	7	6	13	1	3	0	14	19.4		
無回答	4.5	2.1	0.6	3.6	0.9	1.2	1.8	2.1	1.8	3.9	0.3	0.9	0.0	45.2	22.2		
居住地	3.2	3.2	0.0	3.2	0.0	3.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.2	45.2	22.2		
農村部	1	1	0	0	1	1	2	1	2	2	0	0	0	25	15.8		
駒場地区	1.8	1.8	0.0	0.0	1.8	1.8	3.6	1.8	3.6	3.6	0.0	0.0	0.0	45.5	15.8		
音更市街	3	3	0	5	0	1	1	1	3	0	2	0	0	23	23		
木野市街(鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む)	3.1	3.1	0.0	5.2	0.0	1.0	1.0	1.0	3.1	0.0	2.1	0.0	0.0	24.0	52		
宝来・ひびき野市街	12	5	4	9	3	1	5	9	8	11	2	0	0	52	18.1		
十勝川温泉市街	4.2	1.7	1.4	3.1	1.0	0.3	1.7	3.1	2.8	3.8	0.7	0.0	0.0	14.8	18.1		
区分が分からない	2	2	1	3	2	4	4	1	2	2	0	1	0	13	4		
無回答	2.3	2.3	1.1	3.4	2.3	4.5	4.5	1.1	2.3	2.3	0.0	1.1	0.0	36.4	11		
	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	35.5	0.0		
	0.0	3.2	0.0	0.0	3.2	6.5	0.0	0.0	3.2	0.0	0.0	0.0	3.2	35.5	0.0		

優先順位が3番目に高いものは、無回答を除いて、「働く場の確保」が最も多く5.3%、次いで「自然災害などに対する防災体制」及び「道路や歩道の除排雪」がそれぞれ5.0%となっている。

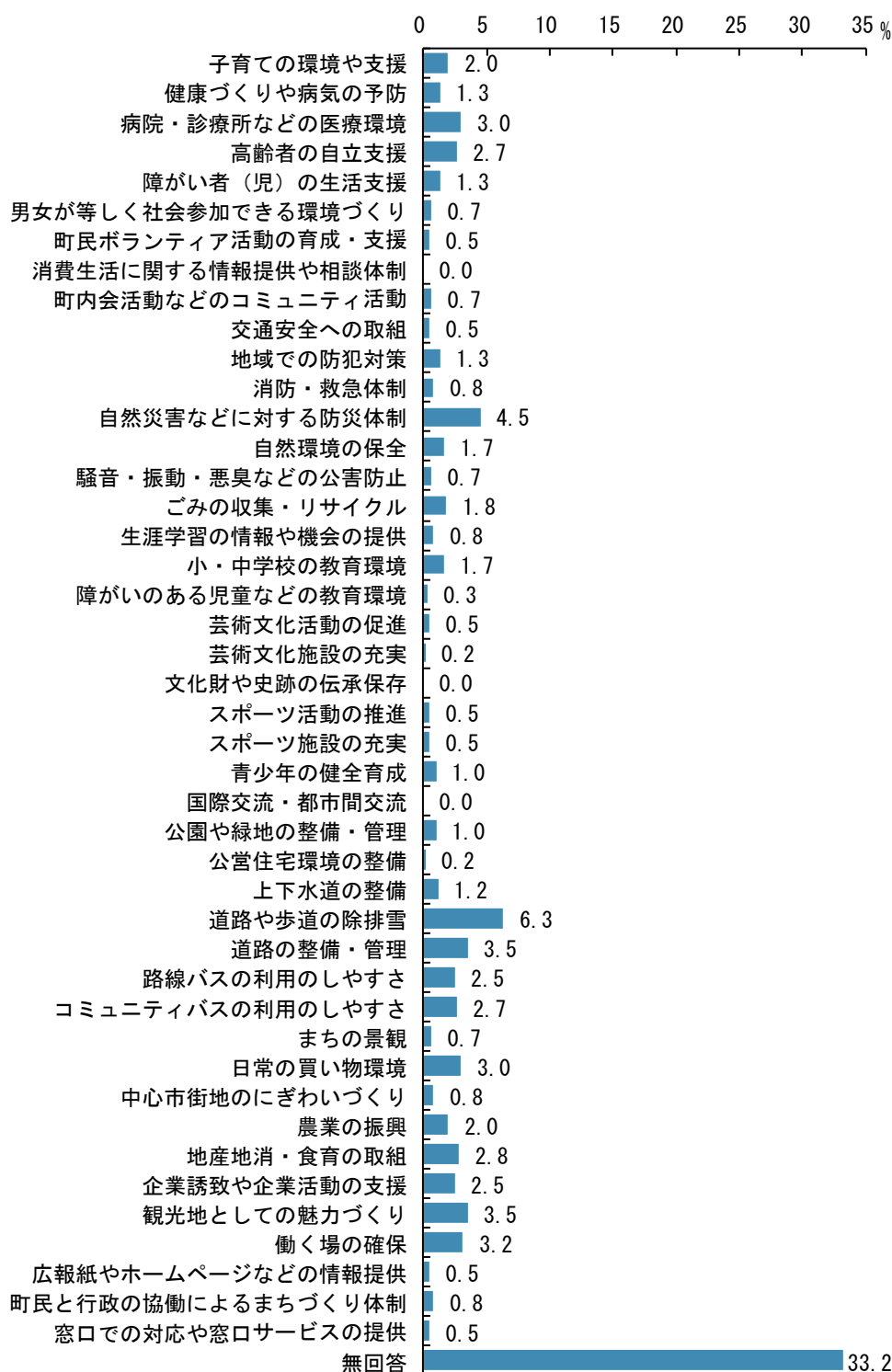
図表 9 優先順位の高いもの／3番目に重要 (SA, N=599)



	合計	問1(2)3番目に重要だと思うもの																
		子育ての環境や支援	健康づくりや病気の予防	病院・診療所などの医療環境	高齢者の自立支援	障がい者(児)の生活支援	男女が等しく社会参加できる環境づくり	町民ボランティア活動の育成・支援	消費生活に関する情報提供や相談体制	町内会活動などのコミュニティ活動	交通安全への取組	地域での防犯対策	消防・救急体制	自然災害などに対する防災体制	自然環境の保全	騒音・振動・悪臭などの公害防止		
全体	599 100.0	17 2.8	20 3.3	26 4.3	28 4.7	8 1.3	4 0.7	1 0.2	1 0.2	11 1.8	5 0.8	2 0.3	3 0.5	30 5.0	4 0.7	2 0.3		
性別	男性	232 100.0	8 3.4	9 3.9	7 3.0	11 4.7	3 1.3	1 0.4	1 0.0	5 2.2	1 0.4	0 0.0	2 0.9	10 4.3	2 0.9	1 0.4		
	女性	336 100.0	9 2.7	11 3.3	19 5.7	17 5.1	5 1.5	3 0.9	1 0.3	6 2.2	4 1.2	2 0.6	1 0.3	20 6.0	2 0.6	1 0.3		
	無回答	31 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0		
居住地	農村村部	55 100.0	2 3.6	0 0.0	1 1.8	0 0.0	1 1.8	1 0.0	0 0.0	0 0.0	2 3.6	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0		
	駒場地区	19 100.0	1 5.3	2 10.5	3 15.8	1 5.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 5.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 5.3	0 0.0			
	音更市街	96 100.0	3 3.1	1 1.0	5 5.2	5 5.2	2 2.1	0 0.0	1 1.0	1 1.0	2 2.1	0 0.0	1 1.0	0 0.0	4 4.2	0 0.0		
	木野市街(鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む)	288 100.0	7 2.4	14 4.9	12 4.2	17 5.9	5 1.7	3 1.0	0 0.0	0 0.0	5 1.7	3 1.0	1 0.3	13 4.5	4 1.4	2 0.7		
	宝来・ひびき野市街	88 100.0	4 4.5	3 3.4	2 2.3	4 4.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 2.3	0 0.0	0 0.0	2 2.3	8 9.1	0 0.0	0 0.0		
	十勝川温泉市街	11 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 9.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 18.2	0 0.0	0 0.0		
	区分が分からない	11 100.0	0 0.0	0 0.0	2 18.2	1 9.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 9.1	0 0.0	0 0.0		
	無回答	31 100.0	0 0.0	0 0.0	1 3.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 3.2	0 0.0	0 0.0		
	全体	5 0.8	2 0.3	17 2.8	6 1.0	3 0.5	0 0.0	0 0.0	4 0.7	8 1.3	2 0.3	5 0.8	14 2.3	6 1.0	9 1.5	30 5.0	17 2.8	
性別	男性	5 2.2	2 0.9	7 3.0	1 0.4	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 1.3	2 0.9	1 0.4	3 1.3	2 0.9	1 0.4	16 6.9	5 2.2		
	女性	0 0.0	0 0.0	10 3.0	5 1.5	2 0.6	0 0.0	0 0.0	1 0.3	6 1.8	1 0.3	1 0.3	9 2.7	3 0.9	7 2.1	11 3.3		
	無回答	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 3.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 3.2	0 0.0	1 3.2	3 9.7	2 6.5		
居住地	農村村部	1 1.8	0 0.0	2 3.6	2 3.6	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 3.6	0 0.0	1 1.8	0 0.0	1 1.8	1 1.8		
	駒場地区	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 5.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 5.3	0 0.0	1 5.3	0 0.0			
	音更市街	1 1.0	1 1.0	1 1.0	1 1.0	1 1.0	0 0.0	0 0.0	2 2.1	0 0.0	0 0.0	0 1.0	0 2.1	2 7.3	7 3.1	3 3.1		
	木野市街(鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む)	2 0.7	0 0.0	9 3.1	0 0.0	1 0.3	0 0.0	0 0.0	2 0.7	4 1.4	2 0.7	1 0.3	9 3.1	1 1.0	5 1.7	15 5.2		
	宝来・ひびき野市街	1 1.1	1 1.1	4 4.5	2 2.3	1 1.1	0 0.0	0 0.0	0 2.3	0 1.1	0 1.1	1 1.1	0 0.0	2 2.3	3 3.4	1 1.1		
	十勝川温泉市街	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 9.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 9.1		
	区分が分からない	0 0.0	0 0.0	1 9.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 9.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0		
	無回答	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 3.2	0 0.0	1 3.2	1 3.2	1 3.2	1 3.2	3 9.7	1 3.2		
	全体	14 2.3	11 1.8	1 0.2	15 2.5	12 2.0	12 2.0	6 1.0	9 1.5	24 4.0	32 5.3	1 0.2	2 0.3	2 0.3	168 28.0	2 0.3		
性別	男性	5 2.2	4 1.7	1 0.4	8 3.4	6 2.6	7 3.0	1 0.4	5 2.2	6 2.6	15 6.5	0 0.0	1 0.4	1 0.4	58 25.0	1 0.4		
	女性	9 2.7	7 2.1	0 0.0	7 2.1	6 1.8	4 1.2	5 1.5	3 0.9	17 5.1	16 4.8	0 0.0	1 0.3	1 0.3	93 27.7	1 0.3		
	無回答	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 3.2	0 0.0	1 3.2	1 3.2	1 3.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0	17 54.8	0 0.0		
居住地	農村村部	1 1.8	1 1.8	0 0.0	0 0.0	2 3.6	4 7.3	0 0.0	0 0.0	1 1.8	3 5.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0	26 47.3	0 0.0		
	駒場地区	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 5.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	4 21.1			
	音更市街	2 2.1	2 2.1	0 0.0	3 3.1	3 3.1	1 1.0	1 1.0	2 2.1	2 2.1	8 8.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	27 28.1			
	木野市街(鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む)	5 1.7	5 1.7	1 0.3	6 2.1	4 1.4	5 1.7	3 1.0	6 2.1	17 5.9	13 4.5	0 0.0	2 0.7	2 0.7	70 24.3			
	宝来・ひびき野市街	5 5.7	3 3.4	0 0.0	3 3.4	2 2.3	2 2.3	2 2.3	1 1.1	2 2.3	5 5.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	19 21.6			
	十勝川温泉市街	1 9.1	0 0.0	0 0.0	1 9.1	1 9.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 9.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 18.2			
	区分が分からない	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	5 45.5			
	無回答	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 6.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 3.2	2 6.5	1 3.2	1 3.2	0 0.0	15 48.4			

優先順位が4番目に高いものは、無回答を除いて、「道路や歩道の除排雪」が最も多く6.3%、次いで「自然災害などに対する防災体制」がそれぞれ4.5%となっている。

図表 10 優先順位の高いもの／4番目に重要 (SA, N=599)



	合計	問1(2)4番目に重要だと思うもの														
		子育ての環境や支援	健康づくりや病気の予防	病院・診療所などの医療環境	高齢者の自立支援	障がい者(児)の生活支援	男女が等しく社会参加できる環境づくり	町民ボランティア活動の育成・支援	消費生活に関する情報提供や相談体制	町内会などのコミュニティ活動	交通安全への取組	地域での防犯対策	消防・救急体制	自然災害などに対する防災体制	自然環境の保全	騒音・振動・悪臭などの公害防止
全体	599 100.0	12 2.0	8 1.3	18 3.0	16 2.7	8 1.3	4 0.7	3 0.5	0 0.0	4 0.7	3 0.5	8 1.3	5 0.8	27 4.5	10 1.7	4 0.7
性別	男性	232 100.0	5 2.2	4 1.7	9 3.9	6 2.6	4 1.7	1 0.4	0 0.0	0 0.0	2 0.9	4 1.7	1 0.4	13 5.6	3 1.3	2 0.9
	女性	336 100.0	6 1.8	4 1.2	9 2.7	10 3.0	3 0.9	3 0.9	2 0.6	4 1.2	1 0.3	3 0.9	4 1.2	14 4.2	7 2.1	2 0.6
	無回答	31 100.0	1 3.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 3.2	0 0.0	1 3.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
居住地	農村村部	55 100.0	1 1.8	0 0.0	1 1.8	0 0.0	1 1.8	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 1.8	1 1.8	0 0.0	1 1.8
	駒場地区	19 100.0	0 0.0	1 5.3	0 0.0	1 5.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 5.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 5.3	0 0.0	0 0.0
	音更市街	96 100.0	3 3.1	0 0.0	3 3.1	2 2.1	0 0.0	0 0.0	1 1.0	0 0.0	0 0.0	1 1.0	2 2.1	2 2.1	1 1.0	2 2.1
	木野市街(鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む)	288 100.0	8 2.8	3 1.0	9 3.1	11 3.8	4 1.4	3 1.0	1 0.3	0 0.0	3 1.0	0 0.0	5 1.7	13 4.5	7 2.4	1 0.3
	宝来・ひびき野市街	88 100.0	0 0.0	1 1.1	4 4.5	1 1.1	1 1.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 2.3	1 1.1	1 1.1	9 10.2	2 2.3	0 0.0
	十勝川温泉市街	11 100.0	0 0.0	0 0.0	1 9.1	0 0.0	0 9.1	1 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	区分が分からない	11 100.0	0 0.0	2 18.2	0 0.0	0 0.0	1 9.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	無回答	31 100.0	0 0.0	1 3.2	0 0.0	1 3.2	1 3.2	0 0.0	1 3.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 3.2	0 0.0	1 3.2	0 0.0
	全体	11 1.8	5 0.8	10 1.7	2 0.3	3 0.5	1 0.2	0 0.0	3 0.5	3 0.5	6 1.0	0 0.0	6 1.0	7 1.2	38 6.3	21 3.5
性別	男性	5 2.2	0 0.0	2 0.9	0 0.0	1 0.4	1 0.4	0 0.0	1 0.4	1 0.4	3 1.3	0 0.0	1 0.4	4 1.7	21 9.1	10 4.3
	女性	6 1.8	5 1.5	8 2.4	2 0.6	1 0.3	0 0.0	0 0.0	2 0.6	2 0.6	3 0.9	0 0.0	5 0.9	3 0.9	17 5.1	10 3.0
	無回答	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 3.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 3.2
居住地	農村村部	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 1.8	1 0.0	0 0.0	0 1.8	1 0.0	0 0.0	0 1.8	0 0.0	1 1.8	3 5.5	3 5.5
	駒場地区	0 0.0	0 0.0	1 5.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 15.8	
	音更市街	2 2.1	0 0.0	1 1.0	0 0.0	1 1.0	0 0.0	0 0.0	1 1.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 1.0	1 1.0	1 2.1	
	木野市街(鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む)	9 3.1	2 0.7	6 2.1	1 0.3	2 0.7	0 0.0	0 0.0	2 0.7	0 0.0	2 0.7	0 0.0	5 1.7	4 1.4	24 8.3	11 3.8
	宝来・ひびき野市街	0 0.0	3 3.4	2 2.3	1 1.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 2.3	4 4.5	0 0.0	1 1.1	1 1.1	6 6.8	1 1.1
	十勝川温泉市街	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 18.2	0 0.0
	区分が分からない	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 9.1	0 0.0
	無回答	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 3.2	1 3.2
	全体	15 2.5	16 2.7	4 0.7	18 3.0	5 0.8	12 2.0	17 2.8	15 2.5	21 3.5	19 3.2	3 0.5	5 0.8	3 0.5	199 33.2	70 11.2
性別	男性	5 2.2	6 2.6	1 0.4	3 1.3	1 0.4	6 2.6	5 2.2	10 4.3	7 3.0	8 3.4	1 0.4	4 1.7	0 0.0	30.2	112
	女性	8 2.4	10 3.0	3 0.3	15 4.5	4 1.2	18 3.3	11 3.3	15 3.9	13 3.9	9 2.7	2 0.6	1 0.3	3 0.9	33.3	17
	無回答	2 6.5	0 0.0	2 6.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 3.2	0 0.0	2 3.2	2 6.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0	17 54.8	54.8
居住地	農村村部	0 0.0	1 1.8	0 0.0	1 1.8	0 0.0	3 5.5	1 1.8	1 1.8	2 3.6	2 3.6	0 0.0	1 1.8	0 0.0	27 49.1	
	駒場地区	1 5.3	1 5.3	0 0.0	1 5.3	0 0.0	0 0.0	1 5.3	2 10.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 5.3	0 0.0	4 21.1	
	音更市街	2 2.1	4 4.2	1 1.0	5 5.2	1 1.0	3 3.1	3 3.1	3 7.3	2 2.1	1 1.0	2 2.1	1 1.0	1 35.4		
	木野市街(鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む)	8 2.8	8 2.8	1 0.3	8 2.8	1 0.3	5 1.7	10 3.5	6 2.1	5 1.7	13 4.5	2 0.7	0 0.0	2 0.7	82 28.5	
	宝来・ひびき野市街	2 2.3	2 2.3	0 0.0	2 2.3	3 3.4	1 1.1	1 1.1	1 6.8	6 6.8	1 1.1	0 0.0	1 1.1	0 0.0	25 28.4	
	十勝川温泉市街	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 9.1	1 9.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	5 45.5	
	区分が分からない	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 9.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	6 54.5	
	無回答	2 6.5	0 0.0	2 6.5	1 3.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 3.2	0 0.0	1 3.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0	16 51.6	

優先順位が5番目に高いものは、無回答を除いて、「働く場の確保」が最も多く6.3%、次いで「観光地としての魅力づくり」がそれぞれ4.5%となっている。

図表 11 優先順位の高いもの／5番目に重要 (SA, N=599)



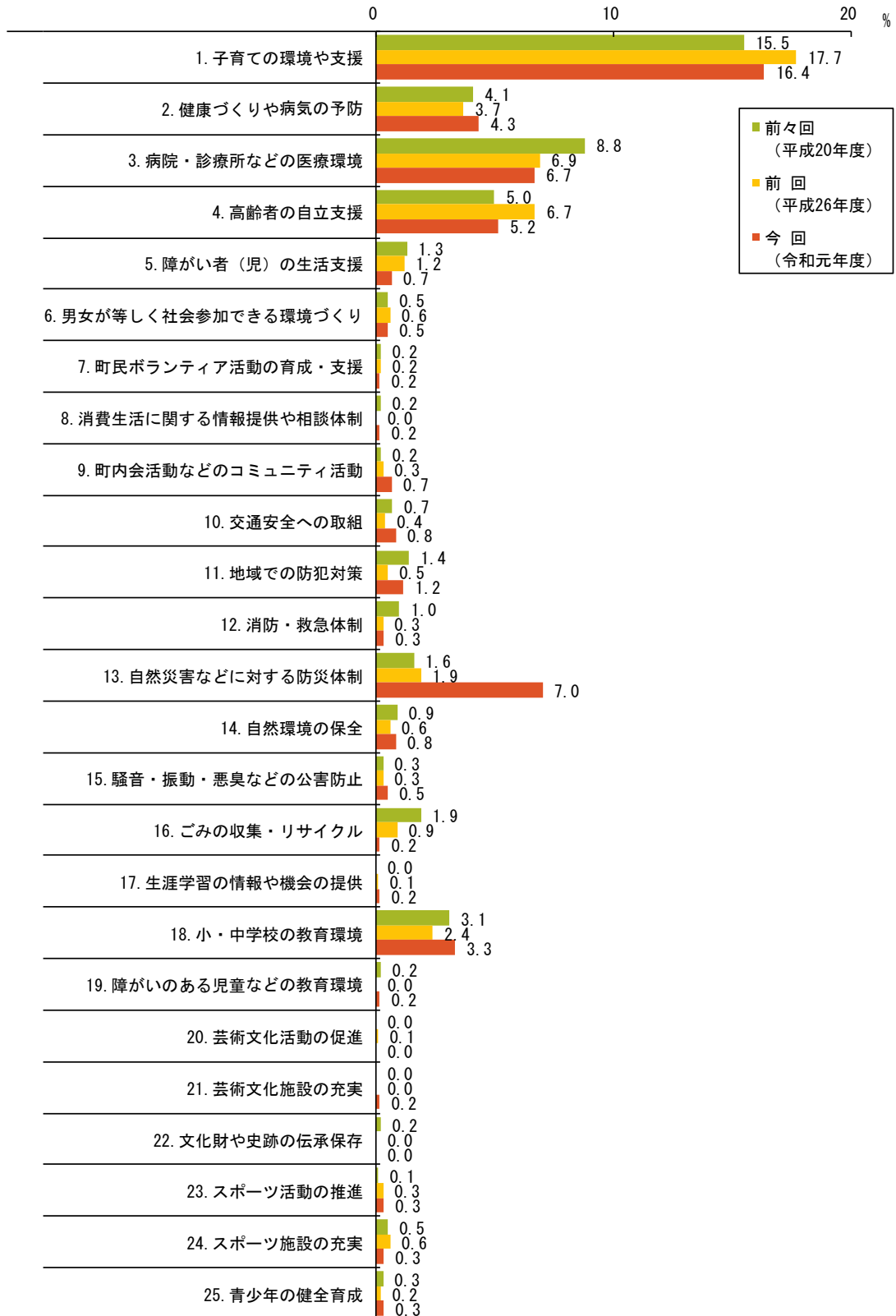
	合計	問1(2)5番目に重要だと思うもの															
		子育ての環境や支援	健康づくりや病気の予防	病院・診療所などの医療環境	高齢者の自立支援	障がい者(児)の生活支援	男女が等しく社会参加できる環境づくり	町民ボランティア活動の育成・支援	消費生活に関する情報提供や相談体制	町内会などのコミュニティ活動	交通安全への取組	地域での防犯対策	消防・救急体制	自然災害などに対する防災体制	自然環境の保全	騒音・振動・悪臭などの公害防止	
全体	599 100.0	7 1.2	5 0.8	11 1.8	13 2.2	7 1.2	2 0.3	4 0.7	2 0.3	3 0.5	4 0.7	12 2.0	2 0.3	14 2.3	5 0.8	6 1.0	
性別	男性	232 100.0	2 0.9	3 1.3	6 2.6	7 3.0	1 0.4	1 0.4	1 0.4	0 0.0	2 0.9	2 0.9	4 1.7	1 0.4	5 2.2	3 1.3	4 1.7
	女性	336 100.0	5 1.5	2 0.6	5 1.5	6 1.8	6 1.8	1 0.3	3 0.9	1 0.3	1 0.3	2 0.6	8 2.4	1 0.3	9 2.7	2 0.6	2 0.6
	無回答	31 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 3.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
居住地	農村村部	55 100.0	0 0.0	1 1.8	0 0.0	1 1.8	1 0.0	1 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 1.8	0 0.0	0 0.0	1 1.8	1 0.0	0 0.0
	駒場地区	19 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 10.5	2 10.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	音更市街	96 100.0	0 0.0	1 1.0	2 2.1	1 1.0	1 1.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 2.1	0 0.0	3 3.1	0 0.0	1 1.0	0 0.0	1 1.0
	木野市街(鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む)	288 100.0	3 1.0	2 0.7	5 1.7	6 2.1	2 0.7	2 0.7	4 1.4	1 0.3	0 0.0	2 0.7	7 2.4	1 0.3	7 2.4	3 1.0	5 1.7
	宝来・ひびき野市街	88 100.0	4 4.5	1 1.1	3 3.4	1 1.1	1 1.1	0 0.0	0 0.0	0 1.1	1 1.1	2 2.3	1 1.1	4 4.5	1 1.1	0 0.0	0 0.0
	十勝川温泉市街	11 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 9.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 9.1	0 0.0	0 0.0
	区分が分からない	11 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 9.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	無回答	31 100.0	0 0.0	0 0.0	1 3.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 3.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	全体	9 1.5	0 0.0	15 2.5	7 1.2	5 0.8	2 0.3	3 0.5	1 0.2	6 1.0	5 0.8	2 0.3	6 1.0	1 0.2	3 0.5	21 3.5	13 2.2
	性別	男性	4 1.7	0 0.0	8 3.4	2 0.9	1 0.4	1 0.4	3 1.3	1 0.4	3 1.3	3 0.9	2 0.9	0 0.0	1 0.4	9 3.9	3 1.3
女性		5 1.5	0 0.0	7 2.1	4 1.2	4 1.2	0 0.0	0 0.0	3 0.9	2 0.6	0 0.0	4 1.2	1 0.3	1 0.3	10 3.0	9 2.7	
無回答		0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 3.2	0 0.0	1 3.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 3.2	2 6.5	1 3.2	
居住地	農村村部	0 0.0	0 0.0	1 1.8	1 1.8	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 1.8	1 1.8	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 1.8	0 0.0	
	駒場地区	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 5.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 5.3	1 5.3	
	音更市街	0 0.0	0 0.0	3 3.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 1.0	0 0.0	4 4.2	0 0.0	1 1.0	6 6.3	1 1.0	
	木野市街(鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む)	9 3.1	0 0.0	9 3.1	3 1.0	4 1.4	1 0.3	3 1.0	0 0.7	2 1.0	3 0.3	1 0.3	1 0.0	0 0.0	10 3.5	7 2.4	
	宝来・ひびき野市街	0 0.0	0 0.0	2 2.3	2 2.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 1.1	2 2.3	1 1.1	1 1.1	1 1.1	2 2.3	0 0.0	3 3.4	
	十勝川温泉市街	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
	区分が分からない	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 9.1	0 0.0	
	無回答	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 3.2	1 3.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 6.5	1 3.2	
	全体	7 1.2	15 2.5	6 1.0	15 2.5	18 3.0	14 2.3	19 3.2	13 2.2	27 4.5	38 6.3	3 0.5	6 1.0	9 1.5	213 35.6		
	性別	男性	4 1.7	4 1.7	4 1.7	6 2.6	5 2.2	5 2.2	6 2.2	5 4.3	10 6.5	1 0.4	2 0.9	2 2.6	6 31.9	74 31.9	
女性		3 0.9	11 3.3	2 0.6	8 2.4	12 3.6	8 2.4	12 3.6	8 2.4	15 4.5	23 6.8	2 0.6	3 0.9	3 36.3	122 36.3		
無回答		0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 3.2	1 3.2	1 3.2	1 3.2	0 0.0	2 6.5	0 0.0	0 0.0	1 3.2	0 0.0	17 54.8		
居住地	農村村部	0 0.0	1 1.8	1 1.8	1 1.8	1 3.6	2 3.6	1 3.6	2 3.6	2 3.6	2 3.6	0 0.0	0 0.0	2 3.6	29 52.7		
	駒場地区	0 0.0	1 5.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 10.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 15.8	0 0.0	2 21.1	4 21.1		
	音更市街	0 0.0	2 2.1	0 0.0	3 3.1	8 8.3	1 1.0	5 5.2	3 3.1	4 4.2	3 3.1	0 0.0	1 1.0	2 2.1	36 37.5		
	木野市街(鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む)	4 1.4	6 2.1	3 1.0	8 2.8	8 2.8	7 2.4	9 3.1	6 2.1	14 4.9	22 7.6	2 0.7	3 1.0	3 1.0	90 31.3		
	宝来・ひびき野市街	2 2.3	3 3.4	1 1.1	2 2.3	0 0.0	1 1.1	4 4.5	2 2.3	3 3.4	5 5.7	1 1.1	0 0.0	1 1.1	27 30.7		
	十勝川温泉市街	1 9.1	1 9.1	1 9.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 9.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	5 45.5		
	区分が分からない	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 9.1	0 0.0	0 0.0	2 18.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	6 54.5		
	無回答	0 0.0	1 3.2	0 0.0	1 3.2	1 3.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 6.5	2 6.5	0 0.0	0 0.0	1 3.2	16 51.6		

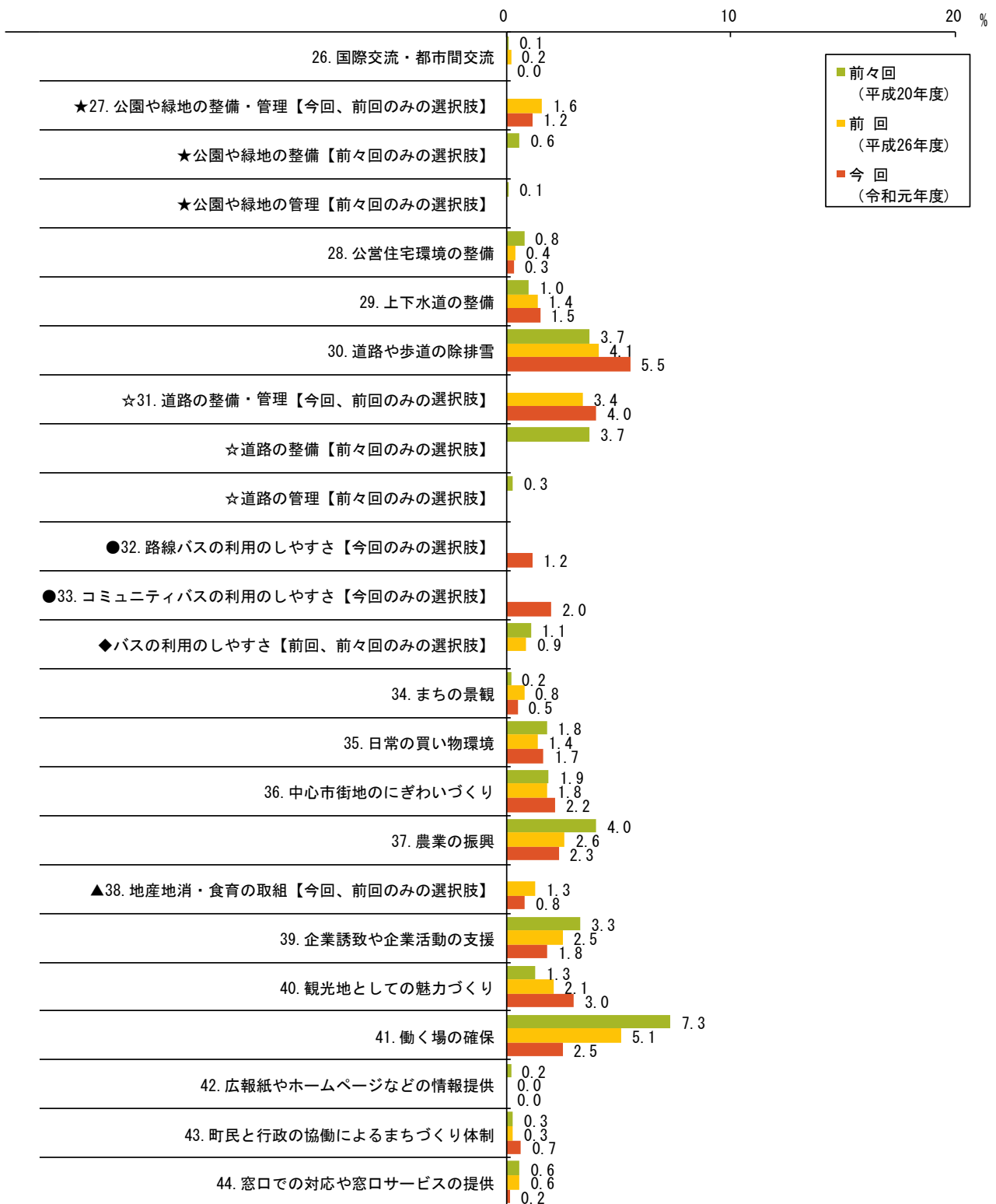
【平成20年度（前々回）、平成26年度（前回）との比較（1番目に重要なもの）】

前々回、前回と同様、「1. 子育ての環境や支援」が最も多く、次いで「3. 病院・診療所などの医療環境」が多くなっている。

また、前々回、前回と比較して数値が大きく上がったものは、「13. 自然災害などに対する防災体制」、「30. 道路や歩道の除排雪」となっている。

図表 12 前々回、前回との比較（1番目に重要なもの）





★：「27. 公園や緑地の整備・管理」は今回、前回のみの選択肢である。前々回は「公園や緑地の整備」「公園や緑地の管理」に区分した選択肢であった。

☆：「31. 道路の整備・管理」は今回、前回のみの選択肢である。前々回は「道路の整備」「道路の管理」に区分した選択肢であった。

●：「32. 路線バスの利用のしやすさ」、「33. コミュニティバスの利用のしやすさ」は今回のみの選択肢である。

◆：「バスの利用のしやすさ」は前回、前々回のみの選択肢である。

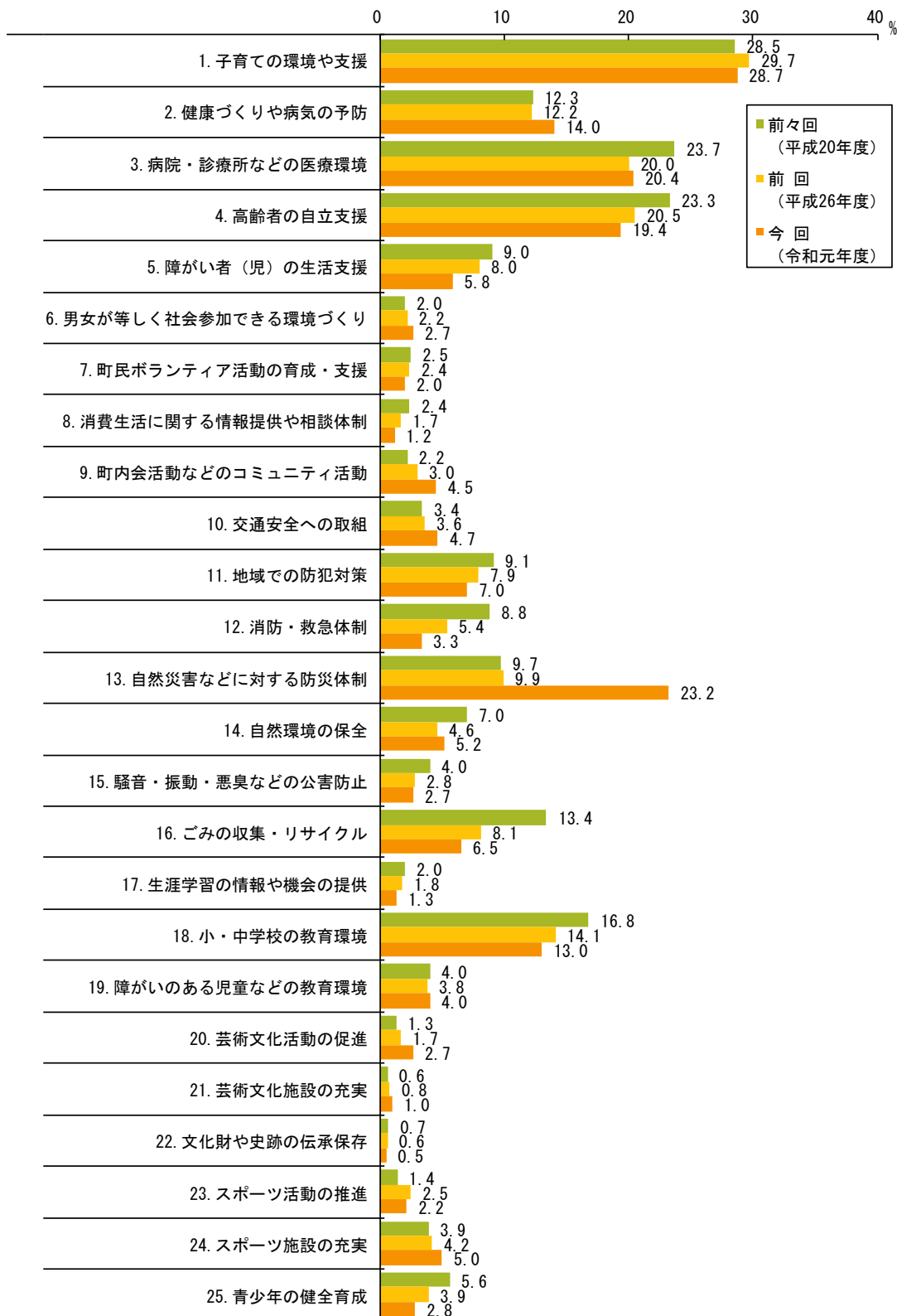
▲：「38. 地産地消・食育の取組」は今回、前回のみの選択肢である。

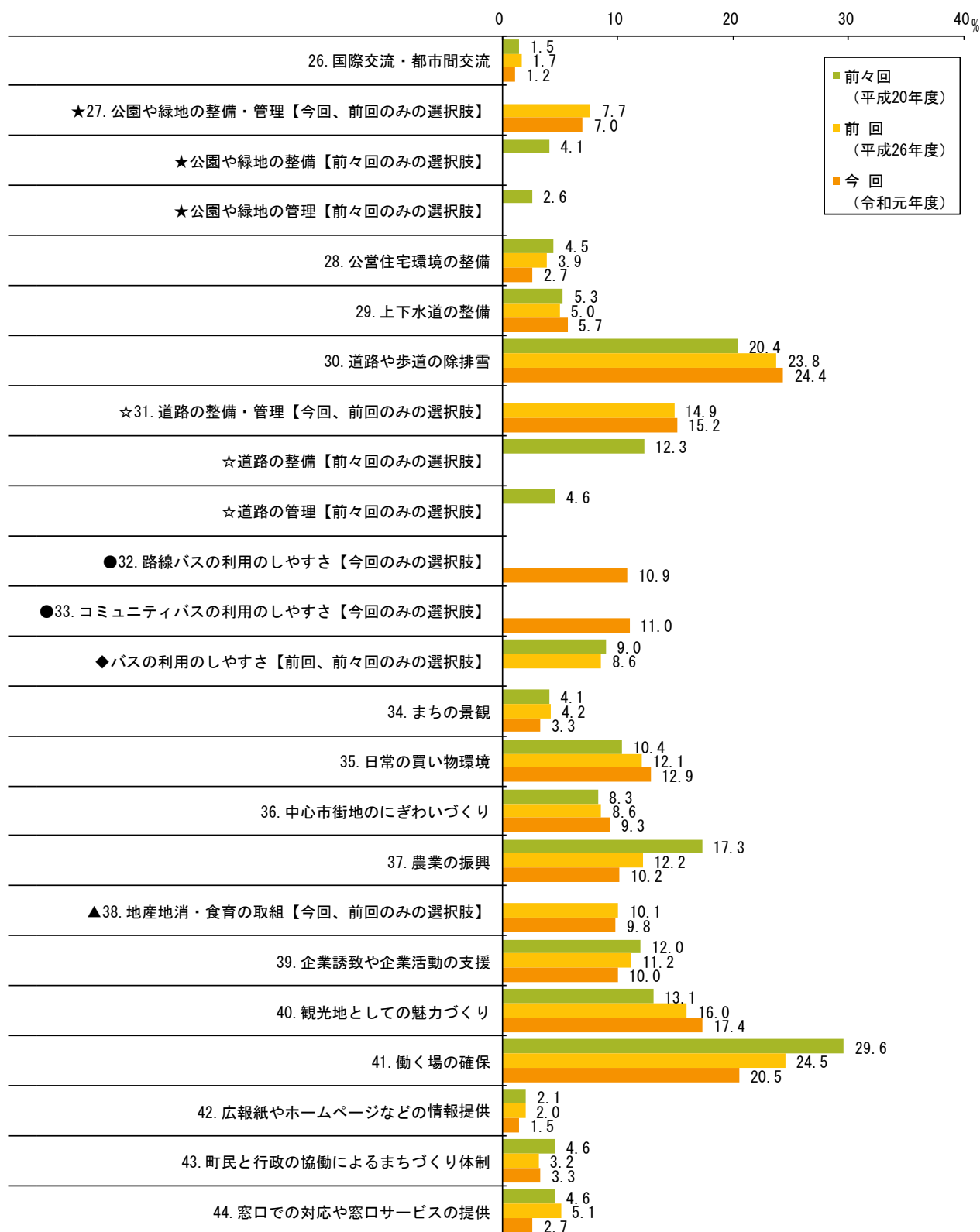
【平成20年度（前々回）、平成26年度（前回）との比較（1番目～5番目の合計）】

前々回は「41.働く場の確保」が最も多かったが、前回と今回は「1.子育ての環境や支援」が最も多く、次いで「30.道路や歩道の除排雪」が多くなっている。

また、今回は「13.自然災害などに対する防災体制」が3番目に多くなっている。

図表13 前々回、前回との比較（1番目～5番目の合計）





★：「27.公園や緑地の整備・管理」は今回、前回のみの選択肢である。前々回は「公園や緑地の整備」「公園や緑地の管理」に区分した選択肢であった。

☆：「31.道路の整備・管理」は今回、前回のみの選択肢である。前々回は「道路の整備」「道路の管理」に区分した選択肢であった。

●：「32.路線バスの利用のしやすさ」、「33.コミュニティバスの利用のしやすさ」は今回のみの選択肢である。

◆：「バスの利用のしやすさ」は前回、前々回のみの選択肢である。

▲：「38.地産地消・食育の取組」は今回、前回のみの選択肢である。

(3)また、(2)で選んだ分野(番号)について、特に実施すべきと思われることがあれば、具体的にお書きください。

自由記載の回答件数は、全部で852件であった。

今後のまちづくりに特に重要だと思うものについて優先順位が1番目に高かった「1.子育ての環境や支援」において、特に実施すべき具体的内容は、「小中学生の医療費、教育費、給食費の無償化」といった経済的支援や、「保育所、学童保育所等の充実、増設」といった教育機関の充実などがあげられた。

図表 14 実施すべきこと (FA)

	意見
1. 子育ての環境や支援	<ul style="list-style-type: none"> ・小中学生の医療費、教育費、給食費の無償化。 ・養育・教育費にかかりすぎて、2、3人と子どもをつくれな。 ・第3子以降への支援がもっと厚ければ嬉しい。 ・他の町村に比べて支援が少ない。子育て中の人には厳しい状況だと思う。 ・高校生まで支援が必要。 ・保育所、学童保育所等の充実、増設。 ・学童保育所が狭い、児童が多すぎる。 ・室内遊具のある施設があると良い。 ・産後ケアセンターがあると子育てされてる方々の助けになる。 ・予算増額、人員を増やす。 ・母子家庭対策。 ・働きながらの子育て、シングルマザーが増えるので、公的支援要。 ・少子化の中、母子家庭等の支援は手厚いが一般家庭はそうではない。義務教育中だけでも何か対策してほしい。 ・育休取得のしやすさ。 ・親が相談できる場所や子どもが病気の時に預けられる場所が必要。 ・少子高齢化の中、一人一人の子どもの育成に重点を置いて欲しい。 ・子育てしやすい環境は若い人達の人口が増すと思う。 ・子育てサークルへの支援。ママが子育て相談できる環境づくり。 ・子育て世代が利用できるサービスをもっと周知できたら良い。 ・学校にエアコンをつけてほしい。教師の質を向上させてほしい。 ・待機児童の解消。 ・シニアの活用。
2. 健康づくりや病気の予防	<ul style="list-style-type: none"> ・町民への更なる助成金の増額。 ・働く人の医療費補助。 ・生涯を通じての健康づくりができる環境体制。 ・男女の別なく生きる力の育成と地域で支え合う体制づくり。 ・病気の予防(健康づくり等に)。 ・高齢者の体力づくりや介護予防施策の地道な継続。 ・高齢者の自立しやすい場所づくり。 ・40代、50代以降の運動促進のイベントや活動。 ・情報提供(必要であれば個別に連絡するなど)。 ・音更町は肥満児が多いので学校との連携や、家庭への情報提供など対策があれば良い。 ・感染予防などをもっと知らせてほしい。町内で流行している病気などが今一わからない。 ・他町村の方が健康教室など町主体の健康への取り組みが充実している。 ・予防接種の助成。 ・健診の充実。
3. 病院・診療所などの医療環境	<ul style="list-style-type: none"> ・帯広市のような高度医療病院が無い。 ・医療機関の専門の科が少ない。 ・病院が少なすぎる(特に小児科)。 ・車で行くことになるので帯広市内まで行ってしま。 ・国保税及び介護料が高い。 ・町のかかりつけ病院が増えるといい。 ・現在居住している付近に病院がない。 ・小児科と産科の充実。

	<ul style="list-style-type: none"> ・病院が混雑しないような工夫。 ・公共機関の発達している場所などに医療機関があると良い。 ・仕事や部活が終わる時間帯（18時過ぎ）に受けられる医療機関が少なすぎる。 ・特別養護老人ホームの拡増。 ・総合病院が充実していない。
4. 高齢者の自立支援	<ul style="list-style-type: none"> ・要介護状態になった時の相談窓口の周知。 ・町営の高齢者施設の拡充、充実。 ・高齢者の就活の場。 ・サ高住を新築する。 ・高齢者の独り暮らしが増えた。 ・医療費がかかりすぎ。 ・医療機関の内容充実を望む。 ・声掛け。 ・病気の予防、核家族でも孤独にならない取組、認知症になっても自分らしく生きられる町づくり、症状を悪化させない取組（グループで料理、体操など）。 ・在宅支援の強化。
5. 障がい者（児）の生活支援	<ul style="list-style-type: none"> ・障がい児支援の先生を増やしてほしい。 ・障がい者の理解と教育環境の充実。 ・療育施設の増加と専門家の育成。 ・障がいがある方（子ども）の自立可能な能力を発揮できるように。
6. 男女が等しく社会参加できる環境づくり	<ul style="list-style-type: none"> ・男女が等しく社会に参加するには、子どもの教育にも高齢者の世話も家庭において平等であること。 ・職種によって男女の差別をなくす。
7. 町民ボランティア活動の育成・支援	<ul style="list-style-type: none"> ・町民のボランティア活動で小学生から高齢者まで意識づくり。 ・高齢者でも元気な人々は、町に役立つ事がしたいと思っている。 ・シニアなどにも声かけして、ボランティア活動を広める。 ・人のためにできることから町民全員参加で行えたら。
8. 消費生活に関する情報提供や相談体制	<ul style="list-style-type: none"> ・情報提供や相談をしても適切な対応がなく困る事がある。 ・詐欺被害の実情の情報提供。
9. 町内会活動などのコミュニティ活動	<ul style="list-style-type: none"> ・町内会加入率の低下。 ・町内会加入に優位性を持たせる。 ・日頃のコミュニティがないと災害時に不安がある。 ・それぞれが出来るボランティア活動などに取組む支援を。 ・町内会運営への町としての適切な指導、助言。 ・地域活動に若者が参加しない。 ・町内活動がイマイチだから。 ・町内会費を安くする。 ・町内会はあった方がいいかと思うが役員が当たるとやめる人が多い。 ・町内会会員の高齢化。
10. 交通安全への取組	<ul style="list-style-type: none"> ・国道一車線は狭い。鈴蘭大橋の交差点が危ない。信号がほしい。 ・危険交差点への信号の設置等。 ・信号機、一時停止の設置（住宅街スピード出す車多い。標識の設置など）。 ・十勝のマナーの悪さが目立つ。 ・学校の近くでスピード（車・自転車）の出し過ぎ。 ・学校のすぐそばなのに信号機がなく事故が何回も発生している。一時停止等のルールが曖昧。 ・自動車学校の協力で高齢者安全運転の実施。 ・自転車優先道路（通学路メイン）。 ・スピード違反が目立つ。取り締まりの強化。 ・自転車の乗り方の徹底。ヘルメットを勧めるなら義務化にする。 ・住宅地の一時停止の標識の設置を進めてほしい。 ・これからも特に高齢者の事故が増える。 ・高齢者ドライバーが多く、子どもが安心して通えるように柵などの安全対策をしてほしい。 ・高齢者や運転に自信がない人の免許証返納のしやすい環境づくり。
11. 地域での防犯対策	<ul style="list-style-type: none"> ・宝来、ひびき野地区に交番を。 ・地域に告别式がある時など、見回りがほしい。 ・この人口で交番しかないのは不安。 ・防犯をよくし、住みよい町にしてほしい。 ・外灯が少ない。 ・事件が年々多くなっている時代なので、防犯グッズや機器を無償で提供して欲しい。

	<ul style="list-style-type: none"> ・平和で安心して暮らすために大切なことだから。 ・町内会で回る情報（防犯）が古く、せめて1ヵ月以内に知らせて欲しい。 ・防犯カメラ設置への助成。 ・不審者が多いため。
12. 消防・救急体制	<ul style="list-style-type: none"> ・ドクターヘリが近くにあると良いと。 ・各家庭に消火器の義務づけ。 ・救急の避難場の不便さ。 ・急患対策に敏感に対応を望む。
13. 自然災害などに対する防災体制	<ul style="list-style-type: none"> ・水害に不安がある。河川の氾濫対策。 ・台風で大雨が降るたびに糠平のダムが心配。 ・ブラックアウトの時、町から何の連絡もなかった。 ・防波堤の補強。音更川の堤防嵩上げ。 ・避難場所としての適切性。 ・急な対応や安全を確保できるように町で備えて欲しい（食事や電気、住宅環境等）。 ・避難所の設置や避難方法（一人暮らしの高齢者）の徹底。 ・河川の木々が洪水時に水を止めるのではないかと不安。 ・災害に強い町づくり。特に河川・水災害に排水施設。 ・災害モード別に対する具体的な対策内容を構築してほしい。 ・大地震等に対する避難所の食料、物資等の備え。 ・避難についてなど、わかりやすいパンフレットなどほしい。 ・防災の連絡広報の充実。 ・多発する自然災害に対して、避難訓練など、イメージトレーニング。 ・災害ボランティアの育成。関係機関が連携した訓練。 ・植樹等。 ・ダムの放水がこまる。住民が危険になる。
14. 自然環境の保全	<ul style="list-style-type: none"> ・河川敷の木が生繁っていて、河川と親しめる環境ではなく、キツネが増えてエキノコックスが心配。 ・情報提供や相談をしても適切な対応がなく困る事がある。一般論ではなく専門知識を身につけてほしい。 ・公園の雑草や落ち木、石ころが気になる。 ・環境が良いと健康維持へつながる。観光につながる。 ・平原ということもあるが、林等に散策できる所がほしい。 ・開発制限。
15. 騒音・振動・悪臭などの公害防止	<ul style="list-style-type: none"> ・外で犬を6匹飼っている家の悪臭等。 ・騒音等あるが対応ができていない。近所と揉めたくない。 ・夜の騒音対策。 ・毎年今の時期になると牛糞か尿の匂いが凄い。
16. ごみの収集・リサイクル	<ul style="list-style-type: none"> ・ゴミのポイ捨てが多い。特に農村道など。 ・入り込んだ所はゴミを集会所まで持って行くがお年寄りには負担。 ・カラス等の被害防ぐため収集の直前に出したいので、収集の際に音楽を流してほしい。 ・ゴミ収集日を増やしてほしい。 ・農村で、ゴミを燃やしている人々がいる。 ・子どもの頃から、リサイクルへの習慣をつけるようにしていくこと。 ・ゴミの収集は住居地区、条件に関らず均一なサービスを。 ・ゴミの分別は本当に必要なのか、逆にコスト高になっているのでは。先進例の検討の実施。 ・資源ゴミの持ちさり防止。 ・リサイクル活動。
17. 生涯学習の情報や機会の提供	<ul style="list-style-type: none"> ・図書館は飲食禁止だから、飲食できる場所もあれば良い。 ・生涯学習の名人を養成し、表彰、活用。 ・ひとり暮らしの高齢者世帯の交流場所の増加。 ・生涯学習が盛んではない。 ・講演会による活性化。
18. 小・中学校の教育環境	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校教員の少年団への協力が足りない。 ・スクールバスの導入（遠方等、事情によって）。 ・30人以下学級の実現。 ・教員、教育委員会を含む人員の質向上。 ・統合再編すべき。 ・学校の児童数が少なく、部活やクラブ活動、話し合い等ができなくなっている。 ・貧しい愛郷心を改める教育。 ・活気のある学校生活が送れる教育現場であってほしい。

	<ul style="list-style-type: none"> ・教育の理念に拘りやずれがあるように感じるため。子どもはどう感じているのかと心配になる。 ・全ての子どもに平等なチャンス。 ・各学校の網戸、扇風機、エアコン等の設置。 ・全ての子が満足できるような学校環境。 ・男女、民俗、年齢、職業、障がいなど差別や偏見をなくすための教育。 ・今後の子ども達が他国でも働ける様に。 ・授業についていけない。塾に行けない生徒たちをフォローする寺子屋。 ・教職員の労働環境が悪いのでは。 ・他の地方に比べてレベルが低いので、平均値を上げる。 ・学校のセキュリティ対策。 ・経験を積んだ先生を担任にすべき。 ・へき地の部活動の選択肢。
19. 障がいのある児童などの教育環境	<ul style="list-style-type: none"> ・発達障害の児童が多くなって来ているが、音更町に専門施設がない。 ・幼児期から学童期、その後大人になるまでの期間において担当する部署の協力連携が悪いと思う。 ・障がいのある子も生きやすさを感じられる。 ・支援を受ける理由や意味を理解して関わる。知識をもった支援者が少なく感じる。 ・町民を巻き込んで必要な人材を作っていく。 ・療育施設の増加と専門家の育成。 ・帯広市だけに頼っている。 ・身近でふれあえる場所があると良い。
20. 芸術文化活動の促進	<ul style="list-style-type: none"> ・著名アーティストが活動する場所等。 ・文化センターでもっとコンサートをやってほしい（J - P O P）。 ・文化ホールを中心とした芸術文化活動の推進。 ・とかちっこストリングスなど幼い頃からの音楽活動の場を増やし音楽のあふれる街に。 ・芸術や文化は、皆で力を合わせる事によって、奇跡が生まれる事もある。 ・町民が文化的活動でつながりを持つこと。 ・興味を持ってもらえるような（どの世代）ものを催し、発達させる。
21. 芸術文化施設の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・美術館等の施設。 ・文化ホールの椅子がせまい。改良希望。 ・文化的ステージ観賞の際に子どもを預けられ、子育て世代も楽しめるよう施設内に託児の環境を整備する。
23. スポーツ活動の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・町がスポーツを応援してほしい。 ・町をあげて取り組むスポーツがあってもいい。 ・高齢者の運動場の対応（パーク場の設備等々）。 ・健康づくりがしやすい施設の充実、教育期間（小～中高）におけるカラダづくりにかける時間の確保とカラダづくりを推進する人材育成とその継続。 ・施設予約時の公平性確保と透明性確保。
24. スポーツ施設の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・音更川の河川敷の再整備。 ・スポーツ施設が少な過ぎるのと、有料施設だと限られた人しか利用できない。サンドームでも器具が少ないので種類と量を増やし、健康促進に力を入れて欲しい。 ・運動施設を更に増やしてほしい。足りない。 ・施設の場所が元町に片寄っている。 ・木野地区の方にも大きい施設が必要。 ・スポーツ環境が整っていると人も集まり町に活気が出る。 ・柳町運動公園の復旧。
25. 青少年の健全育成	<ul style="list-style-type: none"> ・学校での性教育、いのちの教育。望まない妊娠、十代の人工中絶、性暴力から子どもを守る、乳幼児と接する機会や妊娠、育児の疑似体験。 ・不登校児童、生徒の居場所づくり。 ・健全育成の視点が少ない（保護育成が中心）。
26. 国際交流・都市間交流	<ul style="list-style-type: none"> ・A E Tや姉妹都市との積極的な活動。 ・いろいろな国の人達と交流を持つ事で世界平和になる。 ・音更町で、海外学生を見かけたことがない。
27. 公園や緑地の整備・管理	<ul style="list-style-type: none"> ・近所の公園の遊具が使用禁止になっているが早く使えるようにしてほしい。 ・公園の周りの木が伐採されてない。 ・雨の日に遊べる室内の公園を作って欲しい。 ・子どもの声が聞こえない。 ・公園は遊び場所が少なく、場所によっては滑り台が劣化して危ないところもある。汚くて衛生上良くない。

	<ul style="list-style-type: none"> ・公園にゴミが落ちていることも多いので、利用する人がきれいにしようと思えるような取組みをしたら良い。 ・公園はあるが、遊具が少なすぎる。 ・河川沿いの除草、むつみ公園遊水地の清掃（汚くてあそべない）。 ・古い遊具が多い。公園の池などがきたない。 ・作業員のくわえたばこはダメだと思う。 ・公園遊具の充実。公園マップ作成（わかりやすくなる）。整備の安定。 ・木が切られるばかりで、植樹がない。今後どうなるのか。 ・道の駅周辺にもドッグラン等の広い公園を。 ・子どもが遊べる場が少ない。 ・トイレ置いてほしい。
28. 公営住宅環境の整備	<ul style="list-style-type: none"> ・年数が経ち冬は特に寒い。 ・公営住宅をもっと増やしてほしい。 ・空き家や空き地の有効利用。 ・公営住宅の新築を進め、入居待ちを無くしてほしい。 ・古い建物の建て直しや新たな建築（老人専門、子育て専門等あれば尚良し）。 ・子育て世代が自由に住宅を借りやすい環境を整えて欲しい。
29. 上下水道の整備	<ul style="list-style-type: none"> ・法律の改正により、民間企業（外資）が全国で入って来ているが、公営でやって欲しい。 ・未だ下水道がない。 ・他の市や町に比べて水道代が高すぎ。 ・上下水道の整備。 ・老朽化の懸念。 ・排水口は道路より高いので排水されない。雨の日・雪解け時期は水溜りが酷い。 ・水資源の確保（水源地をあと2~3くらい増やす）。
30. 道路や歩道の除排雪	<ul style="list-style-type: none"> ・除雪は本当に良い。 ・除雪車による雪を除雪するのが二度手間で大作業。 ・降雪時の十勝新橋の歩道の除雪が悪い。小学校の通学路。 ・大雪の時は、仲通にも配慮してほしい。 ・歩道の雪整備がされていない。 ・町内会の通はせまいので雪除排場が無い。 ・バス路線なのに道路、歩道除排雪されていない。 ・今住んでいる地域の道路はガタガタで道幅も細く不便を感じている。 ・丁寧な除雪。車が出せない。 ・車に乗っていると死角になる雪山がある。小学生が歩く道が危ない。 ・高齢者や障がい者の対応の充実。
31. 道路の整備・管理	<ul style="list-style-type: none"> ・バリアフリー化、道路付帯設備の管理・維持（雨水桝など）。 ・中鈴蘭、鈴蘭生活館付近、木野大通の道の狭さ。 ・道を広く、信号、右折用をつくる。 ・国道以外のデコボコが目立つ。 ・住宅地内道路整備してほしい。 ・住宅地の区割りのためか、道路が狭い所が多い。 ・狭い道やはっきりしない区画が多すぎる。整備してほしい。 ・国道の渋滞を解消すべき。 ・十勝大橋から木野大通の渋滞改善。 ・道路が狭いのに車両がものすごいスピードで通過して危険だから。 ・木野の国道の混雑を減らす。 ・車の一時停止、標識や停止線の明確化。 ・路肩の砂利で自転車走りづらいため管理が必要。 ・十勝大橋付近の道路拡張を早くしてほしい。 ・道路の白線や反射板の手入れなど経費を削るべきではない。 ・鉄道跡地の道路化（木野）。 ・歩道のブロックが崩れている。
32. 路線バスの利用のしやすさ	<ul style="list-style-type: none"> ・無料にしてほしい（老人65才以上）。 ・高校生はスクールバスに乗ってほしい。共用はやめてほしい。 ・本数が少ない。 ・路線バスの利用のしやすさ。 ・バスが利用しにくいと、高齢者は車の運転をやめられない。 ・自家用車や運転免許がなくても行きたい所へ行ける交通手段があること。 ・車がないと行けない所が多い。 ・停留所をもっと増やす。

33. コミュニティバスの利用のしやすさ	<ul style="list-style-type: none"> ・無料化。 ・地域をもう少し広げてほしい。 ・なぜ駒場にはないのか。 ・2時間に1本は少ない。 ・コミュニティバスの本数が少ないのと各停留場、止まらないバスがあったらいい。 ・高齢化が進むので、買いもので利用する本数を多くしてほしい。 ・高齢者の免許返納をうながす為にもコミュニティバスの活用をすすめる。 ・幹線道路から脇道にも入って運行してほしい。車に乗らなくなったら停留場まで遠い。 ・温泉地域の高齢者や車のない観光客のためのコミュニティバスがあればいい。
34. まちの景観	<ul style="list-style-type: none"> ・台風での河川敷の枯れた木が有り、十勝新橋からの景観が悪い。 ・注意看板が無用に多く景観を損ねてる。 ・ゴミのポイ捨てが多い。
35. 日常の買い物環境	<ul style="list-style-type: none"> ・今後運転できなくなった時近くにスーパーがない。 ・買物にはお金が必要。銀行、郵便局を増やしてほしい。 ・本町での買物のできる場所を増やしていくこと。 ・営業時間を早くしてほしい。 ・木野地区に集中しているため、その他地区は高齢者にとって不便。 ・買い物に不安。 ・徒歩で行ける店がない。 ・音更町内だけで用事がたりないことが多い。
36. 中心市街地のにぎわいづくり	<ul style="list-style-type: none"> ・商店街の充実。 ・本町のスーパーが不足。 ・年代別に興味を持てるイベントの開催。 ・飲食店が少なく感じる。 ・空き家対策、市街地の活況対策。 ・元気な活気のある町であってほしい。 ・町全体に活気がない。 ・人に来てもらえる様な町づくり（テーマパークなど）。 ・音更特産品で、本町に人が来るようにする。 ・子どもと一緒に中心地で賑わいたい。 ・スポーツ環境が整っていると人も集まり町に活気が出る。 ・中心街が寂しい、盆踊りの復活。 ・音更本町の賑わいが無い。企業を誘致し、雇用促進。 ・中心街ににぎわいを取り戻す為には、一つのシンボル、テーマがいるのではないかな。 ・音更夏まつりの様な花火は良かった。
37. 農業の振興	<ul style="list-style-type: none"> ・住民が農業に気軽にふれる、理解できる場があること。 ・身内の後継にこだわらず、発想を変えて若い人の就農援助をする。 ・農村の光通信が必要。 ・町内の食料自給率の確保はもちろん、災害時や将来的にも国の台所となるべく、後継者、高齢化問題への対策は深刻。 ・収入源となる。 ・基幹産業である農業を守り、発展させ後継者を育成する。 ・事業取り組みなど積極的に行う。 ・人材不足。次世代の担い手の育成。 ・農家の活動をPRする必要がある。 ・農業は音更の根幹。 ・6次産業化。 ・新規就農への支援拡大。
38. 地産地消・食育の取組	<ul style="list-style-type: none"> ・後継者支援も含め、地域や自治体が協力できることを考える。 ・地元の野菜を買おうとしても高い。 ・帯広、音更共に食べる所が少ない。 ・食を通じて音更（十勝）をアピール。 ・安価にこだわり海外食品が多すぎる。地域にもあるのに。 ・地場産をもっとアピールして全国に知ってほしい。 ・地元食品のアピール。 ・音更産の食材がもっと手軽に手に入る環境整備。 ・生産者と消費者の接触機会を多くする活動。 ・食育を小学高学年、中学生にもしてほしい。 ・JAでの食育に対する活動はよく目にするが、町としての取り組みはあまり見られない。 ・食料自給率の向上を計画的に。

	<ul style="list-style-type: none"> ・芽室の愛菜屋みたいなものをつくってほしい。 ・学校給食の品数が少ない。
39. 企業誘致や企業活動の支援	<ul style="list-style-type: none"> ・特に大企業の誘致を求めるべき。 ・人口の減少を防ぐため農業に関する産業をつくる。 ・企業誘致して税収を増す。 ・新しい工場を誘致する。 ・働く場の確保・観光等メリットが多い。 ・就労機会の創設。 ・税の優遇等を行う。労働人口を確保する事が人口確保に。 ・起業支援、地元企業の支援が大切。 ・地場の企業ばかりのため活気がない。 ・積極的に取り組まないと若者は地方へ行く。 ・帯広で就職する人が多い。 ・道外出身者、若手起業家たちをサポートして元気な町に。 ・専門のセクションを置く。 ・企業誘致招く場が少ない。 ・小さな会社等を支援してほしい。
40. 観光地としての魅力づくり	<ul style="list-style-type: none"> ・全国及び世界に対しての資源のアピール方法が足りない。 ・魅力的な観光スポットがない。 ・突出した物がない。メインを決めた方がいい。 ・十勝は温泉などの良い所が有り、魅力を活かしてほしい。 ・日本国内だけではなく、もっと世界に向けてPRすべき。 ・十勝川温泉の活性化、道の駅の早急設置。 ・フォトコンテストを実施して、町のホームページ等で使用する。 ・観光の目玉になるものが少ない。 ・十勝川温泉地域の看板やイベントののぼりを国道沿いに設置。もっと宣伝。 ・他の温泉街と比べると全く活気がない。 ・道の駅を早く完成させるべき。 ・牧場展望台、馬のトレーニング。 ・農業体験ができる観光施設。
41. 働く場の確保	<ul style="list-style-type: none"> ・定住人口を増、維持するためには働く場が不可欠。 ・地元での就職先があまり無く、若者が大学に出て帰って来ない。 ・若い人の働く場所。若者の正規雇用が少なく、派遣雇用の賃金では生活が苦。 ・町民の流出を防ぎ、活気が生まれる。 ・20～30歳代の女性の働く職業が限られて地元を離れてしまっている。 ・短期や臨時で働ける事がもっと多いとよい。 ・働き手の減少の中、正規雇用で働ける事業を確立して欲しい。 ・労働環境条件の審査を実施するなど、実体を把握し改善を指導する。 ・合同企業説明会等、音更町で開催。 ・年寄りには辛い仕事が多い。 ・子育てしながら働ける場があまりない。 ・若い人のブラック化防止等を考えるべき。 ・農業、酪農など第一次産業だけ充実している感覚がある。二次三次が後回しに思える。
42. 広報紙やホームページなどの情報提供	<ul style="list-style-type: none"> ・故郷納税の推進の実施。 ・広報、ホームページはずっと変わりばえしない。
43. 町民と行政の協働によるまちづくり体制	<ul style="list-style-type: none"> ・文化、スポーツ財団を設立。 ・音更町では気軽に町民が集う施設がない。 ・職員が住民参加にもっと入ること。 ・町民（特に高齢者）で元気な人に役割を。 ・町民、行政の未来のため、町づくりを共に考える場があっても良い。
44. 窓口での対応や窓口サービスの提供	<ul style="list-style-type: none"> ・職員の対応が悪い。 ・忙しいのもわかるが、もう少しまともな対応してほしい。 ・町職員の研修の充実の実施。

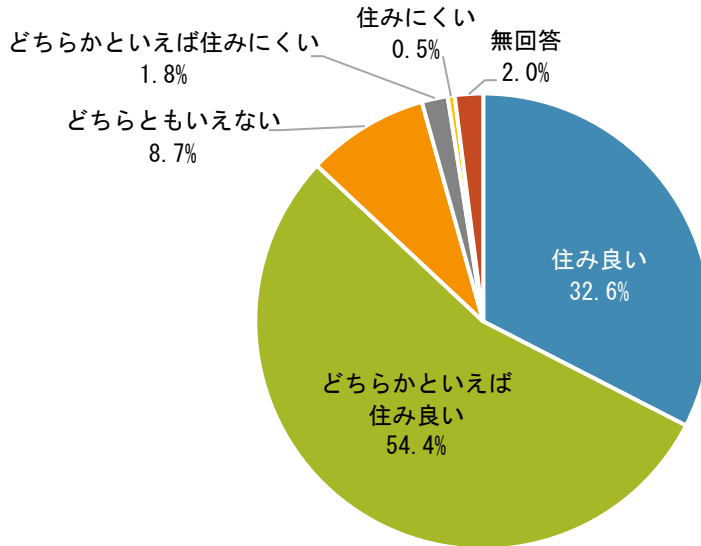
注：原則として記載された内容をそのまま掲載しているが、区分や一部の文言を整理している（以下同じ）。

② まちの全体的な評価

【問2】総合的にみて、現在の音更町の住み良さはいかがですか。(○は1つ)

現在の音更町の住み良さは、「どちらかといえば住み良い」が最も多く54.4%、次いで「住み良い」が32.6%となっている。

図表 15 住み良さ (SA, N=599)



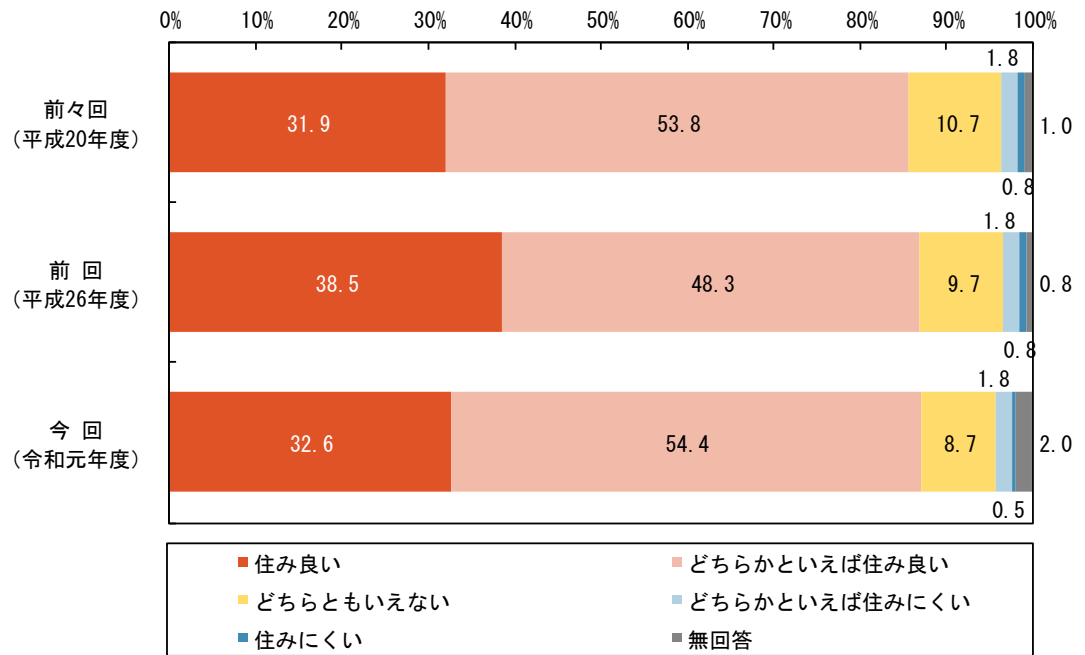
	合計	問2 住み良さ						
		住み良い	どちらかといえ ば住み良い	どちらともいえ ない	どちらかといえ ば住みにくい	住みにくい	無回答	
全体	599 100.0	195 32.6	326 54.4	52 8.7	11 1.8	3 0.5	12 2.0	
性別	男性	232 100.0	72 31.0	129 55.6	19 8.2	5 2.2	2 0.9	5 2.2
	女性	336 100.0	113 33.6	185 55.1	28 8.3	5 1.5	1 0.3	4 1.2
	無回答	31 100.0	10 32.3	12 38.7	5 16.1	1 3.2	0 0.0	3 9.7
居住地	農村部	55 100.0	17 30.9	26 47.3	9 16.4	2 3.6	0 0.0	1 1.8
	駒場地区	19 100.0	4 21.1	12 63.2	3 15.8	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	音更市街	96 100.0	32 33.3	53 55.2	5 5.2	2 2.1	1 1.0	3 3.1
	木野市街 (鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む)	288 100.0	98 34.0	161 55.9	20 6.9	4 1.4	2 0.7	3 1.0
	宝来・ひびき野市街	88 100.0	30 34.1	46 52.3	10 11.4	1 1.1	0 0.0	1 1.1
	十勝川温泉市街	11 100.0	2 18.2	7 63.6	1 9.1	1 9.1	0 0.0	0 0.0
	区分が分からない	11 100.0	4 36.4	5 45.5	1 9.1	0 0.0	0 0.0	1 9.1
	無回答	31 100.0	8 25.8	16 51.6	3 9.7	1 3.2	0 0.0	3 9.7

【平成 20 年度（前々回）、平成 26 年度（前回）との比較】

現在の音更町の住み良さは、前々回、前回と同様、「どちらかといえば住み良い」が最も多く、次いで「住み良い」が多くなっている。

また、「住み良い」と回答した割合は、前々回より0.7ポイント増加しているが、前回よりは5.9ポイント減少している。

図表 16 住み良さ（前々回、前回との比較）



【問3】 これからも音更町に住み続けたいと思いますか。(○は1つ)

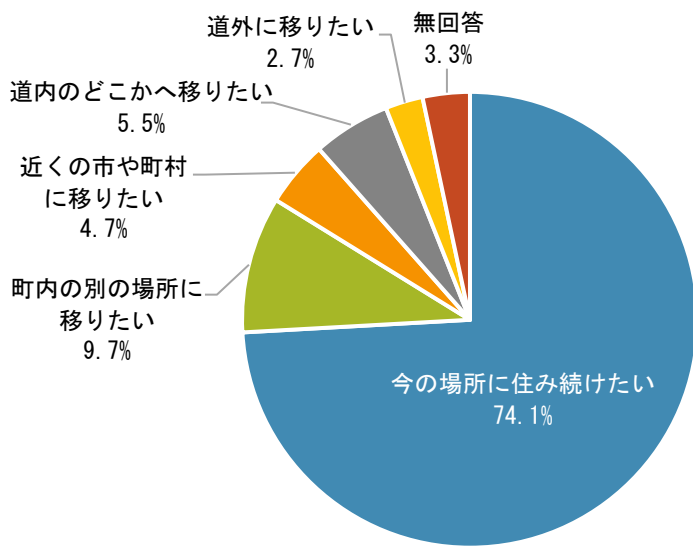
定住については、「今の場所に住み続けたい」が最も多く74.1%、次いで「町内の別の場所に移りたい」が9.7%となっている。

「近くの市や町村に移りたい」の例としては、「帯広市」、「芽室町」などがあげられた。

「道内のどこかへ移りたい」の例としては、「札幌市」、「千歳市」などがあげられた。

「道外に移りたい」の例としては、「東京都」、「関東」などがあげられた。

図表 17 定住について (SA, N=599)



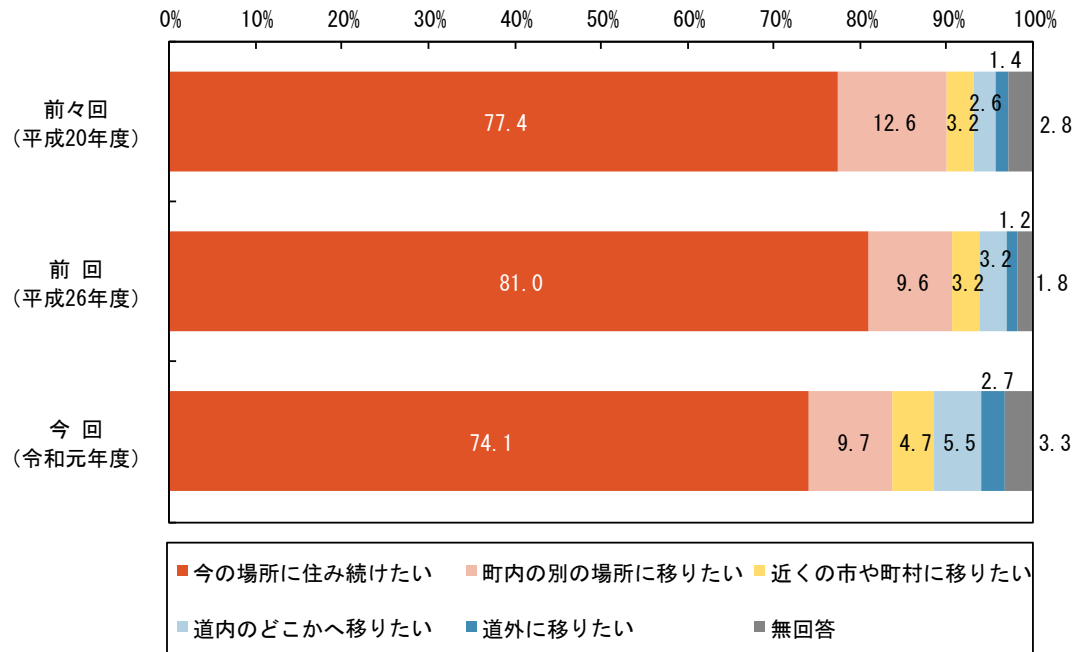
	合計	問3 定住について						
		今の場所に住み続けたい	町内の別の場所に移りたい	近くの市や町村に移りたい	道内のどこかへ移りたい	道外に移りたい	無回答	
全体	599	444	58	28	33	16	20	
	100.0	74.1	9.7	4.7	5.5	2.7	3.3	
性別	男性	232	178	20	6	12	9	7
		100.0	76.7	8.6	2.6	5.2	3.9	3.0
	女性	336	251	33	20	20	5	7
		100.0	74.7	9.8	6.0	6.0	1.5	2.1
	無回答	31	15	5	2	1	2	6
	100.0	48.4	16.1	6.5	3.2	6.5	19.4	
居住地	農村部	55	40	6	3	0	4	2
		100.0	72.7	10.9	5.5	0.0	7.3	3.6
	駒場地区	19	7	8	2	2	0	0
		100.0	36.8	42.1	10.5	10.5	0.0	0.0
	音更市街	96	68	15	3	5	1	4
		100.0	70.8	15.6	3.1	5.2	1.0	4.2
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	288	233	12	9	17	10	7
		100.0	80.9	4.2	3.1	5.9	3.5	2.4
	宝来・ひびき野市街	88	66	10	4	6	0	2
		100.0	75.0	11.4	4.5	6.8	0.0	2.3
	十勝川温泉市街	11	5	2	2	1	0	1
	100.0	45.5	18.2	18.2	9.1	0.0	9.1	
区分が分からない	11	2	3	4	1	0	1	
	100.0	18.2	27.3	36.4	9.1	0.0	9.1	
無回答	31	23	2	1	1	1	3	
	100.0	74.2	6.5	3.2	3.2	3.2	9.7	

【平成 20 年度（前々回）、平成 26 年度（前回）との比較】

定住については、前々回、前回と同様、「今の場所に住み続けたい」が最も多く、次いで「町内の別の場所に移りたい」が多くなっている。

また、「今の場所に住み続けたい」と回答した割合は、前々回及び前回よりも減少している。

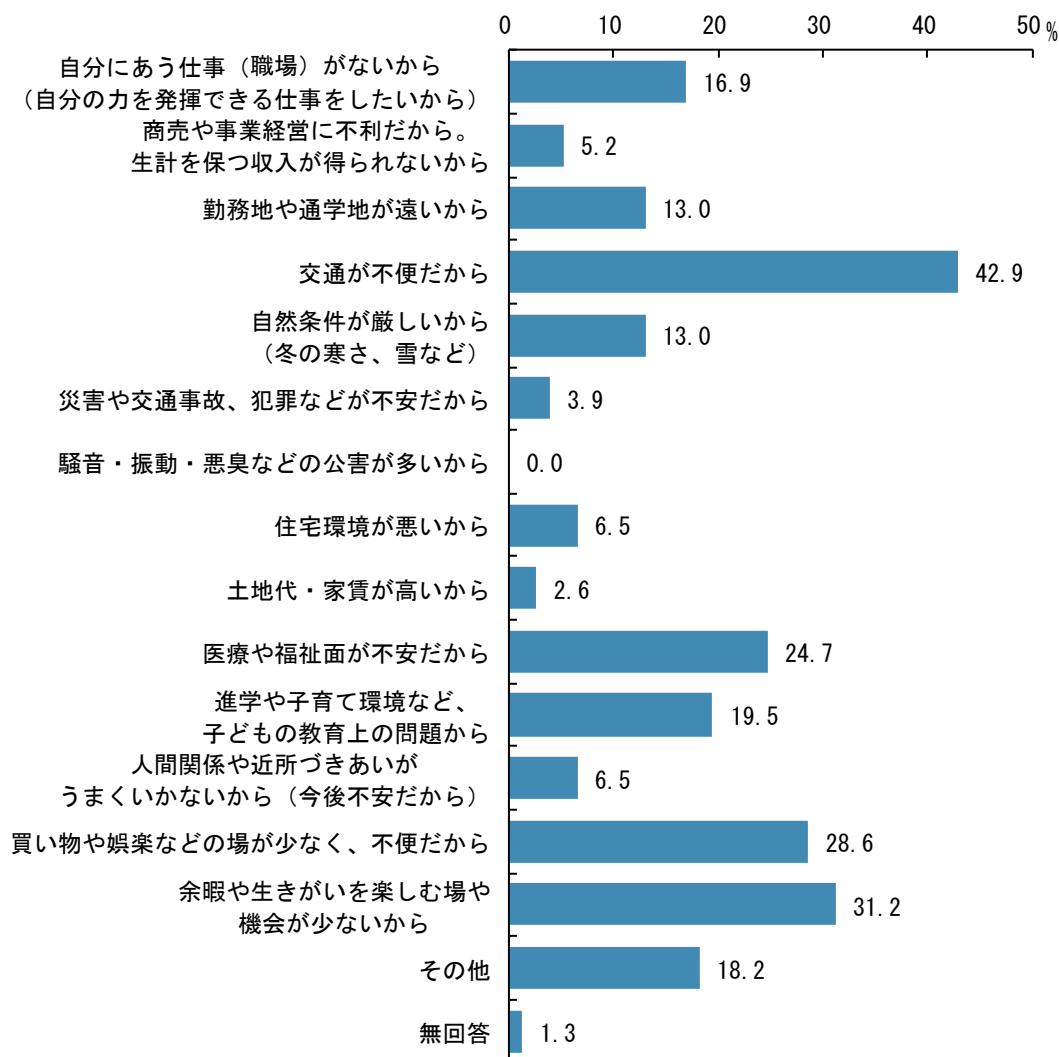
図表 18 定住について（前々回、前回との比較）



【問4】問3で「3」～「5」と答えた方にお尋ねします。
 町外に移りたい理由は主にどのような内容ですか。(〇は3つまで)

町外に移りたい理由は、「交通が不便だから」が最も多く42.9%、次いで「余暇や生きがいを楽しむ場や機会が少ないから」が31.2%となっている。

図表 19 町外に移りたい理由 (3MA, N=77)

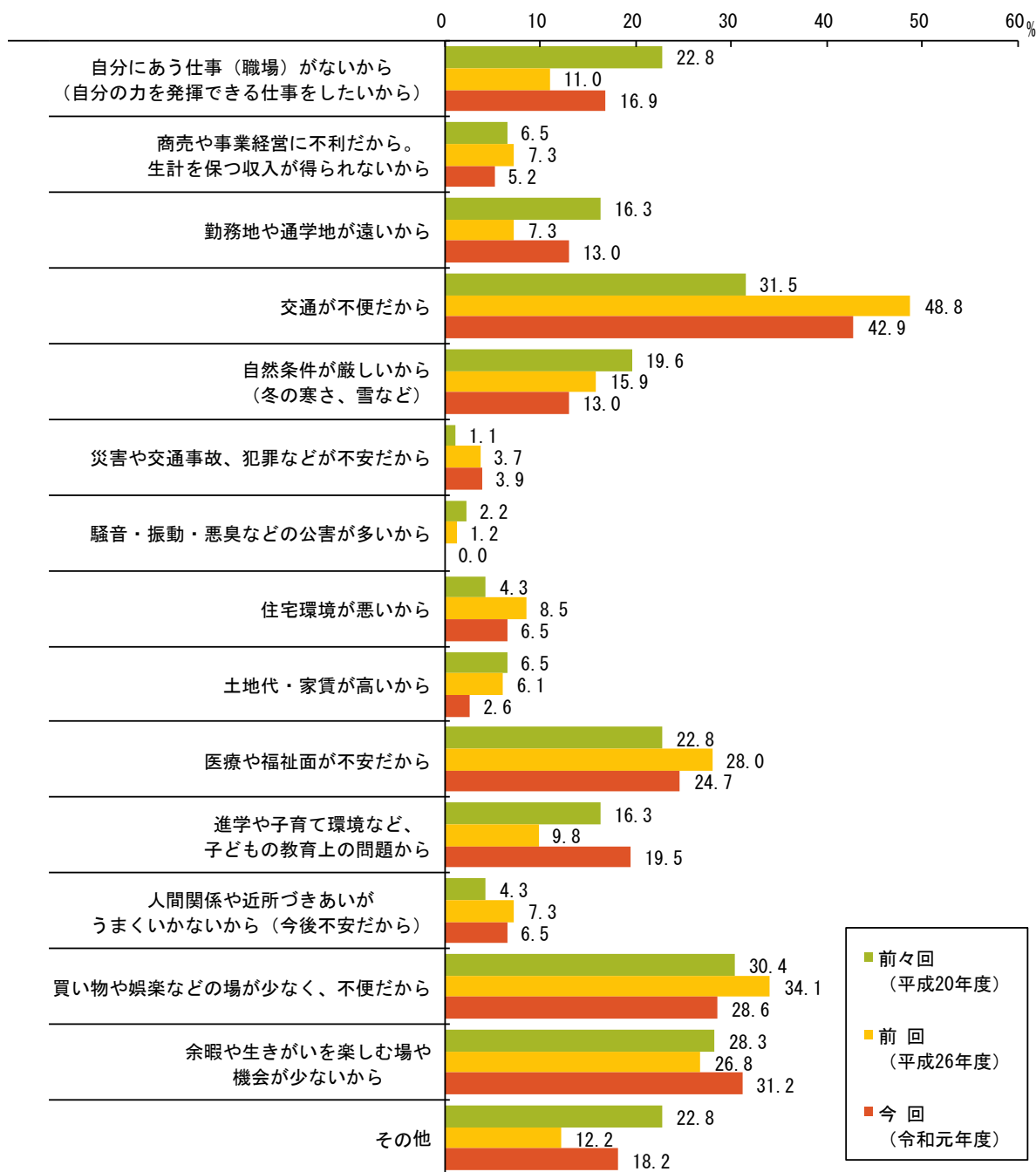


		合計	問4 移住したい理由							
			自分にあう仕事(職場)がないから(自分の力を発揮できる仕事をしたいから)	商売や事業経営に不利だから。生計を保つ収入が得られないから	勤務地や通学地が遠いから	交通が不便だから	自然条件が厳しいから(冬の寒さ、雪など)	災害や交通事故、犯罪などが不安だから	騒音・振動・悪臭などの公害が多いから	住宅環境が悪いから
全体		77 100.0	13 16.9	4 5.2	10 13.0	33 42.9	10 13.0	3 3.9	0 0.0	5 6.5
性別	男性	27 100.0	5 18.5	2 7.4	3 11.1	9 33.3	7 25.9	2 7.4	0 0.0	5 18.5
	女性	45 100.0	8 17.8	1 2.2	6 13.3	23 51.1	3 6.7	1 2.2	0 0.0	0 0.0
	無回答	5 100.0	0 0.0	1 20.0	1 20.0	1 20.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	居住地	7 100.0	1 14.3	0 0.0	0 0.0	5 71.4	2 28.6	0 0.0	0 0.0	0 0.0
居住地	農村部	4 100.0	0 0.0	0 0.0	1 25.0	3 75.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	駒場地区	9 100.0	2 22.2	0 0.0	2 22.2	4 44.4	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	音更市街	36 100.0	7 19.4	2 5.6	3 8.3	13 36.1	8 22.2	1 2.8	0 0.0	3 8.3
	木野市街(鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む)	10 100.0	2 20.0	1 10.0	1 10.0	5 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	宝来・ひびき野市街	3 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	十勝川温泉市街	5 100.0	1 20.0	0 0.0	2 40.0	2 40.0	0 0.0	2 40.0	0 0.0	1 20.0
	区分が分からない	3 100.0	0 0.0	1 33.3	1 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 33.3
	無回答	2 2.6	19 24.7	15 19.5	5 6.5	22 28.6	24 31.2	14 18.2	1 1.3	
	その他	0 0.0	5 71.4	1 14.3	0 0.0	0 0.0	3 42.9	1 14.3	0 0.0	0 0.0
無回答	1 3.7	4 14.8	4 14.8	1 3.7	5 18.5	8 29.6	5 18.5	0 0.0	0 0.0	
性別	1 2.2	14 31.1	11 24.4	4 8.9	4 31.1	14 31.1	9 20.0	0 0.0	0 0.0	
無回答	0 0.0	1 20.0	0 0.0	0 0.0	3 60.0	2 40.0	0 0.0	1 20.0		
居住地	農村部	0 0.0	5 71.4	1 14.3	0 0.0	0 0.0	3 42.9	1 14.3	0 0.0	0 0.0
	駒場地区	0 0.0	2 50.0	0 0.0	0 0.0	3 75.0	2 50.0	0 0.0	0 0.0	
	音更市街	0 0.0	1 11.1	3 33.3	0 0.0	5 55.6	4 44.4	2 22.2	0 0.0	
	木野市街(鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む)	1 2.8	7 19.4	6 16.7	2 5.6	8 22.2	13 36.1	9 25.0	0 0.0	
	宝来・ひびき野市街	0 0.0	2 20.0	4 40.0	3 30.0	1 10.0	1 10.0	1 10.0	0 0.0	
	十勝川温泉市街	0 0.0	1 33.3	1 33.3	0 0.0	1 33.3	0 0.0	1 33.3	0 0.0	
	区分が分からない	1 20.0	1 20.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 40.0	1 20.0	0 0.0	
	無回答	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 33.3	1 33.3	0 0.0	1 33.3	

【平成 20 年度（前々回）、平成 26 年度（前回）との比較】

町外に移りたい理由は、前々回、前回と同様、「交通が不便だから」が最も多くなっている。次いで、前々回、前回では「買い物や娯楽などの場が少なく、不便だから」が多かったが、今回は「余暇や生きがいを楽しむ場や機会が少ないから」が多くなっている。

図表 20 町外に移りたい理由（前々回、前回との比較）

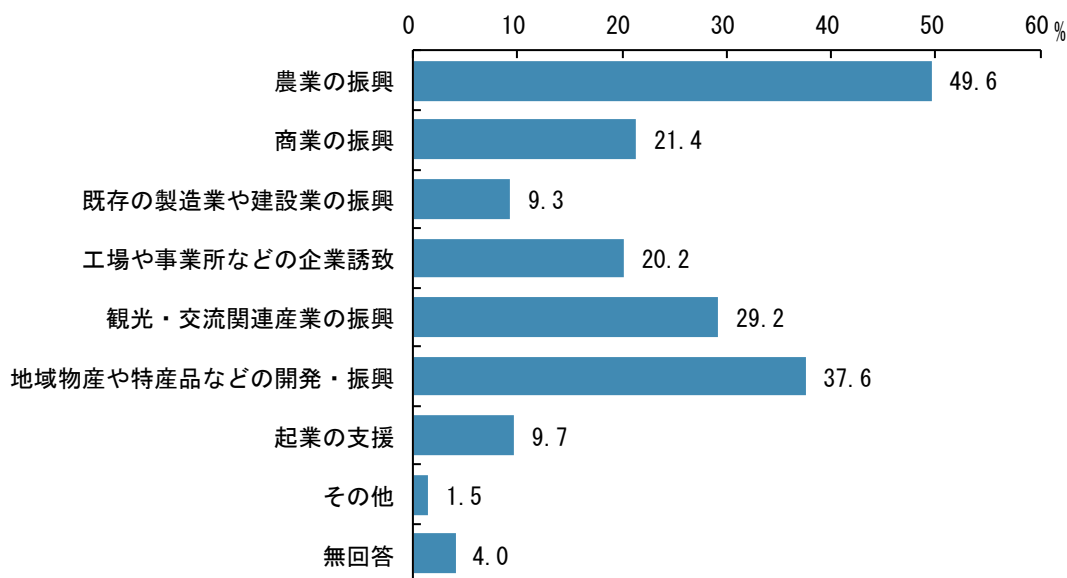


③ 産業振興について

【問5】音更町の産業を振興するために、どの分野に力を注ぐべきだと思いますか。(〇は2つまで)

産業振興のために力を注ぐべき分野は、「農業の振興」が最も多く49.6%、次いで「地域物産や特産品などの開発・振興」が37.6%となっている。

図表 21 産業振興のために力を注ぐべき分野 (2MA, N=599)

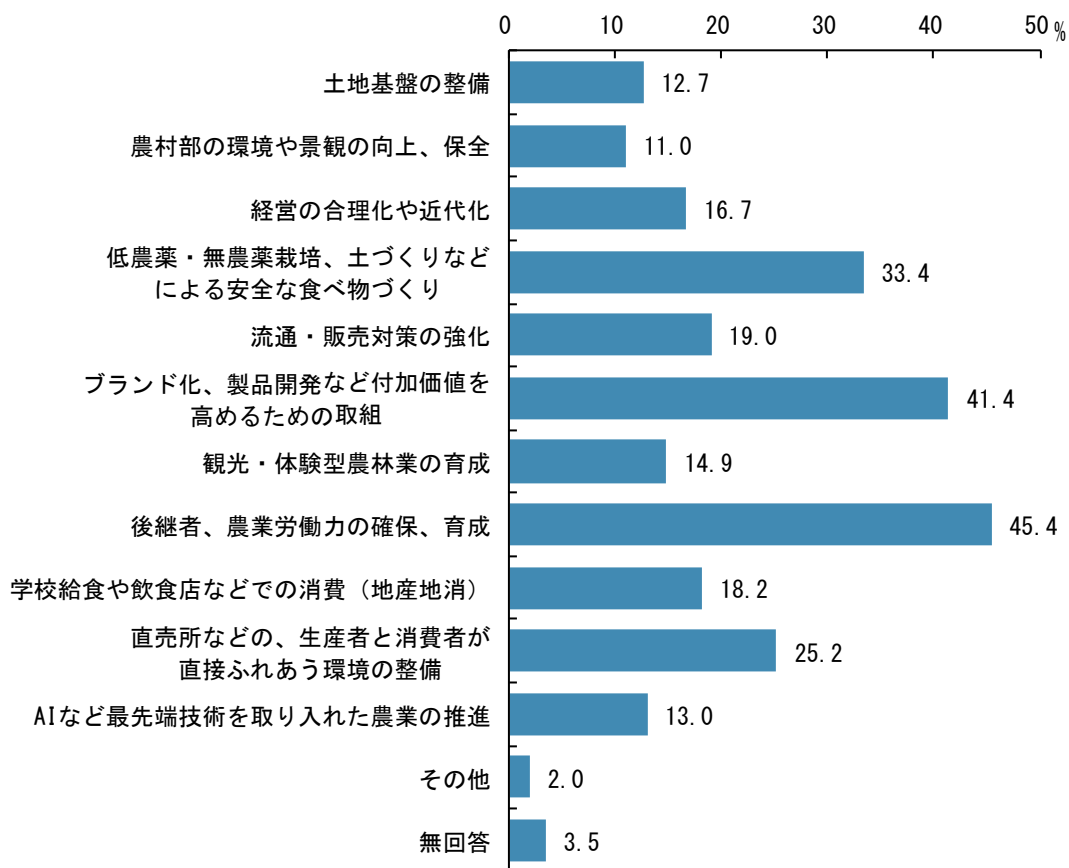


	合計	問5 産業振興のために力を注ぐべき分野									
		農業の振興	商業の振興	既存の製造業や建設業の振興	工場や事業所などの企業誘致	観光・交流関連産業の振興	地域物産や特産品などの開発・振興	起業の支援	その他	無回答	
全体	599 100.0	297 49.6	128 21.4	56 9.3	121 20.2	175 29.2	225 37.6	58 9.7	9 1.5	24 4.0	
性別	男性	232 100.0	110 47.4	56 24.1	29 12.5	60 25.9	68 29.3	76 32.8	28 12.1	2 0.9	4 1.7
	女性	336 100.0	173 51.5	65 19.3	24 7.1	57 17.0	99 29.5	139 41.4	28 8.3	7 2.1	16 4.8
	無回答	31 100.0	14 45.2	7 22.6	3 9.7	4 12.9	8 25.8	10 32.3	2 6.5	0 0.0	4 12.9
居住地	農村部	55 100.0	40 72.7	8 14.5	3 5.5	10 18.2	12 21.8	23 41.8	5 9.1	0 0.0	2 3.6
	駒場地区	19 100.0	11 57.9	7 36.8	2 10.5	0 0.0	7 36.8	5 26.3	1 5.3	0 0.0	0 0.0
	音更市街	96 100.0	48 50.0	31 32.3	13 13.5	19 19.8	15 15.6	38 39.6	12 12.5	2 2.1	2 2.1
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	288 100.0	134 46.5	57 19.8	22 7.6	66 22.9	89 30.9	108 37.5	31 10.8	3 1.0	12 4.2
	宝来・ひびき野市街	88 100.0	41 46.6	17 19.3	11 12.5	20 22.7	29 33.0	33 37.5	6 6.8	3 3.4	3 3.4
	十勝川温泉市街	11 100.0	4 36.4	1 9.1	0 0.0	2 18.2	7 63.6	3 27.3	2 18.2	0 0.0	0 0.0
	区分が分からない	11 100.0	6 54.5	1 9.1	0 0.0	0 0.0	3 27.3	7 63.6	1 9.1	1 9.1	1 9.1
	無回答	31 100.0	13 41.9	6 19.4	5 16.1	4 12.9	13 41.9	8 25.8	0 0.0	0 0.0	4 12.9

【問6】音更町の農業を振興するために、どのようなことに力を注ぐべきだと思いますか。(〇は3つまで)

農業振興のために力を注ぐべきことは、「後継者、農業労働力の確保、育成」が最も多く45.4%、次いで「ブランド化、製品開発など付加価値を高めるための取組」が41.4%となっている。

図表 22 農業振興のために力を注ぐべきこと (3MA, N=599)

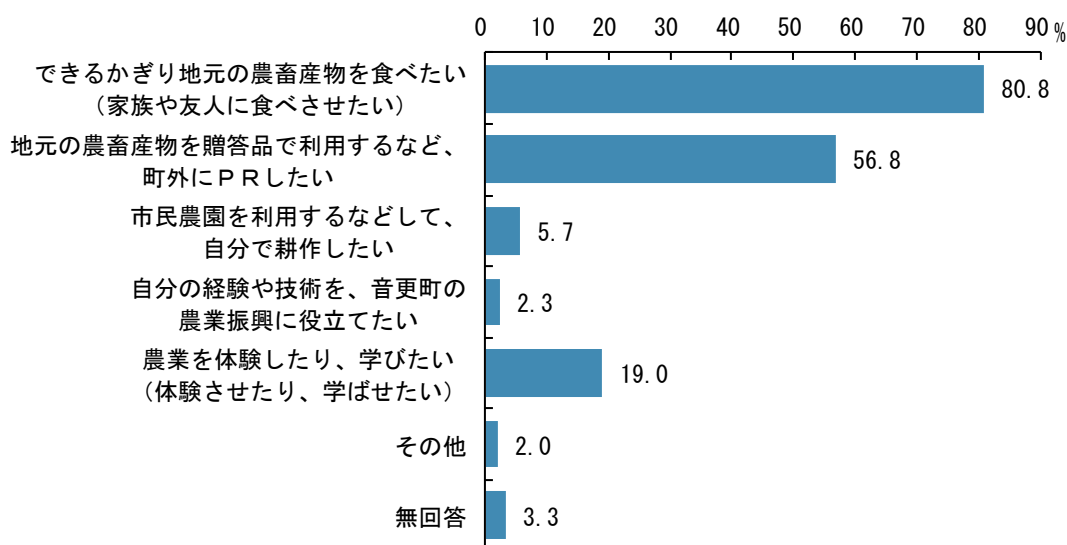


	合計	問6 農業振興のために力を注ぐべきこと						
		土地基盤の整備	農村部の環境や景観の向上、保全	経営の合理化や近代化	低農薬・無農薬栽培、土づくりなどによる安全な食べ物づくり	流通・販売対策の強化	ブランド化、製品開発など付加価値を高めるための取組	
全体	599 100.0	76 12.7	66 11.0	100 16.7	200 33.4	114 19.0	248 41.4	
性別	男性	232 100.0	37 15.9	25 10.8	54 23.3	76 32.8	42 18.1	98 42.2
	女性	336 100.0	37 11.0	38 11.3	44 13.1	113 33.6	65 19.3	139 41.4
	無回答	31 100.0	2 6.5	3 9.7	2 6.5	11 35.5	7 22.6	11 35.5
	居住地	農村部	55 100.0	20 36.4	15 27.3	11 20.0	10 18.2	13 23.6
	駒場地区	19 100.0	2 10.5	5 26.3	3 15.8	7 36.8	4 21.1	7 36.8
	音更市街	96 100.0	9 9.4	6 6.3	12 12.5	37 38.5	19 19.8	42 43.8
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	288 100.0	30 10.4	26 9.0	50 17.4	101 35.1	49 17.0	126 43.8
	宝来・ひびき野市街	88 100.0	12 13.6	2 2.3	17 19.3	27 30.7	18 20.5	43 48.9
	十勝川温泉市街	11 100.0	1 9.1	2 18.2	0 0.0	6 54.5	1 9.1	3 27.3
	区分が分からない	11 100.0	0 0.0	5 45.5	1 9.1	5 45.5	3 27.3	2 18.2
	無回答	31 100.0	2 6.5	5 16.1	6 19.4	7 22.6	7 22.6	10 32.3
	観光・体験型農林業の育成		後継者、農業労働力の確保、育成	学校給食や飲食店などでの消費（地産地消）	直売所などの、生産者と消費者が直接ふれあう環境の整備	AIなど最先端技術を取り入れた農業の推進	その他	無回答
全体	89 14.9	272 45.4	109 18.2	151 25.2	78 13.0	12 2.0	21 3.5	
性別	男性	33 14.2	109 47.0	40 17.2	54 23.3	44 19.0	4 1.7	5 2.2
	女性	52 15.5	148 44.0	67 19.9	92 27.4	32 9.5	7 2.1	11 3.3
	無回答	4 12.9	15 48.4	2 6.5	5 16.1	2 6.5	1 3.2	5 16.1
	居住地	農村部	4 7.3	28 50.9	6 10.9	7 12.7	12 21.8	0 0.0
	駒場地区	4 21.1	7 36.8	2 10.5	4 21.1	1 5.3	2 10.5	0 0.0
	音更市街	14 14.6	55 57.3	21 21.9	25 26.0	7 7.3	1 1.0	2 2.1
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	40 13.9	120 41.7	51 17.7	78 27.1	44 15.3	7 2.4	12 4.2
	宝来・ひびき野市街	16 18.2	44 50.0	21 23.9	26 29.5	9 10.2	2 2.3	1 1.1
	十勝川温泉市街	5 45.5	4 36.4	2 18.2	1 9.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	区分が分からない	1 9.1	2 18.2	3 27.3	4 36.4	2 18.2	0 0.0	0 0.0
	無回答	5 16.1	12 38.7	3 9.7	6 19.4	3 9.7	0 0.0	5 16.1

【問 7】音更町で農業とのかかわりを深めるために、どのようなことがしたい（できる）と思いますか。（〇は2つまで）

農業との関わりを深めるためにしたいことは、「できるかぎり地元の農畜産物を食べたい（家族や友人に食べさせたい）」が最も多く80.8%、次いで「地元の農畜産物を贈答品で利用するなど、町外にPRしたい」が56.8%となっている。

図表 23 農業との関わりを深めるためにしたいこと（2MA, N=599）



	合計	問7 農業との関わりを深めるためにしたいこと							
		できるかぎり地元の農畜産物を食べたい(家族や友人に食べさせたい)	地元の農畜産物を贈答品で利用するなど、町外にPRしたい	市民農園を利用するなどして、自分で耕作したい	自分の経験や技術を、音更町の農業振興に役立てたい	農業を体験したり、学びたい(体験させたり、学ばせたい)	その他	無回答	
全体	599	484	340	34	14	114	12	20	
	100.0	80.8	56.8	5.7	2.3	19.0	2.0	3.3	
性別	男性	232	181	126	19	13	46	6	7
		100.0	78.0	54.3	8.2	5.6	19.8	2.6	3.0
	女性	336	283	198	13	1	66	5	8
		100.0	84.2	58.9	3.9	0.3	19.6	1.5	2.4
	無回答	31	20	16	2	0	2	1	5
	100.0	64.5	51.6	6.5	0.0	6.5	3.2	16.1	
居住地	農村部	55	40	30	1	3	15	0	2
		100.0	72.7	54.5	1.8	5.5	27.3	0.0	3.6
	駒場地区	19	18	14	0	0	0	0	0
		100.0	94.7	73.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	音更市街	96	80	63	4	4	17	1	1
		100.0	83.3	65.6	4.2	4.2	17.7	1.0	1.0
	木野市街(鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む)	288	238	163	17	5	45	8	10
		100.0	82.6	56.6	5.9	1.7	15.6	2.8	3.5
	宝来・ひびき野市街	88	71	48	6	1	26	1	2
	100.0	80.7	54.5	6.8	1.1	29.5	1.1	2.3	
十勝川温泉市街	11	6	1	1	0	4	1	1	
	100.0	54.5	9.1	9.1	0.0	36.4	9.1	9.1	
区分が分からない	11	8	4	2	0	5	0	0	
	100.0	72.7	36.4	18.2	0.0	45.5	0.0	0.0	
無回答	31	23	17	3	1	2	1	4	
	100.0	74.2	54.8	9.7	3.2	6.5	3.2	12.9	

④ 行政活動について

【問 8】音更町のまちづくり（行政活動）や町民参加に関する 6 つの項目について、それぞれどのようにお考えですか。選択肢（A～D）から選んでください。（○はそれぞれ 1 つ）

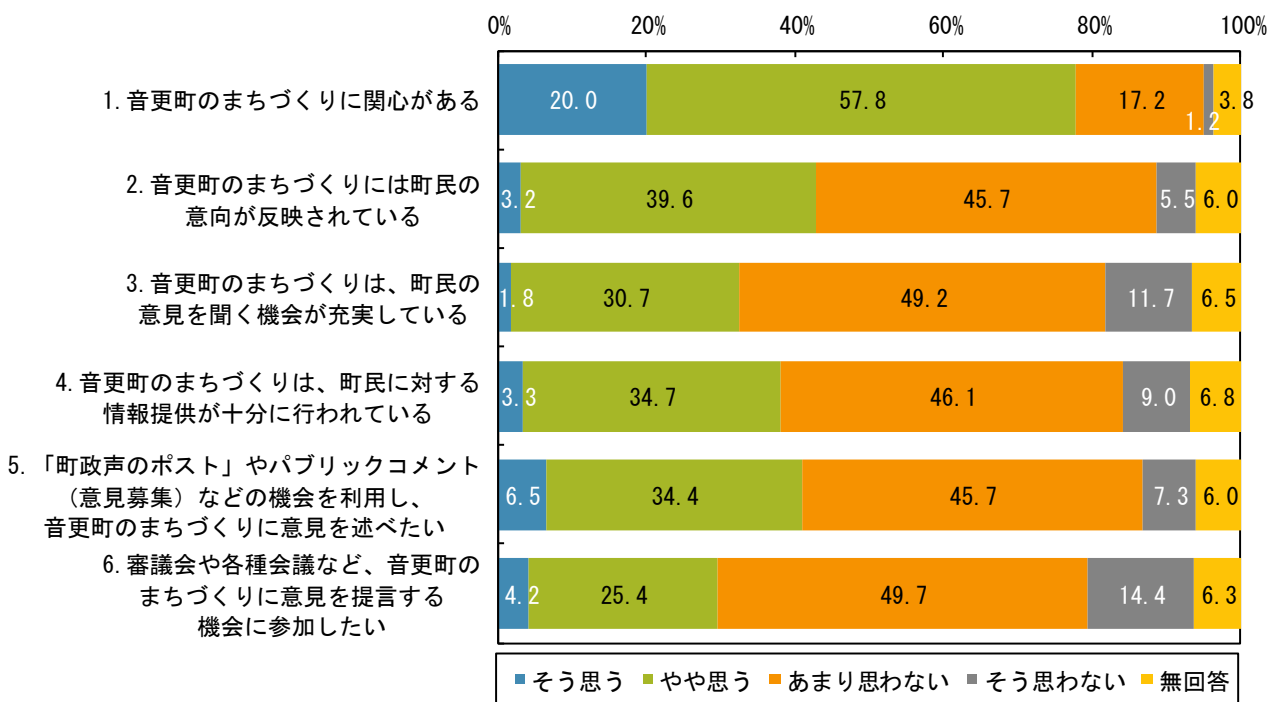
まちづくり（行政活動）や町民参加に関する項目について、「そう思う」が最も多くなったのは「音更町のまちづくりに関心がある」の20.0%、次いで「「町政声のポスト」やパブリックコメント（意見募集）などの機会を利用し、音更町のまちづくりに意見を述べたい」が6.5%となっている。

「やや思う」が最も多くなったのは「音更町のまちづくりに関心がある」の57.8%、次いで「音更町のまちづくりには町民の意向が反映されている」が39.6%となっている。

「あまり思わない」が最も多くなったのは、「審議会や各種会議など、音更町のまちづくりに意見を提言する機会に参加したい」の49.7%、次いで「音更町のまちづくりは、町民の意見を聞く機会が充実している」が49.2%となっている。

「そう思わない」が最も多くなったのは、「審議会や各種会議など、音更町のまちづくりに意見を提言する機会に参加したい」の14.4%、次いで「音更町のまちづくりは、町民の意見を聞く機会が充実している」が11.7%となっている。

図表 24 まちづくりへの考え（SA, N=599）



		合計	問8 まちづくりへの考え／1.音更町のまちづくりに関心がある				
			そう思う	やや思う	あまり思わない	そう思わない	無回答
全体		599	120	346	103	7	23
		100.0	20.0	57.8	17.2	1.2	3.8
性別	男性	232	63	127	33	3	6
		100.0	27.2	54.7	14.2	1.3	2.6
	女性	336	51	206	64	4	11
		100.0	15.2	61.3	19.0	1.2	3.3
	無回答	31	6	13	6	0	6
		100.0	19.4	41.9	19.4	0.0	19.4
居住地	農村部	55	8	35	10	0	2
		100.0	14.5	63.6	18.2	0.0	3.6
	駒場地区	19	4	10	3	1	1
		100.0	21.1	52.6	15.8	5.3	5.3
	音更市街	96	27	47	14	2	6
		100.0	28.1	49.0	14.6	2.1	6.3
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	288	54	169	55	2	8
		100.0	18.8	58.7	19.1	0.7	2.8
	宝来・ひびき野市街	88	13	58	12	2	3
		100.0	14.8	65.9	13.6	2.3	3.4
十勝川温泉市街	11	3	6	2	0	0	
	100.0	27.3	54.5	18.2	0.0	0.0	
区分が分からない	11	2	4	5	0	0	
	100.0	18.2	36.4	45.5	0.0	0.0	
	無回答	31	9	17	2	0	3
		100.0	29.0	54.8	6.5	0.0	9.7

		合計	問8 まちづくりへの考え／2.音更町のまちづくりには町民の意向が反映されている				
			そう思う	やや思う	あまり思わない	そう思わない	無回答
全体		599	19	237	274	33	36
		100.0	3.2	39.6	45.7	5.5	6.0
性別	男性	232	7	92	106	19	8
		100.0	3.0	39.7	45.7	8.2	3.4
	女性	336	11	135	155	12	23
		100.0	3.3	40.2	46.1	3.6	6.8
	無回答	31	1	10	13	2	5
		100.0	3.2	32.3	41.9	6.5	16.1
居住地	農村部	55	2	24	24	2	3
		100.0	3.6	43.6	43.6	3.6	5.5
	駒場地区	19	0	9	7	2	1
		100.0	0.0	47.4	36.8	10.5	5.3
	音更市街	96	5	42	37	5	7
		100.0	5.2	43.8	38.5	5.2	7.3
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	288	11	105	138	19	15
		100.0	3.8	36.5	47.9	6.6	5.2
	宝来・ひびき野市街	88	1	39	41	3	4
		100.0	1.1	44.3	46.6	3.4	4.5
十勝川温泉市街	11	0	3	7	0	1	
	100.0	0.0	27.3	63.6	0.0	9.1	
区分が分からない	11	0	5	5	1	0	
	100.0	0.0	45.5	45.5	9.1	0.0	
	無回答	31	0	10	15	1	5
		100.0	0.0	32.3	48.4	3.2	16.1

		合計	問8 まちづくりへの考え／3.音更町のまちづくりは、町民の意見を聞く機会が充実している				
			そう思う	やや思う	あまり思わない	そう思わない	無回答
全体		599	11	184	295	70	39
		100.0	1.8	30.7	49.2	11.7	6.5
性別	男性	232	3	66	118	35	10
		100.0	1.3	28.4	50.9	15.1	4.3
	女性	336	7	107	166	33	23
		100.0	2.1	31.8	49.4	9.8	6.8
	無回答	31	1	11	11	2	6
		100.0	3.2	35.5	35.5	6.5	19.4
居住地	農村部	55	2	17	28	4	4
		100.0	3.6	30.9	50.9	7.3	7.3
	駒場地区	19	0	5	12	2	0
		100.0	0.0	26.3	63.2	10.5	0.0
	音更市街	96	4	38	35	14	5
		100.0	4.2	39.6	36.5	14.6	5.2
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	288	4	75	154	37	18
		100.0	1.4	26.0	53.5	12.8	6.3
	宝来・ひびき野市街	88	1	32	44	7	4
		100.0	1.1	36.4	50.0	8.0	4.5
十勝川温泉市街	11	0	3	7	0	1	
	100.0	0.0	27.3	63.6	0.0	9.1	
区分が分からない	11	0	4	4	2	1	
	100.0	0.0	36.4	36.4	18.2	9.1	
	無回答	31	0	10	11	4	6
		100.0	0.0	32.3	35.5	12.9	19.4

		合計	問8 まちづくりへの考え／4.音更町のまちづくりは、町民に対する情報提供が十分に行われている				
			そう思う	やや思う	あまり思わない	そう思わない	無回答
全体		599	20	208	276	54	41
		100.0	3.3	34.7	46.1	9.0	6.8
性別	男性	232	7	86	103	27	9
		100.0	3.0	37.1	44.4	11.6	3.9
	女性	336	11	112	159	26	28
		100.0	3.3	33.3	47.3	7.7	8.3
無回答		31	2	10	14	1	4
		100.0	6.5	32.3	45.2	3.2	12.9
居住地	農村部	55	4	20	22	3	6
		100.0	7.3	36.4	40.0	5.5	10.9
	駒場地区	19	0	7	11	1	0
		100.0	0.0	36.8	57.9	5.3	0.0
	音更市街	96	7	36	37	11	5
		100.0	7.3	37.5	38.5	11.5	5.2
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	288	5	94	135	34	20
		100.0	1.7	32.6	46.9	11.8	6.9
	宝来・ひびき野市街	88	4	29	46	4	5
		100.0	4.5	33.0	52.3	4.5	5.7
十勝川温泉市街	11	0	6	5	0	0	
	100.0	0.0	54.5	45.5	0.0	0.0	
区分が分からない	11	0	4	5	1	1	
	100.0	0.0	36.4	45.5	9.1	9.1	
無回答		31	0	12	15	0	4
		100.0	0.0	38.7	48.4	0.0	12.9

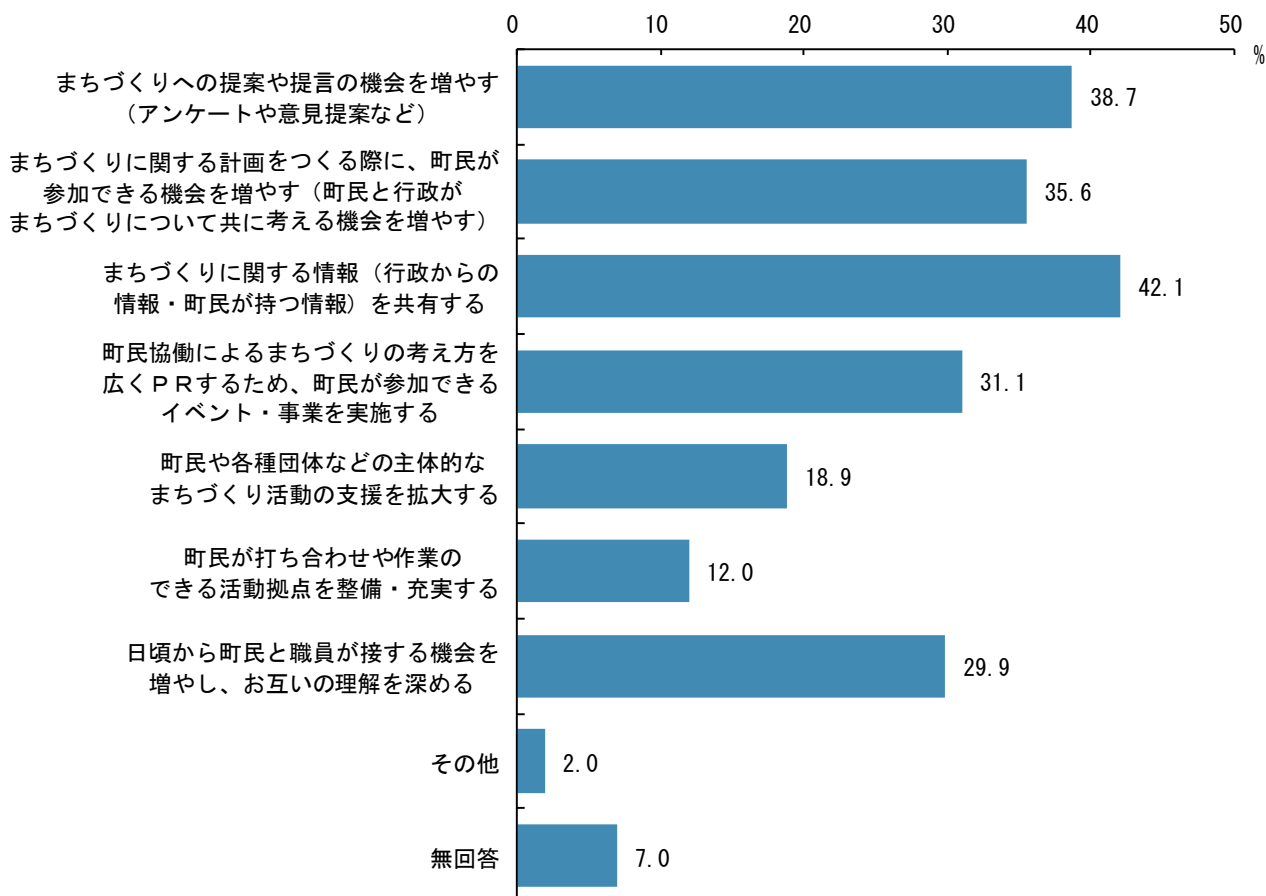
		合計	問8 まちづくりへの考え／5.「町政声のポスト」やパブリックコメント（意見募集）などの機会を利用し、音更町のまちづくりに意見を述べたい				
			そう思う	やや思う	あまり思わない	そう思わない	無回答
全体		599	39	206	274	44	36
		100.0	6.5	34.4	45.7	7.3	6.0
性別	男性	232	15	95	100	12	10
		100.0	6.5	40.9	43.1	5.2	4.3
	女性	336	21	102	163	30	20
		100.0	6.3	30.4	48.5	8.9	6.0
無回答		31	3	9	11	2	6
		100.0	9.7	29.0	35.5	6.5	19.4
居住地	農村部	55	1	15	33	1	5
		100.0	1.8	27.3	60.0	1.8	9.1
	駒場地区	19	1	10	6	1	1
		100.0	5.3	52.6	31.6	5.3	5.3
	音更市街	96	7	36	39	9	5
		100.0	7.3	37.5	40.6	9.4	5.2
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	288	20	92	138	23	15
		100.0	6.9	31.9	47.9	8.0	5.2
	宝来・ひびき野市街	88	6	36	34	8	4
		100.0	6.8	40.9	38.6	9.1	4.5
十勝川温泉市街	11	0	3	7	0	1	
	100.0	0.0	27.3	63.6	0.0	9.1	
区分が分からない	11	1	3	7	0	0	
	100.0	9.1	27.3	63.6	0.0	0.0	
無回答		31	3	11	10	2	5
		100.0	9.7	35.5	32.3	6.5	16.1

		合計	問8 まちづくりへの考え／6.審議会や各種会議など、音更町のまちづくりに意見を提言する機会に参加したい				
			そう思う	やや思う	あまり思わない	そう思わない	無回答
全体		599	25	152	298	86	38
		100.0	4.2	25.4	49.7	14.4	6.3
性別	男性	232	13	74	113	21	11
		100.0	5.6	31.9	48.7	9.1	4.7
	女性	336	10	72	169	63	22
		100.0	3.0	21.4	50.3	18.8	6.5
無回答		31	2	6	16	2	5
		100.0	6.5	19.4	51.6	6.5	16.1
居住地	農村部	55	2	12	29	7	5
		100.0	3.6	21.8	52.7	12.7	9.1
	駒場地区	19	1	8	7	2	1
		100.0	5.3	42.1	36.8	10.5	5.3
	音更市街	96	5	24	48	14	5
		100.0	5.2	25.0	50.0	14.6	5.2
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	288	11	68	149	43	17
		100.0	3.8	23.6	51.7	14.9	5.9
	宝来・ひびき野市街	88	1	25	42	15	5
		100.0	1.1	28.4	47.7	17.0	5.7
十勝川温泉市街	11	1	3	4	2	1	
	100.0	9.1	27.3	36.4	18.2	9.1	
区分が分からない	11	2	2	6	1	0	
	100.0	18.2	18.2	54.5	9.1	0.0	
無回答		31	2	10	13	2	4
		100.0	6.5	32.3	41.9	6.5	12.9

【問9】音更町では、「まちづくり基本条例」を定め、『町民協働によるまちづくり』を進めています。このような「町民協働によるまちづくり」を進めるうえで、重要だと思うものに○をつけてください。（○はいくつでも）

町民協働によるまちづくりに重要なものは、「まちづくりに関する情報（行政からの情報・町民が持つ情報）を共有する」が最も多く42.1%、次いで「まちづくりへの提案や提言の機会を増やす（アンケートや意見提案など）」が38.7%となっている。

図表 25 町民協働によるまちづくりに重要なもの（MA, N=599）



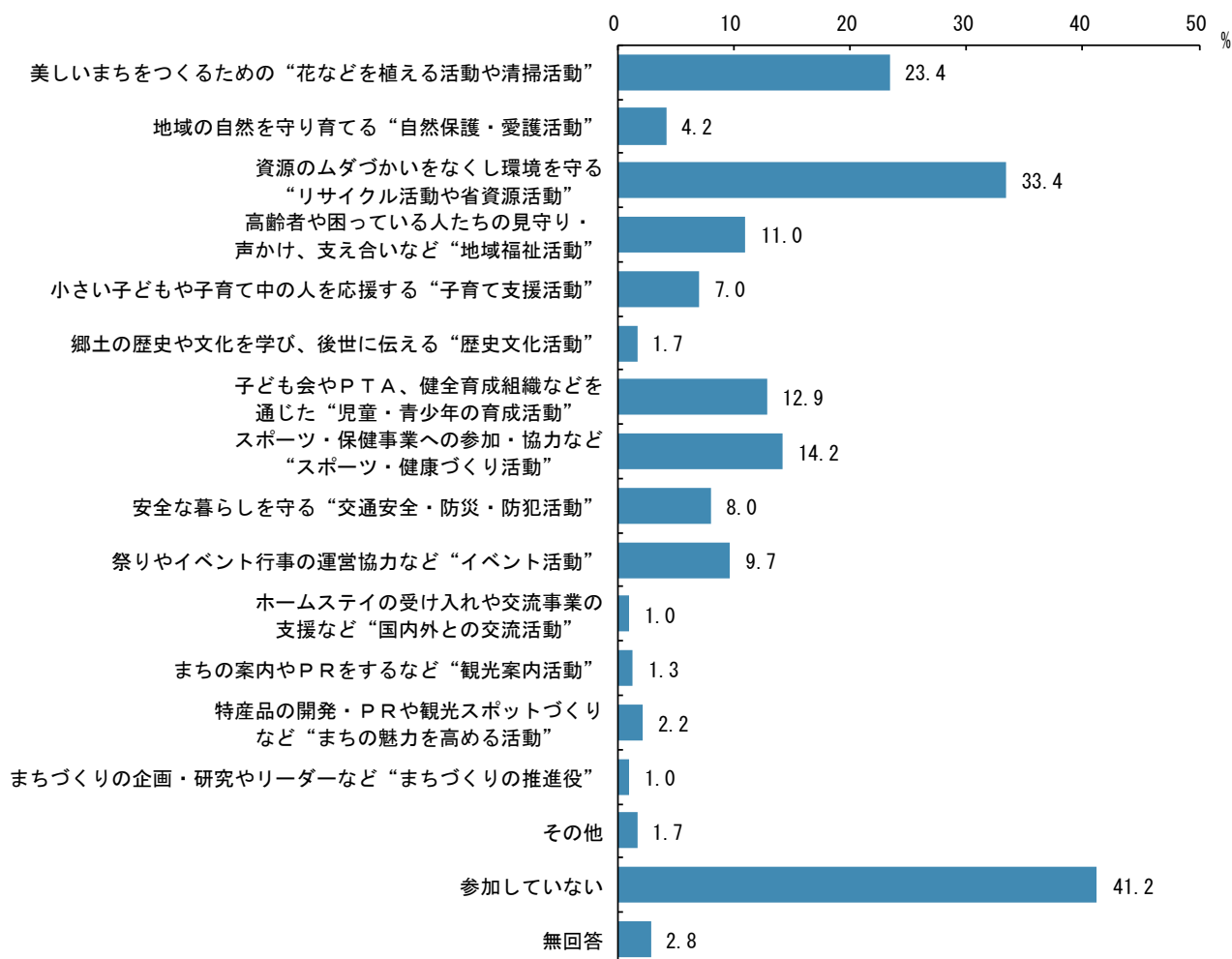
		合計	問9 町民協働によるまちづくりに重要なもの			
			まちづくりへの提案や提言の機会を増やす(アンケートや意見提案など)	まちづくりに関する計画をつくる際に、町民が参加できる機会を増やす(町民と行政がまちづくりについて共に考える機会を増やす)	まちづくりに関する情報(行政からの情報・町民が持つ情報)を共有する	町民協働によるまちづくりの考え方を広くPRするため、町民が参加できるイベント・事業を実施する
全体		599 100.0	232 38.7	213 35.6	252 42.1	186 31.1
性別	男性	232 100.0	90 38.8	97 41.8	101 43.5	65 28.0
	女性	336 100.0	134 39.9	107 31.8	140 41.7	110 32.7
	無回答	31 100.0	8 25.8	9 29.0	11 35.5	11 35.5
居住地	農村部	55 100.0	22 40.0	18 32.7	19 34.5	11 20.0
	駒場地区	19 100.0	8 42.1	6 31.6	8 42.1	6 31.6
	音更市街	96 100.0	38 39.6	34 35.4	45 46.9	27 28.1
	木野市街(鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む)	288 100.0	109 37.8	106 36.8	125 43.4	98 34.0
	宝来・ひびき野市街	88 100.0	36 40.9	29 33.0	39 44.3	28 31.8
	十勝川温泉市街	11 100.0	4 36.4	3 27.3	5 45.5	2 18.2
	区分が分からない	11 100.0	4 36.4	5 45.5	4 36.4	3 27.3
	無回答	31 100.0	11 35.5	12 38.7	7 22.6	11 35.5
		町民や各種団体などの主体的なまちづくり活動の支援を拡大する	町民が打ち合わせや作業のできる活動拠点を整備・充実する	日頃から町民と職員が接する機会を増やし、お互いの理解を深める	その他	無回答
全体		113 18.9	72 12.0	179 29.9	12 2.0	42 7.0
性別	男性	52 22.4	39 16.8	72 31.0	4 1.7	11 4.7
	女性	58 17.3	31 9.2	95 28.3	7 2.1	25 7.4
	無回答	3 9.7	2 6.5	12 38.7	1 3.2	6 19.4
居住地	農村部	12 21.8	8 14.5	18 32.7	0 0.0	5 9.1
	駒場地区	2 10.5	4 21.1	7 36.8	2 10.5	1 5.3
	音更市街	18 18.8	17 17.7	24 25.0	3 3.1	8 8.3
	木野市街(鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む)	56 19.4	24 8.3	82 28.5	5 1.7	17 5.9
	宝来・ひびき野市街	21 23.9	13 14.8	30 34.1	0 0.0	4 4.5
	十勝川温泉市街	1 9.1	1 9.1	7 63.6	0 0.0	1 9.1
	区分が分からない	1 9.1	1 9.1	1 9.1	0 0.0	0 0.0
	無回答	2 6.5	4 12.9	10 32.3	2 6.5	6 19.4

⑤ まちづくりへの関心や参加について

【問10】あなたは普段、どのようなまちづくり活動に参加していますか。(〇はいくつでも)

まちづくり活動への参加は、「参加していない」が最も多く41.2%、次いで「資源のムダづかいをなくし環境を守る“リサイクル活動や省資源活動”」が33.4%となっている。

図表 26 まちづくり活動への参加 (MA, N=599)

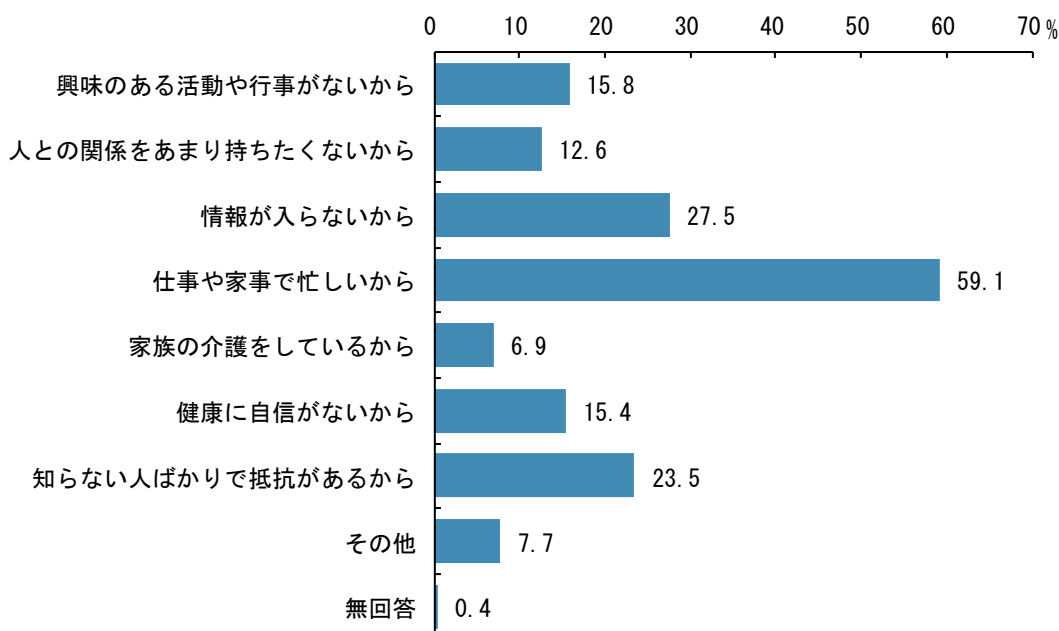


		合計	問10 まちづくり活動への参加							
			美しいまちをつくるための“花などを植える活動や清掃活動”	地域の自然を守り育てる“自然保護・愛護活動”	資源のムダづかいをなくし環境を守る“リサイクル活動や省資源活動”	高齢者や困っている人たちの見守り・声かけ、支え合いなど“地域福祉活動”	小さい子どもや子育て中の人を応援する“子育て支援活動”	郷土の歴史や文化を学び、後世に伝える“歴史文化活動”	子ども会やPTA、健全育成組織などを通じた“児童・青少年の育成活動”	スポーツ・保健事業への参加・協力など“スポーツ・健康づくり活動”
全体		599 100.0	140 23.4	25 4.2	200 33.4	66 11.0	42 7.0	10 1.7	77 12.9	85 14.2
性別	男性	232 100.0	59 25.4	17 7.3	80 34.5	28 12.1	22 9.5	6 2.6	29 12.5	37 15.9
	女性	336 100.0	75 22.3	7 2.1	113 33.6	34 10.1	20 6.0	4 1.2	46 13.7	44 13.1
	無回答	31 100.0	6 19.4	1 3.2	7 22.6	4 12.9	0 0.0	0 0.0	2 6.5	4 12.9
	居住地	農村部	55 100.0	16 29.1	9 16.4	18 32.7	5 9.1	3 5.5	1 1.8	6 10.9
	駒場地区	19 100.0	1 5.3	1 5.3	2 10.5	2 10.5	1 5.3	0 0.0	0 0.0	5 26.3
	音更市街	96 100.0	30 31.3	4 4.2	35 36.5	14 14.6	4 4.2	2 2.1	8 8.3	11 11.5
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	288 100.0	65 22.6	7 2.4	92 31.9	27 9.4	20 6.9	6 2.1	35 12.2	34 11.8
	宝来・ひびき野市街	88 100.0	19 21.6	0 0.0	39 44.3	12 13.6	11 12.5	1 1.1	20 22.7	23 26.1
	十勝川温泉市街	11 100.0	3 27.3	0 0.0	2 18.2	1 9.1	0 0.0	0 0.0	2 18.2	1 9.1
	区分が分からない	11 100.0	0 0.0	2 18.2	2 18.2	2 18.2	1 9.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	無回答	31 100.0	6 19.4	2 6.5	10 32.3	3 9.7	2 6.5	0 0.0	6 19.4	1 3.2
		安全な暮らしを守る“交通安全・防災・防犯活動”	祭りやイベント行事の運営協力など“イベント活動”	ホームステイの受け入れや交流事業の支援など“国内外との交流活動”	まちの案内やPRをするなど“観光案内活動”	特産品の開発・PRや観光スポットづくりなど“まちの魅力を高める活動”	まちづくりの企画・研究やリーダーなど“まちづくりの推進役”	その他	参加していない	無回答
全体		48 8.0	58 9.7	6 1.0	8 1.3	13 2.2	6 1.0	10 1.7	247 41.2	17 2.8
性別	男性	27 11.6	30 12.9	1 0.4	5 2.2	8 3.4	5 2.2	4 1.7	85 36.6	8 3.4
	女性	19 5.7	25 7.4	4 1.2	3 0.9	5 1.5	1 0.3	5 1.5	148 44.0	5 1.5
	無回答	2 6.5	3 9.7	1 3.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 3.2	14 45.2	4 12.9
	居住地	農村部	3 5.5	6 10.9	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 3.6	21 38.2
	駒場地区	2 10.5	1 5.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	11 57.9	0 0.0
	音更市街	6 6.3	4 4.2	0 0.0	2 2.1	1 1.0	1 1.0	2 2.1	31 32.3	4 4.2
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	22 7.6	28 9.7	3 1.0	3 1.0	6 2.1	2 0.7	5 1.7	131 45.5	7 2.4
	宝来・ひびき野市街	12 13.6	12 13.6	0 0.0	1 1.1	4 4.5	2 2.3	0 0.0	28 31.8	2 2.3
	十勝川温泉市街	1 9.1	1 9.1	1 9.1	1 9.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	6 54.5	0 0.0
	区分が分からない	1 9.1	2 18.2	1 9.1	1 9.1	1 9.1	1 9.1	1 9.1	5 45.5	0 0.0
	無回答	1 3.2	4 12.9	1 3.2	0 0.0	1 3.2	0 0.0	0 0.0	14 45.2	2 6.5

【問 11】 問 10 で「16. 参加していない」と答えた方にお尋ねします。
参加していない理由は何ですか。(〇はいくつでも)

まちづくり活動に参加していない理由は、「仕事や家事で忙しいから」が最も多く59.1%、次いで「情報が入らないから」が27.5%となっている。

図表 27 まちづくり活動に参加していない理由 (MA, N=247)

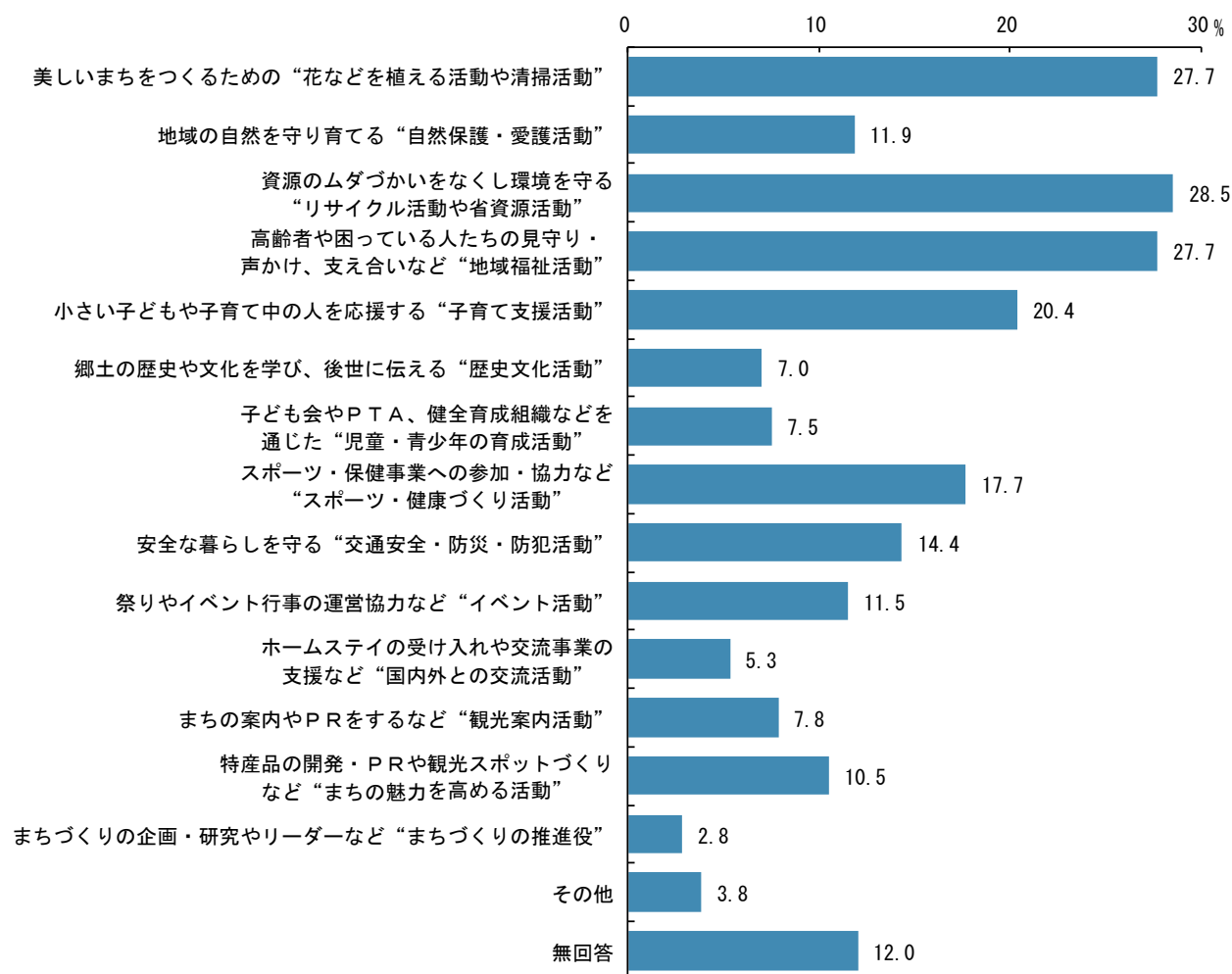


	合計	問11 まちづくり活動に参加していない理由									
		興味のある活動や行事がないから	人との関係をあまり持ちたくないから	情報が入らないから	仕事や家事で忙しいから	家族の介護をしているから	健康に自信がないから	知らない人ばかりで抵抗があるから	その他	無回答	
全体	247	39	31	68	146	17	38	58	19	1	
	100.0	15.8	12.6	27.5	59.1	6.9	15.4	23.5	7.7	0.4	
性別	男性	85	19	9	19	53	6	8	13	8	0
		100.0	22.4	10.6	22.4	62.4	7.1	9.4	15.3	9.4	0.0
	女性	148	17	21	44	88	8	26	40	10	1
	100.0	11.5	14.2	29.7	59.5	5.4	17.6	27.0	6.8	0.7	
	無回答	14	3	1	5	5	3	4	5	1	0
	100.0	21.4	7.1	35.7	35.7	21.4	28.6	35.7	7.1	0.0	
居住地	農村部	21	2	1	4	9	3	8	4	1	0
		100.0	9.5	4.8	19.0	42.9	14.3	38.1	19.0	4.8	0.0
	駒場地区	11	3	0	4	6	2	0	1	1	0
		100.0	27.3	0.0	36.4	54.5	18.2	0.0	9.1	9.1	0.0
	音更市街	31	5	3	7	18	4	5	8	4	1
		100.0	16.1	9.7	22.6	58.1	12.9	16.1	25.8	12.9	3.2
	木野市街(鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む)	131	21	19	33	81	4	18	34	11	0
		100.0	16.0	14.5	25.2	61.8	3.1	13.7	26.0	8.4	0.0
	宝来・ひびき野市街	28	5	4	11	19	1	2	4	1	0
		100.0	17.9	14.3	39.3	67.9	3.6	7.1	14.3	3.6	0.0
十勝川温泉市街	6	2	3	1	4	0	0	1	0	0	
	100.0	33.3	50.0	16.7	66.7	0.0	0.0	16.7	0.0	0.0	
区分が分からない	5	0	0	2	2	0	0	2	1	0	
	100.0	0.0	0.0	40.0	40.0	0.0	0.0	40.0	20.0	0.0	
	無回答	14	1	1	6	7	3	5	4	0	0
	100.0	7.1	7.1	42.9	50.0	21.4	35.7	28.6	0.0	0.0	

【問 12】 今後、まちづくり活動に参加するとしたら、どのような活動に参加したいですか。(〇はいくつでも)

参加を希望するまちづくり活動は、「資源のムダづかいをなくし環境を守る“リサイクル活動や省資源活動”」が最も多く28.5%、次いで「美しいまちをつくるための“花などを植える活動や清掃活動”」及び「高齢者や困っている人たちの見守り・声かけ、支え合いなど“地域福祉活動”」が27.7%となっている。

図表 28 参加を希望するまちづくり活動 (MA, N=599)



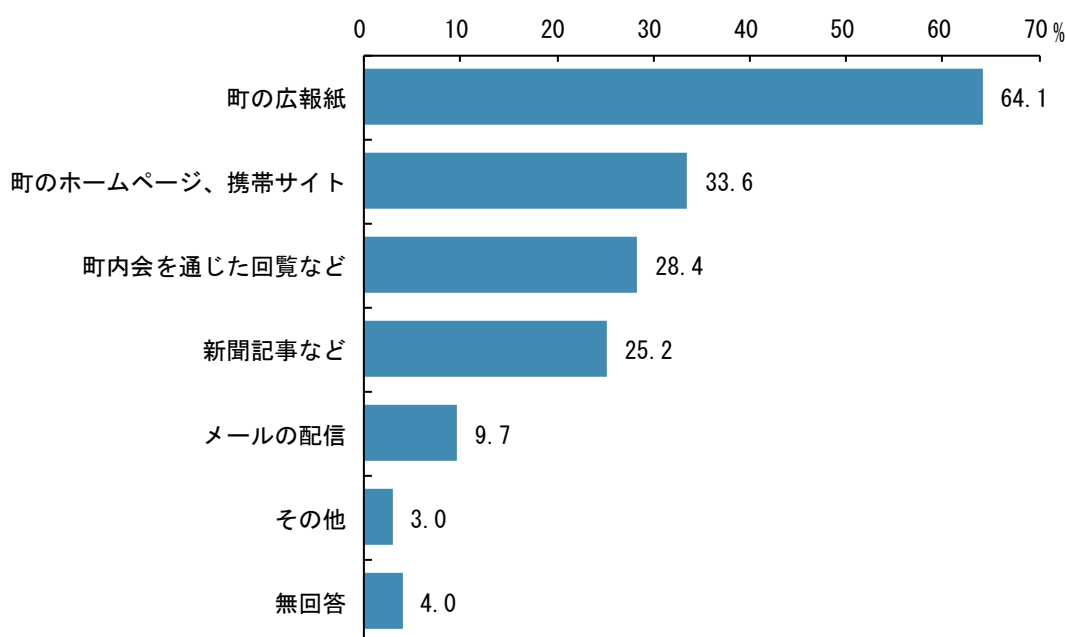
		合計	問12 参加を希望するまちづくり活動							
			美しいまちをつくるための“花などを植える活動や清掃活動”	地域の自然を守り育てる“自然保護・愛護活動”	資源のムダづかいをなくし環境を守る“リサイクル活動や省資源活動”	高齢者や困っている人たちの見守り・声かけ、支え合いなど“地域福祉活動”	小さい子どもや子育て中の人を応援する“子育て支援活動”	郷土の歴史や文化を学び、後世に伝える“歴史文化活動”	子ども会やPTA、健全育成組織などを通じた“児童・青少年の育成活動”	スポーツ・健康事業への参加・協力など“スポーツ・健康づくり活動”
全体		599 100.0	166 27.7	71 11.9	171 28.5	166 27.7	122 20.4	42 7.0	45 7.5	106 17.7
性別	男性	232 100.0	67 28.9	38 16.4	67 28.9	59 25.4	45 19.4	22 9.5	21 9.1	53 22.8
	女性	336 100.0	90 26.8	31 9.2	96 28.6	99 29.5	74 22.0	18 5.4	24 7.1	50 14.9
	無回答	31 100.0	9 29.0	2 6.5	8 25.8	8 25.8	3 9.7	2 6.5	0 0.0	3 9.7
居住地	農村部	55 100.0	18 32.7	12 21.8	11 20.0	10 18.2	7 12.7	4 7.3	1 1.8	12 21.8
	駒場地区	19 100.0	2 10.5	1 5.3	2 10.5	5 26.3	3 15.8	1 5.3	0 0.0	4 21.1
	音更市街	96 100.0	29 30.2	11 11.5	27 28.1	28 29.2	20 20.8	9 9.4	3 3.1	17 17.7
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	288 100.0	84 29.2	35 12.2	85 29.5	83 28.8	56 19.4	25 8.7	25 8.7	45 15.6
	宝来・ひびき野市街	88 100.0	23 26.1	6 6.8	30 34.1	25 28.4	26 29.5	1 1.1	10 11.4	18 20.5
	十勝川温泉市街	11 100.0	2 18.2	1 9.1	2 18.2	4 36.4	3 27.3	0 0.0	2 18.2	3 27.3
	区分が分からない	11 100.0	1 9.1	4 36.4	2 18.2	4 36.4	4 36.4	1 9.1	2 18.2	3 27.3
	無回答	31 100.0	7 22.6	1 3.2	12 38.7	7 22.6	3 9.7	1 3.2	2 6.5	4 12.9
			安全な暮らしを守る“交通安全・防災・防犯活動”	祭りやイベント行事の運営協力など“イベント活動”	ホームステイの受け入れや交流事業の支援など“国内外との交流活動”	まちの案内やPRをするなど“観光案内活動”	特産品の開発・PRや観光スポットづくりなど“まちの魅力を高める活動”	まちづくりの企画・研究やリーダーなど“まちづくりの推進役”	その他	無回答
全体		86 14.4	69 11.5	32 5.3	47 7.8	63 10.5	17 2.8	23 3.8	72 12.0	
性別	男性	47 20.3	32 13.8	13 5.6	22 9.5	32 13.8	13 5.6	5 2.2	20 8.6	
	女性	36 10.7	32 9.5	18 5.4	24 7.1	31 9.2	4 1.2	16 4.8	42 12.5	
	無回答	3 9.7	5 16.1	1 3.2	1 3.2	0 0.0	0 0.0	2 6.5	10 32.3	
居住地	農村部	9 16.4	6 10.9	3 5.5	1 1.8	4 7.3	1 1.8	0 0.0	9 16.4	
	駒場地区	3 15.8	2 10.5	2 10.5	1 5.3	0 0.0	1 5.3	3 15.8	3 15.8	
	音更市街	11 11.5	11 11.5	3 3.1	7 7.3	8 8.3	2 2.1	4 4.2	10 10.4	
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	45 15.6	31 10.8	15 5.2	25 8.7	36 12.5	9 3.1	10 3.5	30 10.4	
	宝来・ひびき野市街	12 13.6	10 11.4	5 5.7	10 11.4	10 11.4	2 2.3	2 2.3	9 10.2	
	十勝川温泉市街	1 9.1	2 18.2	1 9.1	1 9.1	1 9.1	0 0.0	1 9.1	3 27.3	
	区分が分からない	1 9.1	2 18.2	2 18.2	2 18.2	2 18.2	1 9.1	0 0.0	2 18.2	
	無回答	4 12.9	5 16.1	1 3.2	0 0.0	2 6.5	1 3.2	3 9.7	6 19.4	

⑥ 広報、情報提供について

【問13】まちづくり（町政）や地域に関する情報を伝える方法として、何を充実（重視）すべきだと思いますか。（○は2つまで）

充実すべき情報伝達手段は、「町の広報紙」が最も多く64.1%、次いで「町のホームページ、携帯サイト」が33.6%となっている。

図表 29 充実すべき情報伝達手段（2MA, N=599）



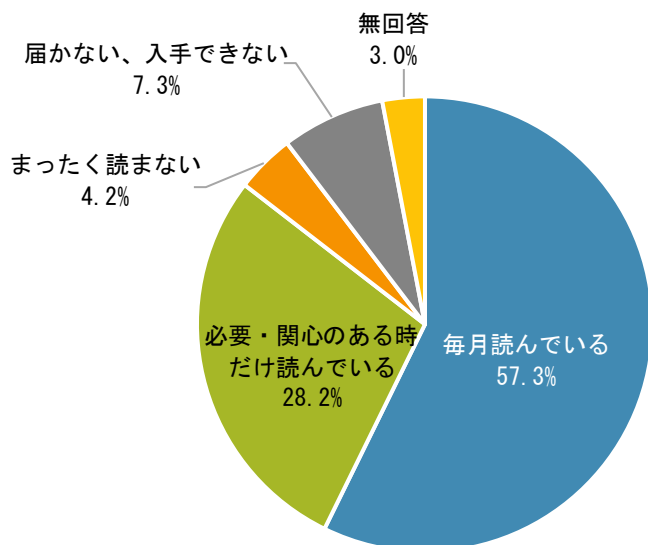
	合計	問13 充実すべき情報伝達手段							
		町の広報紙	町のホームページ、携帯サイト	町内会を通じた回覧など	新聞記事など	メールの配信	その他	無回答	
全体	599	384	201	170	151	58	18	24	
	100.0	64.1	33.6	28.4	25.2	9.7	3.0	4.0	
性別	男性	232	148	88	73	50	5	7	
		100.0	63.8	37.9	31.5	21.6	14.7	2.2	3.0
	女性	336	219	105	89	96	22	11	13
		100.0	65.2	31.3	26.5	28.6	6.5	3.3	3.9
	無回答	31	17	8	8	5	2	2	4
	100.0	54.8	25.8	25.8	16.1	6.5	6.5	12.9	
居住地	農村部	55	45	14	11	11	1	1	3
		100.0	81.8	25.5	20.0	20.0	1.8	1.8	5.5
	駒場地区	19	12	8	5	5	2	1	0
		100.0	63.2	42.1	26.3	26.3	10.5	5.3	0.0
	音更市街	96	68	29	38	26	3	3	2
		100.0	70.8	30.2	39.6	27.1	3.1	3.1	2.1
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	288	174	104	73	74	32	9	14
		100.0	60.4	36.1	25.3	25.7	11.1	3.1	4.9
	宝来・ひびき野市街	88	55	28	32	24	12	0	3
		100.0	62.5	31.8	36.4	27.3	13.6	0.0	3.4
	十勝川温泉市街	11	7	4	3	2	0	1	0
	100.0	63.6	36.4	27.3	18.2	0.0	9.1	0.0	
区分が分からない	11	6	4	2	2	4	1	0	
	100.0	54.5	36.4	18.2	18.2	36.4	9.1	0.0	
	無回答	31	17	10	7	4	2	2	
	100.0	54.8	32.3	19.4	22.6	12.9	6.5	6.5	

【問 14】音更町では、毎月1回発行の「広報おとふけ」と、町のホームページで、町の情報をお伝えしています。これらをご覧になる頻度について、あてはまる番号を選んでください。(○はそれぞれ1つ)

1) 「広報おとふけ」を見る頻度 (ペース)

「広報おとふけ」を見る頻度は、「毎月読んでいる」が最も多く57.3%、次いで「必要・関心のある時だけ読んでいる」が28.2%となっている。

図表 30 「広報おとふけ」を見る頻度 (MA, N=599)

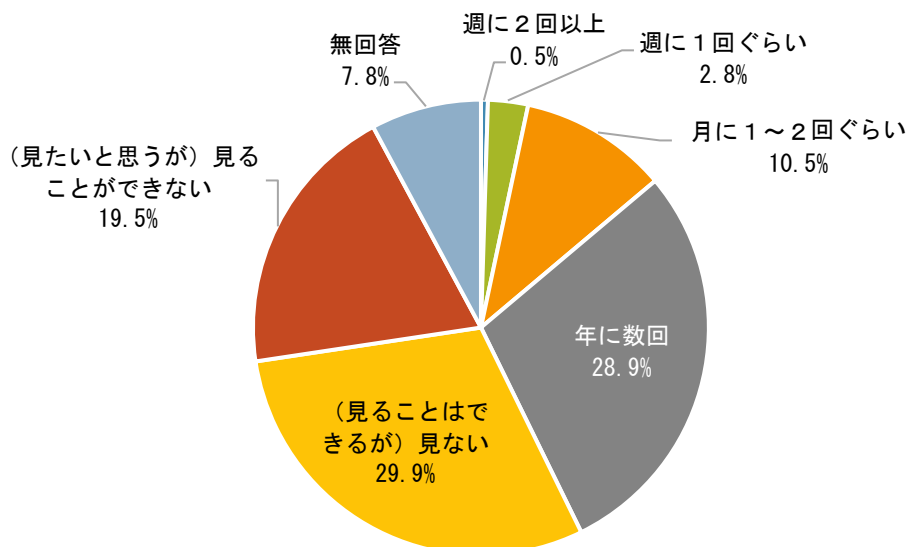


		合計	問14(1)「広報おとふけ」を見る頻度 (ペース)				
			毎月読んでいる	必要・関心のある時だけ読んでいる	まったく読まない	届かない、入手できない	無回答
全体		599	343	169	25	44	18
		100.0	57.3	28.2	4.2	7.3	3.0
性別	男性	232	132	63	12	19	6
		100.0	56.9	27.2	5.2	8.2	2.6
	女性	336	194	99	12	23	8
	100.0	57.7	29.5	3.6	6.8	2.4	
	無回答	31	17	7	1	2	4
	100.0	54.8	22.6	3.2	6.5	12.9	
居住地	農村部	55	39	13	0	2	1
		100.0	70.9	23.6	0.0	3.6	1.8
	駒場地区	19	12	5	2	0	0
		100.0	63.2	26.3	10.5	0.0	0.0
	音更市街	96	55	32	1	5	3
		100.0	57.3	33.3	1.0	5.2	3.1
	木野市街 (鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む)	288	164	79	7	29	9
		100.0	56.9	27.4	2.4	10.1	3.1
	宝来・ひびき野市街	88	48	26	10	2	2
	100.0	54.5	29.5	11.4	2.3	2.3	
十勝川温泉市街	11	7	2	0	2	0	
	100.0	63.6	18.2	0.0	18.2	0.0	
区が分からない	11	3	3	3	2	0	
	100.0	27.3	27.3	27.3	18.2	0.0	
無回答	31	15	9	2	2	3	
	100.0	48.4	29.0	6.5	6.5	9.7	

2) 音更町のホームページを見る頻度（ペース）

音更町のホームページを見る頻度は、「(見ることはできるが) 見ない」が最も多く29.9%、次いで「年に数回」が28.9%となっている。

図表 31 音更町のホームページを見る頻度（MA, N=599）

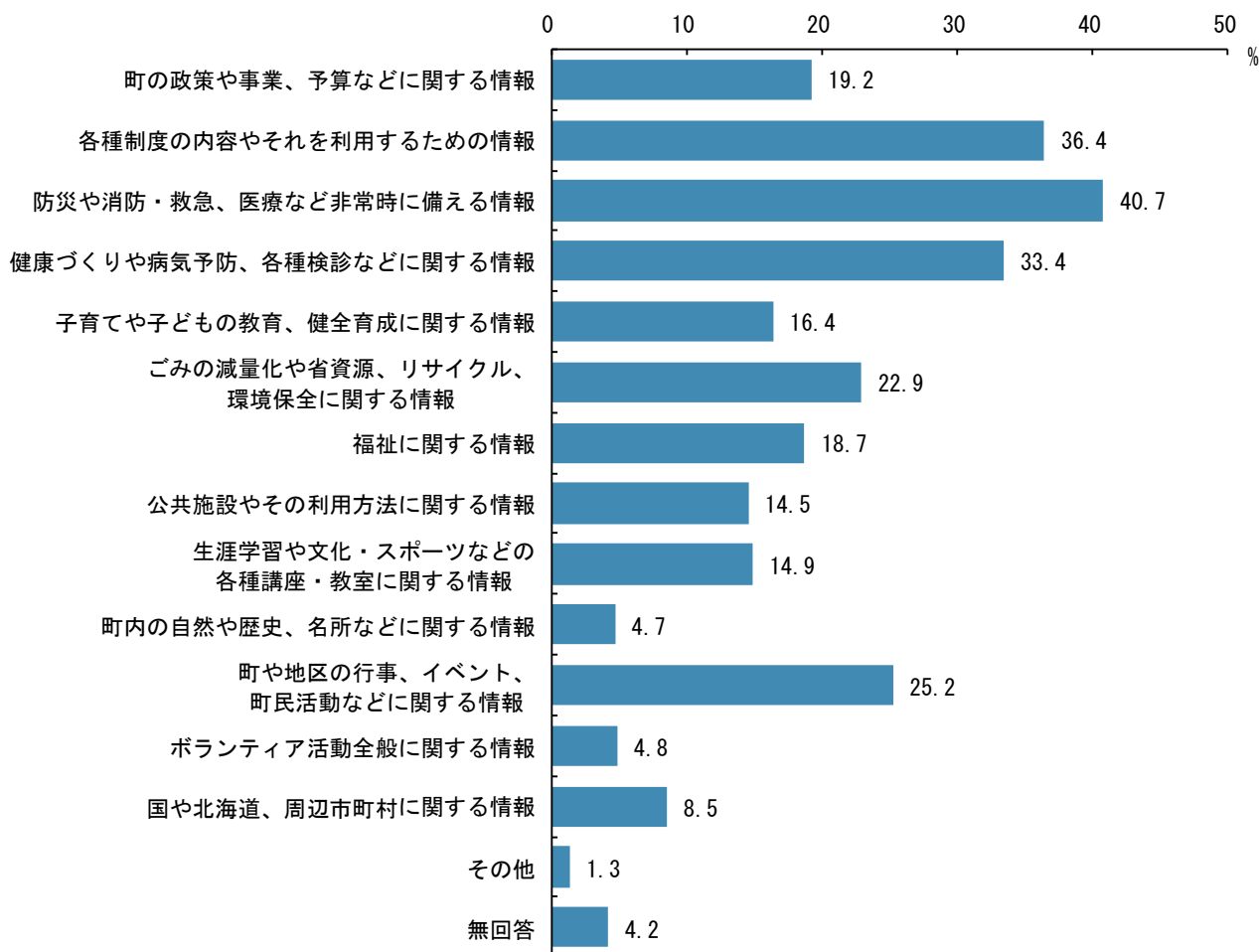


		合計	問14(2)音更町のホームページを見る頻度（ペース）						
			週に2回以上	週に1回ぐらい	月に1~2回ぐらい	年に数回	(見ることはできるが) 見ない	(見たいと思うが) 見ることができない	無回答
全体		599	3	17	63	173	179	117	47
		100.0	0.5	2.8	10.5	28.9	29.9	19.5	7.8
性別	男性	232	2	8	29	65	71	47	10
		100.0	0.9	3.4	12.5	28.0	30.6	20.3	4.3
	女性	336	1	7	31	100	101	65	31
		100.0	0.3	2.1	9.2	29.8	30.1	19.3	9.2
	無回答	31	0	2	3	8	7	5	6
		100.0	0.0	6.5	9.7	25.8	22.6	16.1	19.4
居住地	農村部	55	0	1	6	15	12	14	7
		100.0	0.0	1.8	10.9	27.3	21.8	25.5	12.7
	駒場地区	19	0	0	2	12	2	3	0
		100.0	0.0	0.0	10.5	63.2	10.5	15.8	0.0
	音更市街	96	2	3	8	21	34	20	8
		100.0	2.1	3.1	8.3	21.9	35.4	20.8	8.3
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	288	0	8	32	85	94	49	20
		100.0	0.0	2.8	11.1	29.5	32.6	17.0	6.9
	宝来・ひびき野市街	88	1	2	10	27	25	18	5
		100.0	1.1	2.3	11.4	30.7	28.4	20.5	5.7
十勝川温泉市街	11	0	0	0	4	3	4	0	
	100.0	0.0	0.0	0.0	36.4	27.3	36.4	0.0	
区分が分からない	11	0	1	1	2	4	2	1	
	100.0	0.0	9.1	9.1	18.2	36.4	18.2	9.1	
	無回答	31	0	2	4	7	5	7	6
		100.0	0.0	6.5	12.9	22.6	16.1	22.6	19.4

【問 15】まちづくり（町政）や地域に関する情報として、どのような内容を望みますか。（〇は3つまで）

取得したい情報は、「防災や消防・救急、医療など非常時に備える情報」が最も多く40.7%、次いで「各種制度の内容やそれを利用するための情報」が36.4%となっている。

図表 32 取得したい情報（3MA, N=599）



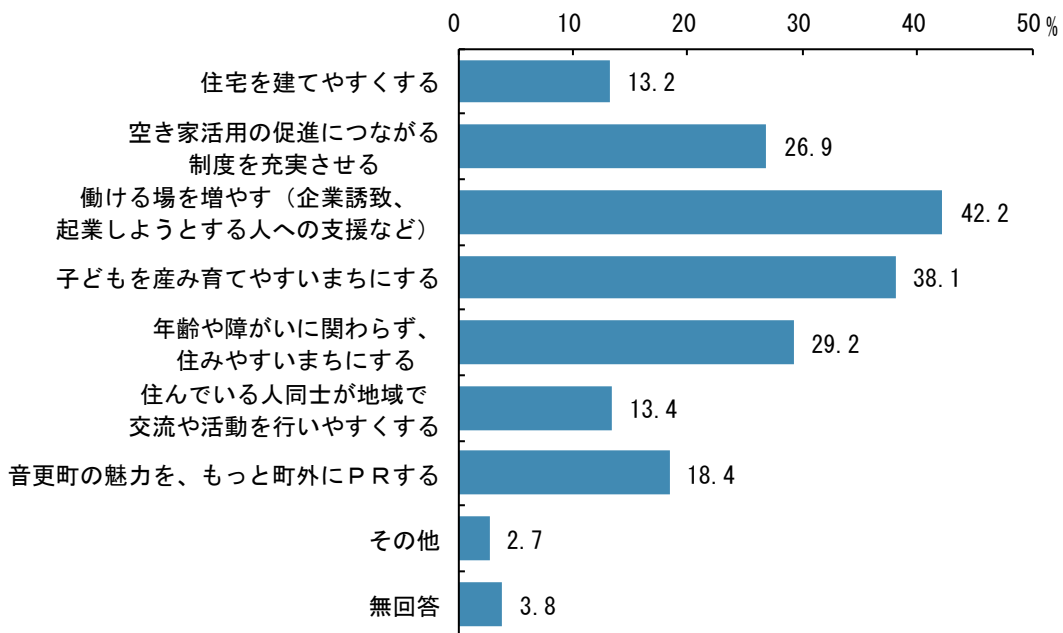
	合計	問15 取得したい情報							
		町の政策や事業、予算などに関する情報	各種制度の内容やそれを利用するための情報	防災や消防・救急、医療など非常時に備える情報	健康づくりや病気予防、各種検診などに関する情報	子育てや子どもの教育、健全育成に関する情報	ごみの減量化や省資源、リサイクル、環境保全に関する情報	福祉に関する情報	
全体	599 100.0	115 19.2	218 36.4	244 40.7	200 33.4	98 16.4	137 22.9	112 18.7	
性別	男性	232 100.0	76 32.8	92 39.7	92 39.7	66 28.4	30 12.9	49 21.1	38 16.4
	女性	336 100.0	36 10.7	117 34.8	139 41.4	123 36.6	66 19.6	78 23.2	68 20.2
	無回答	31 100.0	3 9.7	9 29.0	13 41.9	11 35.5	2 6.5	10 32.3	6 19.4
居住地	農村部	55 100.0	15 27.3	21 38.2	18 32.7	18 32.7	8 14.5	14 25.5	12 21.8
	駒場地区	19 100.0	6 31.6	7 36.8	5 26.3	7 36.8	2 10.5	4 21.1	2 10.5
	音更市街	96 100.0	15 15.6	39 40.6	38 39.6	32 33.3	11 11.5	23 24.0	23 24.0
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	288 100.0	54 18.8	116 40.3	107 37.2	94 32.6	53 18.4	67 23.3	44 15.3
	宝来・ひびき野市街	88 100.0	18 20.5	23 26.1	51 58.0	29 33.0	18 20.5	17 19.3	16 18.2
	十勝川温泉市街	11 100.0	1 9.1	5 45.5	3 27.3	2 18.2	0 0.0	2 18.2	5 45.5
	区分が分からない	11 100.0	1 9.1	1 9.1	7 63.6	5 45.5	3 27.3	2 18.2	1 9.1
	無回答	31 100.0	5 16.1	6 19.4	15 48.4	13 41.9	3 9.7	8 25.8	9 29.0
	全体	87 14.5	89 14.9	28 4.7	151 25.2	29 4.8	51 8.5	8 1.3	25 4.2
性別	男性	35 15.1	29 12.5	12 5.2	59 25.4	7 3.0	24 10.3	2 0.9	7 3.0
	女性	49 14.6	53 15.8	16 4.8	88 26.2	18 5.4	26 7.7	5 1.5	14 4.2
	無回答	3 9.7	7 22.6	0 0.0	4 12.9	4 12.9	1 3.2	1 3.2	4 12.9
居住地	農村部	3 5.5	7 12.7	4 7.3	13 23.6	2 3.6	3 5.5	0 0.0	2 3.6
	駒場地区	1 5.3	6 31.6	0 0.0	3 15.8	2 10.5	0 0.0	2 10.5	0 0.0
	音更市街	14 14.6	11 11.5	2 2.1	24 25.0	6 6.3	6 6.3	2 2.1	5 5.2
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	53 18.4	43 14.9	16 5.6	73 25.3	12 4.2	29 10.1	2 0.7	11 3.8
	宝来・ひびき野市街	12 13.6	13 14.8	3 3.4	27 30.7	5 5.7	6 6.8	1 1.1	3 3.4
	十勝川温泉市街	0 0.0	1 9.1	0 0.0	2 18.2	0 0.0	3 27.3	1 9.1	2 18.2
	区分が分からない	2 18.2	2 18.2	1 9.1	3 27.3	1 9.1	1 9.1	0 0.0	0 0.0
	無回答	2 6.5	6 19.4	2 6.5	6 19.4	1 3.2	3 9.7	0 0.0	2 6.5

⑦ 移住・定住について

【問16】音更町では、「住み続けたい、住んでみたいまち」をめざし、住環境の整備や働く場の確保、コミュニティ活動の支援などを行っています。今後、さらに「本町への移住・定住」を促進するために、どのようなことが重要だと思いますか。(〇は2つまで)

移住・定住促進のために重要なことは、「働ける場を増やす(企業誘致、起業しようとする人への支援など)」が最も多く42.2%、次いで「子どもを産み育てやすいまちにする」が38.1%となっている。

図表 33 移住・定住促進のために重要なこと (2MA, N=599)



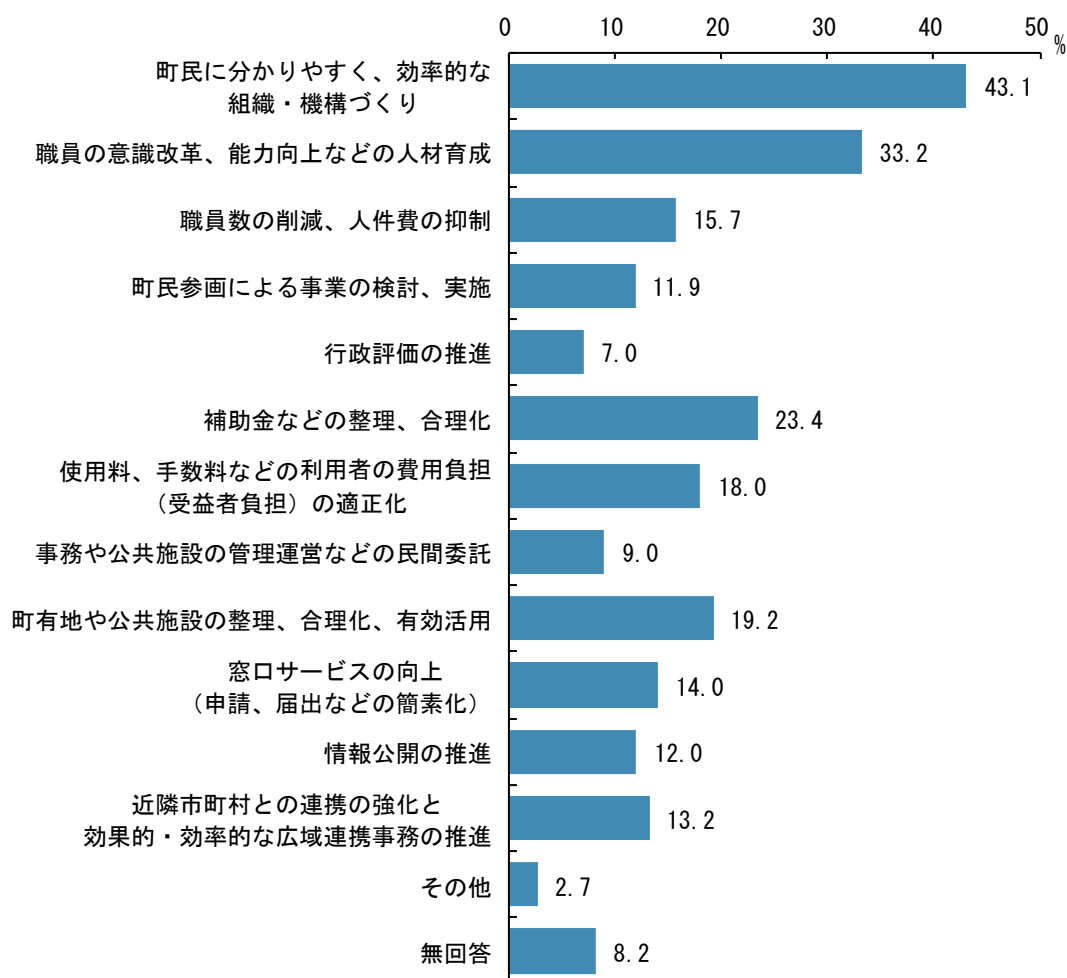
	合計	問16 移住・定住促進のために重要なこと									
		住宅を建てやすくする	空き家活用の促進につながる制度を充実させる	働ける場を増やす(企業誘致、起業しようとする人への支援など)	子どもを産み育てやすいまちにする	年齢や障がいに関わらず、住みやすいまちにする	住んでいる人同士が地域で交流や活動を行いやすくする	音更町の魅力を、もっと町外にPRする	その他	無回答	
全体	599	79	161	253	228	175	80	110	16	23	
	100.0	13.2	26.9	42.2	38.1	29.2	13.4	18.4	2.7	3.8	
性別	男性	232	43	67	109	86	54	36	41	6	5
		100.0	18.5	28.9	47.0	37.1	23.3	15.5	17.7	2.6	2.2
	女性	336	35	84	134	134	114	40	63	9	12
		100.0	10.4	25.0	39.9	39.9	33.9	11.9	18.8	2.7	3.6
	無回答	31	1	10	10	8	7	4	6	1	6
	100.0	3.2	32.3	32.3	25.8	22.6	12.9	19.4	3.2	19.4	
居住地	農村部	55	14	12	17	17	16	9	13	1	1
		100.0	25.5	21.8	30.9	30.9	29.1	16.4	23.6	1.8	1.8
	駒場地区	19	3	4	9	6	6	3	3	0	0
		100.0	15.8	21.1	47.4	31.6	31.6	15.8	15.8	0.0	0.0
	音更市街	96	12	26	44	36	30	13	14	2	6
		100.0	12.5	27.1	45.8	37.5	31.3	13.5	14.6	2.1	6.3
	木野市街(鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む)	288	31	79	130	113	81	34	52	8	11
		100.0	10.8	27.4	45.1	39.2	28.1	11.8	18.1	2.8	3.8
	宝来・ひびき野市街	88	15	22	33	39	29	14	17	2	1
		100.0	17.0	25.0	37.5	44.3	33.0	15.9	19.3	2.3	1.1
	十勝川温泉市街	11	0	4	4	3	3	1	4	1	0
	100.0	0.0	36.4	36.4	27.3	27.3	9.1	36.4	9.1	0.0	
区分が分からない	11	2	6	5	4	2	2	1	0	0	
	100.0	18.2	54.5	45.5	36.4	18.2	18.2	9.1	0.0	0.0	
	無回答	31	2	8	11	10	8	4	6	2	4
	100.0	6.5	25.8	35.5	32.3	25.8	12.9	19.4	6.5	12.9	

⑧ 行政改革について

【問 17】音更町の行政改革を進めるうえで、重点をおくべき項目はどれですか。(〇は3つまで)

行政改革で重点をおくべき項目は、「町民に分かりやすく、効率的な組織・機構づくり」が最も多く43.1%、次いで「職員の意識改革、能力向上などの人材育成」が33.2%となっている。

図表 34 行政改革で重点をおくべき項目 (3MA, N=599)



		合計	問17 行政改革で重点をおくべき項目						
			町民に分か りやすく、 効率的な組 織・機構づ くり	職員の意識 改革、能力 向上などの 人材育成	職員数の削 減、人件費 の抑制	町民参画に よる事業の 検討、実施	行政評価の 推進	補助金など の整理、合 理化	使用料、手 数料などの 利用者の費 用負担（受 益者負担） の適正化
全体		599 100.0	258 43.1	199 33.2	94 15.7	71 11.9	42 7.0	140 23.4	108 18.0
性別	男性	232 100.0	105 45.3	86 37.1	34 14.7	35 15.1	24 10.3	60 25.9	45 19.4
	女性	336 100.0	142 42.3	107 31.8	50 14.9	33 9.8	16 4.8	74 22.0	61 18.2
	無回答	31 100.0	11 35.5	6 19.4	10 32.3	3 9.7	2 6.5	6 19.4	2 6.5
居住地	農村部	55 100.0	25 45.5	15 27.3	8 14.5	5 9.1	4 7.3	14 25.5	10 18.2
	駒場地区	19 100.0	10 52.6	10 52.6	6 31.6	2 10.5	0 0.0	6 31.6	1 5.3
	音更市街	96 100.0	45 46.9	32 33.3	14 14.6	13 13.5	9 9.4	21 21.9	16 16.7
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地 区・共栄台地区を含む）	288 100.0	110 38.2	104 36.1	41 14.2	35 12.2	22 7.6	65 22.6	52 18.1
	宝来・ひびき野市街	88 100.0	47 53.4	24 27.3	9 10.2	11 12.5	5 5.7	22 25.0	19 21.6
	十勝川温泉市街	11 100.0	2 18.2	3 27.3	5 45.5	1 9.1	1 9.1	3 27.3	3 27.3
	区分が分からない	11 100.0	5 45.5	3 27.3	4 36.4	1 9.1	0 0.0	2 18.2	2 18.2
	無回答	31 100.0	14 45.2	8 25.8	7 22.6	3 9.7	1 3.2	7 22.6	5 16.1
			事務や公共 施設の管理 運営などの 民間委託	町有地や公 共施設の整 理、合理 化、有効活 用	窓口サービ スの向上 （申請、届 出などの簡 素化）	情報公開の 推進	近隣市町村 との連携の 強化と効果 的・効率的 な広域連携 事務の推進	その他	無回答
全体		54 9.0	115 19.2	84 14.0	72 12.0	79 13.2	16 2.7	49 8.2	
性別	男性	28 12.1	47 20.3	22 9.5	28 12.1	35 15.1	5 2.2	12 5.2	
	女性	24 7.1	61 18.2	58 17.3	39 11.6	41 12.2	11 3.3	31 9.2	
	無回答	2 6.5	7 22.6	4 12.9	5 16.1	3 9.7	0 0.0	6 19.4	
居住地	農村部	4 7.3	9 16.4	8 14.5	1 1.8	6 10.9	1 1.8	5 9.1	
	駒場地区	1 5.3	2 10.5	1 5.3	0 0.0	4 21.1	2 10.5	0 0.0	
	音更市街	10 10.4	19 19.8	12 12.5	11 11.5	12 12.5	2 2.1	7 7.3	
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地 区・共栄台地区を含む）	27 9.4	58 20.1	41 14.2	41 14.2	37 12.8	9 3.1	26 9.0	
	宝来・ひびき野市街	5 5.7	15 17.0	17 19.3	12 13.6	12 13.6	2 2.3	4 4.5	
	十勝川温泉市街	1 9.1	2 18.2	0 0.0	3 27.3	2 18.2	0 0.0	1 9.1	
	区分が分からない	1 9.1	1 9.1	3 27.3	1 9.1	3 27.3	0 0.0	1 9.1	
	無回答	5 16.1	9 29.0	2 6.5	3 9.7	3 9.7	0 0.0	5 16.1	

【問 18】将来にわたり持続可能なまちづくり（行政運営）を進めるために、大胆な見直しも必要です。音更町の今の制度や施設、事業など、今後、なくしたり廃止しても良いと思うものがあれば、具体的にご記入ください。

今後、なくしたり廃止しても良いと思う制度や施設、事業などについて、回答件数は全部で45件であり、「施設」や「行政」、「教育・子育て」、「住宅・生活」などに関する意見があげられた。

図表 35 廃止してもよいもの（FA）

	意見
施設	<ul style="list-style-type: none"> ・「就老センター」の名前を変更してほしい。 ・公共機関は帯広からも利用者が来るような運営とする。音更町の税金を投入していることに縛られる必要はない。 ・施設づくりよりも空家住宅・施設を利用していきたい。 ・施設が分割されている。もっとわかりやすく利用しやすくしてほしい。 ・地域の会館。老朽化したものは、他の施設を利用しても良い。 ・小さい公園は使われてない時が多々ある。遊具もなく、古い。除草等経費のみかかるのではないか。他に転用する方がいい。 ・町民プール（あくりなちゃっぽ）廃止。利用者があまりにも少ないのでは。 ・土木事業、ハコ物の建設。 ・せっかく立派な施設があるのに総体くらいしか高い使用率ではない。大会等誘致してはどうか。 ・パークゴルフ場の管理の仕方。不親切な管理人もいる。入場料も高い。 ・バラバラにあるセンター等を合同庁舎で集約すべき。
行政	<ul style="list-style-type: none"> ・金のある法人に対してクレームにしても、全てが弱腰すぎ。公平感がない。 ・紙での手続きが諸悪の根源だ。一般の民間会社と交流して、効率的な運営方法を学ぶべき。 ・職員の向上。 ・人口減少に合せた機関の統合、子ども、若者が活動しやすい環境づくり。 ・町議会議員削減。 ・町議会議員の成り手が少ないとの意見が多いが、議員数が多すぎる。議員数は、12名～15名位で充分だ。人数が多ければ良い議会運営が良くなるとは限らない。税金の無駄使いと思う。 ・職員が出来る事は業者にやらせない。職員の意識が変われば町民も協力するし現場で情報交換も普通に出来ると思う。 ・民間委託の評価。 ・とにかく水道代が高い。
教育・子育て	<ul style="list-style-type: none"> ・学校の教育、正しい事を教えてほしい。 ・あまり子育てに力を入れておらず、今年の8月からやっと小学生の医療費が1割負担になったのに、そんな大胆な見直し等マイナスな意見が必要か。 ・子ども手当は、高校、大学にお金がかかるので、大学までは頂きたい。 ・小規模小中学校の大部分。 ・未来を担う子ども達の為の教育、保育サービスの徹底。 ・ひとり親家庭自立支援給付金事業の充実化。
住宅・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・団地をつくっても買い物近くがない。雄飛が丘など。 ・公営住宅に住んでいる。駐車場が少ない棟では、芝生に乗り上げて駐車する車が多く、きれいな芝生が剥げてきている。駐車場にした方が合理的。 ・ネコを外に出さないと言われていたが、本来猫や犬は外にいるものなので、外に出しても良いとしてほしい。
町内会	<ul style="list-style-type: none"> ・町内会の見直し（例えば、会費の統一）。
市街地	<ul style="list-style-type: none"> ・本町と木野市街の賑やかさが違いすぎる。 ・現在市街地と新市街地。中心市街地は何処か。
福祉	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者、貧困者対策は待ったなし。 ・福祉センターを、各都市を結ぶバスターミナルを設け、高齢者が利用しやすくする（冬期や雨天時には現在の場所は不便）。
広報	<ul style="list-style-type: none"> ・広報の紙が良すぎる。 ・どのような制度や施設、事業があるのか分からない。分かる様な情報提供をしてほしい。
交通	<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティバスは廃止するか、逆に帯広まで出られるような改善をすべき。
道路	<ul style="list-style-type: none"> ・共栄台北、南で行われている歩道の「縁石はずし」。

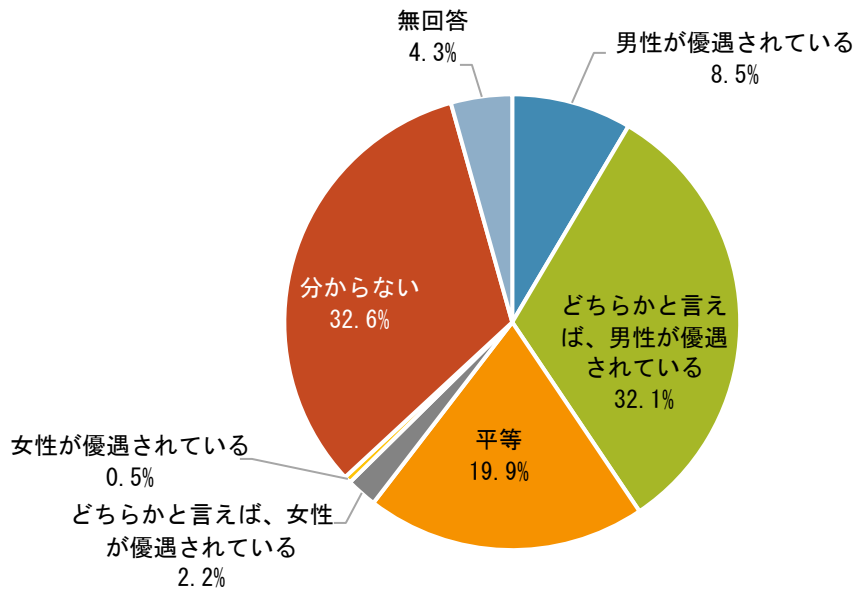
医療	・医療機関は帯広にもっと頼る。
男女共同参画	・男女共同参画の過剰な扱い。特定の価値観も押し付けになる。
雇用	・若者の職場が地元で沢山出来る事。働く場が音更は少なすぎる。
観光	・十勝川温泉のスパよりも、六花亭や柳月なども入れるなど、来てもらえるようにした方が良かったと思う。音更本町も何か出来ればなと思う。
環境	・リサイクルゴミの廃止。 ・ゴミ処理焼却施設があれば良い。

⑨ 男女共同参画社会について

【問19】音更町の社会全体を見たとき、男女の地位は平等になっていると思いますか。
あなたの考えに最も近いものに○をつけてください。(○は1つ)

男女の地位は、「分からない」が最も多く32.6%、次いで「どちらかと言えば、男性が優遇されている」が32.1%となっている。

図表 36 男女の地位 (SA, N=599)

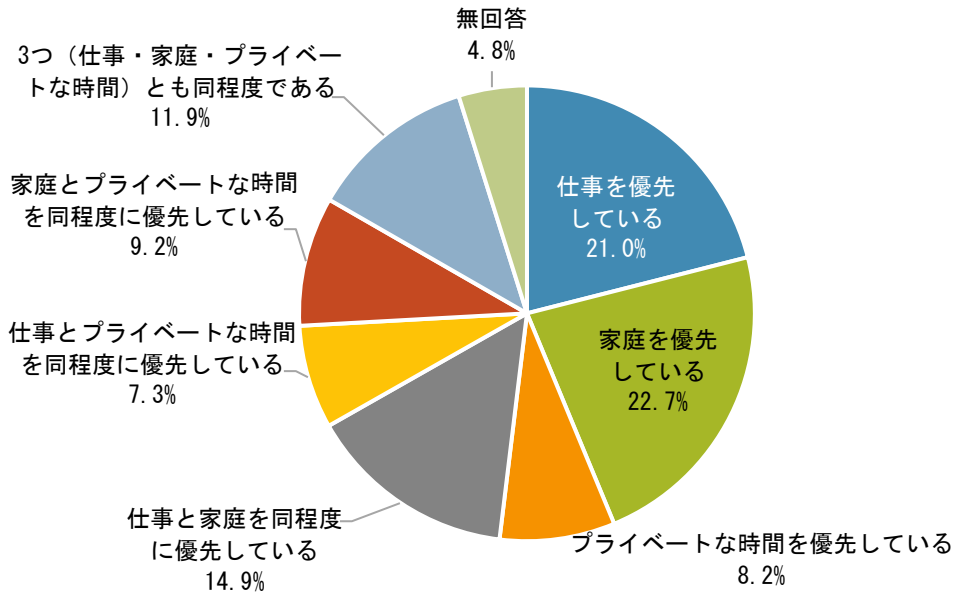


		合計	問19 男女の地位					分からない	無回答
			男性が優遇されている	どちらかと言えば、男性が優遇されている	平等	どちらかと言えば、女性が優遇されている	女性が優遇されている		
全体		599 100.0	51 8.5	192 32.1	119 19.9	13 2.2	3 0.5	195 32.6	26 4.3
性別	男性	232 100.0	12 5.2	84 36.2	59 25.4	5 2.2	3 1.3	64 27.6	5 2.2
	女性	336 100.0	37 11.0	95 28.3	58 17.3	5 1.5	0 0.0	124 36.9	17 5.1
	無回答	31 100.0	2 6.5	13 41.9	2 6.5	3 9.7	0 0.0	7 22.6	4 12.9
居住地	農村部	55 100.0	6 10.9	22 40.0	12 21.8	1 1.8	0 0.0	9 16.4	5 9.1
	駒場地区	19 100.0	2 10.5	5 26.3	3 15.8	1 5.3	1 5.3	6 31.6	1 5.3
	音更市街	96 100.0	16 16.7	33 34.4	13 13.5	2 2.1	0 0.0	30 31.3	2 2.1
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	288 100.0	20 6.9	95 33.0	57 19.8	2 0.7	1 0.3	103 35.8	10 3.5
	宝来・ひびき野市街	88 100.0	5 5.7	23 26.1	24 27.3	3 3.4	1 1.1	30 34.1	2 2.3
	十勝川温泉市街	11 100.0	0 0.0	5 45.5	3 27.3	1 9.1	0 0.0	2 18.2	0 0.0
	区分が分からない	11 100.0	0 0.0	4 36.4	2 18.2	0 0.0	0 0.0	3 27.3	2 18.2
	無回答	31 100.0	2 6.5	5 16.1	5 16.1	3 9.7	0 0.0	12 38.7	4 12.9

【問 20】あなたの生活で、仕事、家庭（家事・育児）、プライベートな時間（趣味など）の優先度をお教えてください。最も近いものに○をつけてください。（○は1つ）

生活における優先度は、「家庭を優先している」が最も多く22.7%、次いで「仕事を優先している」が21.0%となっている。

図表 37 生活における優先度（SA, N=599）



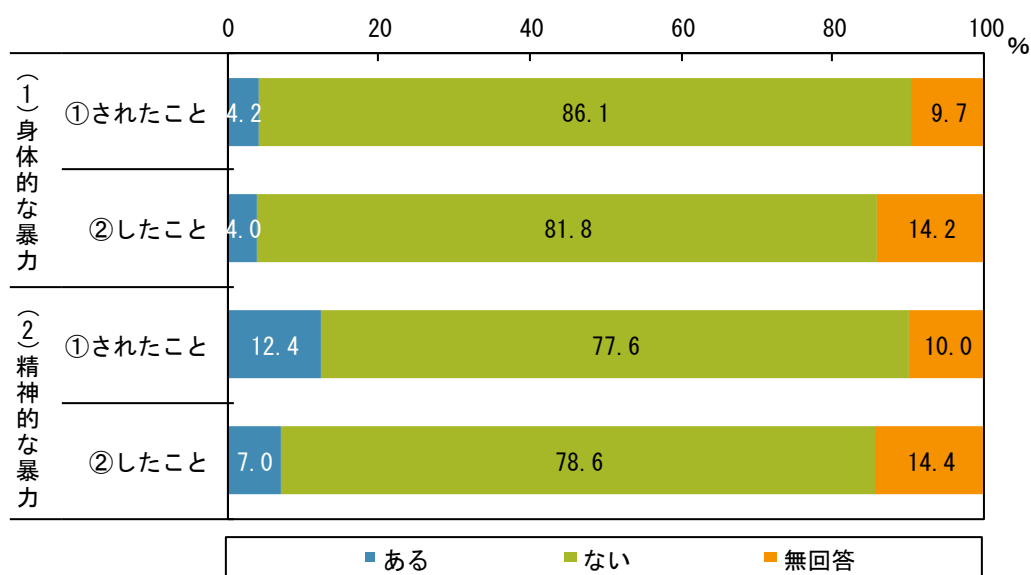
	合計	問20 生活における優先度								
		仕事を優先している	家庭を優先している	プライベートな時間を優先している	仕事と家庭を同程度に優先している	仕事とプライベートな時間を同程度に優先している	家庭とプライベートな時間を同程度に優先している	3つ（仕事・家庭・プライベートな時間）とも同程度である	無回答	
全体	599 100.0	126 21.0	136 22.7	49 8.2	89 14.9	44 7.3	55 9.2	71 11.9	29 4.8	
性別	男性	232 100.0	68 29.3	34 14.7	24 10.3	38 16.4	20 8.6	15 6.5	28 12.1	5 2.2
	女性	336 100.0	56 16.7	96 28.6	19 5.7	47 14.0	23 6.8	36 10.7	40 11.9	19 5.7
	無回答	31 100.0	2 6.5	6 19.4	6 19.4	4 12.9	1 3.2	4 12.9	3 9.7	5 16.1
居住地	農村部	55 100.0	15 27.3	8 14.5	5 9.1	5 9.1	3 5.5	3 5.5	12 21.8	4 7.3
	駒場地区	19 100.0	4 21.1	5 26.3	3 15.8	2 10.5	2 10.5	0 0.0	2 10.5	1 5.3
	音更市街	96 100.0	21 21.9	19 19.8	9 9.4	18 18.8	3 3.1	10 10.4	11 11.5	5 5.2
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	288 100.0	59 20.5	74 25.7	22 7.6	39 13.5	26 9.0	32 11.1	30 10.4	6 2.1
	宝来・ひびき野市街	88 100.0	14 15.9	19 21.6	3 3.4	20 22.7	9 10.2	7 8.0	11 12.5	5 5.7
	十勝川温泉市街	11 100.0	4 36.4	4 36.4	0 0.0	0 0.0	1 9.1	0 0.0	1 9.1	1 9.1
	区分が分からない	11 100.0	3 27.3	3 27.3	2 18.2	0 0.0	0 0.0	1 9.1	0 0.0	2 18.2
	無回答	31 100.0	6 19.4	4 12.9	5 16.1	5 16.1	0 0.0	2 6.5	4 12.9	5 16.1

【問 21】DV（ドメスティック・バイオレンス）について伺います。あなたは、これまでに恋人やパートナー（事実婚や別居中の配偶者、元配偶者を含む）から、次のようなことを「①されたこと」や「②したこと」がありますか。それぞれあてはまるもの（ある・ない）に○をつけてください。（○は1つ）

DVについて、(1) 身体的な暴力を①されたことは、「ある」が4.2%、「ない」が86.1%、②したことでは、「ある」が4.0%、「ない」が81.8%となっている。

(2) 精神的な暴力を①されたことは、「ある」が12.4%、「ない」が77.6%、②したことでは、「ある」が7.0%、「ない」が78.6%となっている。

図表 38 DVについて (SA, N=599)



	合計	問21(2)精神的な暴力/①されたこと			
		ある	ない	無回答	
全体	599	74	465	60	
	100.0	12.4	77.6	10.0	
性別	男性	232	24	193	15
		100.0	10.3	83.2	6.5
	女性	336	42	258	36
		100.0	12.5	76.8	10.7
	無回答	31	8	14	9
	100.0	25.8	45.2	29.0	
居住地	農村部	55	5	39	11
		100.0	9.1	70.9	20.0
	駒場地区	19	0	16	3
		100.0	0.0	84.2	15.8
	音更市街	96	14	75	7
		100.0	14.6	78.1	7.3
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	288	37	230	21
		100.0	12.8	79.9	7.3
	宝来・ひびき野市街	88	9	75	4
		100.0	10.2	85.2	4.5
十勝川温泉市街	11	1	7	3	
	100.0	9.1	63.6	27.3	
区分が分からない	11	2	6	3	
	100.0	18.2	54.5	27.3	
無回答	31	6	17	8	
	100.0	19.4	54.8	25.8	

		合計	問21(1)身体的な暴力／②したこと		
			ある	ない	無回答
全体		599	24	490	85
		100.0	4.0	81.8	14.2
性別	男性	232	13	201	18
		100.0	5.6	86.6	7.8
	女性	336	11	271	54
		100.0	3.3	80.7	16.1
無回答		31	0	18	13
		100.0	0.0	58.1	41.9
居住地	農村部	55	1	43	11
		100.0	1.8	78.2	20.0
	駒場地区	19	1	15	3
		100.0	5.3	78.9	15.8
	音更市街	96	5	81	10
		100.0	5.2	84.4	10.4
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	288	12	241	35
		100.0	4.2	83.7	12.2
	宝来・ひびき野市街	88	2	76	10
		100.0	2.3	86.4	11.4
十勝川温泉市街	11	2	7	2	
	100.0	18.2	63.6	18.2	
区区分が分からない	11	0	8	3	
	100.0	0.0	72.7	27.3	
無回答		31	1	19	11
		100.0	3.2	61.3	35.5
		合計	問21(2)精神的な暴力／①されたこと		
			ある	ない	無回答
全体		599	74	465	60
		100.0	12.4	77.6	10.0
性別	男性	232	24	193	15
		100.0	10.3	83.2	6.5
	女性	336	42	258	36
		100.0	12.5	76.8	10.7
無回答		31	8	14	9
		100.0	25.8	45.2	29.0
居住地	農村部	55	5	39	11
		100.0	9.1	70.9	20.0
	駒場地区	19	0	16	3
		100.0	0.0	84.2	15.8
	音更市街	96	14	75	7
		100.0	14.6	78.1	7.3
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	288	37	230	21
		100.0	12.8	79.9	7.3
	宝来・ひびき野市街	88	9	75	4
		100.0	10.2	85.2	4.5
十勝川温泉市街	11	1	7	3	
	100.0	9.1	63.6	27.3	
区区分が分からない	11	2	6	3	
	100.0	18.2	54.5	27.3	
無回答		31	6	17	8
		100.0	19.4	54.8	25.8
		合計	問21(2)精神的な暴力／②したこと		
			ある	ない	無回答
全体		599	42	471	86
		100.0	7.0	78.6	14.4
性別	男性	232	21	195	16
		100.0	9.1	84.1	6.9
	女性	336	18	260	58
		100.0	5.4	77.4	17.3
無回答		31	3	16	12
		100.0	9.7	51.6	38.7
居住地	農村部	55	2	42	11
		100.0	3.6	76.4	20.0
	駒場地区	19	2	14	3
		100.0	10.5	73.7	15.8
	音更市街	96	8	76	12
		100.0	8.3	79.2	12.5
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	288	21	232	35
		100.0	7.3	80.6	12.2
	宝来・ひびき野市街	88	4	76	8
		100.0	4.5	86.4	9.1
十勝川温泉市街	11	0	8	3	
	100.0	0.0	72.7	27.3	
区区分が分からない	11	2	6	3	
	100.0	18.2	54.5	27.3	
無回答		31	3	17	11
		100.0	9.7	54.8	35.5

⑩ まちの将来像

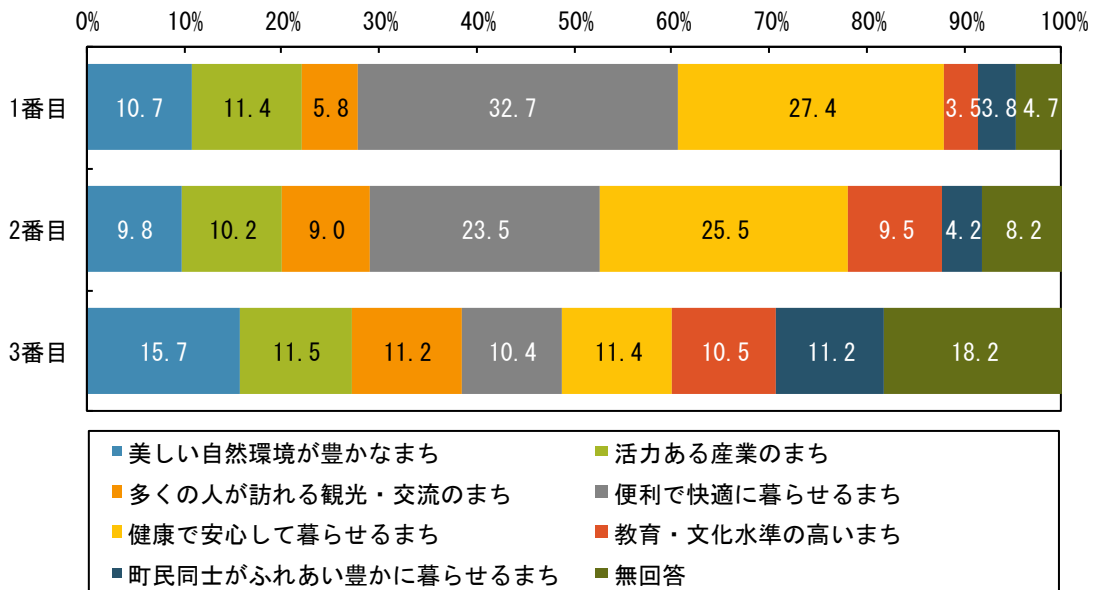
【問 22】 これからの音更町はどのような姿になってほしいですか。あなたのお考えに近いものから 3 つまで選んで、右の口のなかに番号を書いてください。

1 番目に希望するまちの姿は、「便利で快適に暮らせるまち」が最も多く 32.7%、次いで「健康で安心して暮らせるまち」が 27.4%となっている。

2 番目に希望するまちの姿は、「健康で安心して暮らせるまち」が最も多く 25.5%、次いで「便利で快適に暮らせるまち」が 23.5%となっている。

3 番目に希望するまちの姿は、無回答を除いて、「美しい自然環境が豊かなまち」が最も多く 15.7%、次いで「活力ある産業のまち」が 11.5%となっている。

図表 39 希望するまちの姿 (SA, N=599)



	合計	問22 希望するまちの姿：1番目								
		美しい自然環境が豊かなまち	活力ある産業のまち	多くの人が訪れる観光・交流のまち	便利で快適に暮らせるまち	健康で安心して暮らせるまち	教育・文化水準の高いまち	町民同士がふれあい豊かに暮らせるまち	無回答	
全体	599 100.0	64 10.7	68 11.4	35 5.8	196 32.7	164 27.4	21 3.5	23 3.8	28 4.7	
性別	男性	232 100.0	25 10.8	38 16.4	17 7.3	72 31.0	56 24.1	10 4.3	11 4.7	3 1.3
	女性	336 100.0	36 10.7	29 8.6	16 4.8	118 35.1	99 29.5	10 3.0	12 3.6	16 4.8
	無回答	31 100.0	3 9.7	1 3.2	2 6.5	6 19.4	9 29.0	1 3.2	0 0.0	9 29.0
居住地	農村部	55 100.0	8 14.5	9 16.4	1 1.8	15 27.3	12 21.8	2 3.6	4 7.3	4 7.3
	駒場地区	19 100.0	3 15.8	4 21.1	0 0.0	5 26.3	5 26.3	2 10.5	0 0.0	0 0.0
	音更市街	96 100.0	12 12.5	14 14.6	3 3.1	25 26.0	31 32.3	4 4.2	4 4.2	3 3.1
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	288 100.0	24 8.3	31 10.8	16 5.6	114 39.6	75 26.0	5 1.7	10 3.5	13 4.5
	宝来・ひびき野市街	88 100.0	12 13.6	7 8.0	9 10.2	23 26.1	27 30.7	5 5.7	4 4.5	1 1.1
	十勝川温泉市街	11 100.0	1 9.1	0 0.0	3 27.3	4 36.4	3 27.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	区分が分からない	11 100.0	1 9.1	1 9.1	0 0.0	6 54.5	1 9.1	0 0.0	0 0.0	2 18.2
	無回答	31 100.0	3 9.7	2 6.5	3 9.7	4 12.9	10 32.3	3 9.7	1 3.2	5 16.1

		合計	問22 希望するまちの姿：2番目							無回答
			美しい自然環境が豊かなまち	活力ある産業のまち	多くの人を訪れる観光・交流のまち	便利で快適に暮らせるまち	健康で安心して暮らせるまち	教育・文化水準の高いまち	町民同士がふれあい豊かに暮らせるまち	
全体		599 100.0	59 9.8	61 10.2	54 9.0	141 23.5	153 25.5	57 9.5	25 4.2	49 8.2
性別	男性	232 100.0	21 9.1	33 14.2	28 12.1	51 22.0	57 24.6	23 9.9	12 5.2	7 3.0
	女性	336 100.0	35 10.4	25 7.4	21 6.3	85 25.3	94 28.0	31 9.2	13 3.9	32 9.5
	無回答	31 100.0	3 9.7	3 9.7	5 16.1	5 16.1	2 6.5	3 9.7	0 0.0	10 32.3
	居住地	農村部	55 100.0	6 10.9	6 10.9	8 14.5	11 20.0	13 23.6	2 3.6	2 3.6
	駒場地区	19 100.0	3 15.8	3 15.8	1 5.3	4 21.1	3 15.8	2 10.5	2 10.5	1 5.3
	音更市街	96 100.0	10 10.4	7 7.3	11 11.5	28 29.2	21 21.9	10 10.4	4 4.2	5 5.2
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	288 100.0	25 8.7	28 9.7	22 7.6	62 21.5	84 29.2	32 11.1	11 3.8	24 8.3
	宝来・ひびき野市街	88 100.0	7 8.0	13 14.8	10 11.4	22 25.0	20 22.7	6 6.8	6 6.8	4 4.5
	十勝川温泉市街	11 100.0	1 9.1	1 9.1	1 9.1	4 36.4	4 36.4	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	区分が分からない	11 100.0	3 27.3	1 9.1	0 0.0	0 0.0	4 36.4	1 9.1	0 0.0	2 18.2
	無回答	31 100.0	4 12.9	2 6.5	1 3.2	10 32.3	4 12.9	4 12.9	0 0.0	6 19.4

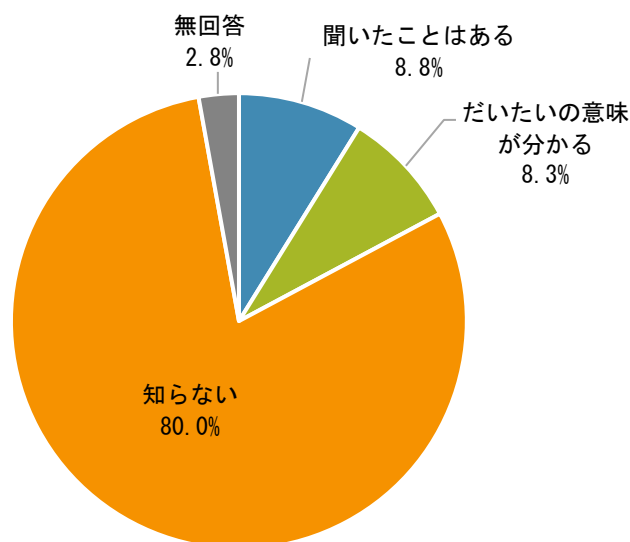
		合計	問22 希望するまちの姿：3番目							無回答
			美しい自然環境が豊かなまち	活力ある産業のまち	多くの人を訪れる観光・交流のまち	便利で快適に暮らせるまち	健康で安心して暮らせるまち	教育・文化水準の高いまち	町民同士がふれあい豊かに暮らせるまち	
全体		599 100.0	94 15.7	69 11.5	67 11.2	62 10.4	68 11.4	63 10.5	67 11.2	109 18.2
性別	男性	232 100.0	36 15.5	34 14.7	21 9.1	28 12.1	33 14.2	24 10.3	31 13.4	25 10.8
	女性	336 100.0	53 15.8	31 9.2	46 13.7	31 9.2	32 9.5	37 11.0	34 10.1	72 21.4
	無回答	31 100.0	5 16.1	4 12.9	0 0.0	3 9.7	3 9.7	2 6.5	2 6.5	12 38.7
	居住地	農村部	55 100.0	4 7.3	6 10.9	6 10.9	9 16.4	7 12.7	4 7.3	4 7.3
	駒場地区	19 100.0	3 15.8	4 21.1	1 5.3	4 21.1	4 21.1	1 5.3	1 5.3	1 5.3
	音更市街	96 100.0	16 16.7	11 11.5	10 10.4	13 13.5	11 11.5	10 10.4	8 8.3	17 17.7
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	288 100.0	42 14.6	30 10.4	37 12.8	24 8.3	33 11.5	31 10.8	42 14.6	49 17.0
	宝来・ひびき野市街	88 100.0	19 21.6	12 13.6	7 8.0	9 10.2	9 10.2	12 13.6	8 9.1	12 13.6
	十勝川温泉市街	11 100.0	3 27.3	0 0.0	3 27.3	1 9.1	1 9.1	1 9.1	1 9.1	1 9.1
	区分が分からない	11 100.0	0 0.0	3 27.3	1 9.1	0 0.0	0 0.0	1 9.1	1 9.1	5 45.5
	無回答	31 100.0	7 22.6	3 9.7	2 6.5	2 6.5	3 9.7	3 9.7	2 6.5	9 29.0

⑪ 持続可能な開発目標（SDGs）について

【問 23】音更町では、今後のまちづくりに SDGs の視点を取り入れていく予定です。あなたは、SDGs（エスディージーズ）という言葉を知っていますか。（○は1つ）

SDGsの認知度は、「知らない」が最も多く80.0%、次いで「聞いたことはある」が8.8%となっている。

図表 40 SDGs の認知度（SA, N=599）

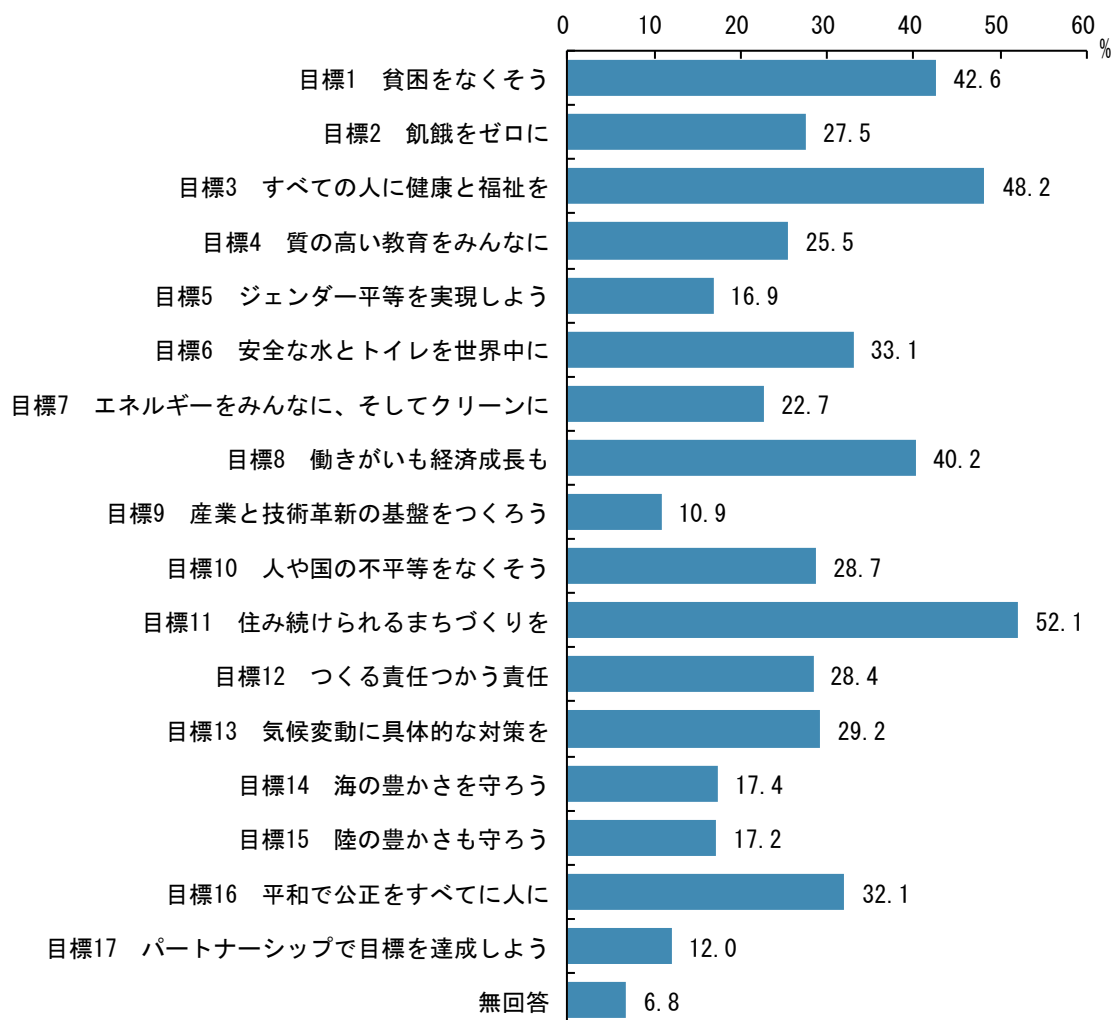


	合計	問23 SDGsの認知度				
		聞いたことはある	だいたいの意味が分かる	知らない	無回答	
全体	599 100.0	53 8.8	50 8.3	479 80.0	17 2.8	
性別	男性	27 100.0	30 11.6	172 74.1	3 1.3	
	女性	336 100.0	24 7.1	19 5.7	283 84.2	10 3.0
	無回答	31 100.0	2 6.5	1 3.2	24 77.4	4 12.9
居住地	農村部	55 100.0	5 9.1	5 9.1	42 76.4	3 5.5
	駒場地区	19 100.0	4 21.1	1 5.3	13 68.4	1 5.3
	音更市街	96 100.0	6 6.3	8 8.3	81 84.4	1 1.0
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	288 100.0	25 8.7	24 8.3	235 81.6	4 1.4
	宝来・ひびき野市街	88 100.0	7 8.0	9 10.2	70 79.5	2 2.3
	十勝川温泉市街	11 100.0	1 9.1	1 9.1	9 81.8	0 0.0
	区分が分からない	11 100.0	1 9.1	1 9.1	8 72.7	1 9.1
	無回答	31 100.0	4 12.9	1 3.2	21 67.7	5 16.1

【問 24】以下の SDGs の 17 の目標の達成に向け、あなたが特に関心があることは何ですか。(〇はいくつでも)

関心のあるSDGsの17の目標は、「目標11 住み続けられるまちづくりを」が最も多く52.1%、次いで「目標3 すべての人に健康と福祉を」が48.2%となっている。

図表 41 関心のある SDGs の 17 の目標 (MA, N=599)



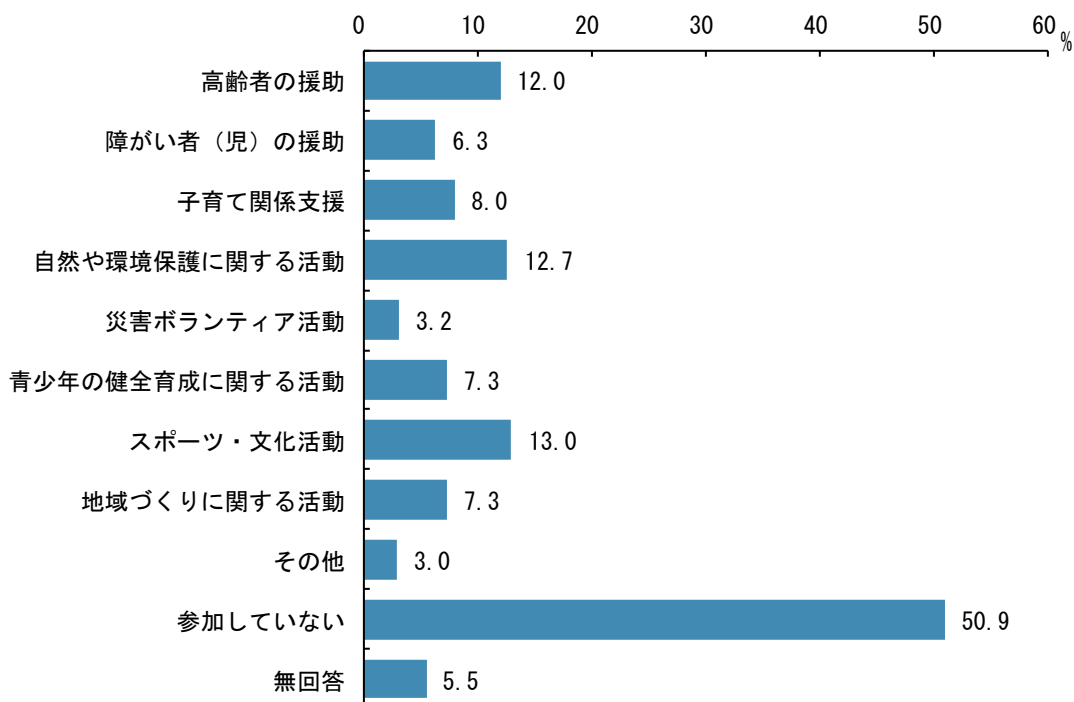
	合計	問24 関心のあるSDGsの17の目標									
		目標1 貧困をなくそう	目標2 飢餓をゼロに	目標3 すべての人に健康と福祉を	目標4 質の高い教育をみんなに	目標5 ジェンダー平等を実現しよう	目標6 安全な水とトイレを世界中に	目標7 エネルギーをみんなに、そしてクリーンに	目標8 働きがいも経済成長も	目標9 産業と技術革新の基盤をつくろう	
全体	599 100.0	255 42.6	165 27.5	289 48.2	153 25.5	101 16.9	198 33.1	136 22.7	241 40.2	65 10.9	
性別	男性	232 100.0	94 40.5	57 24.6	115 49.6	64 27.6	39 16.8	70 30.2	59 25.4	35 15.1	
	女性	336 100.0	152 45.2	98 29.2	164 48.8	83 24.7	57 17.0	121 36.0	70 20.8	27 8.0	
	無回答	31 100.0	9 29.0	10 32.3	10 32.3	6 19.4	5 16.1	7 22.6	7 22.6	3 9.7	
居住地	農村部	55 100.0	15 27.3	13 23.6	21 38.2	10 18.2	6 10.9	19 34.5	9 16.4	7 12.7	
	駒場地区	19 100.0	7 36.8	4 21.1	10 52.6	3 15.8	6 31.6	4 21.1	5 26.3	2 10.5	
	音更市街	96 100.0	40 41.7	29 30.2	50 52.1	30 31.3	16 16.7	30 31.3	23 24.0	8 8.3	
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	288 100.0	126 43.8	83 28.8	140 48.6	75 26.0	50 17.4	97 33.7	69 24.0	29 10.1	
	宝来・ひびき野市街	88 100.0	41 46.6	24 27.3	46 52.3	24 27.3	16 18.2	31 35.2	19 21.6	10 11.4	
	十勝川温泉市街	11 100.0	4 36.4	2 18.2	5 45.5	1 9.1	1 9.1	5 45.5	3 27.3	4 36.4	
	区分が分からない	11 100.0	6 54.5	3 27.3	6 54.5	3 27.3	2 18.2	2 18.2	3 27.3	4 36.4	
	無回答	31 100.0	16 51.6	7 22.6	11 35.5	7 22.6	4 12.9	10 32.3	5 16.1	9 29.0	
	全体	172 28.7	312 52.1	170 28.4	175 29.2	104 17.4	103 17.2	192 32.1	72 12.0	41 6.8	
	性別	男性	63 27.2	122 52.6	71 30.6	77 33.2	42 18.1	45 19.4	75 32.3	24 10.3	11 4.7
女性		102 30.4	177 52.7	95 28.3	88 26.2	59 17.6	56 16.7	109 32.4	46 13.7	21 6.3	
無回答		7 22.6	13 41.9	4 12.9	10 32.3	3 9.7	2 6.5	8 25.8	2 6.5	9 29.0	
居住地	農村部	12 21.8	22 40.0	12 21.8	15 27.3	12 21.8	12 21.8	16 29.1	7 12.7	6 10.9	
	駒場地区	5 26.3	9 47.4	6 31.6	5 26.3	6 31.6	5 26.3	8 42.1	2 10.5	1 5.3	
	音更市街	38 39.6	62 64.6	26 27.1	33 34.4	12 12.5	9 9.4	34 35.4	18 18.8	2 2.1	
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	79 27.4	148 51.4	82 28.5	80 27.8	49 17.0	51 17.7	92 31.9	29 10.1	18 6.3	
	宝来・ひびき野市街	23 26.1	45 51.1	30 34.1	26 29.5	16 18.2	17 19.3	29 33.0	8 9.1	3 3.4	
	十勝川温泉市街	3 27.3	5 45.5	3 27.3	3 27.3	2 18.2	1 9.1	3 27.3	2 18.2	2 18.2	
	区分が分からない	4 36.4	5 45.5	3 27.3	2 18.2	4 36.4	4 36.4	4 36.4	2 18.2	1 9.1	
	無回答	8 25.8	16 51.6	8 25.8	11 35.5	3 9.7	4 12.9	6 19.4	4 12.9	8 25.8	
	全体	172 28.7	312 52.1	170 28.4	175 29.2	104 17.4	103 17.2	192 32.1	72 12.0	41 6.8	
	性別	63 27.2	122 52.6	71 30.6	77 33.2	42 18.1	45 19.4	75 32.3	24 10.3	11 4.7	
居住地	12 21.8	22 40.0	12 21.8	15 27.3	12 21.8	12 21.8	16 29.1	7 12.7	6 10.9		

⑫ 地域福祉について

【問25】あなたはこれまでにどのようなボランティア活動に参加してきましたか。(〇はいくつでも)

ボランティア活動への参加状況は、「参加していない」が最も多く50.9%、次いで「スポーツ・文化活動」が13.0%となっている。

図表 42 ボランティア活動への参加 (MA, N=599)

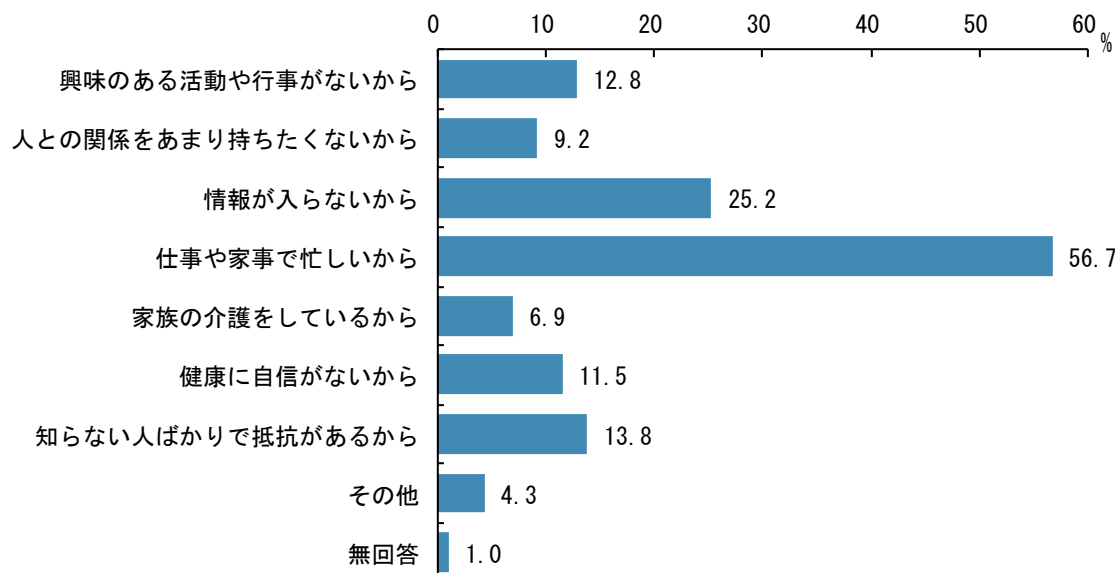


	合計	問25 ボランティア活動への参加											
		高齢者の援助	障がい者(児)の援助	子育て関係支援	自然や環境保護に関する活動	災害ボランティア活動	青少年の健全育成に関する活動	スポーツ・文化活動	地域づくりに関する活動	その他	参加していない	無回答	
全体	599 100.0	72 12.0	38 6.3	48 8.0	76 12.7	19 3.2	44 7.3	78 13.0	44 7.3	18 3.0	305 50.9	33 5.5	
性別	男性	232 100.0	23 9.9	18 7.8	9 3.9	45 19.4	16 6.9	22 9.5	40 17.2	19 8.2	6 2.6	103 44.4	11 4.7
	女性	336 100.0	47 14.0	20 6.0	38 11.3	30 8.9	2 0.6	20 6.0	36 10.7	24 7.1	11 3.3	183 54.5	17 5.1
	無回答	31 100.0	2 6.5	0 0.0	1 3.2	1 3.2	1 3.2	2 6.5	2 6.5	1 3.2	1 3.2	19 61.3	5 16.1
居住地	農村部	55 100.0	4 7.3	1 1.8	2 3.6	8 14.5	0 0.0	1 1.8	6 10.9	5 9.1	3 5.5	28 50.9	6 10.9
	駒場地区	19 100.0	2 10.5	2 10.5	0 0.0	4 21.1	0 0.0	0 0.0	3 15.8	2 10.5	1 5.3	10 52.6	0 0.0
	音更市街	96 100.0	9 9.4	3 3.1	6 6.3	8 8.3	6 6.3	6 6.3	15 15.6	10 10.4	4 4.2	47 49.0	3 3.1
	木野市街(鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む)	288 100.0	36 12.5	20 6.9	27 9.4	35 12.2	8 2.8	20 6.9	34 11.8	16 5.6	6 2.1	155 53.8	13 4.5
	宝来・ひびき野市街	88 100.0	15 17.0	11 12.5	10 11.4	16 18.2	4 4.5	12 13.6	13 14.8	8 9.1	3 3.4	38 43.2	2 2.3
	十勝川温泉市街	11 100.0	1 9.1	1 9.1	2 18.2	1 9.1	0 0.0	2 18.2	2 18.2	0 0.0	1 9.1	4 36.4	2 18.2
	区分が分からない	11 100.0	2 18.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 9.1	1 9.1	1 9.1	1 9.1	0 0.0	5 45.5	1 9.1
	無回答	31 100.0	3 9.7	0 0.0	1 3.2	4 12.9	0 0.0	2 6.5	4 12.9	2 6.5	0 0.0	18 58.1	6 19.4

【問 26】 問 25 で「10. 参加していない」と答えた方にお尋ねします。
参加していない理由は何ですか。(○はいくつでも)

ボランティア活動に参加していない理由は、「仕事や家事で忙しいから」が最も多く56.7%、次いで「情報が入らないから」が25.2%となっている。

図表 43 ボランティア活動に参加していない理由 (MA, N=305)

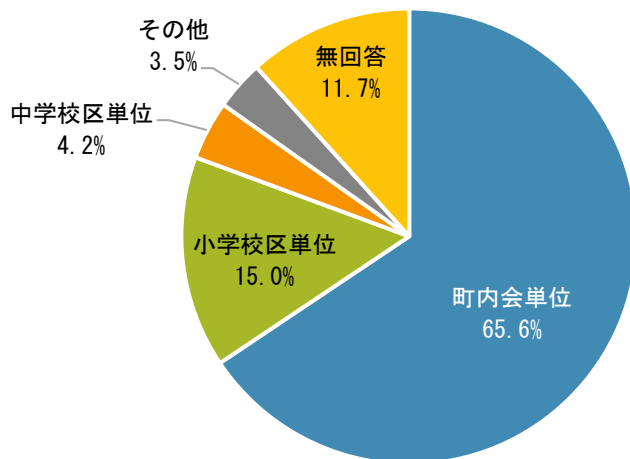


	合計	問26 ボランティア活動に参加していない理由									
		興味のある活動や行事がないから	人との関係をあまり持ちたくないから	情報が入らないから	仕事や家事で忙しいから	家族の介護をしているから	健康に自信がないから	知らない人ばかりで抵抗があるから	その他	無回答	
全体	305 100.0	39 12.8	28 9.2	77 25.2	173 56.7	21 6.9	35 11.5	42 13.8	13 4.3	3 1.0	
性別	男性	103 100.0	21 20.4	9 8.7	25 24.3	56 54.4	5 4.9	7 6.8	9 8.7	3 2.9	0 0.0
	女性	183 100.0	17 9.3	18 9.8	47 25.7	109 59.6	13 7.1	24 13.1	31 16.9	10 5.5	1 0.5
	無回答	19 100.0	1 5.3	1 5.3	5 26.3	8 42.1	3 15.8	4 21.1	2 10.5	0 0.0	2 10.5
居住地	農村部	28 100.0	5 17.9	2 7.1	6 21.4	13 46.4	2 7.1	6 21.4	5 17.9	0 0.0	2 7.1
	駒場地区	10 100.0	3 30.0	0 0.0	2 20.0	5 50.0	3 30.0	1 10.0	1 10.0	0 0.0	0 0.0
	音更市街	47 100.0	3 6.4	2 4.3	10 21.3	26 55.3	7 14.9	8 17.0	6 12.8	3 6.4	0 0.0
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	155 100.0	23 14.8	19 12.3	38 24.5	93 60.0	5 3.2	13 8.4	22 14.2	8 5.2	0 0.0
	宝来・ひびき野市街	38 100.0	3 7.9	3 7.9	14 36.8	20 52.6	1 2.6	3 7.9	5 13.2	1 2.6	0 0.0
	十勝川温泉市街	4 100.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0	4 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	区分が分からない	5 100.0	1 20.0	0 0.0	2 40.0	3 60.0	0 0.0	0 0.0	1 20.0	0 0.0	0 0.0
	無回答	18 100.0	1 5.6	1 5.6	5 27.8	9 50.0	3 16.7	4 22.2	2 11.1	1 5.6	1 5.6

【問 27】地域住民が自主的にお互いを支え合う活動について、どのくらいの範囲で行うことが適当だと思いますか。（○は1つ）

地域活動の範囲は、「町内会単位」が最も多く65.6%、次いで「小学校区単位」が15.0%となっている。

図表 44 地域活動の範囲（MA, N=599）

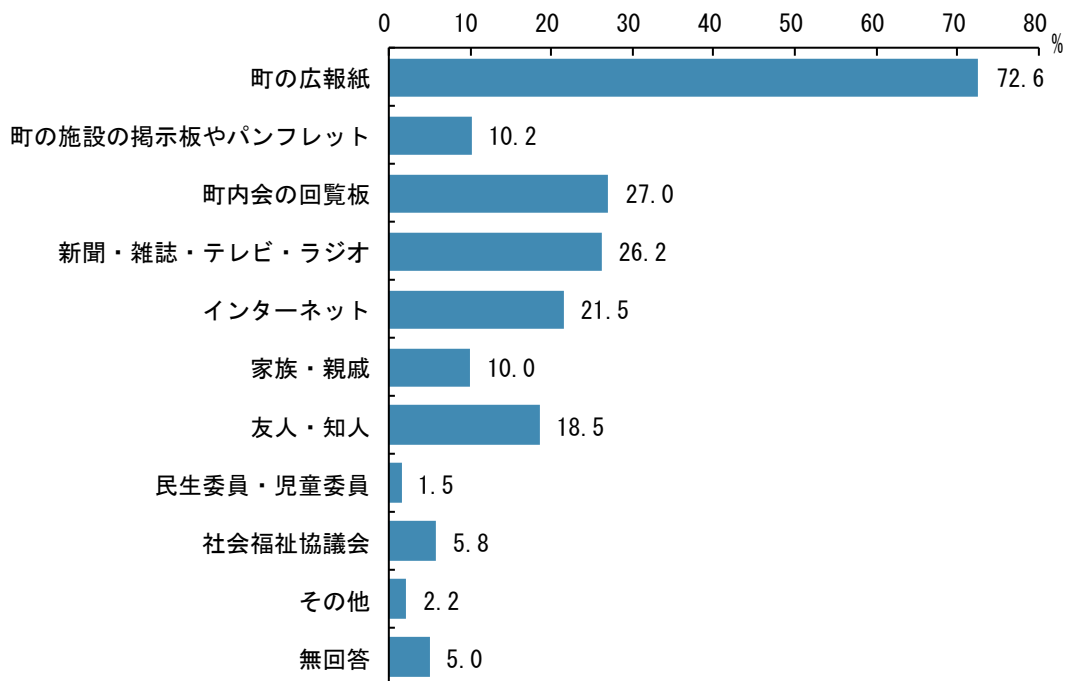


		合計	問27 地域活動の範囲				
			町内会単位	小学校区単位	中学校区単位	その他	無回答
全体		599	393	90	25	21	70
		100.0	65.6	15.0	4.2	3.5	11.7
性別	男性	232	158	38	13	4	19
		100.0	68.1	16.4	5.6	1.7	8.2
	女性	336	221	48	11	16	40
	100.0	65.8	14.3	3.3	4.8	11.9	
	無回答	31	14	4	1	1	11
	100.0	45.2	12.9	3.2	3.2	35.5	
居住地	農村部	55	30	9	2	2	12
		100.0	54.5	16.4	3.6	3.6	21.8
	駒場地区	19	11	3	1	4	0
		100.0	57.9	15.8	5.3	21.1	0.0
	音更市街	96	71	9	1	5	10
		100.0	74.0	9.4	1.0	5.2	10.4
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	288	190	46	17	9	26
		100.0	66.0	16.0	5.9	3.1	9.0
	宝来・ひびき野市街	88	63	17	1	0	7
		100.0	71.6	19.3	1.1	0.0	8.0
十勝川温泉市街	11	7	2	0	0	2	
	100.0	63.6	18.2	0.0	0.0	18.2	
区分が分からない	11	5	0	2	0	4	
	100.0	45.5	0.0	18.2	0.0	36.4	
	無回答	31	16	4	1	1	9
	100.0	51.6	12.9	3.2	3.2	29.0	

【問 28】福祉に関する必要な情報（福祉サービスや福祉施設のことなど）をどこから入手していますか。（○は3つまで）

福祉に関する情報源は、「町の広報紙」が最も多く72.6%、次いで「町内会の回覧板」が27.0%となっている。

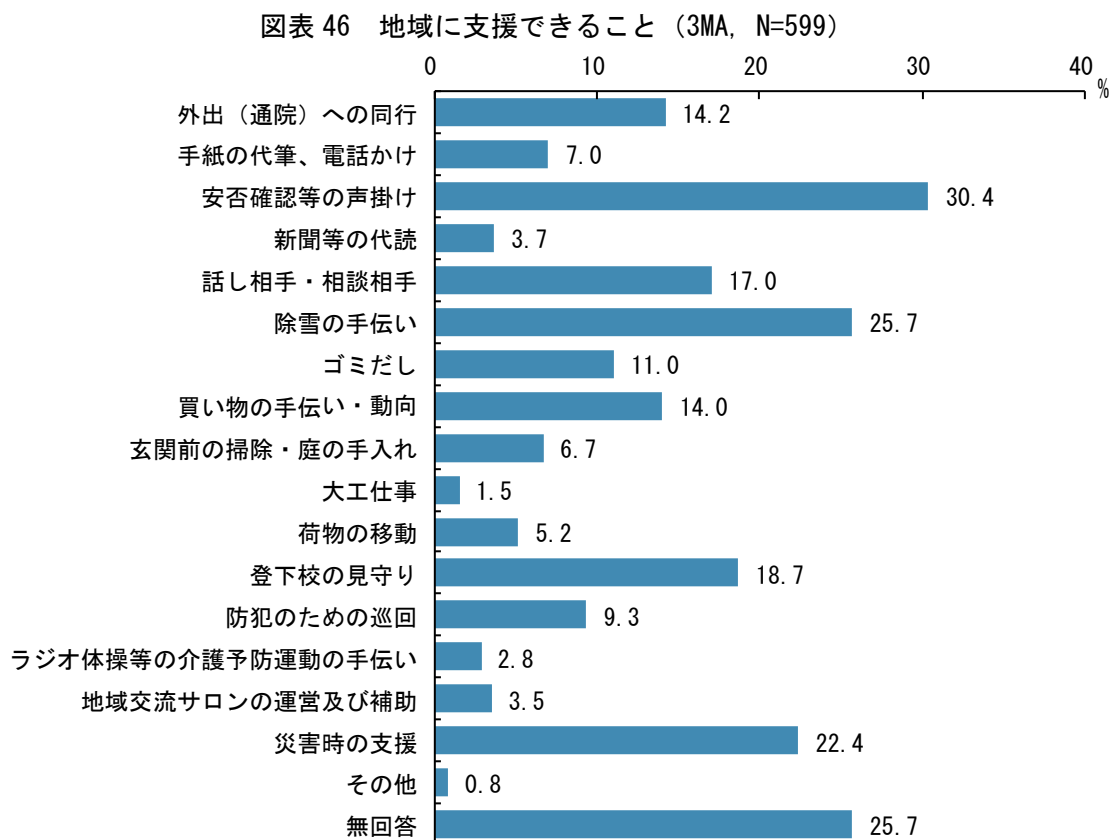
図表 45 福祉に関する情報源（MA, N=599）



	合計	問28 福祉に関する情報源											
		町の広報紙	町の施設の掲示板やパンフレット	町内会の回覧板	新聞・雑誌・テレビ・ラジオ	インターネット	家族・親戚	友人・知人	民生委員・児童委員	社会福祉協議会	その他	無回答	
全体	599 100.0	435 72.6	61 10.2	162 27.0	157 26.2	129 21.5	60 10.0	111 18.5	9 1.5	35 5.8	13 2.2	30 5.0	
性別	男性	232 100.0	174 75.0	26 11.2	75 32.3	60 25.9	57 24.6	23 9.9	36 15.5	6 2.6	21 9.1	4 1.7	6 2.6
	女性	336 100.0	244 72.6	33 9.8	81 24.1	93 27.7	66 19.6	35 10.4	71 21.1	3 0.9	11 3.3	7 2.1	16 4.8
	無回答	31 100.0	17 54.8	2 6.5	6 19.4	4 12.9	6 19.4	2 6.5	4 12.9	0 0.0	3 9.7	2 6.5	8 25.8
居住地	農村部	55 100.0	44 80.0	6 10.9	3 5.5	12 21.8	7 12.7	6 10.9	10 18.2	3 5.5	6 10.9	1 1.8	3 5.5
	駒場地区	19 100.0	17 89.5	4 21.1	5 26.3	1 5.3	5 26.3	2 10.5	2 10.5	0 0.0	1 5.3	1 5.3	0 0.0
	音更市街	96 100.0	75 78.1	12 12.5	32 33.3	23 24.0	16 16.7	13 13.5	15 15.6	0 0.0	5 5.2	4 4.2	3 3.1
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	288 100.0	200 69.4	25 8.7	79 27.4	81 28.1	67 23.3	24 8.3	58 20.1	4 1.4	14 4.9	5 1.7	13 4.5
	宝来・ひびき野市街	88 100.0	71 80.7	8 9.1	38 43.2	27 30.7	17 19.3	7 8.0	13 14.8	1 1.1	5 5.7	0 0.0	2 2.3
	十勝川温泉市街	11 100.0	5 45.5	0 0.0	1 9.1	4 36.4	4 36.4	1 9.1	1 9.1	0 0.0	1 9.1	0 0.0	3 27.3
	区分が分からない	11 100.0	5 45.5	3 27.3	1 9.1	1 9.1	6 54.5	4 36.4	4 36.4	0 0.0	1 9.1	0 0.0	1 9.1
	無回答	31 100.0	18 58.1	3 9.7	8 25.8	7 22.6	3 9.7	8 25.8	1 3.2	2 6.5	2 6.5	2 6.5	5 16.1

【問 29】 高齢者や障がい者、子どもなどが住む近所の世帯や地域に対して、あなたが支援や協力できることは何ですか。また、あなたが将来も含めて、地域住民による支援や協力を受けたいことは何ですか。(〇はそれぞれ3つまで)

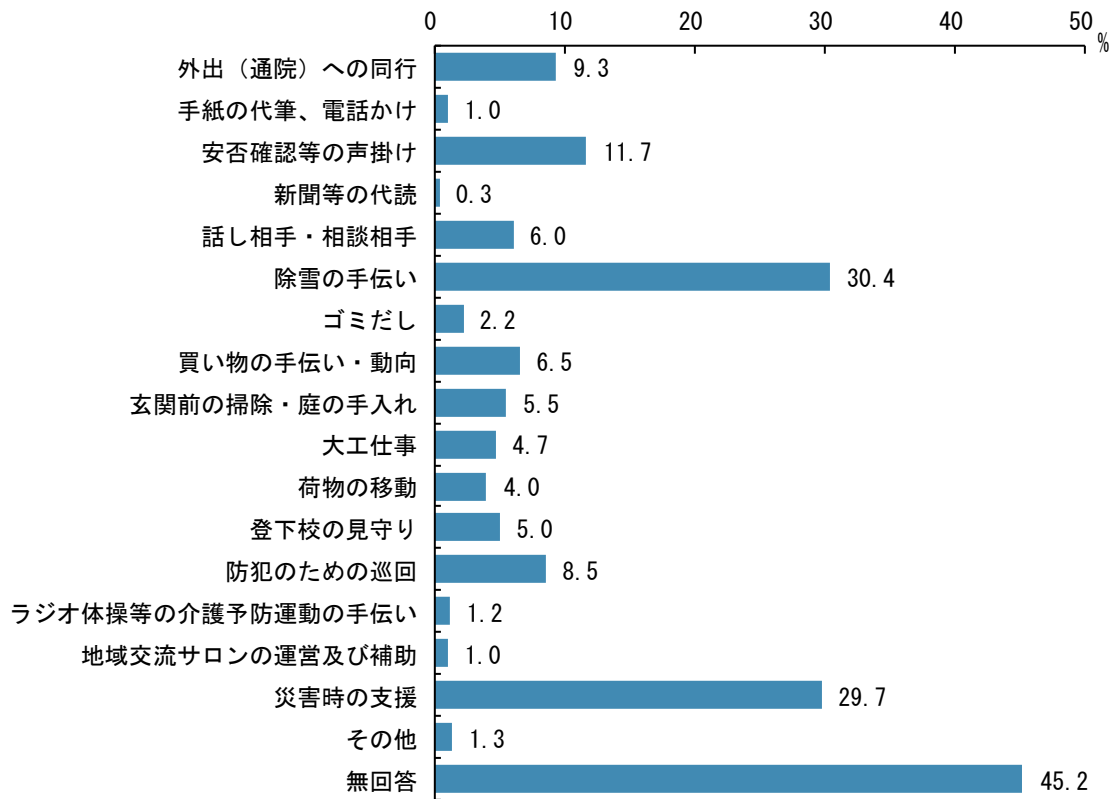
地域に支援できることは、「安否確認等の声掛け」が最も多く30.4%、次いで、無回答を除いて、「除雪の手伝い」が25.7%となっている。



		合計	問29 地域貢献／①支援できること								
			外出（通院）への同行	手紙の代筆、電話かけ	安否確認等の声掛け	新聞等の代読	話し相手・相談相手	除雪の手伝い	ゴミだし	買い物の手伝い・動向	玄関前の掃除・庭の手入れ
全体		599 100.0	85 14.2	42 7.0	182 30.4	22 3.7	102 17.0	154 25.7	66 11.0	84 14.0	40 6.7
性別	男性	232 100.0	34 14.7	10 4.3	64 27.6	4 1.7	31 13.4	89 38.4	19 8.2	33 14.2	14 6.0
	女性	336 100.0	46 13.7	31 9.2	112 33.3	18 5.4	67 19.9	63 18.8	46 13.7	48 14.3	24 7.1
	無回答	31 100.0	5 16.1	1 3.2	6 19.4	0 0.0	4 12.9	2 6.5	1 3.2	3 9.7	2 6.5
居住地	農村部	55 100.0	12 21.8	4 7.3	14 25.5	2 3.6	7 12.7	10 18.2	5 9.1	7 12.7	2 3.6
	駒場地区	19 100.0	4 21.1	4 21.1	9 47.4	1 5.3	3 15.8	2 10.5	2 10.5	4 21.1	1 5.3
	音更市街	96 100.0	11 11.5	8 8.3	31 32.3	2 2.1	17 17.7	26 27.1	10 10.4	19 19.8	5 5.2
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	288 100.0	37 12.8	20 6.9	93 32.3	14 4.9	53 18.4	83 28.8	38 13.2	37 12.8	26 9.0
	宝来・ひびき野市街	88 100.0	13 14.8	5 5.7	25 28.4	3 3.4	15 17.0	24 27.3	7 8.0	12 13.6	4 4.5
	十勝川温泉市街	11 100.0	1 9.1	0 0.0	2 18.2	0 0.0	1 9.1	2 18.2	1 9.1	0 0.0	1 9.1
	区分が分からない	11 100.0	1 9.1	0 0.0	2 18.2	0 0.0	1 9.1	3 27.3	0 0.0	0 0.0	1 9.1
	無回答	31 100.0	6 19.4	1 3.2	6 19.4	0 0.0	5 16.1	4 12.9	3 9.7	5 16.1	0 0.0
			大工仕事	荷物の移動	登下校の見守り	防犯のための巡回	ラジオ体操等の介護予防運動の手伝い	地域交流サロンの運営及び補助	災害時の支援	その他	無回答
全体		9 1.5	31 5.2	112 18.7	56 9.3	17 2.8	21 3.5	134 22.4	5 0.8	154 25.7	
性別	男性	8 3.4	19 8.2	44 19.0	28 12.1	2 0.9	3 1.3	67 28.9	1 0.4	55 23.7	
	女性	0 0.0	11 3.3	62 18.5	28 8.3	15 4.5	17 5.1	63 18.8	4 1.2	83 24.7	
	無回答	1 3.2	1 3.2	6 19.4	0 0.0	0 0.0	1 3.2	4 12.9	0 0.0	16 51.6	
居住地	農村部	1 1.8	1 1.8	8 14.5	3 5.5	1 1.8	1 1.8	11 20.0	1 1.8	16 29.1	
	駒場地区	0 0.0	0 0.0	1 5.3	2 10.5	0 0.0	1 5.3	5 26.3	1 5.3	3 15.8	
	音更市街	3 3.1	7 7.3	13 13.5	3 3.1	0 0.0	2 2.1	24 25.0	1 1.0	26 27.1	
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	4 1.4	17 5.9	61 21.2	31 10.8	10 3.5	10 3.5	67 23.3	2 0.7	56 19.4	
	宝来・ひびき野市街	1 1.1	5 5.7	19 21.6	14 15.9	4 4.5	4 4.5	21 23.9	0 0.0	29 33.0	
	十勝川温泉市街	0 0.0	0 0.0	3 27.3	0 0.0	0 0.0	1 9.1	0 0.0	0 0.0	7 63.6	
	区分が分からない	0 0.0	1 9.1	1 9.1	2 18.2	0 0.0	1 9.1	1 9.1	0 0.0	4 36.4	
	無回答	0 0.0	0 0.0	6 19.4	1 3.2	2 6.5	1 3.2	5 16.1	0 0.0	13 41.9	

地域に支援を受けたいことは、無回答を除いて、「除雪の手伝い」が最も多く30.4%、次いで「災害時の支援」が29.7%となっている。

図表 47 地域に支援を受けたいこと (3MA, N=599)

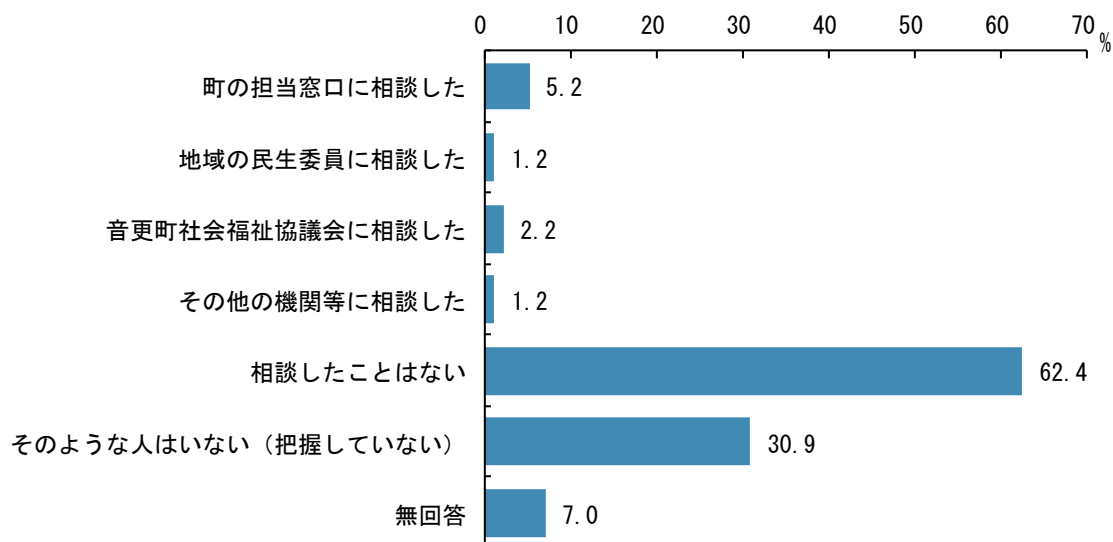


	合計	問29 地域貢献②支援を受けたいこと									
		外出（通院）への同行	手紙の代筆、電話かけ	安否確認等の声掛け	新聞等の代読	話し相手・相談相手	除雪の手伝い	ゴミだし	買い物の手伝い・動向	玄関前の掃除・庭の手入れ	
全体	599 100.0	56 9.3	6 1.0	70 11.7	2 0.3	36 6.0	182 30.4	13 2.2	39 6.5	33 5.5	
性別	男性	232 100.0	24 10.3	4 1.7	31 13.4	1 0.4	11 4.7	71 30.6	3 1.3	19 8.2	5 2.2
	女性	336 100.0	29 8.6	0 0.0	35 10.4	0 0.0	23 6.8	104 31.0	9 2.7	18 5.4	25 7.4
	無回答	31 100.0	3 9.7	2 6.5	4 12.9	1 3.2	2 6.5	7 22.6	1 3.2	2 6.5	3 9.7
居住地	農村部	55 100.0	7 12.7	0 0.0	7 12.7	0 0.0	3 5.5	14 25.5	0 0.0	5 9.1	2 3.6
	駒場地区	19 100.0	1 5.3	1 5.3	3 15.8	0 0.0	0 0.0	6 31.6	0 0.0	1 5.3	1 5.3
	音更市街	96 100.0	13 13.5	1 1.0	14 14.6	0 0.0	8 8.3	36 37.5	3 3.1	9 9.4	1 1.0
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	288 100.0	22 7.6	3 1.0	28 9.7	0 0.0	13 4.5	89 30.9	5 1.7	16 5.6	15 5.2
	宝来・ひびき野市街	88 100.0	8 9.1	0 0.0	12 13.6	1 1.1	9 10.2	29 33.0	4 4.5	4 4.5	10 11.4
	十勝川温泉市街	11 100.0	2 18.2	0 0.0	1 9.1	0 0.0	1 9.1	1 9.1	0 0.0	1 9.1	0 0.0
	区分が分からない	11 100.0	0 0.0	0 0.0	2 18.2	0 0.0	0 0.0	1 9.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	無回答	31 100.0	3 9.7	1 3.2	3 9.7	1 3.2	2 6.5	6 19.4	1 3.2	3 9.7	4 12.9
		大工仕事	荷物の移動	登下校の見守り	防犯のための巡回	ラジオ体操等の介護予防運動の手伝い	地域交流サロンの運営及び補助	災害時の支援	その他	無回答	
	全体	28 4.7	24 4.0	30 5.0	51 8.5	7 1.2	6 1.0	178 29.7	8 1.3	271 45.2	
性別	男性	5 2.2	6 2.6	10 4.3	15 6.5	2 0.9	1 0.4	73 31.5	2 0.9	107 46.1	
	女性	22 6.5	17 5.1	18 5.4	35 10.4	4 1.2	3 0.9	97 28.9	4 1.2	146 43.5	
	無回答	1 3.2	1 3.2	2 6.5	1 3.2	1 3.2	2 6.5	8 25.8	2 6.5	18 58.1	
居住地	農村部	1 1.8	2 3.6	1 1.8	4 7.3	2 3.6	0 0.0	14 25.5	0 0.0	27 49.1	
	駒場地区	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 15.8	2 10.5	9 47.4	
	音更市街	2 2.1	3 3.1	3 3.1	10 10.4	1 1.0	1 1.0	31 32.3	0 0.0	36 37.5	
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	15 5.2	12 4.2	16 5.6	25 8.7	2 0.7	3 1.0	93 32.3	3 1.0	127 44.1	
	宝来・ひびき野市街	8 9.1	4 4.5	5 5.7	8 9.1	0 0.0	0 0.0	24 27.3	1 1.1	39 44.3	
	十勝川温泉市街	0 0.0	1 9.1	0 0.0	1 9.1	0 0.0	0 0.0	1 9.1	0 0.0	8 72.7	
	区分が分からない	0 0.0	0 0.0	1 9.1	2 18.2	0 0.0	1 9.1	2 18.2	0 0.0	7 63.6	
	無回答	2 6.5	2 6.5	4 12.9	1 3.2	2 6.5	1 3.2	10 32.3	2 6.5	18 58.1	

【問 30】ご自身も含めて、地域の中でさまざまな事情により収入や資産がなく困っている人について行政機関などに相談したことがありますか。（〇はいくつでも）

収入や資産がなく困っていることについての相談については、「相談したことはない」が最も多く62.4%、次いで「そのような人はいない（把握していない）」が30.9%となっている。

図表 48 収入や資産がなく困っていることについての相談（MA, N=599）

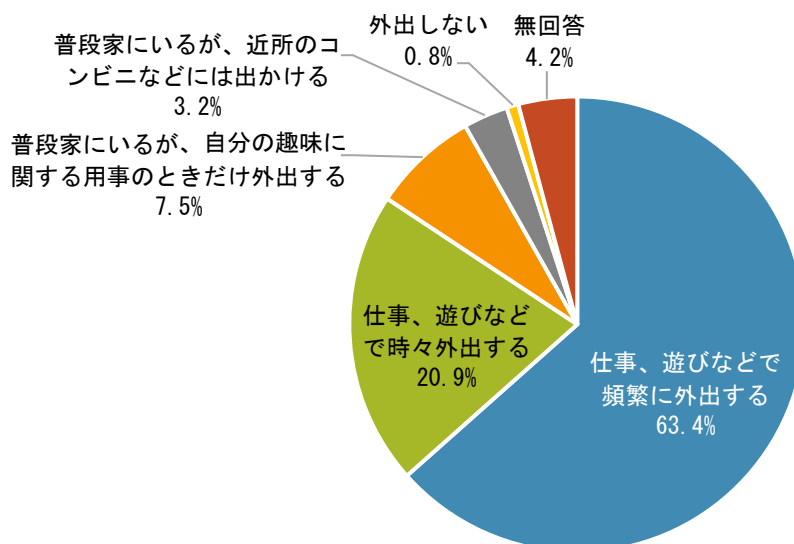


	合計	問30 収入や資産がなく困っていることについての相談							
		町の担当 窓口相談した	地域の民生 委員に 相談した	音更町社 会福祉協 議会に相 談した	その他の 機関等に 相談した	相談した ことはない	そのよう な人はい ない（把 握してい ない）	無回答	
全体	599 100.0	31 5.2	7 1.2	13 2.2	7 1.2	374 62.4	185 30.9	42 7.0	
性別	男性	232 100.0	11 4.7	3 1.3	4 1.7	2 0.9	150 64.7	71 30.6	9 3.9
	女性	336 100.0	16 4.8	3 0.9	8 2.4	4 1.2	207 61.6	110 32.7	26 7.7
	無回答	31 100.0	4 12.9	1 3.2	1 3.2	1 3.2	17 54.8	4 12.9	7 22.6
居住地	農村部	55 100.0	2 3.6	0 0.0	1 1.8	0 0.0	32 58.2	18 32.7	5 9.1
	駒場地区	19 100.0	1 5.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	12 63.2	7 36.8	1 5.3
	音更市街	96 100.0	5 5.2	0 0.0	2 2.1	1 1.0	68 70.8	26 27.1	4 4.2
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	288 100.0	16 5.6	4 1.4	7 2.4	5 1.7	176 61.1	94 32.6	16 5.6
	宝来・ひびき野市街	88 100.0	4 4.5	3 3.4	2 2.3	0 0.0	58 65.9	25 28.4	7 8.0
	十勝川温泉市街	11 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 9.1	4 36.4	4 36.4	2 18.2
	区分が分からない	11 100.0	1 9.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	7 63.6	3 27.3	1 9.1
	無回答	31 100.0	2 6.5	0 0.0	1 3.2	0 0.0	17 54.8	8 25.8	6 19.4

【問 31】 現在、年齢にかかわらず、ひきこもりが社会的な問題となっていますが、あなたは普段どのくらい外出しますか。(○は1つ)

外出の頻度は、「仕事、遊びなどで頻繁に外出する」が最も多く63.4%、次いで「仕事、遊びなどで時々外出する」が20.9%となっている。

図表 49 外出の頻度 (SA, N=599)

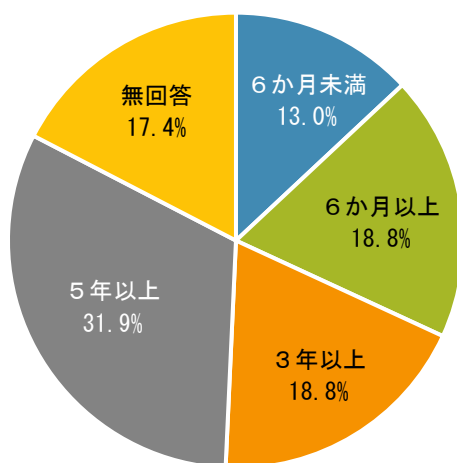


	合計	問31 外出の頻度						
		仕事、遊びなどで頻繁に外出する	仕事、遊びなどで時々外出する	普段家にいるが、自分の趣味に関する用事の時だけ外出する	普段家にいるが、近所のコンビニなどには出かける	外出しない	無回答	
全体	599 100.0	380 63.4	125 20.9	45 7.5	19 3.2	5 0.8	25 4.2	
性別	男性	232 100.0	166 71.6	37 15.9	20 8.6	4 1.7	1 0.4	4 1.7
	女性	336 100.0	201 59.8	80 23.8	23 6.8	14 4.2	3 0.9	15 4.5
	無回答	31 100.0	13 41.9	8 25.8	2 6.5	1 3.2	1 3.2	6 19.4
居住地	農村部	55 100.0	24 43.6	24 43.6	4 7.3	1 1.8	1 1.8	1 1.8
	駒場地区	19 100.0	16 84.2	2 10.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 5.3
	音更市街	96 100.0	61 63.5	23 24.0	4 4.2	2 2.1	2 2.1	4 4.2
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	288 100.0	185 64.2	52 18.1	26 9.0	16 5.6	1 0.3	8 2.8
	宝来・ひびき野市街	88 100.0	67 76.1	12 13.6	5 5.7	0 0.0	0 0.0	4 4.5
	十勝川温泉市街	11 100.0	5 45.5	2 18.2	2 18.2	0 0.0	0 0.0	2 18.2
	区分が分からない	11 100.0	4 36.4	5 45.5	1 9.1	0 0.0	0 0.0	1 9.1
	無回答	31 100.0	18 58.1	5 16.1	3 9.7	0 0.0	1 3.2	4 12.9

【問 32】 問 31 で「3」～「5」と答えた方にお尋ねします。
 現在の状況になってどのくらい経ちますか。また、現在の状況の理由は何ですか。
 (1)現在の状況になってどのくらい経つか。(〇は1つ)

現在の状況までの経過期間は、「5年以上」が最も多く31.9%、次いで「6か月以上」及び「3年以上」がそれぞれ18.8%となっている。

図表 50 現在の状況までの経過期間 (SA, N=69)



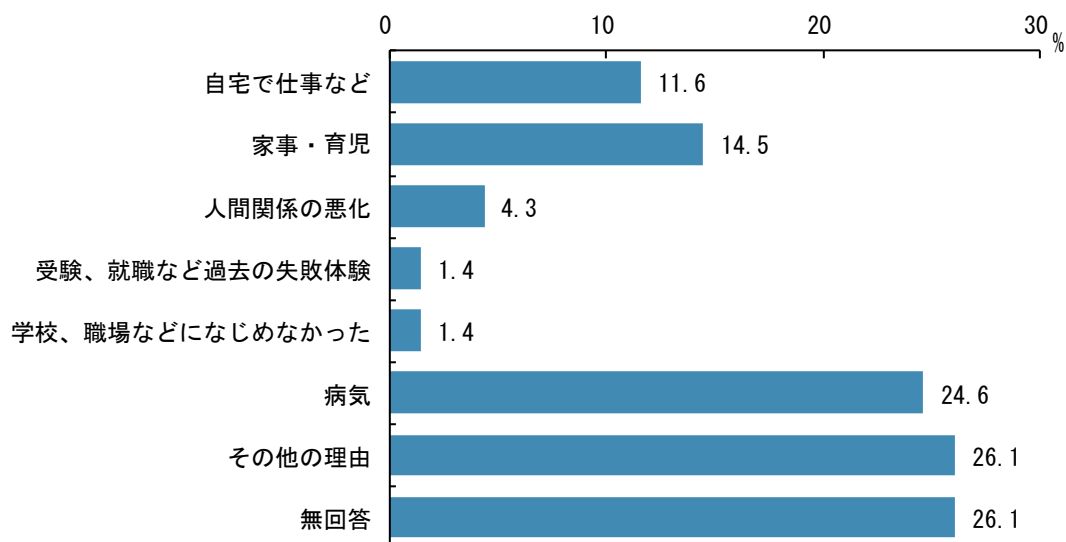
		合計	問32(1)現在の状況までの経過				
			6か月未満	6か月以上	3年以上	5年以上	無回答
全体		69	9	13	13	22	12
		100.0	13.0	18.8	18.8	31.9	17.4
性別	男性	25	5	5	7	7	1
		100.0	20.0	20.0	28.0	28.0	4.0
	女性	40	4	7	6	13	10
		100.0	10.0	17.5	15.0	32.5	25.0
無回答		4	0	1	0	2	1
		100.0	0.0	25.0	0.0	50.0	25.0
居住地	農村部	6	0	0	3	0	3
		100.0	0.0	0.0	50.0	0.0	50.0
	駒場地区	0	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	音更市街	8	1	4	2	1	0
		100.0	12.5	50.0	25.0	12.5	0.0
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	43	7	6	7	16	7
		100.0	16.3	14.0	16.3	37.2	16.3
	宝来・ひびき野市街	5	1	0	1	2	1
		100.0	20.0	0.0	20.0	40.0	20.0
十勝川温泉市街	2	0	1	0	1	0	
	100.0	0.0	50.0	0.0	50.0	0.0	
区分が分からない	1	0	1	0	0	0	
	100.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	
無回答		4	0	1	0	2	1
		100.0	0.0	25.0	0.0	50.0	25.0

(2) 現在の状況の理由。(〇はいくつでも)

現在の状況の理由は、無回答を除いて、「その他の理由」が最も多く26.1%、次いで「病気」が24.6%となっている。

その他の理由としては、「家族の介護のため」、「高齢者のため」などがあげられた。

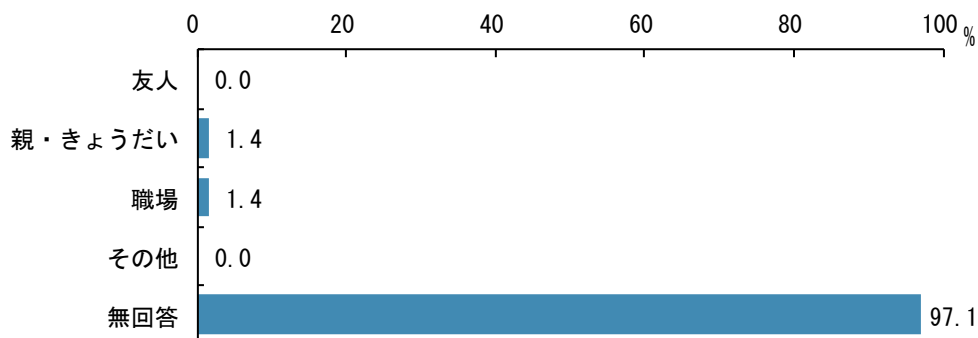
図表 51 現在の状況の理由 (MA, N=69)



	合計	問32(2)現在の状況の理由								
		自宅で仕事など	家事・育児	人間関係の悪化	受験、就職など過去の失敗体験	学校、職場などになじめなかった	病気	その他の理由	無回答	
全体	69	8	10	3	1	1	17	18	18	
	100.0	11.6	14.5	4.3	1.4	1.4	24.6	26.1	26.1	
性別	男性	25	2	2	2	1	0	9	8	3
		100.0	8.0	8.0	8.0	4.0	0.0	36.0	32.0	12.0
	女性	40	6	8	1	0	1	7	10	12
	100.0	15.0	20.0	2.5	0.0	2.5	17.5	25.0	30.0	
	無回答	4	0	0	0	0	0	1	0	3
	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0	75.0
居住地	農村部	6	1	1	0	0	0	1	1	3
		100.0	16.7	16.7	0.0	0.0	0.0	16.7	16.7	50.0
	駒場地区	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	音更市街	8	0	0	0	0	0	4	1	3
		100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	12.5	37.5
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	43	4	8	3	0	1	8	16	8
		100.0	9.3	18.6	7.0	0.0	2.3	18.6	37.2	18.6
	宝来・ひびき野市街	5	1	1	0	0	0	1	0	2
		100.0	20.0	20.0	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0	40.0
十勝川温泉市街	2	1	0	0	0	0	0	0	1	
	100.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	
区分が分からない	1	0	0	0	0	0	0	1	0	
	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	
無回答	4	1	0	0	1	0	2	0	1	
	100.0	25.0	0.0	0.0	25.0	0.0	50.0	0.0	25.0	

「3. 人間関係の悪化」については、「親・きょうだい」及び「職場」がそれぞれ1.4%（1件）となっている。

図表 52 「3. 人間関係の悪化」について (MA, N=69)

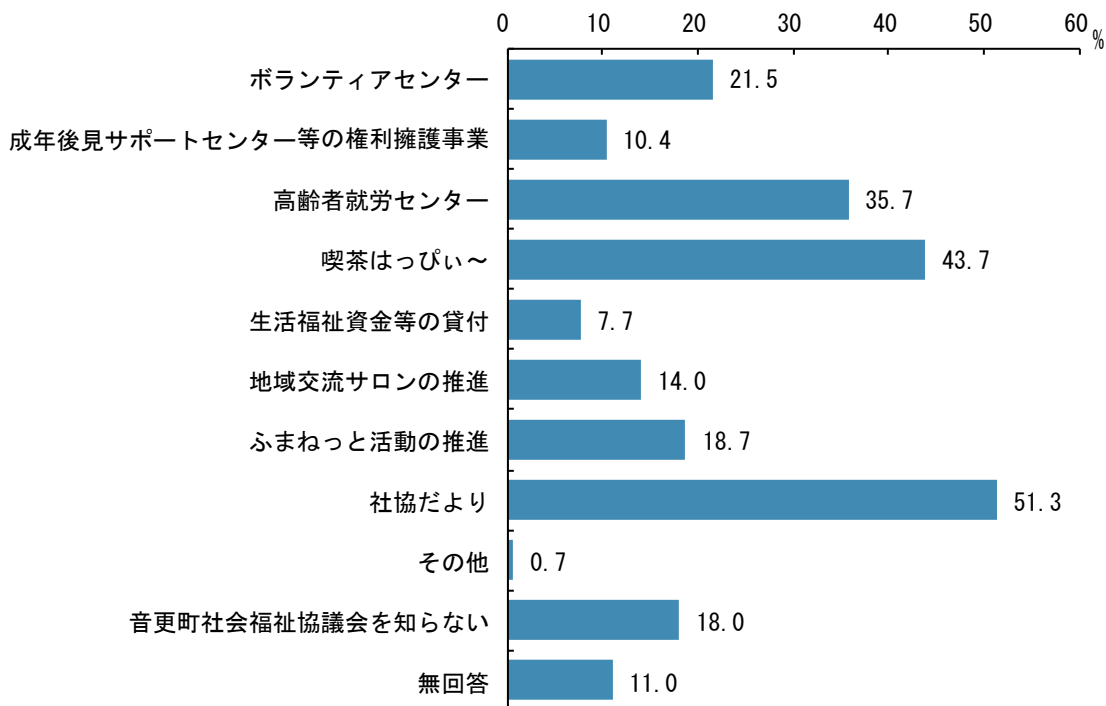


		合計	問32(2)現在の状況の理由/3.人間関係の悪化				
			友人	親・きょうだい	職場	その他	無回答
全体		69 100.0	0 0.0	1 1.4	1 1.4	0 0.0	67 97.1
性別	男性	25 100.0	0 0.0	1 4.0	1 4.0	0 0.0	23 92.0
	女性	40 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	40 100.0
	無回答	4 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	4 100.0
	居住地	6 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	6 100.0
	駒場地区	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	音更市街	8 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	8 100.0
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	43 100.0	0 0.0	1 2.3	1 2.3	0 0.0	41 95.3
	宝来・ひびき野市街	5 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	5 100.0
	十勝川温泉市街	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 100.0
	区分が分からない	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0
	無回答	4 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	4 100.0

【問 33】本町の地域福祉を推進するうえで中心的な役割を果たしている音更町社会福祉協議会の活動の中で、知っているものは何ですか。（〇はいくつでも）

音更町社会福祉協議会の活動の認知度は、「社協だより」が最も多く51.3%、次いで「喫茶はっぴい〜」が43.7%となっている。

図表 53 音更町社会福祉協議会の活動の認知度 (MA, N=599)



	合計	問33 音更町社会福祉協議会の活動の認知度											
		ボラン ティアセ ンター	成年後見 サポート センター 等の権利 擁護事業	高齢者就 労セン ター	喫茶はっ ぴい〜	生活福祉 資金等の 貸付	地域交流 サロンの 推進	ふまねっ と活動の 推進	社協だよ り	その他	音更町社 会福祉協 議会を不 知	無回答	
全体	599	129	62	214	262	46	84	112	307	4	108	66	
	100.0	21.5	10.4	35.7	43.7	7.7	14.0	18.7	51.3	0.7	18.0	11.0	
性別	男性	232	63	23	86	94	21	28	36	119	1	50	21
		100.0	27.2	9.9	37.1	40.5	9.1	12.1	15.5	51.3	0.4	21.6	9.1
	女性	336	61	37	122	160	22	51	73	177	3	55	34
	100.0	18.2	11.0	36.3	47.6	6.5	15.2	21.7	52.7	0.9	16.4	10.1	
	無回答	31	5	2	6	8	3	5	3	11	0	3	11
	100.0	16.1	6.5	19.4	25.8	9.7	16.1	9.7	35.5	0.0	9.7	35.5	
居住地	農村部	55	13	7	20	29	3	6	16	30	0	7	6
		100.0	23.6	12.7	36.4	52.7	5.5	10.9	29.1	54.5	0.0	12.7	10.9
	駒場地区	19	5	1	7	7	3	3	2	10	0	5	0
		100.0	26.3	5.3	36.8	36.8	15.8	15.8	10.5	52.6	0.0	26.3	0.0
	音更市街	96	25	10	46	53	8	18	17	58	0	13	9
		100.0	26.0	10.4	47.9	55.2	8.3	18.8	17.7	60.4	0.0	13.5	9.4
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	288	61	27	100	119	22	37	49	146	3	60	30
		100.0	21.2	9.4	34.7	41.3	7.6	12.8	17.0	50.7	1.0	20.8	10.4
	宝来・ひびき野市街	88	19	12	28	40	9	16	20	42	0	16	8
		100.0	21.6	13.6	31.8	45.5	10.2	18.2	22.7	47.7	0.0	18.2	9.1
十勝川温泉市街	11	2	3	4	4	0	2	3	8	0	0	1	
	100.0	18.2	27.3	36.4	36.4	0.0	18.2	27.3	72.7	0.0	0.0	9.1	
区分が分からない	11	1	1	2	2	1	1	0	3	1	3	2	
	100.0	9.1	9.1	18.2	18.2	9.1	9.1	0.0	27.3	9.1	27.3	18.2	
無回答	31	3	1	7	8	0	1	5	10	0	4	10	
	100.0	9.7	3.2	22.6	25.8	0.0	3.2	16.1	32.3	0.0	12.9	32.3	

⑬ ご意見・アイデア

【問 34】 今後のまちづくりに対し、①新たな取組、②重点的に行うべき取組、③アイデアやご提案、④その他、がありましたら、ご記入ください。

今後のまちづくりに対する意見について、全部で130件の回答が得られ、「教育・子育て」や「行政」、「観光」、「道路」などに関する意見があげられた。

図表 54 まちづくりに対する自由意見 (FA)

	意見
教育・子育て	<ul style="list-style-type: none"> ・冬場に室内で子どもを遊ばせられる場所が欲しい。 ・天候に関係なく、子ども達が安心してのびのび遊ぶことができる施設があると、もっと子育て間の交流も増えると思う。衛生面も徹底してほしい。 ・障がいのある子どもの子育てをしやすいようにしてほしい。 ・公立保育園の正職員をもっと増やしてほしい。 ・音更町の図書館に定年になった元教員等を配置して子ども達の勉強をみてあげる。 ・夏休み、冬休み等子どもたちが集まれる場所を増やしてほしい。 ・保育所の増設。 ・全国的な傾向かと思うが愛郷心に関して音更の小中高生にはとても貧しい子らが目立つ。
行政	<ul style="list-style-type: none"> ・労働人口が減少し税収も低下していくと思われるので公共事業費を抑える対策も考えていかなければならない。 ・役場内部が風通しの良い組織にならなければ、若い職員が育たないと思われる。 ・もっと他の都府県、市町村との連携を取る。 ・町会議をインターネットで配信してほしい。 ・町職員の対応改め。 ・大都市圏への人口流出防止を勧める取り組み。 ・人口減少、高齢化への対策。 ・少子化対策に力を注いで欲しい。 ・水道代をなんとかしていただきたい。
観光	<ul style="list-style-type: none"> ・とにかく観光地がない。食べものはおいしいものはたくさんあるが、人を呼べる場所、施設をつくってほしい。 ・外国の方も多いので表示板もつくった方が良い。 ・十勝川温泉が活気あるものとなってほしい。 ・十勝川温泉は、町民も利用しやすいようにしてほしい。 ・十勝川温泉の日帰り入浴の割引や宿泊料の割引（町民割引）制度を再度実施して頂きたい。 ・大学や企業のスポーツの合宿地に温泉を活用してもらおう。 ・温泉熱を利用した、新しい農業の展開。 ・十勝川温泉の展望台に、期間限定でカフェをオープンさせ、壮大な景色を見ながらゆっくり食事ができるようにする。 ・音更町道の駅のアピールが低い。立地場所も悪く、観光場所としてアピールできていない。生産者が作る野菜や手作り品、加工品等の品揃えを豊富に置き、もっと音更町をアピールするべき。 ・道の駅をつくるのであれば、なるべく賑やかなところにつくってほしい。町の活性化につながる。 ・道の駅が出来たら多くの地物を食したい。手作り品の展示なども良い。 ・道の駅を観光資源となるくらい魅力的なものにしてほしい。 ・サイクリングを快適にできる道路整備で道外からのサイクリング目当ての観光客を増やすようにしてほしい。
道路	<ul style="list-style-type: none"> ・241号線の道路幅の拡張をお願いしたい。 ・歩道の整備。 ・農村地域の道路整備、アスファルトの補修、段差をなくしてほしい。 ・国道の渋滞の解消。 ・冬場の除雪・排雪が悪い。住宅街の除雪の強化。 ・除雪でバス路線の道路を最優先で除雪して頂きたい。 ・十勝川温泉までのサイクリングロード。
河川	<ul style="list-style-type: none"> ・十勝川の河川敷、堤防も早期に開通して頂きたい。 ・音更川の増水時、他の河川と新たな非常用の流せる水路の設営を提案する。

交通	<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティバスの増便。もっと使いやすくしてほしい。 ・路線バス高齢者の無料化。
雇用	<ul style="list-style-type: none"> ・若者が町内で職を得る事ができ、住んでいて楽しい町、安心できる街。 ・就業場所、機会を増す。 ・労働力（外国人、元気な高齢者）の活用。 ・廃校を有効利用して、外国人留学生に語学研修を行い、その後十勝での農業研修等につなげることができるのではないか。 ・音更で仕事がしたい。
男女共同参画	<ul style="list-style-type: none"> ・女性の管理職を増やす。 ・農村地区での女性の地位向上（地区を代表する公職に、女性も大いに参加するべき）。
産業	<ul style="list-style-type: none"> ・将来の食糧危機に備え（温暖化も踏まえ）音更町の農業を守っていかなければならないと思う。 ・農地の賃貸、特に音更町と士幌町の境界近くで、士幌町の農家が音更町の農地を賃貸していた。 ・音更町は農業が素晴らしいです。食べ物が美味しい事が誇りで自慢です。それが健康につながっていると思う。 ・特産品の開発。災害食にもなるような加工品や、リピート購入されるような製品が必要。 ・農産物の規格外品を学校や施設、こども食堂で使用したり、小売店で鮮度の落ちた食品を飼料や肥料に転用するしくみづくり。 ・町営での黒毛和牛牧場をつくり、世界に輸出する。
施設	<ul style="list-style-type: none"> ・明るい雰囲気、高齢者も若者も集えるところがあると良い。 ・プロスパ3階のふれあい広場について、予約状況がホームページなどでわかる様にしてもらいたい。 ・なんでも相談室のようなものをつくって仕事、お金、健康、DV（ドメスティック・バイオレンス）、ひきこもり、介護の相談、とにかく話を聞いて、どんなサービスや支援があるかを教えてほしい。 ・合同墓地をつくってほしい。 ・共同墓地の早目の実現。 ・健康づくりのためパーク場を無料にしてほしい。
商業施設	<ul style="list-style-type: none"> ・ユニクロやGUなどが出来たら帯広まで行かなくて良いので出店したら嬉しい。 ・よつ葉乳業の本拠地であり、よつ葉カフェなどつくってほしい。 ・野菜の生産者直売所を作ってほしい。 ・地場産物販売所拡大。 ・駒場にコンビニを作ってほしい。
防災	<ul style="list-style-type: none"> ・災害を想定した避難訓練など、町内会単位、町単位での行動の仕方を示していただきたい。防災について直接指導していただける機会があると助かる。 ・災害時のサポート（受けること、自分ができること）についてよくわからない。 ・災害時の避難マップの作成やできれば情報の早い伝達（ラジオ）。一般の人が参加しやすい救命講習会の開催をしてほしい。 ・地域自主防災組織の確立。 ・水害や地震時の避難施設建設。中学校では、地域によって容量不足。
福祉	<ul style="list-style-type: none"> ・社協の行事は事前予約が必要で欠席になったら申し訳なく参加できない。当日参加可にしてほしい。 ・高齢者の共同住宅・住宅内での相互補助のシステムがあると良い。 ・老人が生活しやすい町づくり。 ・高齢者、障がい者支援が収入になるしくみづくりが必要。 ・70才以上の一人暮らしの人が連絡をとれる様に、ブザーなどがほしい。一人になると夜に不安になる。 ・老人施設の増設。
環境	<ul style="list-style-type: none"> ・緑陽台仲区と南区の間の通りの街灯の色が濃いオレンジ色で、色弱等の障がい者には、信号の色が見分けにくく、広い意見を聞くという姿勢がほしい。各通りがバラバラで、まるでヨーロッパの外灯を模しただけの安っぽい。 ・花などもっと植えて町全体を明るくきれいにしてほしいかがか。 ・カラスが多すぎて、ゴミをどう対処しても荒らされてしまう。
医療	<ul style="list-style-type: none"> ・幕別町、芽室町では中学生まで医療費が無料。幼稚園内で違う町に住んでいる子ども達と同じ病院に通院、負担が0円と3割負担の差はとても大きい。 ・総合病院が音更にあればいい。 ・音更で出産できない。 ・小児科の増設。
スポーツ	<ul style="list-style-type: none"> ・音更町もスポーツで感動する選手を育てる環境整備をお願いしたい。

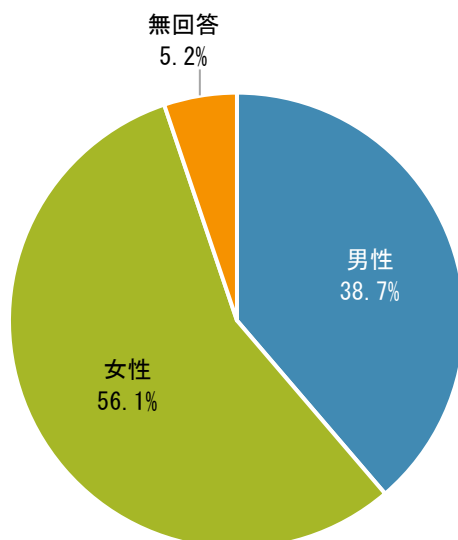
町内会	<ul style="list-style-type: none"> ・町内会に加入しない世帯が増加し、加入していても一切参加しないなどの問題を解決できないか。 ・町内会の活動や意味が分からず加入していない。町内会単位としてもっとボランティア活動などを参加しやすくし、町民同士のつながりを増やせないものかと思う。 ・町内会への助成金の減額。助成金用途を明確にすべき。 ・町の運営、組織、町内会加入のメリット、気軽に参加できるような仕組みづくりの見直しを期待。
経済的支援	<ul style="list-style-type: none"> ・住民税をもっと引き下げていただきたい。 ・子どもの医療や保育に関しての支援。増税になるにあたっての町での減税。町民への金銭的な支援が必要。税金が上がるばかりで負担が増えるばかり。 ・少子化対策として子育て世帯への補助や住民税軽減などの優遇策。
定住化	<ul style="list-style-type: none"> ・若者が定住する町になってほしい。 ・若者も住みやすい町づくり。商業施設を増やすなど。 ・子育て世帯や若い世代の人が入居しやすい住居を作る。
文化・芸術	<ul style="list-style-type: none"> ・音楽や芸術などに幼い頃から触れられる環境を増やしていただきたい。 ・コンサート等の実施。
生活	<ul style="list-style-type: none"> ・市街化調整区域外で、下水も来なければ、ゴミ収集も家の前までは来てくれない。役場の相談課へ相談するも、まったく取り合ってくれない。何のための納税か。
土地利用	<ul style="list-style-type: none"> ・北海道の水源地が買われている（外国資本）。一説には数千 ha。音更町でこのような事が起きていないのか、実態を調査すべきではないか。
通信	<ul style="list-style-type: none"> ・光通信の整備。 ・人口密集地の景観を整備し、光回線等の高速回線のインフラ拡充してほしい。
まちのPR	<ul style="list-style-type: none"> ・町民はもちろん、町外からも訪れたいような魅力のある街づくり。そのPR。 ・町のスローガン。町のスタンスがわかりやすく伝わるように。 ・音更町のブランディング化。 ・「大川宇八郎の生涯」を再刊し偉業を伝える。

⑭ 回答者属性

1) 性別

性別は、「男性」が38.7%、「女性」が56.1%となっている。

図表 55 性別 (SA, N=599)

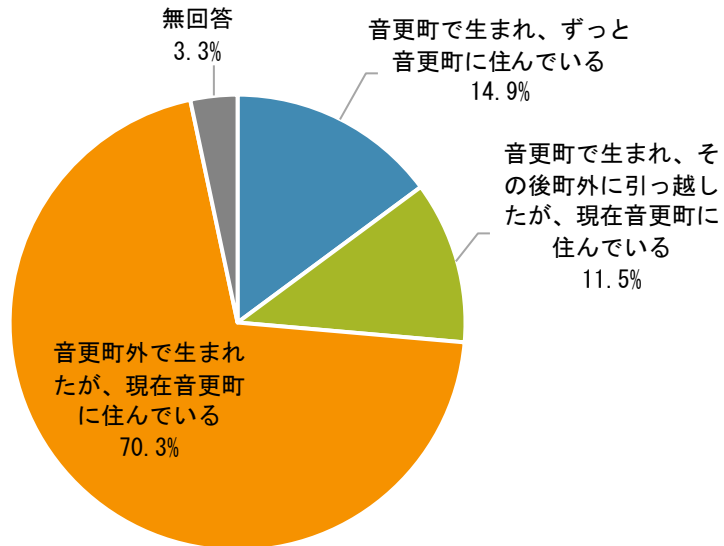


	合計	1) 性別			
		男性	女性	無回答	
全体	599 100.0	232 38.7	336 56.1	31 5.2	
居住地	農村部	55 100.0	23 41.8	31 56.4	1 1.8
	駒場地区	19 100.0	7 36.8	10 52.6	2 10.5
	音更市街	96 100.0	39 40.6	52 54.2	5 5.2
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	288 100.0	115 39.9	166 57.6	7 2.4
	宝来・ひびき野市街	88 100.0	35 39.8	51 58.0	2 2.3
	十勝川温泉市街	11 100.0	3 27.3	8 72.7	0 0.0
	区分が分からない	11 100.0	3 27.3	8 72.7	0 0.0
	無回答	31 100.0	7 22.6	10 32.3	14 45.2

2) 生まれたところなど

出身地は、「音更町外で生まれたが、現在音更町に住んでいる」が最も多く70.3%、次いで「音更町で生まれ、ずっと音更町に住んでいる」が14.9%となっている。

図表 56 出身地 (SA, N=599)

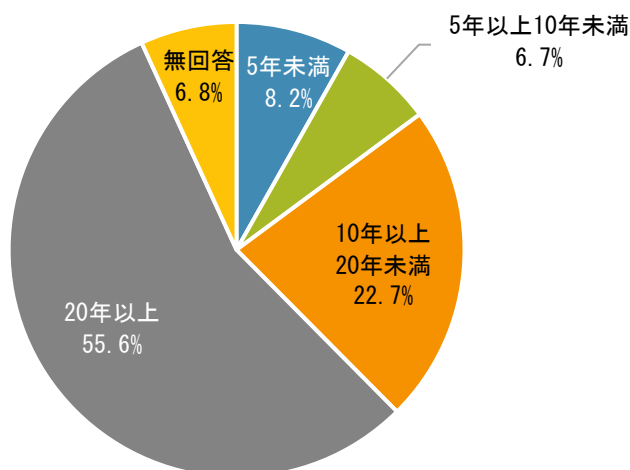


	合計	2) 出身地			無回答	
		音更町で生まれ、ずっと音更町に住んでいる	音更町で生まれ、その後町外に引っ越したが、現在音更町に住んでいる	音更町外で生まれたが、現在音更町に住んでいる		
全体	599 100.0	89 14.9	69 11.5	421 70.3	20 3.3	
性別	男性	232 100.0	48 20.7	35 15.1	147 63.4	2 0.9
	女性	336 100.0	40 11.9	32 9.5	260 77.4	4 1.2
	無回答	31 100.0	1 3.2	2 6.5	14 45.2	14 45.2
居住地	農村部	55 100.0	24 43.6	6 10.9	25 45.5	0 0.0
	駒場地区	19 100.0	1 5.3	3 15.8	15 78.9	0 0.0
	音更市街	96 100.0	14 14.6	19 19.8	62 64.6	1 1.0
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	288 100.0	33 11.5	31 10.8	221 76.7	3 1.0
	宝来・ひびき野市街	88 100.0	11 12.5	8 9.1	68 77.3	1 1.1
	十勝川温泉市街	11 100.0	1 9.1	0 0.0	9 81.8	1 9.1
	区分が分からない	11 100.0	1 9.1	0 0.0	10 90.9	0 0.0
	無回答	31 100.0	4 12.9	2 6.5	11 35.5	14 45.2

3) 音更町に住んでいる年数

居住年数は、「20年以上」が最も多く55.6%、次いで「10年以上20年未満」が22.7%となっている。

図表 57 居住年数 (SA, N=599)

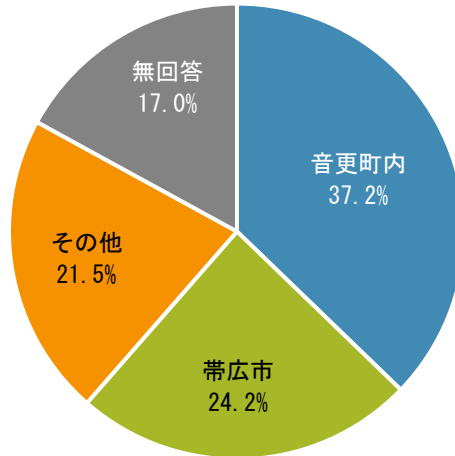


		合計	3) 居住年数				
			5年未満	5年以上10年未満	10年以上20年未満	20年以上	無回答
全体		599	49	40	136	333	41
		100.0	8.2	6.7	22.7	55.6	6.8
性別	男性	232	23	10	50	138	11
		100.0	9.9	4.3	21.6	59.5	4.7
	女性	336	26	29	81	184	16
		100.0	7.7	8.6	24.1	54.8	4.8
	無回答	31	0	1	5	11	14
		100.0	0.0	3.2	16.1	35.5	45.2
居住地	農村部	55	3	0	5	42	5
		100.0	5.5	0.0	9.1	76.4	9.1
	駒場地区	19	2	1	6	10	0
		100.0	10.5	5.3	31.6	52.6	0.0
	音更市街	96	9	6	12	65	4
		100.0	9.4	6.3	12.5	67.7	4.2
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	288	21	20	73	164	10
		100.0	7.3	6.9	25.3	56.9	3.5
	宝来・ひびき野市街	88	8	10	34	31	5
		100.0	9.1	11.4	38.6	35.2	5.7
十勝川温泉市街	11	3	1	0	7	0	
	100.0	27.3	9.1	0.0	63.6	0.0	
区分が分からない	11	3	1	4	2	1	
	100.0	27.3	9.1	36.4	18.2	9.1	
	無回答	31	0	1	2	12	16
		100.0	0.0	3.2	6.5	38.7	51.6

4) 勤務先又は通学先

勤務先・通学先は、「音更町内」が最も多く37.2%、次いで「帯広市」が24.2%となっている。

図表 58 勤務先・通学先 (SA, N=599)

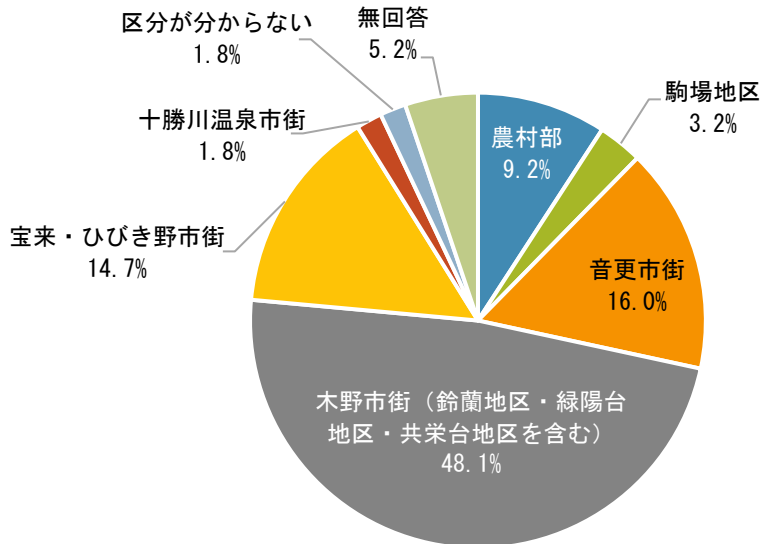


		合計	4) 勤務先・通学先			
			音更町内	帯広市	その他	無回答
全体		599	223	145	129	102
		100.0	37.2	24.2	21.5	17.0
性別	男性	232	93	61	58	20
		100.0	40.1	26.3	25.0	8.6
	女性	336	124	80	68	64
	100.0	36.9	23.8	20.2	19.0	
	無回答	31	6	4	3	18
	100.0	19.4	12.9	9.7	58.1	
居住地	農村部	55	35	4	6	10
		100.0	63.6	7.3	10.9	18.2
	駒場地区	19	11	3	4	1
		100.0	57.9	15.8	21.1	5.3
	音更市街	96	42	15	22	17
		100.0	43.8	15.6	22.9	17.7
	木野市街 (鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む)	288	95	79	74	40
		100.0	33.0	27.4	25.7	13.9
	宝来・ひびき野市街	88	29	33	13	13
		100.0	33.0	37.5	14.8	14.8
十勝川温泉市街	11	6	2	1	2	
	100.0	54.5	18.2	9.1	18.2	
区分が分からない	11	0	4	6	1	
	100.0	0.0	36.4	54.5	9.1	
	無回答	31	5	5	3	18
	100.0	16.1	16.1	9.7	58.1	

5) 居住地

居住地は、「木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）」が最も多く48.1%、次いで「音更市街」が16.0%となっている。

図表 59 居住地 (SA, N=599)

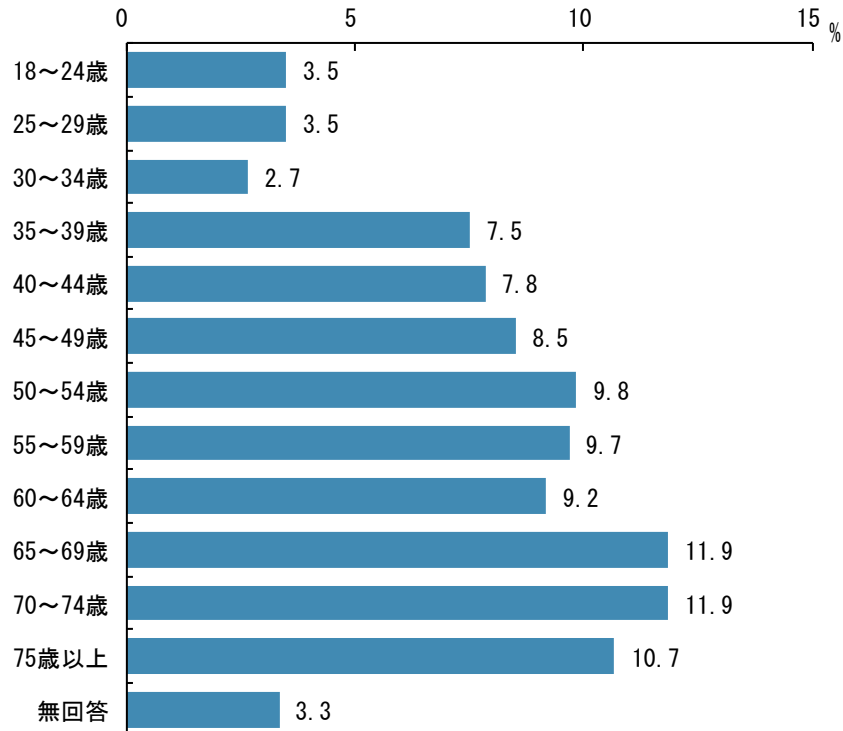


	合計	5) 居住地							
		農村部	駒場地区	音更市街	木野市街 (鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む)	宝来・ひびき野市街	十勝川温泉市街	区分が分からない	無回答
全体	599	55	19	96	288	88	11	11	31
	100.0	9.2	3.2	16.0	48.1	14.7	1.8	1.8	5.2
性別	男性	232	23	7	39	115	35	3	7
		100.0	9.9	3.0	16.8	49.6	15.1	1.3	3.0
	女性	336	31	10	52	166	51	8	10
	100.0	9.2	3.0	15.5	49.4	15.2	2.4	2.4	3.0
	無回答	31	1	2	7	2	0	0	14
	100.0	3.2	6.5	16.1	22.6	6.5	0.0	0.0	45.2

6) 年齢

年齢は、「65～69歳」及び「70～74歳」が最も多くそれぞれ11.9%、次いで「75歳以上」が10.7%となっている。

図表 60 年齢 (SA, N=599)

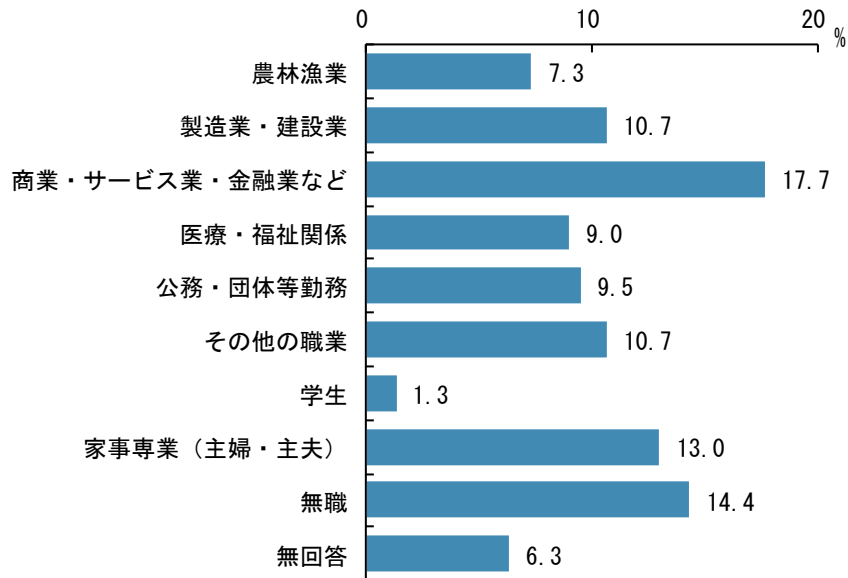


		6) 年齢													
		合計	18～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75歳以上	無回答
全体		599	21	21	16	45	47	51	59	58	55	71	71	64	20
		100.0	3.5	3.5	2.7	7.5	7.8	8.5	9.8	9.7	9.2	11.9	11.9	10.7	3.3
性別	男性	232	13	8	8	15	14	20	21	23	22	31	30	25	2
		100.0	5.6	3.4	3.4	6.5	6.0	8.6	9.1	9.9	9.5	13.4	12.9	10.8	0.9
	女性	336	6	13	8	29	32	30	36	35	31	40	38	35	3
	100.0	1.8	3.9	2.4	8.6	9.5	8.9	10.7	10.4	9.2	11.9	11.3	10.4	0.9	
	無回答	31	2	0	0	1	1	1	2	0	2	0	3	4	15
	100.0	6.5	0.0	0.0	3.2	3.2	3.2	6.5	0.0	6.5	0.0	9.7	12.9	48.4	
居住地	農村部	55	3	1	0	2	4	7	2	3	5	7	10	10	1
		100.0	5.5	1.8	0.0	3.6	7.3	12.7	3.6	5.5	9.1	12.7	18.2	18.2	1.8
	駒場地区	19	3	0	0	1	0	1	3	4	2	2	2	1	0
		100.0	15.8	0.0	0.0	5.3	0.0	5.3	15.8	21.1	10.5	10.5	10.5	5.3	0.0
	音更市街	96	3	3	4	2	6	10	9	10	7	18	14	9	1
		100.0	3.1	3.1	4.2	2.1	6.3	10.4	9.4	10.4	7.3	18.8	14.6	9.4	1.0
	木野市街 (鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む)	288	5	10	10	25	28	21	33	32	29	34	33	28	0
		100.0	1.7	3.5	3.5	8.7	9.7	7.3	11.5	11.1	10.1	11.8	11.5	9.7	0.0
	宝来・ひびき野市街	88	3	6	1	13	8	7	8	9	9	7	6	10	1
		100.0	3.4	6.8	1.1	14.8	9.1	8.0	9.1	10.2	10.2	8.0	6.8	11.4	1.1
十勝川温泉市街	11	1	0	0	1	1	1	2	0	0	1	3	1	0	
	100.0	9.1	0.0	0.0	9.1	9.1	9.1	18.2	0.0	0.0	9.1	27.3	9.1	0.0	
区分が分からない	11	2	1	0	1	0	1	0	0	0	2	1	0	1	
	100.0	18.2	9.1	0.0	9.1	0.0	9.1	0.0	0.0	18.2	9.1	0.0	9.1	18.2	
無回答	31	1	0	1	0	0	3	2	0	1	1	3	4	15	
	100.0	3.2	0.0	3.2	0.0	0.0	9.7	6.5	0.0	3.2	3.2	9.7	12.9	48.4	

7) 職業

職業は、「商業・サービス業・金融業など」が最も多く17.7%、次いで「無職」が14.4%となっている。

図表 61 職業 (SA, N=599)

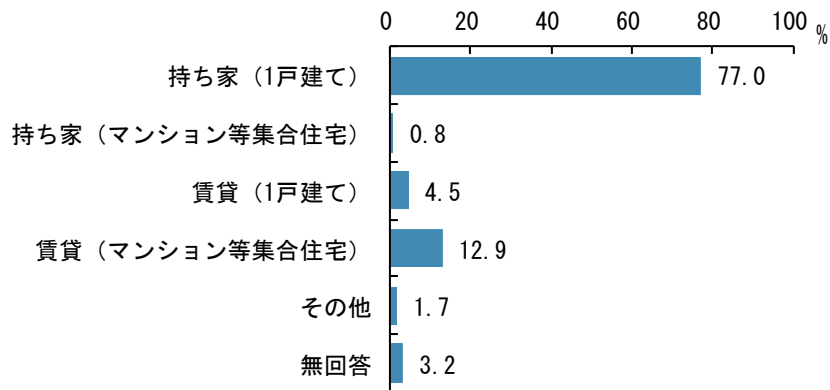


	合計	7) 職業										
		農林漁業	製造業・建設業	商業・サービス業・金融業など	医療・福祉関係	公務・団体等勤務	その他の職業	学生	家事専業 (主婦・主夫)	無職	無回答	
全体	599	44	64	106	54	57	64	8	78	86	38	
	100.0	7.3	10.7	17.7	9.0	9.5	10.7	1.3	13.0	14.4	6.3	
性別	男性	232	23	40	40	9	35	25	6	1	47	6
		100.0	9.9	17.2	17.2	3.9	15.1	10.8	2.6	0.4	20.3	2.6
	女性	336	21	24	64	44	21	33	2	75	37	15
	100.0	6.3	7.1	19.0	13.1	6.3	9.8	0.6	22.3	11.0	4.5	
	無回答	31	0	0	2	1	6	0	2	2	17	
	100.0	0.0	0.0	6.5	3.2	3.2	19.4	0.0	6.5	6.5	54.8	
居住地	農村部	55	29	3	5	0	1	1	0	5	8	3
		100.0	52.7	5.5	9.1	0.0	1.8	1.8	0.0	9.1	14.5	5.5
	駒場地区	19	1	2	6	0	4	3	0	1	2	0
		100.0	5.3	10.5	31.6	0.0	21.1	15.8	0.0	5.3	10.5	0.0
	音更市街	96	2	9	18	8	14	11	1	11	16	6
		100.0	2.1	9.4	18.8	8.3	14.6	11.5	1.0	11.5	16.7	6.3
	木野市街 (鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む)	288	4	34	49	30	31	36	3	47	45	9
		100.0	1.4	11.8	17.0	10.4	10.8	12.5	1.0	16.3	15.6	3.1
	宝来・ひびき野市街	88	4	12	21	13	5	10	1	9	10	3
		100.0	4.5	13.6	23.9	14.8	5.7	11.4	1.1	10.2	11.4	3.4
十勝川温泉市街	11	3	1	3	0	0	1	0	2	1	0	
	100.0	27.3	9.1	27.3	0.0	0.0	9.1	0.0	18.2	9.1	0.0	
区分が分からない	11	0	3	0	1	1	0	2	1	1	2	
	100.0	0.0	27.3	0.0	9.1	9.1	0.0	18.2	9.1	9.1	18.2	
無回答	31	1	0	4	2	1	2	1	2	3	15	
	100.0	3.2	0.0	12.9	6.5	3.2	6.5	3.2	6.5	9.7	48.4	

8) 居住形態

居住形態は、「持ち家（1戸建て）」が最も多く77.0%、次いで「賃貸（マンション等集合住宅）」が12.9%となっている。

図表 62 居住形態 (SA, N=599)

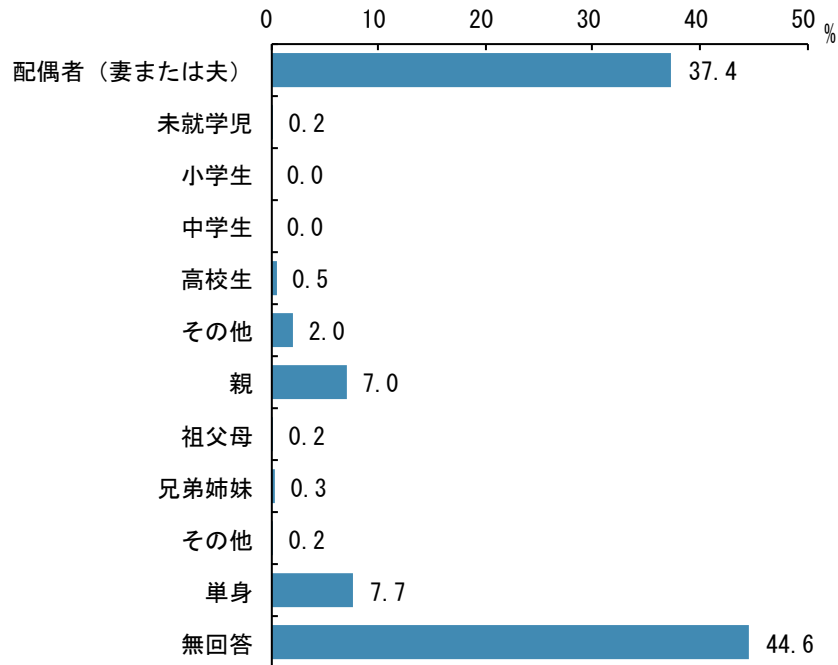


	合計	8) 居住形態						
		持ち家 (1戸建て)	持ち家 (マンション等集合住宅)	賃貸 (1戸建て)	賃貸 (マンション等集合住宅)	その他	無回答	
全体	599	461	5	27	77	10	19	
	100.0	77.0	0.8	4.5	12.9	1.7	3.2	
性別	男性	232	184	3	10	30	3	2
		100.0	79.3	1.3	4.3	12.9	1.3	0.9
	女性	336	263	2	16	46	7	2
	100.0	78.3	0.6	4.8	13.7	2.1	0.6	
	無回答	31	14	0	1	1	0	15
	100.0	45.2	0.0	3.2	3.2	0.0	48.4	
居住地	農村部	55	53	0	2	0	0	0
		100.0	96.4	0.0	3.6	0.0	0.0	0.0
	駒場地区	19	15	0	0	3	0	1
		100.0	78.9	0.0	0.0	15.8	0.0	5.3
	音更市街	96	76	0	1	18	1	0
		100.0	79.2	0.0	1.0	18.8	1.0	0.0
	木野市街 (鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む)	288	222	3	16	40	6	1
		100.0	77.1	1.0	5.6	13.9	2.1	0.3
	宝来・ひびき野市街	88	69	2	5	10	0	2
		100.0	78.4	2.3	5.7	11.4	0.0	2.3
十勝川温泉市街	11	8	0	1	0	2	0	
	100.0	72.7	0.0	9.1	0.0	18.2	0.0	
区分が分からない	11	4	0	1	4	1	1	
	100.0	36.4	0.0	9.1	36.4	9.1	9.1	
無回答	31	14	0	1	2	0	14	
	100.0	45.2	0.0	3.2	6.5	0.0	45.2	

9) 同居家族

同居家族は、無回答を除いて、「配偶者（妻または夫）」が最も多く37.4%、次いで「単身」が7.7%となっている。

図表 63 同居家族 (SA, N=599)

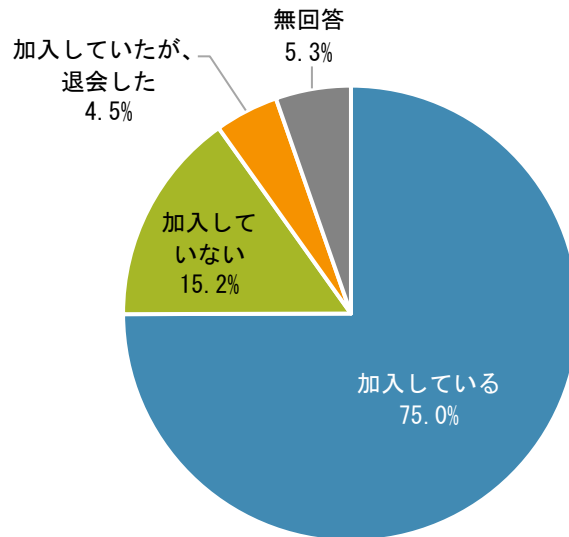


	合計	9)同居家族												
		配偶者 (妻または は夫)	未就学児	小学生	中学生	高校生	その他	親	祖父母	兄弟姉妹	その他	単身	無回答	
全体	599 100.0	224 37.4	1 0.2	0 0.0	0 0.0	3 0.5	12 2.0	42 7.0	1 0.2	2 0.3	1 0.2	46 7.7	267 44.6	
性別	男性	232 100.0	97 41.8	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 0.9	20 8.6	0 0.0	0 0.0	0 0.0	18 7.8	95 40.9
	女性	336 100.0	120 35.7	1 0.3	0 0.0	0 0.0	3 0.9	9 2.7	21 6.3	1 0.3	2 0.6	1 0.3	27 8.0	151 44.9
	無回答	31 100.0	7 22.6	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 3.2	1 3.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 3.2	21 67.7
	居住地	農村部	55 100.0	22 40.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	5 9.1	1 1.8	0 0.0	0 0.0	3 5.5
	駒場地区	19 100.0	3 15.8	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 5.3	0 0.0	4 21.1	11 57.9
	音更市街	96 100.0	42 43.8	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 2.1	7 7.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	9 9.4	36 37.5
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	288 100.0	116 40.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 0.3	8 2.8	22 7.6	0 0.0	1 0.3	1 0.3	20 6.9	119 41.3
	宝来・ひびき野市街	88 100.0	30 34.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 2.3	1 1.1	4 4.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0	6 6.8	45 51.1
	十勝川温泉市街	11 100.0	2 18.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 9.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 9.1	7 63.6
	区分が分からない	11 100.0	3 27.3	1 9.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 9.1	2 18.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 9.1	3 27.3
	無回答	31 100.0	6 19.4	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 3.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 6.5	22 71.0

10) 町内会加入状況

町内会加入状況については、「加入している」が最も多く75.0%、次いで「加入していない」が15.2%となっている。

図表 64 町内会加入状況 (SA, N=599)



		合計	10) 町内会加入状況			
			加入している	加入していない	加入していたが、退会した	無回答
全体		599	449	91	27	32
		100.0	75.0	15.2	4.5	5.3
性別	男性	232	180	41	6	5
		100.0	77.6	17.7	2.6	2.2
	女性	336	257	49	20	10
		100.0	76.5	14.6	6.0	3.0
無回答		31	12	1	1	17
		100.0	38.7	3.2	3.2	54.8
居住地	農村部	55	47	1	2	5
		100.0	85.5	1.8	3.6	9.1
	駒場地区	19	15	2	2	0
		100.0	78.9	10.5	10.5	0.0
	音更市街	96	78	15	1	2
		100.0	81.3	15.6	1.0	2.1
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	288	213	53	16	6
		100.0	74.0	18.4	5.6	2.1
	宝来・ひびき野市街	88	72	12	2	2
		100.0	81.8	13.6	2.3	2.3
十勝川温泉市街	11	8	1	1	1	
	100.0	72.7	9.1	9.1	9.1	
区分が分からない	11	6	4	0	1	
	100.0	54.5	36.4	0.0	9.1	
無回答		31	10	3	3	15
		100.0	32.3	9.7	9.7	48.4

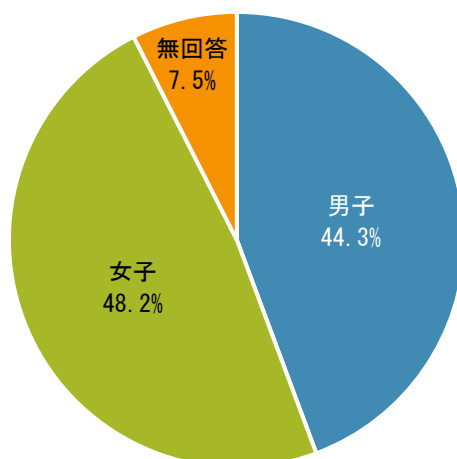
(2) 小学6年生向け

① 回答者属性

問1 あなたは男子ですか？女子ですか？あてはまる番号に○をつけてください。

性別は、「男子」が44.3%、「女子」が48.2%となっている。

図表 65 性別 (SA, N=361)



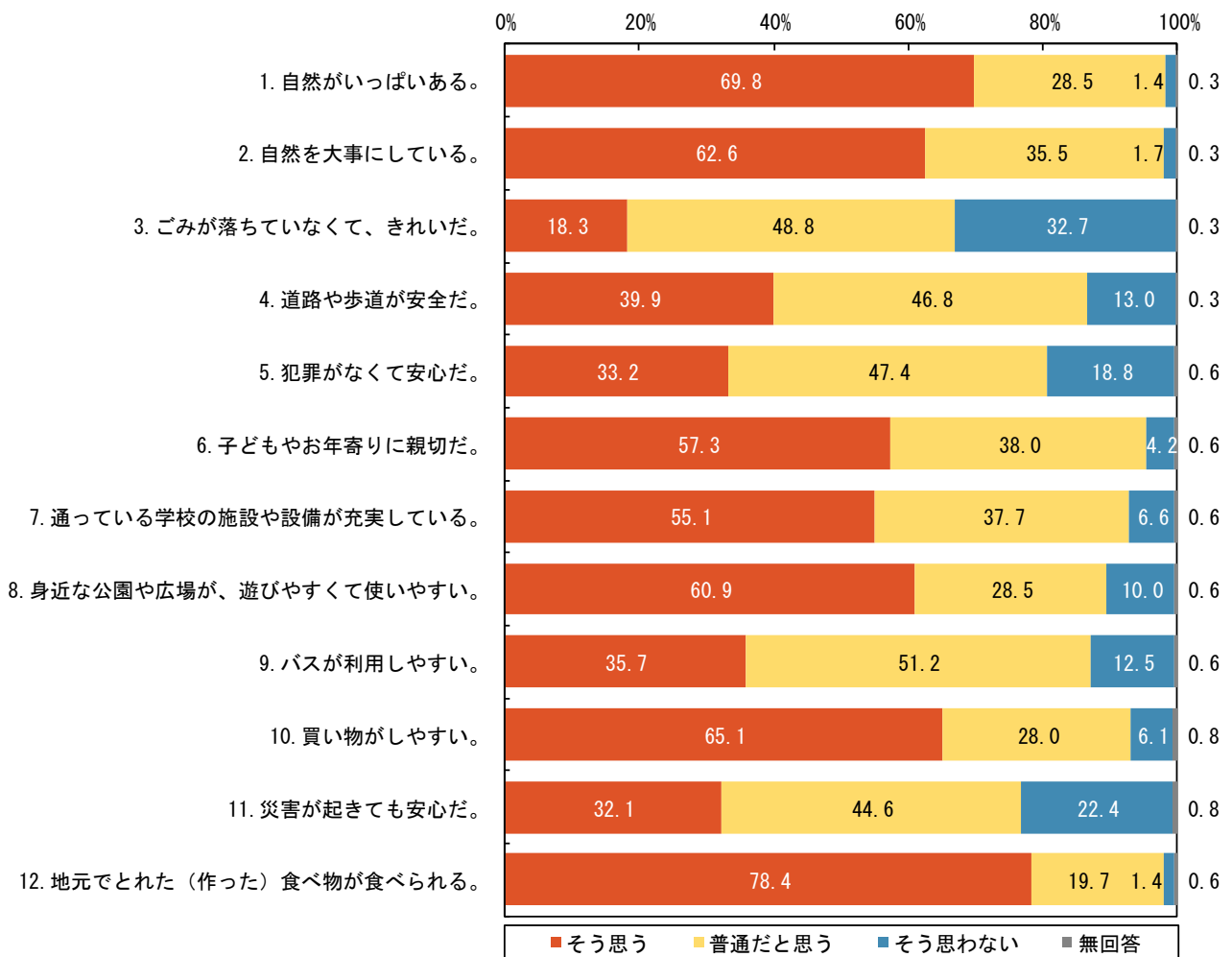
② まちの状況

問2 あなたは今の音更町をどう思っていますか？「そう思う」「普通だと思う」「そう思わない」の中から1つだけ選んで、○をつけてください。

現在の音更町について、「そう思う」が最も多かったのは、「12. 地元でとれた（作った）食べ物が食べられる。」の78.4%、次いで「1. 自然がいっぱいある。」が69.8%となっている。

「そう思わない」が最も多かったのは、「3. ごみが落ちていなくて、きれいだ。」の32.7%、次いで「11. 災害が起きても安心だ。」が22.4%となっている。

図表 66 現在の音更町について (SA, N=361)



		合計	問2-1. 自然がいっぱいある。			
			そう思う	普通だと思う	そう思わない	無回答
全体		361 100.0	252 69.8	103 28.5	5 1.4	1 0.3
性別	男子	160 100.0	113 70.6	44 27.5	3 1.9	0 0.0
	女子	174 100.0	121 69.5	51 29.3	2 1.1	0 0.0
	無回答	27 100.0	18 66.7	8 29.6	0 0.0	1 3.7
		合計	問2-2. 自然を大事にしている。			
			そう思う	普通だと思う	そう思わない	無回答
全体		361 100.0	226 62.6	128 35.5	6 1.7	1 0.3
性別	男子	160 100.0	99 61.9	57 35.6	4 2.5	0 0.0
	女子	174 100.0	112 64.4	60 34.5	2 1.1	0 0.0
	無回答	27 100.0	15 55.6	11 40.7	0 0.0	1 3.7
		合計	問2-3. ごみが落ちていなくて、きれいだ。			
			そう思う	普通だと思う	そう思わない	無回答
全体		361 100.0	66 18.3	176 48.8	118 32.7	1 0.3
性別	男子	160 100.0	32 20.0	79 49.4	49 30.6	0 0.0
	女子	174 100.0	31 17.8	83 47.7	60 34.5	0 0.0
	無回答	27 100.0	3 11.1	14 51.9	9 33.3	1 3.7
		合計	問2-4. 道路や歩道が安全だ。			
			そう思う	普通だと思う	そう思わない	無回答
全体		361 100.0	144 39.9	169 46.8	47 13.0	1 0.3
性別	男子	160 100.0	68 42.5	68 42.5	24 15.0	0 0.0
	女子	174 100.0	68 39.1	86 49.4	20 11.5	0 0.0
	無回答	27 100.0	8 29.6	15 55.6	3 11.1	1 3.7
		合計	問2-5. 犯罪がなくて安心だ。			
			そう思う	普通だと思う	そう思わない	無回答
全体		361 100.0	120 33.2	171 47.4	68 18.8	2 0.6
性別	男子	160 100.0	63 39.4	69 43.1	28 17.5	0 0.0
	女子	174 100.0	52 29.9	86 49.4	36 20.7	0 0.0
	無回答	27 100.0	5 18.5	16 59.3	4 14.8	2 7.4
		合計	問2-6. 子どもやお年寄りに親切だ。			
			そう思う	普通だと思う	そう思わない	無回答
全体		361 100.0	207 57.3	137 38.0	15 4.2	2 0.6
性別	男子	160 100.0	93 58.1	60 37.5	6 3.8	1 0.6
	女子	174 100.0	102 58.6	66 37.9	6 3.4	0 0.0
	無回答	27 100.0	12 44.4	11 40.7	3 11.1	1 3.7

		合計	問2-7. 通っている学校の施設や設備が充実している。			
			そう思う	普通だと思う	そう思わない	無回答
全体		361 100.0	199 55.1	136 37.7	24 6.6	2 0.6
性別	男子	160 100.0	88 55.0	64 40.0	8 5.0	0 0.0
	女子	174 100.0	97 55.7	63 36.2	13 7.5	1 0.6
	無回答	27 100.0	14 51.9	9 33.3	3 11.1	1 3.7
		合計	問2-8. 身近な公園や広場が、遊びやすく使いやすい。			
			そう思う	普通だと思う	そう思わない	無回答
全体		361 100.0	220 60.9	103 28.5	36 10.0	2 0.6
性別	男子	160 100.0	101 63.1	49 30.6	10 6.3	0 0.0
	女子	174 100.0	106 60.9	46 26.4	21 12.1	1 0.6
	無回答	27 100.0	13 48.1	8 29.6	5 18.5	1 3.7
		合計	問2-9. バスが利用しやすい。			
			そう思う	普通だと思う	そう思わない	無回答
全体		361 100.0	129 35.7	185 51.2	45 12.5	2 0.6
性別	男子	160 100.0	57 35.6	83 51.9	20 12.5	0 0.0
	女子	174 100.0	63 36.2	89 51.1	21 12.1	1 0.6
	無回答	27 100.0	9 33.3	13 48.1	4 14.8	1 3.7
		合計	問2-10. 買い物しやすい。			
			そう思う	普通だと思う	そう思わない	無回答
全体		361 100.0	235 65.1	101 28.0	22 6.1	3 0.8
性別	男子	160 100.0	108 67.5	47 29.4	5 3.1	0 0.0
	女子	174 100.0	113 64.9	44 25.3	16 9.2	1 0.6
	無回答	27 100.0	14 51.9	10 37.0	1 3.7	2 7.4
		合計	問2-11. 災害が起きても安心だ。			
			そう思う	普通だと思う	そう思わない	無回答
全体		361 100.0	116 32.1	161 44.6	81 22.4	3 0.8
性別	男子	160 100.0	52 32.5	72 45.0	36 22.5	0 0.0
	女子	174 100.0	55 31.6	76 43.7	41 23.6	2 1.1
	無回答	27 100.0	9 33.3	13 48.1	4 14.8	1 3.7
		合計	問2-12. 地元でとれた食べ物が食べられる。			
			そう思う	普通だと思う	そう思わない	無回答
全体		361 100.0	283 78.4	71 19.7	5 1.4	2 0.6
性別	男子	160 100.0	125 78.1	33 20.6	2 1.3	0 0.0
	女子	174 100.0	139 79.9	31 17.8	3 1.7	1 0.6
	無回答	27 100.0	19 70.4	7 25.9	0 0.0	1 3.7

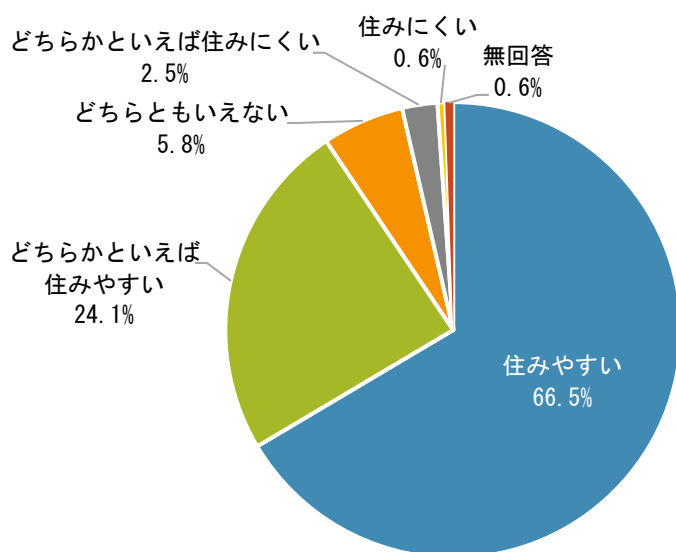
問3 音更町は住みやすいと思いますか？あてはまる番号に○をつけてください。また、選んだ理由があれば教えてください。

住みやすさは、「住みやすい」が最も多く66.5%、次いで「どちらかといえば住みやすい」が24.1%となっている。

「住みやすい」を選んだ理由としては、「公園がたくさんある」、「スーパーやコンビニが近い」、「町の人親切だから」といった意見があげられた。

「どちらかといえば住みやすい」を選んだ理由としては、「ゴミが公園に落ちているときがあり、それがなくなれば住みやすい」、「飲食店が少ないから」、「犯罪とか事故とかがなければ住みやすい」といった意見があげられた。

図表 67 住みやすさ (SA, N=361)



	合計	問3 住みやすさ						
		住みやすい	どちらかといえば住みやすい	どちらともいえない	どちらかといえば住みにくい	住みにくい	無回答	
全体	361 100.0	240 66.5	87 24.1	21 5.8	9 2.5	2 0.6	2 0.6	
性別	男子	160 100.0	111 69.4	36 22.5	9 5.6	2 1.3	1 0.6	1 0.6
	女子	174 100.0	115 66.1	41 23.6	10 5.7	7 4.0	1 0.6	0 0.0
	無回答	27 100.0	14 51.9	10 37.0	2 7.4	0 0.0	0 0.0	1 3.7

図表 68 選んだ理由 (SA, N=361)

	選んだ理由
「住みやすい」	<ul style="list-style-type: none"> ・公園がたくさんある。 ・スーパーやコンビニが近い。 ・ゴミが落ちていなくきれい。 ・町の中で何でも出来るから。図書館、スーパー、コンビニ、ホームセンターなどがある。 ・事故や犯罪が少ない。 ・自然がいっぱいあって空気がよく気持ち良い。 ・町の人が親切だから。 ・進んであいさつしてくれる人が多いから、気分が良くなる。
「どちらかといえば住みやすい」	<ul style="list-style-type: none"> ・ゴミが公園に落ちているときがあり、それがなくなれば住みやすい。 ・コンビニやスーパーが近くて便利。 ・飲食店が少ないから。 ・信号や一時停止、横断歩道がなくて危険な所があるから。 ・犯罪とか事故とかがなければ住みやすい。
「どちらともいえない」	<ul style="list-style-type: none"> ・ゴミが落ちている。 ・デパートが少ないから。 ・歩道が少なくて車にひかれそうになったことがあるから。 ・音更町は川が近くて、台風で洪水になる可能性は低いから。
「どちらかといえば住みにくい」	<ul style="list-style-type: none"> ・ゴミがたくさん落ちている。 ・お店が少なく買い物しづらいし楽しくない。遊ぶ所が少ない。 ・横断歩道や歩道がない。
「住みにくい」	<ul style="list-style-type: none"> ・遊ぶ場所が少ない。

問 4 音更町の「良いところ、自慢できること」と「悪いところ、いやだなと思うこと」は、どんなことでしょうか。自由に書いてください。

音更町の「良いところ、自慢できること」については、全部で332件の回答が得られ、「生産量が日本一の野菜が多い」、「おいしい食べ物がいっぱいある」といった「食」に関する意見や、「自然がたくさんあって空気がきれい」といった「環境」に関する意見、「災害があまりない」といった「安全性」に関する意見のほか、「スーパーなどいろんなお店があって困らない」といった「商業施設」に関する意見などがあげられた。

また、「悪いところ、いやだなと思うこと」については、全部で263件の回答が得られ、「ごみがたくさん落ちている」といった「環境」に関する意見や、「最近不審者が多い」といった「安全性」に関する意見、「お店が少ない」といった「商業施設」に関する意見のほか、「近所同士でのふれあいが少ない」といった「地域交流」に関する意見などがあげられた。

図表 69 良いところ、自慢できること (FA)

	意見
食	<ul style="list-style-type: none"> ・生産量が日本一の野菜が多い。 ・おいしい食べ物がいっぱいある。 ・音更町の名産品がたくさんある。 ・学校の給食が地産地消でおいしい。
環境	<ul style="list-style-type: none"> ・自然がたくさんあって空気がきれい。 ・公園が多くて遊びやすい。 ・都会と田舎が混じっている。
安全性	<ul style="list-style-type: none"> ・災害があまりない。 ・事故や犯罪が少ない。 ・道がきれいで交通量も少ない。
商業施設	<ul style="list-style-type: none"> ・スーパーなどいろんなお店があって困らない。 ・コンビニが近くにある。
地域交流	<ul style="list-style-type: none"> ・あいさつをしっかりとできる。 ・みんなが元気で明るい。 ・親切で優しい人が多い。 ・笑顔が多い。 ・助け合いができる。
観光	<ul style="list-style-type: none"> ・十勝川温泉がある。

図表 70 悪いところ、いやだなと思うこと (FA)

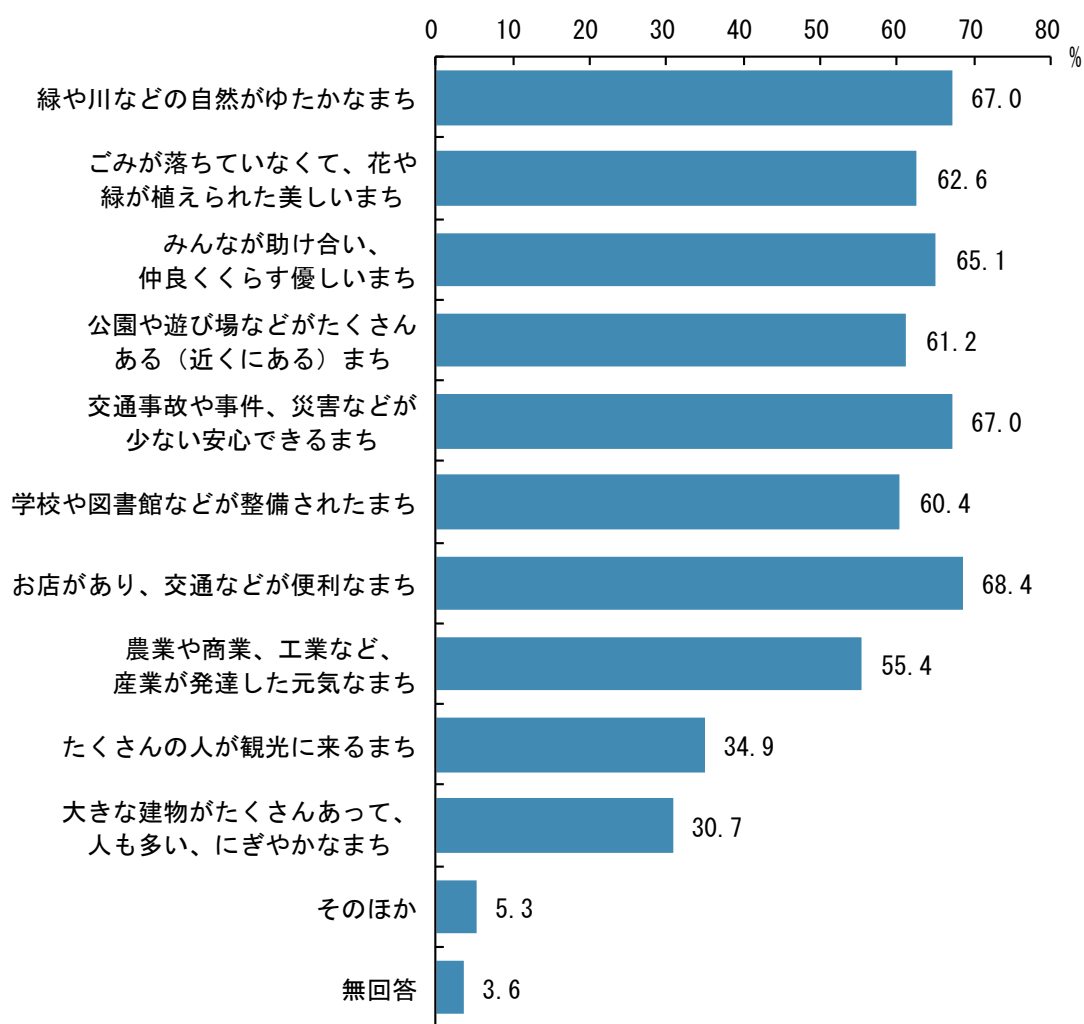
	意見
環境	<ul style="list-style-type: none"> ・ごみがたくさん落ちている。 ・インターネット環境が整っていない。 ・公園の遊具が少なく古い。
交通	<ul style="list-style-type: none"> ・バスが使いにくい。電車がな。
安全性	<ul style="list-style-type: none"> ・最近不審者が多い。 ・信号無視をしている人が多い。 ・犯罪、殺人事件などが多い。 ・夜、街灯が少なく道が暗い。
商業施設	<ul style="list-style-type: none"> ・お店が少ない。 ・近くにスーパーなどがな。
地域交流	<ul style="list-style-type: none"> ・近所同士でのふれあいが少ない。 ・学校以外で、他の学年の児童と交流する場がな。
観光	<ul style="list-style-type: none"> ・観光スポットが少ない。
道路	<ul style="list-style-type: none"> ・歩道がせまくボコボコな所がある。 ・北鈴蘭に歩道がなくて怖い。

問5 これからの音更町は、どのようなまちになると良いと思いますか？あてはまる番号すべてに○をつけてください。答えがない場合は「11. そのほか」の（ ）に書いてください。

希望するまちの姿は、「お店があり、交通などが便利なまち」が最も多く68.4%、次いで「緑や川などの自然がゆたかなまち」及び「交通事故や事件、災害などが少ない安心できるまち」がそれぞれ67.0%となっている。

そのほかとしては、「知らない人でも、あいさつできるまち」、「物がたくさんありすぎず、しずかで、楽しい町、美しい緑のまち」、「みんなの笑顔が絶えることなくつづくまち」などがあげられた。

図表 71 希望するまちの姿 (MA, N=361)



		合計	問5 希望するまちの姿					学校や図書館 などが整備さ れたまち
			緑や川などの 自然がゆたか なまち	ごみが落ちて いなくて、花 や緑が植えら れた美しいま ち	みんなが助け 合い、仲良く くらす優しい まち	公園や遊び場 などがたくさ んある（近く にある）まち	交通事故や事 件、災害など が少ない安心 できるまち	
全体		361 100.0	242 67.0	226 62.6	235 65.1	221 61.2	242 67.0	218 60.4
性別	男子	160 100.0	107 66.9	98 61.3	98 61.3	93 58.1	108 67.5	89 55.6
	女子	174 100.0	117 67.2	111 63.8	120 69.0	110 63.2	116 66.7	116 66.7
	無回答	27 100.0	18 66.7	17 63.0	17 63.0	18 66.7	18 66.7	13 48.1
		お店があり、 交通などが便 利なまち	農業や商業、 工業など、産 業が発達した 元気なまち	たくさんの人 が観光に来る まち	大きな建物が たくさんあっ て、人も多 い、にぎやか なまち	そのほか	無回答	
全体		247 68.4	200 55.4	126 34.9	111 30.7	19 5.3	13 3.6	
性別	男子	109 68.1	92 57.5	57 35.6	47 29.4	8 5.0	8 5.0	
	女子	120 69.0	92 52.9	63 36.2	56 32.2	10 5.7	5 2.9	
	無回答	18 66.7	16 59.3	6 22.2	8 29.6	1 3.7	0 0.0	

問 6 音更町がもっと良いまちになるためには、どのようなことをしたら良いと思いますか。また、どのようなところをなおしたら良いと思いますか。自由に書いてください。

音更町がもっと良いまちになるために取り組むべき課題として、全部で311件の回答が得られ、「まちづくり」や「まちのPR」、「環境」、「安全性」、「商業施設」、「地域交流」に関する意見があげられた。

図表 72 取り組むべき課題 (FA)

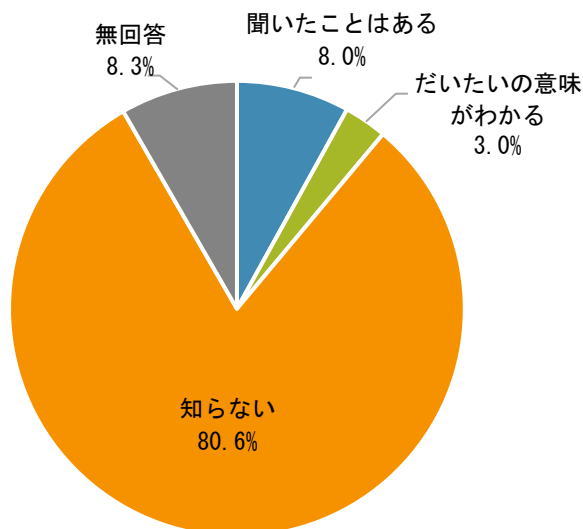
	意見・要望
まちづくり	<ul style="list-style-type: none"> ・観光名所をつくる。 ・人口を増やす。 ・音更市にする。 ・若い人が仕事に就けるようにする。
まちのPR	<ul style="list-style-type: none"> ・地元の食材を使ったイベントなど、地元の食材をアピールしてほしい。 ・音更町の文化を他の人に知ってもらおう。
環境	<ul style="list-style-type: none"> ・公園の遊具を増やす。アスレチックなどがほしい。 ・自然を大切に作る。 ・花や緑を増やす。
安全性	<ul style="list-style-type: none"> ・警備をもっと強化する。 ・交通事故を無くすため、反射鏡の設置や呼びかけをしてほしい。 ・ルールをきちんと守る。 ・車通りも人通りも多くて信号がない場所に信号をつけた方がいい。
商業施設	<ul style="list-style-type: none"> ・お店を増やす。 ・遊べる場所を増やす。
地域交流	<ul style="list-style-type: none"> ・あいさつをし、みんなで助け合い、仲良くする。 ・地域ごとでゴミ拾いや花植え、植林などの交流があると良い。 ・行事、お祭りを増やす。

問 7 あなたは SDGs（エスディージーズ）という言葉を知っていますか？あてはまる番号に○をつけてください。

SDGsの認知度は、「知らない」が最も多く80.6%、次いで「聞いたことはある」が8.0%となっている。

なお、認知度（「聞いたことはある」＋「だいたいの意味がわかる」）としては、11.0%となっている。

図表 73 SDGs の認知度 (SA, N=361)



		合計	問7 SDGsの認知度			
			聞いたことはある	だいたいの意味がわかる	知らない	無回答
全体		361 100.0	29 8.0	11 3.0	291 80.6	30 8.3
性別	男子	160 100.0	15 9.4	8 5.0	120 75.0	17 10.6
	女子	174 100.0	13 7.5	3 1.7	149 85.6	9 5.2
	無回答	27 100.0	1 3.7	0 0.0	22 81.5	4 14.8

(3) 中学2年生向け、音更高校2年生向け、高校2年生世代向け

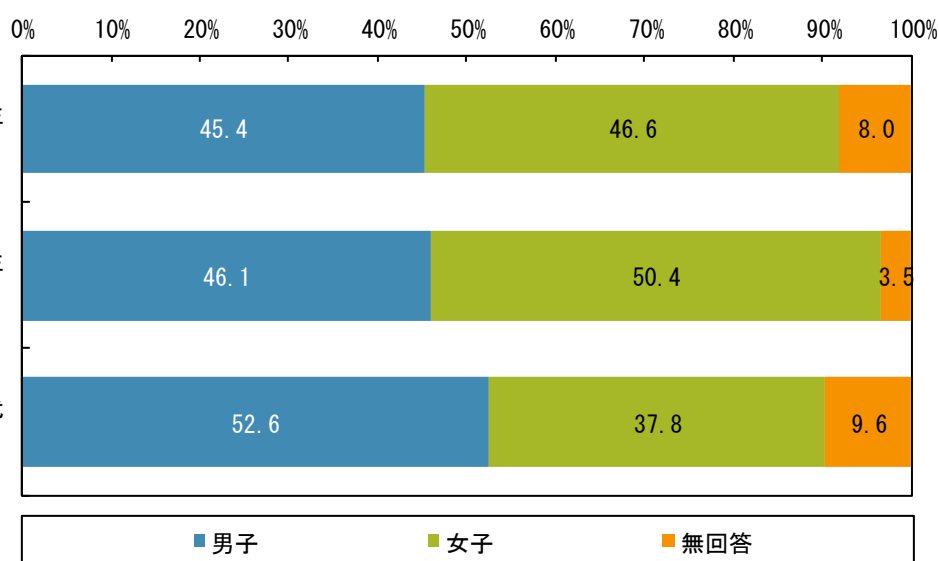
① 回答者属性

はじめに、回答される方についておたずねします。

1) 性別

性別は、中学2年生では「男子」が45.4%、「女子」が46.6%、音更高校2年生では「男子」が46.1%、「女子」が50.4%、高校2年生世代では「男子」が52.6%、「女子」が37.8%となっている。

図表 74 性別 (SA)



【中学2年生】

	合計	1) 性別			
		男子	女子	無回答	
全体	412	187	192	33	
	100.0	45.4	46.6	8.0	
居住地	農村部	30	16	14	0
		100.0	53.3	46.7	0.0
	駒場地区	9	4	5	0
		100.0	44.4	55.6	0.0
	音更市街	70	40	28	2
		100.0	57.1	40.0	2.9
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	190	92	87	11
		100.0	48.4	45.8	5.8
宝来・ひびき野市街	100	30	56	14	
	100.0	30.0	56.0	14.0	
十勝川温泉市街	1	0	1	0	
	100.0	0.0	100.0	0.0	
区分が分からない	4	2	1	1	
	100.0	50.0	25.0	25.0	
無回答	8	3	0	5	
	100.0	37.5	0.0	62.5	

【音更高校2年生】

		合計	1) 性別		
			男子	女子	無回答
全体		115 100.0	53 46.1	58 50.4	4 3.5
居住地	農村部	4 100.0	1 25.0	3 75.0	0 0.0
	駒場地区	6 100.0	5 83.3	1 16.7	0 0.0
	音更市街	24 100.0	12 50.0	12 50.0	0 0.0
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	32 100.0	13 40.6	17 53.1	2 6.3
	宝来・ひびき野市街	13 100.0	7 53.8	6 46.2	0 0.0
	十勝川温泉市街	1 100.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0
	区分が分からない	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	音更町外に住んでいる	33 100.0	15 45.5	16 48.5	2 6.1
	無回答	2 100.0	0 0.0	2 100.0	0 0.0

【高校2年生世代】

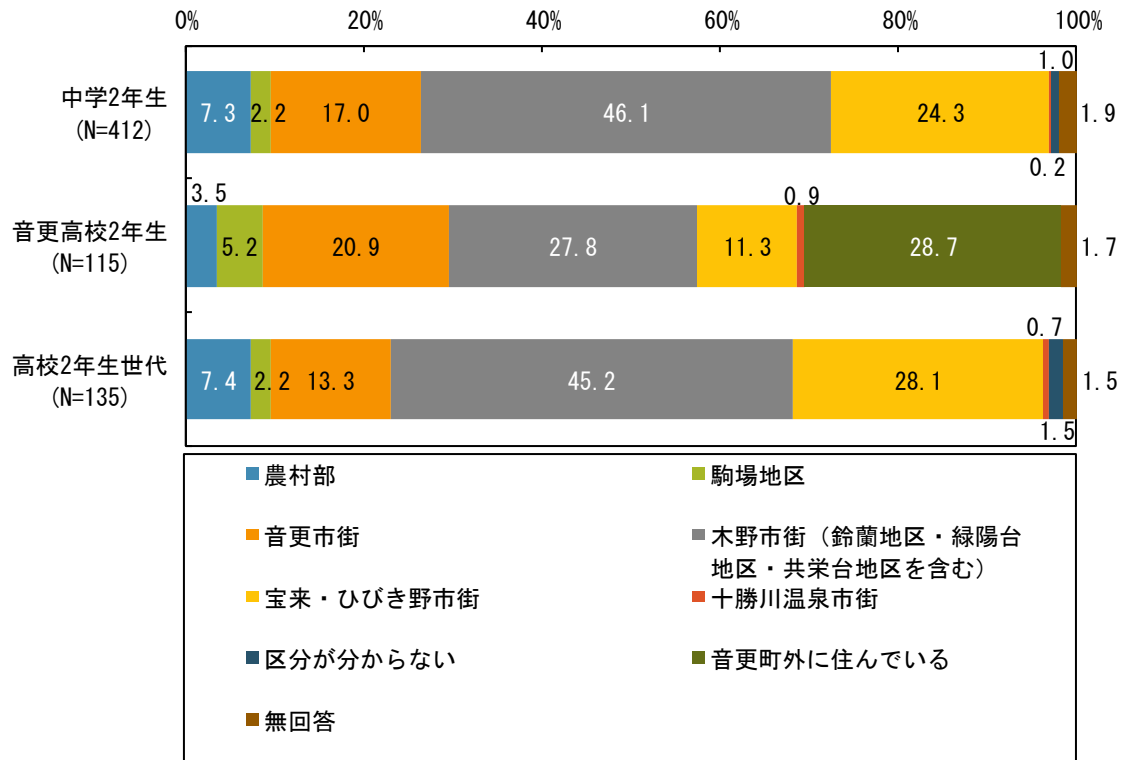
		合計	1) 性別		
			男子	女子	無回答
全体		135 100.0	71 52.6	51 37.8	13 9.6
居住地	農村部	10 100.0	7 70.0	3 30.0	0 0.0
	駒場地区	3 100.0	0 0.0	2 66.7	1 33.3
	音更市街	18 100.0	10 55.6	7 38.9	1 5.6
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	61 100.0	28 45.9	28 45.9	5 8.2
	宝来・ひびき野市街	38 100.0	24 63.2	9 23.7	5 13.2
	十勝川温泉市街	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0
	区分が分からない	2 100.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0
	無回答	2 100.0	0 0.0	1 50.0	1 50.0

2) 居住地

居住地は、中学2年生と高校2年生世代では「木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）」が最も多く、中学2年生で46.1%、高校2年生世代で45.2%となっている。次いで、いずれも「宝来・ひびき野市街」が多く、中学2年生で24.3%、高校2年生世代で28.1%となっている。

音更高校2年生では「音更町外に住んでいる」が最も多く28.7%、次いで「木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）」が27.8%となっている。

図表 75 居住地 (SA)



【中学2年生】

	合計	2) 居住地								
		農村部	駒場地区	音更市街	木野市街 (鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む)	宝来・ひびき野市街	十勝川温泉市街	区分が分からない	無回答	
全体	412	30	9	70	190	100	1	4	8	
	100.0	7.3	2.2	17.0	46.1	24.3	0.2	1.0	1.9	
性別	男子	187	16	4	40	92	30	0	2	3
		100.0	8.6	2.1	21.4	49.2	16.0	0.0	1.1	1.6
	女子	192	14	5	28	87	56	1	1	0
	100.0	7.3	2.6	14.6	45.3	29.2	0.5	0.5	0.0	
	無回答	33	0	0	2	11	14	0	1	5
	100.0	0.0	0.0	6.1	33.3	42.4	0.0	3.0	15.2	

【音更高校2年生】

	合計	2) 居住地									
		農村部	駒場地区	音更市街	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	宝来・ひびき野市街	十勝川温泉市街	区分が分からない	音更町外に住んでいる	無回答	
全体	115 100.0	4 3.5	6 5.2	24 20.9	32 27.8	13 11.3	1 0.9	0 0.0	33 28.7	2 1.7	
性別	男子	53 100.0	1 1.9	5 9.4	12 22.6	13 24.5	7 13.2	0 0.0	0 0.0	15 28.3	0 0.0
	女子	58 100.0	3 5.2	1 1.7	12 20.7	17 29.3	6 10.3	1 1.7	0 0.0	16 27.6	2 3.4
	無回答	4 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 50.0	0 0.0

【高校2年生世代】

	合計	2) 居住地								
		農村部	駒場地区	音更市街	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	宝来・ひびき野市街	十勝川温泉市街	区分が分からない	無回答	
全体	135 100.0	10 7.4	3 2.2	18 13.3	61 45.2	38 28.1	1 0.7	2 1.5	2 1.5	
性別	男子	71 100.0	7 9.9	0 0.0	10 14.1	28 39.4	24 33.8	1 1.4	1 1.4	0 0.0
	女子	51 100.0	3 5.9	2 3.9	7 13.7	28 54.9	9 17.6	0 0.0	1 2.0	1 2.0
	無回答	13 100.0	0 0.0	1 7.7	1 7.7	5 38.5	5 38.5	0 0.0	0 0.0	1 7.7

② 暮らしの満足度

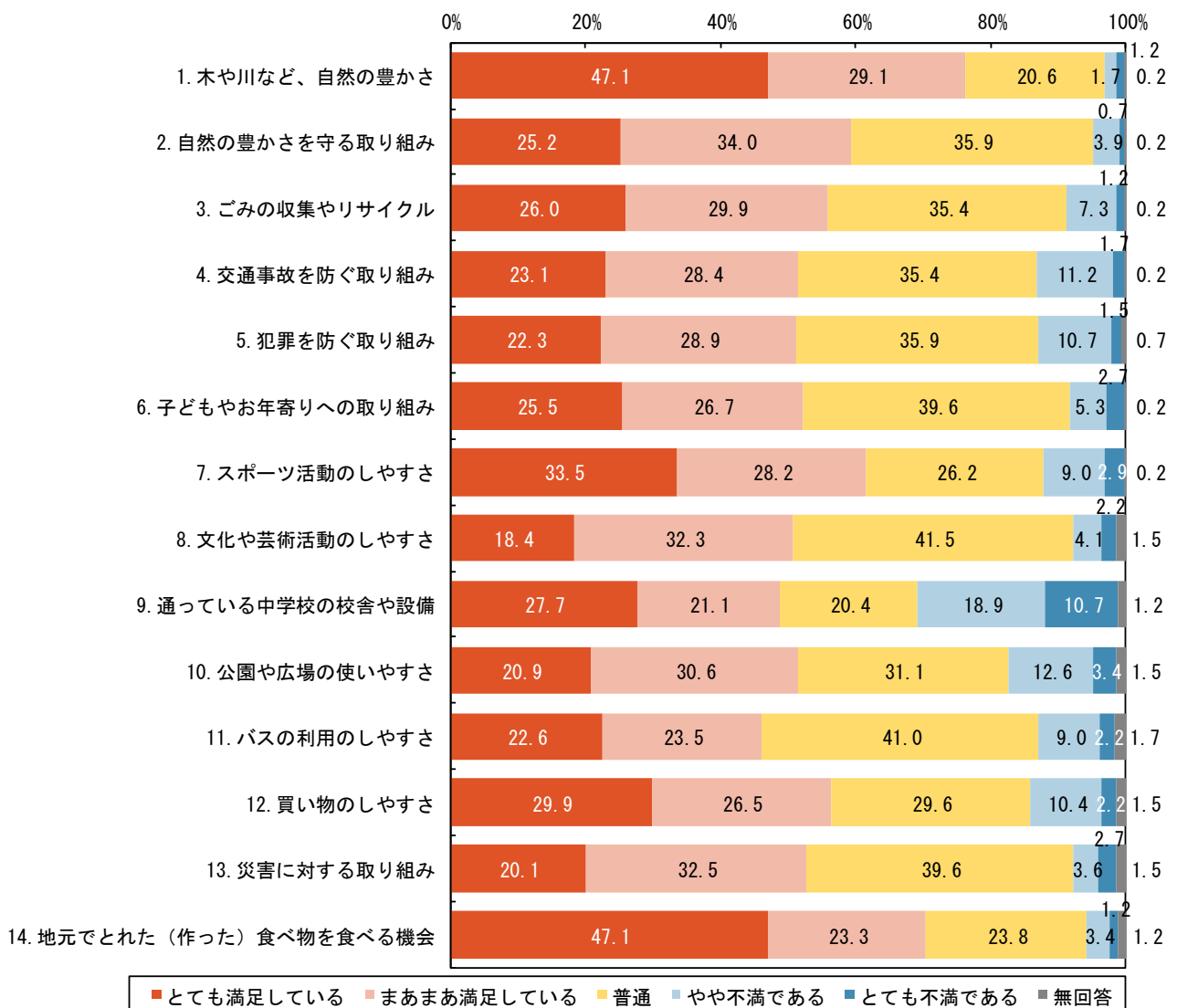
問 1 音更町で生活している中で、次のことについての「満足度」を、A~E から 1 つだけ選んで、1~14 のそれぞれに、○をつけてください。

【中学 2 年生】

音更町での生活における満足度について、中学2年生では、「とても満足している」が最も多かったのは「木や川など、自然の豊かさ」及び「地元でとれた（作った）食べ物を食べる機会」のそれぞれ 47.1%、次いで「スポーツ活動のしやすさ」が33.5%となっている。

満足度（「とても満足している」+「まあまあ満足している」）が最も高かったのは、「木や川など、自然の豊かさ」の76.2%、次いで「地元でとれた（作った）食べ物を食べる機会」の70.4%となっている。

図表 76 生活の中での満足度：中学 2 年生（SA, N=412）



	合計	問1-1. 木や川など、自然の豊かさ						
		とても満足している	まあまあ満足している	普通	やや不満である	とても不満である	無回答	
全体	412 100.0	194 47.1	120 29.1	85 20.6	7 1.7	5 1.2	1 0.2	
性別	男子	187 100.0	95 50.8	51 27.3	34 18.2	5 2.7	2 1.1	0 0.0
	女子	192 100.0	83 43.2	59 30.7	46 24.0	2 1.0	1 0.5	1 0.5
	無回答	33 100.0	16 48.5	10 30.3	5 15.2	0 0.0	2 6.1	0 0.0
居住地	農村部	30 100.0	14 46.7	10 33.3	6 20.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	駒場地区	9 100.0	7 77.8	1 11.1	1 11.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	音更市街	70 100.0	25 35.7	23 32.9	21 30.0	0 0.0	1 1.4	0 0.0
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	190 100.0	110 57.9	49 25.8	26 13.7	4 2.1	0 0.0	1 0.5
	宝来・ひびき野市街	100 100.0	30 30.0	35 35.0	29 29.0	3 3.0	3 3.0	0 0.0
	十勝川温泉市街	1 100.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	区分が分からない	4 100.0	2 50.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0
	無回答	8 100.0	6 75.0	1 12.5	1 12.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0

	合計	問1-2. 自然の豊かさを守る取り組み						
		とても満足している	まあまあ満足している	普通	やや不満である	とても不満である	無回答	
全体	412 100.0	104 25.2	140 34.0	148 35.9	16 3.9	3 0.7	1 0.2	
性別	男子	187 100.0	48 25.7	61 32.6	67 35.8	8 4.3	3 1.6	0 0.0
	女子	192 100.0	43 22.4	69 35.9	71 37.0	8 4.2	0 0.0	1 0.5
	無回答	33 100.0	13 39.4	10 30.3	10 30.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0
居住地	農村部	30 100.0	7 23.3	13 43.3	10 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	駒場地区	9 100.0	3 33.3	2 22.2	4 44.4	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	音更市街	70 100.0	15 21.4	19 27.1	33 47.1	3 4.3	0 0.0	0 0.0
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	190 100.0	59 31.1	65 34.2	58 30.5	6 3.2	1 0.5	1 0.5
	宝来・ひびき野市街	100 100.0	16 16.0	38 38.0	37 37.0	7 7.0	2 2.0	0 0.0
	十勝川温泉市街	1 100.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	区分が分からない	4 100.0	1 25.0	1 25.0	2 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	無回答	8 100.0	3 37.5	1 12.5	4 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

	合計	問1-3. ごみの収集やリサイクル						
		とても満足している	まあまあ満足している	普通	やや不満である	とても不満である	無回答	
全体	412 100.0	107 26.0	123 29.9	146 35.4	30 7.3	5 1.2	1 0.2	
性別	男子	187 100.0	49 26.2	56 29.9	63 33.7	17 9.1	2 1.1	0 0.0
	女子	192 100.0	45 23.4	59 30.7	74 38.5	10 5.2	3 1.6	1 0.5
	無回答	33 100.0	13 39.4	8 24.2	9 27.3	3 9.1	0 0.0	0 0.0
居住地	農村部	30 100.0	6 20.0	10 33.3	8 26.7	4 13.3	2 6.7	0 0.0
	駒場地区	9 100.0	4 44.4	1 11.1	4 44.4	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	音更市街	70 100.0	20 28.6	17 24.3	31 44.3	2 2.9	0 0.0	0 0.0
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	190 100.0	50 26.3	54 28.4	67 35.3	17 8.9	1 0.5	1 0.5
	宝来・ひびき野市街	100 100.0	24 24.0	35 35.0	35 35.0	4 4.0	2 2.0	0 0.0
	十勝川温泉市街	1 100.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	区分が分からない	4 100.0	1 25.0	2 50.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0
	無回答	8 100.0	2 25.0	3 37.5	1 12.5	2 25.0	0 0.0	0 0.0

	合計	問1-4. 交通事故を防ぐ取り組み						
		とても満足している	まあまあ満足している	普通	やや不満である	とても不満である	無回答	
全体	412 100.0	95 23.1	117 28.4	146 35.4	46 11.2	7 1.7	1 0.2	
性別	男子	187 100.0	46 24.6	58 31.0	62 33.2	16 8.6	5 2.7	0 0.0
	女子	192 100.0	35 18.2	52 27.1	78 40.6	25 13.0	1 0.5	1 0.5
	無回答	33 100.0	14 42.4	7 21.2	6 18.2	5 15.2	1 3.0	0 0.0
	居住地	農村部	30 100.0	7 23.3	10 33.3	7 23.3	5 16.7	1 3.3
	駒場地区	9 100.0	5 55.6	1 11.1	3 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	音更市街	70 100.0	18 25.7	19 27.1	24 34.3	7 10.0	2 2.9	0 0.0
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	190 100.0	37 19.5	60 31.6	69 36.3	22 11.6	1 0.5	1 0.5
	宝来・ひびき野市街	100 100.0	25 25.0	24 24.0	40 40.0	9 9.0	2 2.0	0 0.0
	十勝川温泉市街	1 100.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	区分が分からない	4 100.0	1 25.0	1 25.0	1 25.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0
	無回答	8 100.0	2 25.0	1 12.5	2 25.0	2 25.0	1 12.5	0 0.0

	合計	問1-5. 犯罪を防ぐ取り組み						
		とても満足している	まあまあ満足している	普通	やや不満である	とても不満である	無回答	
全体	412 100.0	92 22.3	119 28.9	148 35.9	44 10.7	6 1.5	3 0.7	
性別	男子	187 100.0	47 25.1	50 26.7	65 34.8	22 11.8	3 1.6	0 0.0
	女子	192 100.0	33 17.2	59 30.7	74 38.5	21 10.9	2 1.0	3 1.6
	無回答	33 100.0	12 36.4	10 30.3	9 27.3	1 3.0	1 3.0	0 0.0
	居住地	農村部	30 100.0	6 20.0	10 33.3	6 20.0	6 20.0	1 3.3
	駒場地区	9 100.0	5 55.6	2 22.2	2 22.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	音更市街	70 100.0	23 32.9	19 27.1	24 34.3	3 4.3	1 1.4	0 0.0
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	190 100.0	36 18.9	58 30.5	68 35.8	23 12.1	3 1.6	2 1.1
	宝来・ひびき野市街	100 100.0	19 19.0	26 26.0	44 44.0	10 10.0	1 1.0	0 0.0
	十勝川温泉市街	1 100.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	区分が分からない	4 100.0	1 25.0	2 50.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	無回答	8 100.0	2 25.0	1 12.5	3 37.5	2 25.0	0 0.0	0 0.0

	合計	問1-6. 子どもやお年寄りへの取り組み						
		とても満足している	まあまあ満足している	普通	やや不満である	とても不満である	無回答	
全体	412 100.0	105 25.5	110 26.7	163 39.6	22 5.3	11 2.7	1 0.2	
性別	男子	187 100.0	55 29.4	47 25.1	67 35.8	12 6.4	6 3.2	0 0.0
	女子	192 100.0	36 18.8	55 28.6	87 45.3	9 4.7	4 2.1	1 0.5
	無回答	33 100.0	14 42.4	8 24.2	9 27.3	1 3.0	1 3.0	0 0.0
	居住地	農村部	30 100.0	9 30.0	8 26.7	12 40.0	0 0.0	1 3.3
	駒場地区	9 100.0	4 44.4	3 33.3	2 22.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	音更市街	70 100.0	21 30.0	13 18.6	34 48.6	1 1.4	1 1.4	0 0.0
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	190 100.0	43 22.6	60 31.6	67 35.3	14 7.4	5 2.6	1 0.5
	宝来・ひびき野市街	100 100.0	25 25.0	22 22.0	43 43.0	6 6.0	4 4.0	0 0.0
	十勝川温泉市街	1 100.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	区分が分からない	4 100.0	0 0.0	2 50.0	2 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	無回答	8 100.0	3 37.5	1 12.5	3 37.5	1 12.5	0 0.0	0 0.0

	合計	問1-7. スポーツ活動のしやすさ						
		とても満足している	まあまあ満足している	普通	やや不満である	とても不満である	無回答	
全体	412 100.0	138 33.5	116 28.2	108 26.2	37 9.0	12 2.9	1 0.2	
性別	男子	187 100.0	76 40.6	54 28.9	38 20.3	12 6.4	7 3.7	0 0.0
	女子	192 100.0	49 25.5	55 28.6	61 31.8	22 11.5	4 2.1	1 0.5
	無回答	33 100.0	13 39.4	7 21.2	9 27.3	3 9.1	1 3.0	0 0.0
	居住地	農村部	30 100.0	13 43.3	9 30.0	7 23.3	0 0.0	1 3.3
	駒場地区	9 100.0	5 55.6	2 22.2	2 22.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	音更市街	70 100.0	27 38.6	20 28.6	21 30.0	2 2.9	0 0.0	0 0.0
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	190 100.0	62 32.6	50 26.3	47 24.7	25 13.2	5 2.6	1 0.5
	宝来・ひびき野市街	100 100.0	26 26.0	30 30.0	29 29.0	9 9.0	6 6.0	0 0.0
	十勝川温泉市街	1 100.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	区分が分からない	4 100.0	1 25.0	1 25.0	2 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	無回答	8 100.0	4 50.0	3 37.5	0 0.0	1 12.5	0 0.0	0 0.0

	合計	問1-8. 文化や芸術活動のしやすさ						
		とても満足している	まあまあ満足している	普通	やや不満である	とても不満である	無回答	
全体	412 100.0	76 18.4	133 32.3	171 41.5	17 4.1	9 2.2	6 1.5	
性別	男子	187 100.0	30 16.0	72 38.5	69 36.9	9 4.8	4 2.1	3 1.6
	女子	192 100.0	35 18.2	55 28.6	91 47.4	7 3.6	2 1.0	2 1.0
	無回答	33 100.0	11 33.3	6 18.2	11 33.3	1 3.0	3 9.1	1 3.0
	居住地	農村部	30 100.0	7 23.3	9 30.0	11 36.7	2 6.7	0 0.0
	駒場地区	9 100.0	5 55.6	3 33.3	1 11.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	音更市街	70 100.0	11 15.7	24 34.3	32 45.7	1 1.4	2 2.9	0 0.0
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	190 100.0	35 18.4	64 33.7	76 40.0	7 3.7	4 2.1	4 2.1
	宝来・ひびき野市街	100 100.0	16 16.0	31 31.0	45 45.0	6 6.0	2 2.0	0 0.0
	十勝川温泉市街	1 100.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	区分が分からない	4 100.0	1 25.0	1 25.0	1 25.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0
	無回答	8 100.0	1 12.5	1 12.5	4 50.0	1 12.5	0 0.0	1 12.5

	合計	問1-9. 通っている中学校の校舎や設備						
		とても満足している	まあまあ満足している	普通	やや不満である	とても不満である	無回答	
全体	412 100.0	114 27.7	87 21.1	84 20.4	78 18.9	44 10.7	5 1.2	
性別	男子	187 100.0	45 24.1	44 23.5	38 20.3	35 18.7	23 12.3	2 1.1
	女子	192 100.0	56 29.2	35 18.2	42 21.9	38 19.8	19 9.9	2 1.0
	無回答	33 100.0	13 39.4	8 24.2	4 12.1	5 15.2	2 6.1	1 3.0
	居住地	農村部	30 100.0	8 26.7	11 36.7	2 6.7	8 26.7	0 0.0
	駒場地区	9 100.0	3 33.3	4 44.4	2 22.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	音更市街	70 100.0	43 61.4	16 22.9	8 11.4	2 2.9	1 1.4	0 0.0
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	190 100.0	40 21.1	37 19.5	37 19.5	39 20.5	33 17.4	4 2.1
	宝来・ひびき野市街	100 100.0	18 18.0	16 16.0	32 32.0	26 26.0	8 8.0	0 0.0
	十勝川温泉市街	1 100.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	区分が分からない	4 100.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0	2 50.0	1 25.0	0 0.0
	無回答	8 100.0	1 12.5	3 37.5	2 25.0	1 12.5	1 12.5	0 0.0

	合計	問1-10. 公園や広場の使いやすさ						
		とても満足している	まあまあ満足している	普通	やや不満である	とても不満である	無回答	
全体	412 100.0	86 20.9	126 30.6	128 31.1	52 12.6	14 3.4	6 1.5	
性別	男子	187 100.0	37 19.8	60 32.1	59 31.6	18 9.6	11 5.9	2 1.1
	女子	192 100.0	39 20.3	57 29.7	62 32.3	28 14.6	3 1.6	3 1.6
	無回答	33 100.0	10 30.3	9 27.3	7 21.2	6 18.2	0 0.0	1 3.0
	居住地	農村部	30 100.0	8 26.7	6 20.0	13 43.3	0 0.0	2 6.7
	駒場地区	9 100.0	4 44.4	4 44.4	1 11.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	音更市街	70 100.0	12 17.1	29 41.4	21 30.0	8 11.4	0 0.0	0 0.0
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	190 100.0	40 21.1	57 30.0	51 26.8	29 15.3	9 4.7	4 2.1
	宝来・ひびき野市街	100 100.0	20 20.0	28 28.0	36 36.0	12 12.0	3 3.0	1 1.0
	十勝川温泉市街	1 100.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	区分が分からない	4 100.0	1 25.0	1 25.0	1 25.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0
	無回答	8 100.0	1 12.5	1 12.5	4 50.0	2 25.0	0 0.0	0 0.0

	合計	問1-11. バスの利用のしやすさ						
		とても満足している	まあまあ満足している	普通	やや不満である	とても不満である	無回答	
全体	412 100.0	93 22.6	97 23.5	169 41.0	37 9.0	9 2.2	7 1.7	
性別	男子	187 100.0	41 21.9	53 28.3	75 40.1	10 5.3	5 2.7	3 1.6
	女子	192 100.0	44 22.9	36 18.8	82 42.7	23 12.0	4 2.1	3 1.6
	無回答	33 100.0	8 24.2	8 24.2	12 36.4	4 12.1	0 0.0	1 3.0
	居住地	農村部	30 100.0	6 20.0	6 20.0	13 43.3	4 13.3	0 0.0
	駒場地区	9 100.0	5 55.6	1 11.1	3 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	音更市街	70 100.0	15 21.4	18 25.7	35 50.0	1 1.4	1 1.4	0 0.0
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	190 100.0	46 24.2	49 25.8	72 37.9	15 7.9	3 1.6	5 2.6
	宝来・ひびき野市街	100 100.0	19 19.0	21 21.0	41 41.0	14 14.0	5 5.0	0 0.0
	十勝川温泉市街	1 100.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	区分が分からない	4 100.0	1 25.0	0 0.0	2 50.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0
	無回答	8 100.0	1 12.5	2 25.0	2 25.0	2 25.0	0 0.0	1 12.5

	合計	問1-12. 買い物のしやすさ						
		とても満足している	まあまあ満足している	普通	やや不満である	とても不満である	無回答	
全体	412 100.0	123 29.9	109 26.5	122 29.6	43 10.4	9 2.2	6 1.5	
性別	男子	187 100.0	57 30.5	52 27.8	54 28.9	16 8.6	6 3.2	2 1.1
	女子	192 100.0	55 28.6	50 26.0	60 31.3	22 11.5	2 1.0	3 1.6
	無回答	33 100.0	11 33.3	7 21.2	8 24.2	5 15.2	1 3.0	1 3.0
	居住地	農村部	30 100.0	7 23.3	7 23.3	13 43.3	2 6.7	0 0.0
	駒場地区	9 100.0	4 44.4	2 22.2	1 11.1	1 11.1	0 0.0	1 11.1
	音更市街	70 100.0	15 21.4	19 27.1	28 40.0	8 11.4	0 0.0	0 0.0
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	190 100.0	62 32.6	56 29.5	48 25.3	15 7.9	5 2.6	4 2.1
	宝来・ひびき野市街	100 100.0	33 33.0	23 23.0	25 25.0	16 16.0	3 3.0	0 0.0
	十勝川温泉市街	1 100.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	区分が分からない	4 100.0	1 25.0	0 0.0	3 75.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	無回答	8 100.0	1 12.5	2 25.0	3 37.5	1 12.5	1 12.5	0 0.0

	合計	問1-13. 災害に対する取り組み						
		とても満足している	まあまあ満足している	普通	やや不満である	とても不満である	無回答	
全体	412 100.0	83 20.1	134 32.5	163 39.6	15 3.6	11 2.7	6 1.5	
性別	男子	187 100.0	43 23.0	63 33.7	64 34.2	7 3.7	8 4.3	2 1.1
	女子	192 100.0	29 15.1	64 33.3	86 44.8	8 4.2	2 1.0	3 1.6
	無回答	33 100.0	11 33.3	7 21.2	13 39.4	0 0.0	1 3.0	1 3.0
	農村部	30 100.0	5 16.7	8 26.7	13 43.3	2 6.7	1 3.3	1 3.3
居住地	駒場地区	9 100.0	4 44.4	4 44.4	1 11.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	音更市街	70 100.0	16 22.9	18 25.7	34 48.6	1 1.4	1 1.4	0 0.0
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	190 100.0	33 17.4	70 36.8	70 36.8	8 4.2	4 2.1	5 2.6
	宝来・ひびき野市街	100 100.0	23 23.0	30 30.0	40 40.0	3 3.0	4 4.0	0 0.0
	十勝川温泉市街	1 100.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	区分が分からない	4 100.0	0 0.0	2 50.0	1 25.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0
	無回答	8 100.0	2 25.0	2 25.0	3 37.5	1 12.5	0 0.0	0 0.0

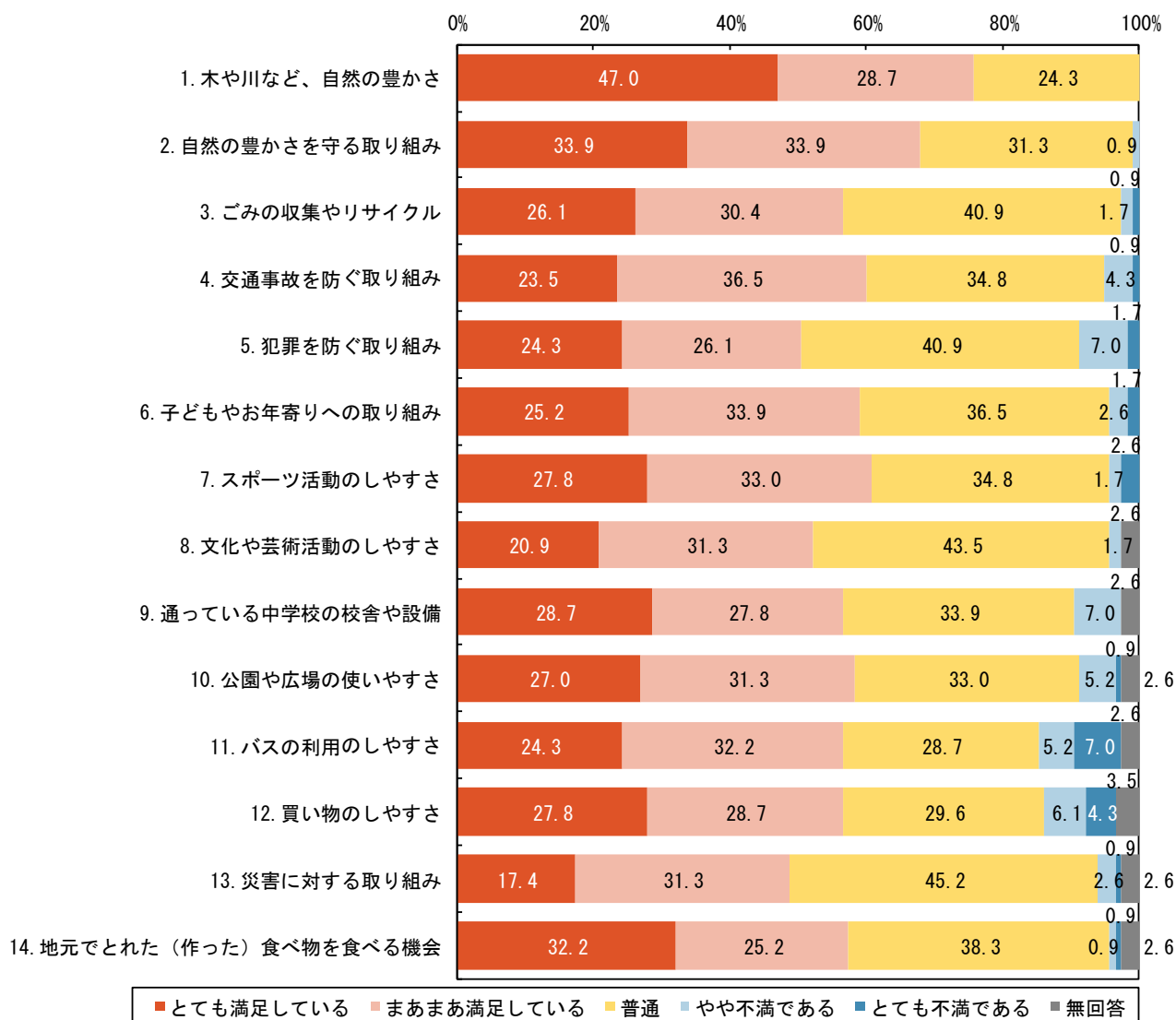
	合計	問1-14. 地元でとれた（作った）食べ物を食べる機会						
		とても満足している	まあまあ満足している	普通	やや不満である	とても不満である	無回答	
全体	412 100.0	194 47.1	96 23.3	98 23.8	14 3.4	5 1.2	5 1.2	
性別	男子	187 100.0	88 47.1	44 23.5	44 23.5	7 3.7	2 1.1	2 1.1
	女子	192 100.0	91 47.4	44 22.9	47 24.5	6 3.1	2 1.0	2 1.0
	無回答	33 100.0	15 45.5	8 24.2	7 21.2	1 3.0	1 3.0	1 3.0
	農村部	30 100.0	15 50.0	7 23.3	5 16.7	1 3.3	1 3.3	1 3.3
居住地	駒場地区	9 100.0	6 66.7	2 22.2	1 11.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	音更市街	70 100.0	28 40.0	20 28.6	21 30.0	1 1.4	0 0.0	0 0.0
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	190 100.0	100 52.6	41 21.6	38 20.0	7 3.7	0 0.0	4 2.1
	宝来・ひびき野市街	100 100.0	40 40.0	22 22.0	32 32.0	3 3.0	3 3.0	0 0.0
	十勝川温泉市街	1 100.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	区分が分からない	4 100.0	2 50.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0
	無回答	8 100.0	3 37.5	3 37.5	0 0.0	2 25.0	0 0.0	0 0.0

【音更高校2年生】

音更町での生活における満足度について、音更高校2年生では、「とても満足している」が最も多かったのは「木や川など、自然の豊かさ」の47.0%、次いで「自然の豊かさを守る取り組み」が33.9%となっている。

満足度（「とても満足している」+「まあまあ満足している」）が最も高かったのは、「木や川など、自然の豊かさ」の75.7%、次いで「自然の豊かさを守る取り組み」の67.8%となっている。

図表 77 生活の中での満足度：音更高校2年生（SA, N=115）



	合計	問1-1. 木や川など、自然の豊かさ					
		とても満足している	まあまあ満足している	普通	やや不満である	とても不満である	
全体	115 100.0	54 47.0	33 28.7	28 24.3	0 0.0	0 0.0	
性別	男子	53 100.0	24 45.3	19 35.8	10 18.9	0 0.0	0 0.0
	女子	58 100.0	29 50.0	12 20.7	17 29.3	0 0.0	0 0.0
	無回答	4 100.0	1 25.0	2 50.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0
	居住地	農村部	4 100.0	4 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	駒場地区	6 100.0	2 33.3	2 33.3	2 33.3	0 0.0	0 0.0
	音更市街	24 100.0	12 50.0	7 29.2	5 20.8	0 0.0	0 0.0
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	32 100.0	18 56.3	7 21.9	7 21.9	0 0.0	0 0.0
	宝来・ひびき野市街	13 100.0	7 53.8	4 30.8	2 15.4	0 0.0	0 0.0
	十勝川温泉市街	1 100.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0
	区分が分からない	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	音更町外に住んでいる	33 100.0	9 27.3	13 39.4	11 33.3	0 0.0	0 0.0
	無回答	2 100.0	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

	合計	問1-2. 自然の豊かさを守る取り組み					
		とても満足している	まあまあ満足している	普通	やや不満である	とても不満である	
全体	115 100.0	39 33.9	39 33.9	36 31.3	1 0.9	0 0.0	
性別	男子	53 100.0	16 30.2	19 35.8	17 32.1	1 1.9	0 0.0
	女子	58 100.0	22 37.9	17 29.3	19 32.8	0 0.0	0 0.0
	無回答	4 100.0	1 25.0	3 75.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	居住地	農村部	4 100.0	3 75.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0
	駒場地区	6 100.0	1 16.7	3 50.0	2 33.3	0 0.0	0 0.0
	音更市街	24 100.0	11 45.8	6 25.0	7 29.2	0 0.0	0 0.0
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	32 100.0	9 28.1	13 40.6	10 31.3	0 0.0	0 0.0
	宝来・ひびき野市街	13 100.0	6 46.2	5 38.5	2 15.4	0 0.0	0 0.0
	十勝川温泉市街	1 100.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0
	区分が分からない	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	音更町外に住んでいる	33 100.0	8 24.2	11 33.3	13 39.4	1 3.0	0 0.0
	無回答	2 100.0	1 50.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0

	合計	問1-3. ごみの収集やリサイクル					
		とても満足している	まあまあ満足している	普通	やや不満である	とても不満である	
全体	115 100.0	30 26.1	35 30.4	47 40.9	2 1.7	1 0.9	
性別	男子	53 100.0	15 28.3	17 32.1	20 37.7	1 1.9	0 0.0
	女子	58 100.0	14 24.1	17 29.3	25 43.1	1 1.7	1 1.7
	無回答	4 100.0	1 25.0	1 25.0	2 50.0	0 0.0	0 0.0
	居住地	農村部	4 100.0	2 50.0	1 25.0	1 25.0	0 0.0
	駒場地区	6 100.0	2 33.3	2 33.3	2 33.3	0 0.0	0 0.0
	音更市街	24 100.0	8 33.3	10 41.7	5 20.8	0 0.0	1 4.2
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	32 100.0	8 25.0	10 31.3	13 40.6	1 3.1	0 0.0
	宝来・ひびき野市街	13 100.0	5 38.5	2 15.4	6 46.2	0 0.0	0 0.0
	十勝川温泉市街	1 100.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0
	区分が分からない	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	音更町外に住んでいる	33 100.0	4 12.1	10 30.3	18 54.5	1 3.0	0 0.0
	無回答	2 100.0	1 50.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0

	合計	問1-4. 交通事故を防ぐ取り組み					
		とても満足している	まあまあ満足している	普通	やや不満である	とても不満である	
全体	115 100.0	27 23.5	42 36.5	40 34.8	5 4.3	1 0.9	
性別	男子	53 100.0	13 24.5	18 34.0	18 34.0	4 7.5	0 0.0
	女子	58 100.0	13 22.4	24 41.4	21 36.2	0 0.0	0 0.0
	無回答	4 100.0	1 25.0	0 0.0	1 25.0	1 25.0	1 25.0
	居住地	農村部	4 100.0	2 50.0	1 25.0	1 25.0	0 0.0
	駒場地区	6 100.0	1 16.7	3 50.0	2 33.3	0 0.0	0 0.0
	音更市街	24 100.0	6 25.0	12 50.0	5 20.8	1 4.2	0 0.0
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	32 100.0	8 25.0	11 34.4	10 31.3	2 6.3	1 3.1
	宝来・ひびき野市街	13 100.0	3 23.1	3 23.1	7 53.8	0 0.0	0 0.0
	十勝川温泉市街	1 100.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0
	区分が分からない	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	音更町外に住んでいる	33 100.0	6 18.2	12 36.4	13 39.4	2 6.1	0 0.0
	無回答	2 100.0	1 50.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0

	合計	問1-5. 犯罪を防ぐ取り組み					
		とても満足している	まあまあ満足している	普通	やや不満である	とても不満である	
全体	115 100.0	28 24.3	30 26.1	47 40.9	8 7.0	2 1.7	
性別	男子	53 100.0	14 26.4	18 34.0	18 34.0	3 5.7	0 0.0
	女子	58 100.0	13 22.4	12 20.7	28 48.3	4 6.9	1 1.7
	無回答	4 100.0	1 25.0	0 0.0	1 25.0	1 25.0	1 25.0
	居住地	農村部	4 100.0	2 50.0	0 0.0	2 50.0	0 0.0
	駒場地区	6 100.0	1 16.7	3 50.0	2 33.3	0 0.0	0 0.0
	音更市街	24 100.0	8 33.3	7 29.2	6 25.0	2 8.3	1 4.2
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	32 100.0	10 31.3	6 18.8	13 40.6	2 6.3	1 3.1
	宝来・ひびき野市街	13 100.0	3 23.1	3 23.1	6 46.2	1 7.7	0 0.0
	十勝川温泉市街	1 100.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0
	区分が分からない	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	音更町外に住んでいる	33 100.0	4 12.1	11 33.3	15 45.5	3 9.1	0 0.0
	無回答	2 100.0	0 0.0	0 0.0	2 100.0	0 0.0	0 0.0

	合計	問1-6. 子どもやお年寄りへの取り組み					
		とても満足している	まあまあ満足している	普通	やや不満である	とても不満である	
全体	115 100.0	29 25.2	39 33.9	42 36.5	3 2.6	2 1.7	
性別	男子	53 100.0	13 24.5	18 34.0	20 37.7	2 3.8	0 0.0
	女子	58 100.0	15 25.9	20 34.5	21 36.2	1 1.7	1 1.7
	無回答	4 100.0	1 25.0	1 25.0	1 25.0	0 0.0	1 25.0
	居住地	農村部	4 100.0	2 50.0	1 25.0	1 25.0	0 0.0
	駒場地区	6 100.0	1 16.7	1 16.7	4 66.7	0 0.0	0 0.0
	音更市街	24 100.0	9 37.5	9 37.5	5 20.8	1 4.2	0 0.0
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	32 100.0	8 25.0	11 34.4	11 34.4	1 3.1	1 3.1
	宝来・ひびき野市街	13 100.0	4 30.8	5 38.5	4 30.8	0 0.0	0 0.0
	十勝川温泉市街	1 100.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0
	区分が分からない	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	音更町外に住んでいる	33 100.0	4 12.1	12 36.4	16 48.5	1 3.0	0 0.0
	無回答	2 100.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0

	合計	問1-7. スポーツ活動のしやすさ					
		とても満足している	まあまあ満足している	普通	やや不満である	とても不満である	
全体	115 100.0	32 27.8	38 33.0	40 34.8	2 1.7	3 2.6	
性別	男子	53 100.0	13 24.5	20 37.7	18 34.0	1 1.9	1 1.9
	女子	58 100.0	18 31.0	18 31.0	21 36.2	0 0.0	1 1.7
	無回答	4 100.0	1 25.0	0 0.0	1 25.0	1 25.0	1 25.0
	居住地	農村部	4 100.0	4 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	駒場地区	6 100.0	1 16.7	3 50.0	2 33.3	0 0.0	0 0.0
	音更市街	24 100.0	7 29.2	10 41.7	7 29.2	0 0.0	0 0.0
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	32 100.0	8 25.0	8 25.0	14 43.8	0 0.0	2 6.3
	宝来・ひびき野市街	13 100.0	5 38.5	4 30.8	3 23.1	1 7.7	0 0.0
	十勝川温泉市街	1 100.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0
	区分が分からない	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	音更町外に住んでいる	33 100.0	6 18.2	13 39.4	13 39.4	1 3.0	0 0.0
	無回答	2 100.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0

	合計	問1-8. 文化や芸術活動のしやすさ						
		とても満足している	まあまあ満足している	普通	やや不満である	とても不満である	無回答	
全体	115 100.0	24 20.9	36 31.3	50 43.5	2 1.7	0 0.0	3 2.6	
性別	男子	53 100.0	11 20.8	16 30.2	24 45.3	0 0.0	0 0.0	2 3.8
	女子	58 100.0	13 22.4	19 32.8	24 41.4	1 1.7	0 0.0	1 1.7
	無回答	4 100.0	0 0.0	1 25.0	2 50.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0
	居住地	農村部	4 100.0	2 50.0	1 25.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0
	駒場地区	6 100.0	1 16.7	2 33.3	2 33.3	0 0.0	0 0.0	1 16.7
	音更市街	24 100.0	5 20.8	7 29.2	11 45.8	0 0.0	0 0.0	1 4.2
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	32 100.0	8 25.0	10 31.3	13 40.6	1 3.1	0 0.0	0 0.0
	宝来・ひびき野市街	13 100.0	2 15.4	6 46.2	5 38.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	十勝川温泉市街	1 100.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	区分が分からない	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	音更町外に住んでいる	33 100.0	5 15.2	10 30.3	16 48.5	1 3.0	0 0.0	1 3.0
	無回答	2 100.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

	合計	問1-9. 通っていた小中学校の校舎や設備						
		とても満足している	まあまあ満足している	普通	やや不満である	とても不満である	無回答	
全体	115 100.0	33 28.7	32 27.8	39 33.9	8 7.0	0 0.0	3 2.6	
性別	男子	53 100.0	14 26.4	14 26.4	21 39.6	2 3.8	0 0.0	2 3.8
	女子	58 100.0	19 32.8	16 27.6	16 27.6	6 10.3	0 0.0	1 1.7
	無回答	4 100.0	0 0.0	2 50.0	2 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	居住地	農村部	4 100.0	4 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	駒場地区	6 100.0	1 16.7	3 50.0	1 16.7	0 0.0	0 0.0	1 16.7
	音更市街	24 100.0	9 37.5	5 20.8	7 29.2	2 8.3	0 0.0	1 4.2
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	32 100.0	9 28.1	10 31.3	9 28.1	4 12.5	0 0.0	0 0.0
	宝来・ひびき野市街	13 100.0	6 46.2	5 38.5	2 15.4	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	十勝川温泉市街	1 100.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	区分が分からない	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	音更町外に住んでいる	33 100.0	3 9.1	9 27.3	19 57.6	1 3.0	0 0.0	1 3.0
	無回答	2 100.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0

	合計	問1-10. 公園や広場の使いやすさ						
		とても満足している	まあまあ満足している	普通	やや不満である	とても不満である	無回答	
全体	115 100.0	31 27.0	36 31.3	38 33.0	6 5.2	1 0.9	3 2.6	
性別	男子	53 100.0	16 30.2	15 28.3	18 34.0	2 3.8	0 0.0	2 3.8
	女子	58 100.0	15 25.9	19 32.8	18 31.0	4 6.9	1 1.7	1 1.7
	無回答	4 100.0	0 0.0	2 50.0	2 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	居住地	農村部	4 100.0	2 50.0	0 0.0	2 50.0	0 0.0	0 0.0
	駒場地区	6 100.0	1 16.7	2 33.3	1 16.7	1 16.7	0 0.0	1 16.7
	音更市街	24 100.0	8 33.3	8 33.3	7 29.2	0 0.0	0 0.0	1 4.2
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	32 100.0	10 31.3	10 31.3	8 25.0	4 12.5	0 0.0	0 0.0
	宝来・ひびき野市街	13 100.0	4 30.8	6 46.2	3 23.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	十勝川温泉市街	1 100.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	区分が分からない	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	音更町外に住んでいる	33 100.0	6 18.2	10 30.3	16 48.5	0 0.0	0 0.0	1 3.0
	無回答	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0

	合計	問1-11. バスの利用のしやすさ						
		とても満足している	まあまあ満足している	普通	やや不満である	とても不満である	無回答	
全体	115 100.0	28 24.3	37 32.2	33 28.7	6 5.2	8 7.0	3 2.6	
性別	男子	53 100.0	14 26.4	16 30.2	18 34.0	3 5.7	0 0.0	2 3.8
	女子	58 100.0	14 24.1	19 32.8	14 24.1	3 5.2	7 12.1	1 1.7
	無回答	4 100.0	0 0.0	2 50.0	1 25.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0
	居住地	農村部	4 100.0	2 50.0	1 25.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0
	駒場地区	6 100.0	1 16.7	1 16.7	1 16.7	1 16.7	1 16.7	1 16.7
	音更市街	24 100.0	7 29.2	5 20.8	8 33.3	2 8.3	1 4.2	1 4.2
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	32 100.0	6 18.8	11 34.4	10 31.3	2 6.3	3 9.4	0 0.0
	宝来・ひびき野市街	13 100.0	6 46.2	5 38.5	2 15.4	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	十勝川温泉市街	1 100.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	区分が分からない	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	音更町外に住んでいる	33 100.0	6 18.2	14 42.4	10 30.3	1 3.0	1 3.0	1 3.0
	無回答	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 100.0	0 0.0

	合計	問1-12. 買い物のしやすさ						
		とても満足している	まあまあ満足している	普通	やや不満である	とても不満である	無回答	
全体	115 100.0	32 27.8	33 28.7	34 29.6	7 6.1	5 4.3	4 3.5	
性別	男子	53 100.0	12 22.6	17 32.1	17 32.1	3 5.7	1 1.9	3 5.7
	女子	58 100.0	20 34.5	15 25.9	15 25.9	3 5.2	4 6.9	1 1.7
	無回答	4 100.0	0 0.0	1 25.0	2 50.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0
	居住地	農村部	4 100.0	2 50.0	1 25.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0
	駒場地区	6 100.0	1 16.7	0 0.0	0 0.0	1 16.7	2 33.3	2 33.3
	音更市街	24 100.0	9 37.5	5 20.8	6 25.0	2 8.3	1 4.2	1 4.2
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	32 100.0	10 31.3	11 34.4	9 28.1	2 6.3	0 0.0	0 0.0
	宝来・ひびき野市街	13 100.0	5 38.5	5 38.5	3 23.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	十勝川温泉市街	1 100.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	区分が分からない	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	音更町外に住んでいる	33 100.0	5 15.2	11 33.3	15 45.5	1 3.0	0 0.0	1 3.0
	無回答	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 100.0	0 0.0

	合計	問1-13. 災害に対する取り組み						
		とても満足している	まあまあ満足している	普通	やや不満である	とても不満である	無回答	
全体	115 100.0	20 17.4	36 31.3	52 45.2	3 2.6	1 0.9	3 2.6	
性別	男子	53 100.0	10 18.9	19 35.8	20 37.7	2 3.8	0 0.0	2 3.8
	女子	58 100.0	10 17.2	16 27.6	31 53.4	0 0.0	0 0.0	1 1.7
	無回答	4 100.0	0 0.0	1 25.0	1 25.0	1 25.0	1 25.0	0 0.0
居住地	農村部	4 100.0	2 50.0	0 0.0	2 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	駒場地区	6 100.0	1 16.7	0 0.0	3 50.0	1 16.7	0 0.0	1 16.7
	音更市街	24 100.0	5 20.8	10 41.7	8 33.3	0 0.0	0 0.0	1 4.2
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	32 100.0	7 21.9	11 34.4	13 40.6	0 0.0	1 3.1	0 0.0
	宝来・ひびき野市街	13 100.0	3 23.1	6 46.2	4 30.8	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	十勝川温泉市街	1 100.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	区分が分からない	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	音更町外に住んでいる	33 100.0	2 6.1	9 27.3	19 57.6	2 6.1	0 0.0	1 3.0
	無回答	2 100.0	0 0.0	0 0.0	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

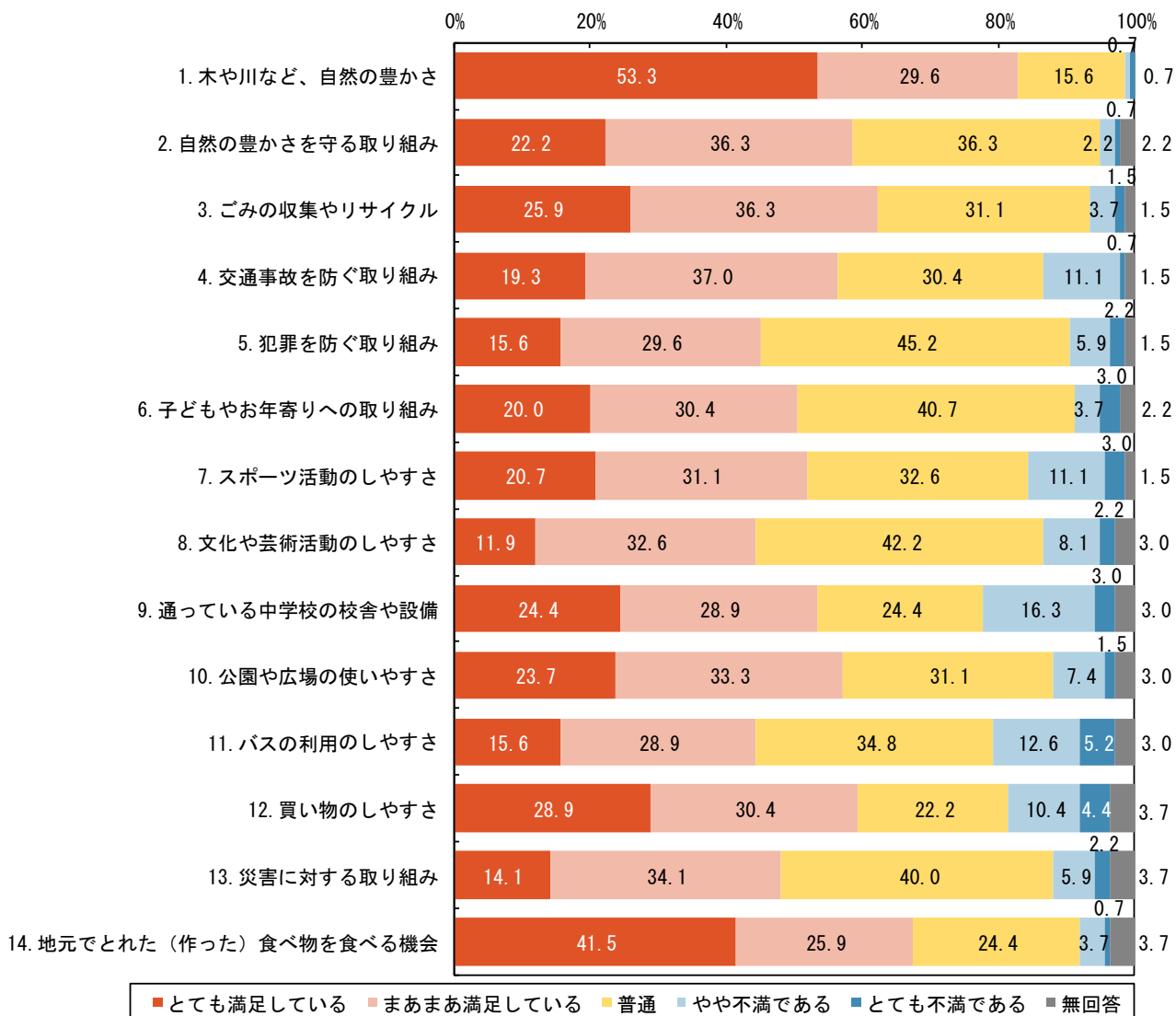
	合計	問1-14. 地元でとれた（作った）食べ物を食べる機会						
		とても満足している	まあまあ満足している	普通	やや不満である	とても不満である	無回答	
全体	115 100.0	37 32.2	29 25.2	44 38.3	1 0.9	1 0.9	3 2.6	
性別	男子	53 100.0	15 28.3	14 26.4	21 39.6	0 0.0	1 1.9	2 3.8
	女子	58 100.0	22 37.9	14 24.1	21 36.2	0 0.0	0 0.0	1 1.7
	無回答	4 100.0	0 0.0	1 25.0	2 50.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0
居住地	農村部	4 100.0	3 75.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	駒場地区	6 100.0	1 16.7	0 0.0	3 50.0	0 0.0	1 16.7	1 16.7
	音更市街	24 100.0	11 45.8	6 25.0	6 25.0	0 0.0	0 0.0	1 4.2
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	32 100.0	14 43.8	7 21.9	10 31.3	1 3.1	0 0.0	0 0.0
	宝来・ひびき野市街	13 100.0	4 30.8	4 30.8	5 38.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	十勝川温泉市街	1 100.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	区分が分からない	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	音更町外に住んでいる	33 100.0	4 12.1	9 27.3	19 57.6	0 0.0	0 0.0	1 3.0
	無回答	2 100.0	0 0.0	0 100.0	2 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

【高校2年生世代】

音更町での生活における満足度について、高校2年生世代では、「とても満足している」が最も多かったのは「木や川など、自然の豊かさ」の53.3%、次いで「地元でとれた（作った）食べ物を食べる機会」が41.5%となっている。

満足度（「とても満足している」+「まあまあ満足している」）が最も高かったのは、「木や川など、自然の豊かさ」の82.9%、次いで「地元でとれた（作った）食べ物を食べる機会」の67.4%となっている。

図表 78 生活の中での満足度：高校2年生世代（SA, N=135）



	合計	問1-1. 木や川など、自然の豊かさ					
		とても満足している	まあまあ満足している	普通	やや不満である	とても不満である	
全体	135 100.0	72 53.3	40 29.6	21 15.6	1 0.7	1 0.7	
性別	男子	71 100.0	36 50.7	24 33.8	10 14.1	1 1.4	0 0.0
	女子	51 100.0	29 56.9	12 23.5	9 17.6	0 0.0	1 2.0
	無回答	13 100.0	7 53.8	4 30.8	2 15.4	0 0.0	0 0.0
	居住地	農村部	10 100.0	8 80.0	1 10.0	1 10.0	0 0.0
	駒場地区	3 100.0	1 33.3	2 66.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	音更市街	18 100.0	12 66.7	4 22.2	2 11.1	0 0.0	0 0.0
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	61 100.0	31 50.8	18 29.5	11 18.0	1 1.6	0 0.0
	宝来・ひびき野市街	38 100.0	17 44.7	13 34.2	7 18.4	0 0.0	1 2.6
	十勝川温泉市街	1 100.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	区分が分からない	2 100.0	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	無回答	2 100.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

	合計	問1-2. 自然の豊かさを守る取り組み						
		とても満足している	まあまあ満足している	普通	やや不満である	とても不満である	無回答	
全体	135 100.0	30 22.2	49 36.3	49 36.3	3 2.2	1 0.7	3 2.2	
性別	男子	71 100.0	18 25.4	25 35.2	25 35.2	2 2.8	0 0.0	1 1.4
	女子	51 100.0	9 17.6	17 33.3	21 41.2	1 2.0	1 2.0	2 3.9
	無回答	13 100.0	3 23.1	7 53.8	3 23.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	居住地	農村部	10 100.0	5 50.0	3 30.0	2 20.0	0 0.0	0 0.0
	駒場地区	3 100.0	1 33.3	1 33.3	1 33.3	0 0.0	0 0.0	
	音更市街	18 100.0	6 33.3	6 33.3	6 33.3	0 0.0	0 0.0	
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	61 100.0	8 13.1	23 37.7	29 47.5	0 0.0	0 0.0	
	宝来・ひびき野市街	38 100.0	9 23.7	12 31.6	11 28.9	3 7.9	1 2.6	
	十勝川温泉市街	1 100.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
	区分が分からない	2 100.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
	無回答	2 100.0	0 0.0	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	

	合計	問1-3. ごみの収集やリサイクル						
		とても満足している	まあまあ満足している	普通	やや不満である	とても不満である	無回答	
全体	135 100.0	35 25.9	49 36.3	42 31.1	5 3.7	2 1.5	2 1.5	
性別	男子	71 100.0	18 25.4	28 39.4	22 31.0	2 2.8	0 0.0	1 1.4
	女子	51 100.0	11 21.6	19 37.3	16 31.4	2 3.9	2 3.9	1 2.0
	無回答	13 100.0	6 46.2	2 15.4	4 30.8	1 7.7	0 0.0	0 0.0
	居住地	農村部	10 100.0	8 80.0	1 10.0	1 10.0	0 0.0	0 0.0
	駒場地区	3 100.0	1 33.3	1 33.3	1 33.3	0 0.0	0 0.0	
	音更市街	18 100.0	5 27.8	6 33.3	7 38.9	0 0.0	0 0.0	
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	61 100.0	9 14.8	30 49.2	19 31.1	2 3.3	1 1.6	
	宝来・ひびき野市街	38 100.0	11 28.9	11 28.9	11 28.9	2 5.3	1 2.6	
	十勝川温泉市街	1 100.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	
	区分が分からない	2 100.0	1 50.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	
	無回答	2 100.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0	

	合計	問1-4. 交通事故を防ぐ取り組み						
		とても満足している	まあまあ満足している	普通	やや不満である	とても不満である	無回答	
全体	135 100.0	26 19.3	50 37.0	41 30.4	15 11.1	1 0.7	2 1.5	
性別	男子	71 100.0	13 18.3	30 42.3	21 29.6	6 8.5	0 0.0	1 1.4
	女子	51 100.0	10 19.6	16 31.4	15 29.4	8 15.7	1 2.0	1 2.0
	無回答	13 100.0	3 23.1	4 30.8	5 38.5	1 7.7	0 0.0	0 0.0
	居住地	農村部	10 100.0	5 50.0	2 20.0	1 10.0	2 20.0	0 0.0
	駒場地区	3 100.0	1 33.3	1 33.3	1 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	音更市街	18 100.0	5 27.8	4 22.2	9 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	61 100.0	6 9.8	25 41.0	21 34.4	9 14.8	0 0.0	0 0.0
	宝来・ひびき野市街	38 100.0	8 21.1	17 44.7	7 18.4	3 7.9	1 2.6	2 5.3
	十勝川温泉市街	1 100.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	区分が分からない	2 100.0	1 50.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	無回答	2 100.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0

	合計	問1-5. 犯罪を防ぐ取り組み						
		とても満足している	まあまあ満足している	普通	やや不満である	とても不満である	無回答	
全体	135 100.0	21 15.6	40 29.6	61 45.2	8 5.9	3 2.2	2 1.5	
性別	男子	71 100.0	12 16.9	24 33.8	28 39.4	4 5.6	2 2.8	1 1.4
	女子	51 100.0	5 9.8	13 25.5	27 52.9	4 7.8	1 2.0	1 2.0
	無回答	13 100.0	4 30.8	3 23.1	6 46.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	居住地	農村部	10 100.0	6 60.0	1 10.0	3 30.0	0 0.0	0 0.0
	駒場地区	3 100.0	0 0.0	2 66.7	1 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	音更市街	18 100.0	3 16.7	5 27.8	10 55.6	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	61 100.0	5 8.2	17 27.9	32 52.5	6 9.8	1 1.6	0 0.0
	宝来・ひびき野市街	38 100.0	6 15.8	15 39.5	11 28.9	2 5.3	2 5.3	2 5.3
	十勝川温泉市街	1 100.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	区分が分からない	2 100.0	1 50.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	無回答	2 100.0	0 0.0	0 0.0	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

	合計	問1-6. 子どもやお年寄りへの取り組み						
		とても満足している	まあまあ満足している	普通	やや不満である	とても不満である	無回答	
全体	135 100.0	27 20.0	41 30.4	55 40.7	5 3.7	4 3.0	3 2.2	
性別	男子	71 100.0	16 22.5	23 32.4	28 39.4	2 2.8	1 1.4	1 1.4
	女子	51 100.0	9 17.6	17 33.3	19 37.3	2 3.9	2 3.9	2 3.9
	無回答	13 100.0	2 15.4	1 7.7	8 61.5	1 7.7	1 7.7	0 0.0
	居住地	農村部	10 100.0	5 50.0	2 20.0	2 20.0	1 10.0	0 0.0
	駒場地区	3 100.0	1 33.3	1 33.3	1 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	音更市街	18 100.0	2 11.1	6 33.3	10 55.6	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	61 100.0	6 9.8	21 34.4	31 50.8	1 1.6	1 1.6	1 1.6
	宝来・ひびき野市街	38 100.0	12 31.6	11 28.9	8 21.1	2 5.3	3 7.9	2 5.3
	十勝川温泉市街	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0
	区分が分からない	2 100.0	1 50.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	無回答	2 100.0	0 0.0	0 0.0	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

	合計	問1-7. スポーツ活動のしやすさ					
		とても満足している	まあまあ満足している	普通	やや不満である	とても不満である	無回答
全体	135	28	42	44	15	4	2
	100.0	20.7	31.1	32.6	11.1	3.0	1.5
性別	男子	71	14	27	18	10	1
		100.0	19.7	38.0	25.4	14.1	1.4
	女子	51	11	14	18	5	2
		100.0	21.6	27.5	35.3	9.8	3.9
無回答	13	3	1	8	0	1	0
	100.0	23.1	7.7	61.5	0.0	7.7	0.0
居住地	農村部	10	2	4	4	0	0
		100.0	20.0	40.0	40.0	0.0	0.0
	駒場地区	3	1	1	1	0	0
		100.0	33.3	33.3	33.3	0.0	0.0
	音更市街	18	4	9	4	1	0
		100.0	22.2	50.0	22.2	5.6	0.0
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	61	11	19	25	5	1
		100.0	18.0	31.1	41.0	8.2	1.6
	宝来・ひびき野市街	38	9	8	9	7	3
		100.0	23.7	21.1	23.7	18.4	7.9
十勝川温泉市街	1	0	0	0	1	0	
	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	
区分が分からない	2	1	1	0	0	0	
	100.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	
無回答	2	0	0	1	1	0	
	100.0	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0	

	合計	問1-8. 文化や芸術活動のしやすさ					
		とても満足している	まあまあ満足している	普通	やや不満である	とても不満である	無回答
全体	135	16	44	57	11	3	4
	100.0	11.9	32.6	42.2	8.1	2.2	3.0
性別	男子	71	7	25	33	3	1
		100.0	9.9	35.2	46.5	4.2	1.4
	女子	51	8	16	19	5	2
		100.0	15.7	31.4	37.3	9.8	3.9
無回答	13	1	3	5	3	0	1
	100.0	7.7	23.1	38.5	23.1	0.0	7.7
居住地	農村部	10	2	2	5	1	0
		100.0	20.0	20.0	50.0	10.0	0.0
	駒場地区	3	1	2	0	0	0
		100.0	33.3	66.7	0.0	0.0	0.0
	音更市街	18	2	8	5	3	0
		100.0	11.1	44.4	27.8	16.7	0.0
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	61	7	18	31	3	1
		100.0	11.5	29.5	50.8	4.9	1.6
	宝来・ひびき野市街	38	3	14	13	4	2
		100.0	7.9	36.8	34.2	10.5	5.3
十勝川温泉市街	1	0	0	1	0	0	
	100.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	
区分が分からない	2	1	0	0	0	0	
	100.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
無回答	2	0	0	2	0	0	
	100.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	

	合計	問1-9. 通っていた小中学校の校舎や設備					
		とても満足している	まあまあ満足している	普通	やや不満である	とても不満である	無回答
全体	135	33	39	33	22	4	4
	100.0	24.4	28.9	24.4	16.3	3.0	3.0
性別	男子	71	20	23	15	9	2
		100.0	28.2	32.4	21.1	12.7	2.8
	女子	51	11	13	13	11	2
		100.0	21.6	25.5	25.5	21.6	3.9
無回答	13	2	3	5	2	0	
	100.0	15.4	23.1	38.5	15.4	0.0	
居住地	農村部	10	7	1	1	1	0
		100.0	70.0	10.0	10.0	10.0	0.0
	駒場地区	3	0	1	0	2	0
		100.0	0.0	33.3	0.0	66.7	0.0
	音更市街	18	11	5	2	0	0
		100.0	61.1	27.8	11.1	0.0	0.0
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	61	5	20	18	15	2
		100.0	8.2	32.8	29.5	24.6	3.3
	宝来・ひびき野市街	38	9	12	10	3	2
		100.0	23.7	31.6	26.3	7.9	5.3
十勝川温泉市街	1	0	0	1	0	0	
	100.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	
区分が分からない	2	1	0	0	0	0	
	100.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
無回答	2	0	0	1	1	0	
	100.0	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0	

	合計	問1-10. 公園や広場の使いやすさ						
		とても満足している	まあまあ満足している	普通	やや不満である	とても不満である	無回答	
全体	135 100.0	32 23.7	45 33.3	42 31.1	10 7.4	2 1.5	4 3.0	
性別	男子	71 100.0	19 26.8	26 36.6	17 23.9	7 9.9	0 0.0	2 2.8
	女子	51 100.0	10 19.6	18 35.3	18 35.3	2 3.9	2 3.9	1 2.0
	無回答	13 100.0	3 23.1	1 7.7	7 53.8	1 7.7	0 0.0	1 7.7
	居住地	農村部	10 100.0	3 30.0	4 40.0	2 20.0	1 10.0	0 0.0
	駒場地区	3 100.0	0 0.0	3 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	音更市街	18 100.0	5 27.8	8 44.4	4 22.2	1 5.6	0 0.0	0 0.0
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	61 100.0	9 14.8	23 37.7	23 37.7	4 6.6	1 1.6	1 1.6
	宝来・ひびき野市街	38 100.0	14 36.8	7 18.4	12 31.6	2 5.3	1 2.6	2 5.3
	十勝川温泉市街	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0
	区分が分からない	2 100.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0
	無回答	2 100.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0

	合計	問1-11. バスの利用のしやすさ						
		とても満足している	まあまあ満足している	普通	やや不満である	とても不満である	無回答	
全体	135 100.0	21 15.6	39 28.9	47 34.8	17 12.6	7 5.2	4 3.0	
性別	男子	71 100.0	13 18.3	28 39.4	18 25.4	8 11.3	2 2.8	2 2.8
	女子	51 100.0	7 13.7	9 17.6	24 47.1	5 9.8	5 9.8	1 2.0
	無回答	13 100.0	1 7.7	2 15.4	5 38.5	4 30.8	0 0.0	1 7.7
	居住地	農村部	10 100.0	3 30.0	1 10.0	3 30.0	2 20.0	1 10.0
	駒場地区	3 100.0	0 0.0	0 0.0	1 33.3	1 33.3	1 33.3	0 0.0
	音更市街	18 100.0	2 11.1	7 38.9	8 44.4	1 5.6	0 0.0	0 0.0
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	61 100.0	8 13.1	19 31.1	24 39.3	7 11.5	2 3.3	1 1.6
	宝来・ひびき野市街	38 100.0	7 18.4	11 28.9	10 26.3	6 15.8	2 5.3	2 5.3
	十勝川温泉市街	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0
	区分が分からない	2 100.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0
	無回答	2 100.0	0 0.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

	合計	問1-12. 買い物のしやすさ						
		とても満足している	まあまあ満足している	普通	やや不満である	とても不満である	無回答	
全体	135 100.0	39 28.9	41 30.4	30 22.2	14 10.4	6 4.4	5 3.7	
性別	男子	71 100.0	22 31.0	23 32.4	13 18.3	8 11.3	2 2.8	3 4.2
	女子	51 100.0	14 27.5	16 31.4	12 23.5	5 9.8	3 5.9	1 2.0
	無回答	13 100.0	3 23.1	2 15.4	5 38.5	1 7.7	1 7.7	1 7.7
	居住地	農村部	10 100.0	4 40.0	0 0.0	3 30.0	1 10.0	1 10.0
	駒場地区	3 100.0	0 0.0	0 0.0	1 33.3	0 0.0	2 66.7	0 0.0
	音更市街	18 100.0	3 16.7	5 27.8	6 33.3	2 11.1	2 11.1	0 0.0
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	61 100.0	16 26.2	24 39.3	16 26.2	4 6.6	0 0.0	1 1.6
	宝来・ひびき野市街	38 100.0	14 36.8	12 31.6	3 7.9	6 15.8	1 2.6	2 5.3
	十勝川温泉市街	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0
	区分が分からない	2 100.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0
	無回答	2 100.0	1 50.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

	合計	問1-13. 災害に対する取り組み						
		とても満足している	まあまあ満足している	普通	やや不満である	とても不満である	無回答	
全体	135 100.0	19 14.1	46 34.1	54 40.0	8 5.9	3 2.2	5 3.7	
性別	男子	71 100.0	11 15.5	27 38.0	25 35.2	4 5.6	1 1.4	3 4.2
	女子	51 100.0	6 11.8	16 31.4	24 47.1	3 5.9	1 2.0	1 2.0
	無回答	13 100.0	2 15.4	3 23.1	5 38.5	1 7.7	1 7.7	1 7.7
	居住地	農村部	10 100.0	4 40.0	2 20.0	3 30.0	0 0.0	0 0.0
	駒場地区	3 100.0	0 0.0	0 0.0	2 66.7	0 0.0	1 33.3	0 0.0
	音更市街	18 100.0	2 11.1	5 27.8	11 61.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	61 100.0	5 8.2	20 32.8	32 52.5	3 4.9	0 0.0	1 1.6
	宝来・ひびき野市街	38 100.0	7 18.4	18 47.4	6 15.8	3 7.9	2 5.3	2 5.3
	十勝川温泉市街	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0
	区分が分からない	2 100.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0
	無回答	2 100.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0

	合計	問1-14. 地元でとれた（作った）食べ物を食べる機会						
		とても満足している	まあまあ満足している	普通	やや不満である	とても不満である	無回答	
全体	135 100.0	56 41.5	35 25.9	33 24.4	5 3.7	1 0.7	5 3.7	
性別	男子	71 100.0	28 39.4	22 31.0	16 22.5	2 2.8	0 0.0	3 4.2
	女子	51 100.0	21 41.2	13 25.5	13 25.5	2 3.9	1 2.0	1 2.0
	無回答	13 100.0	7 53.8	0 0.0	4 30.8	1 7.7	0 0.0	1 7.7
	居住地	農村部	10 100.0	7 70.0	2 20.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	駒場地区	3 100.0	1 33.3	1 33.3	1 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	音更市街	18 100.0	7 38.9	6 33.3	5 27.8	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	61 100.0	21 34.4	19 31.1	17 27.9	3 4.9	0 0.0	1 1.6
	宝来・ひびき野市街	38 100.0	17 44.7	6 15.8	10 26.3	2 5.3	1 2.6	2 5.3
	十勝川温泉市街	1 100.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	区分が分からない	2 100.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0
	無回答	2 100.0	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

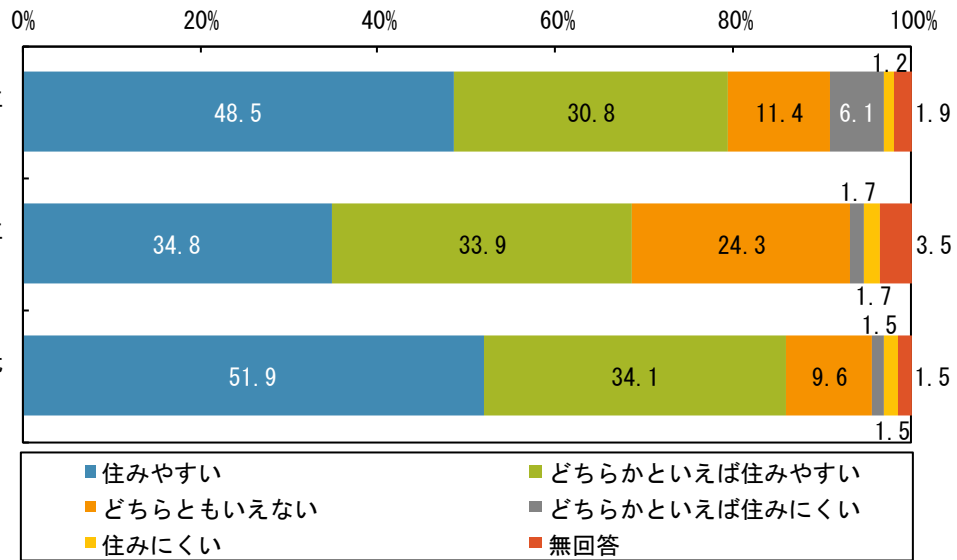
③ まちの住みやすさ

問2 音更町の住みやすさはどうですか。次の中から1つだけ選んで、番号に○をつけてください。回答を選んだ理由も教えてください。

音更町の住みやすさは、いずれにおいても「住みやすい」が最も多く、中学2年生で48.5%、音更高校2年生で34.8%、高校2年生世代で51.9%となっている。

次いで、「どちらかといえば住みやすい」が多く、中学2年生で30.8%、音更高校2年生で33.9%、高校2年生世代で34.1%となっている。

図表 79 住みやすさ (SA)



【中学2年生】

	合計	問2 住みやすさ						
		住みやすい	どちらかといえば住みやすい	どちらともいえない	どちらかといえば住みにくい	住みにくい	無回答	
全体	412	200	127	47	25	5	8	
	100.0	48.5	30.8	11.4	6.1	1.2	1.9	
性別	男子	187	88	61	20	11	3	4
		100.0	47.1	32.6	10.7	5.9	1.6	2.1
	女子	192	95	58	23	12	1	3
	100.0	49.5	30.2	12.0	6.3	0.5	1.6	
無回答	33	17	8	4	2	1	1	
	100.0	51.5	24.2	12.1	6.1	3.0	3.0	
居住地	農村部	30	13	5	5	5	1	1
		100.0	43.3	16.7	16.7	16.7	3.3	3.3
	駒場地区	9	4	4	0	1	0	0
		100.0	44.4	44.4	0.0	11.1	0.0	0.0
	音更市街	70	32	25	7	6	0	0
		100.0	45.7	35.7	10.0	8.6	0.0	0.0
	木野市街(鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む)	190	103	52	19	9	1	6
		100.0	54.2	27.4	10.0	4.7	0.5	3.2
	宝来・ひびき野市街	100	43	38	14	2	2	1
		100.0	43.0	38.0	14.0	2.0	2.0	1.0
十勝川温泉市街	1	0	1	0	0	0	0	
	100.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
区分が分からない	4	2	0	0	1	1	0	
	100.0	50.0	0.0	0.0	25.0	25.0	0.0	
無回答	8	3	2	2	1	0	0	
	100.0	37.5	25.0	25.0	12.5	0.0	0.0	

【音更高校2年生】

	合計	問2 住みやすさ					
		住みやすい	どちらかといえば住みやすい	どちらともいえない	どちらかといえば住みにくい	住みにくい	無回答
全体	115	40	39	28	2	2	4
	100.0	34.8	33.9	24.3	1.7	1.7	3.5
性別	男子	53	17	17	13	2	3
		100.0	32.1	32.1	24.5	1.9	3.8
	女子	58	21	22	13	1	1
		100.0	36.2	37.9	22.4	1.7	0.0
無回答	4	2	0	2	0	0	
	100.0	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	
居住地	農村部	4	1	3	0	0	0
		100.0	25.0	75.0	0.0	0.0	0.0
	駒場地区	6	1	0	3	0	1
		100.0	16.7	0.0	50.0	0.0	16.7
	音更市街	24	10	10	3	0	1
		100.0	41.7	41.7	12.5	0.0	4.2
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	32	13	12	5	0	1
		100.0	40.6	37.5	15.6	0.0	3.1
	宝来・ひびき野市街	13	6	6	1	0	0
		100.0	46.2	46.2	7.7	0.0	0.0
	十勝川温泉市街	1	0	0	1	0	0
		100.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
区分が分からない	0	0	0	0	0	0	
	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
音更町外に住んでいる	33	8	7	15	2	1	
	100.0	24.2	21.2	45.5	6.1	3.0	
無回答	2	1	1	0	0	0	
	100.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	

【高校2年生世代】

	合計	問2 住みやすさ					
		住みやすい	どちらかといえば住みやすい	どちらともいえない	どちらかといえば住みにくい	住みにくい	無回答
全体	135	70	46	13	2	2	2
	100.0	51.9	34.1	9.6	1.5	1.5	1.5
性別	男子	71	40	23	6	0	1
		100.0	56.3	32.4	8.5	1.4	1.4
	女子	51	25	18	6	2	0
		100.0	49.0	35.3	11.8	0.0	3.9
無回答	13	5	5	1	1	1	
	100.0	38.5	38.5	7.7	7.7	7.7	
居住地	農村部	10	7	2	0	0	1
		100.0	70.0	20.0	0.0	0.0	10.0
	駒場地区	3	0	1	2	0	0
		100.0	0.0	33.3	66.7	0.0	0.0
	音更市街	18	8	9	1	0	0
		100.0	44.4	50.0	5.6	0.0	0.0
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	61	32	24	4	0	1
		100.0	52.5	39.3	6.6	0.0	1.6
	宝来・ひびき野市街	38	22	9	6	0	1
		100.0	57.9	23.7	15.8	0.0	2.6
	十勝川温泉市街	1	0	0	0	1	0
		100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
区分が分からない	2	1	0	0	0	1	
	100.0	50.0	0.0	0.0	0.0	50.0	
無回答	2	0	1	0	1	0	
	100.0	0.0	50.0	0.0	50.0	0.0	

「住みやすい」を選んだ理由について、中学2年生では「自然が豊かで空気がおいしい」、「公共交通も充実していて、道路なども整備されている」といった声が寄せられ、音更高校2年生では「空気がさわやかで、とってものどか」、「空気もキレイで食べ物も美味しい」という意見、高校2年生世代では「町の雰囲気やゆったりしている」、「帯広市内まで出掛けなくても町内で用事が済む」という意見があげられた。

図表 80 選んだ理由 (FA)

	【中学2年生】
「住みやすい」	<ul style="list-style-type: none"> ・自然が豊かで空気がおいしい。 ・公共交通も充実していて、道路なども整備されている。 ・野菜などの食べ物おいしい。 ・コンビニやスーパー、ホームセンターが充実している。 ・病院や学校などが近くにある。 ・静かで、町の人が優しいから。 ・きれい。 ・ゴミが落ちてない。 ・治安が良く、犯罪が少ないので安心して暮らせる。 ・平和だから。 ・快適だから。 ・帯広に近い。 ・都会でもなく田舎でもなく自分にあった生活環境だから。 ・文化にふれる機会がある。 ・近所の方が朝、声をかけてくれる。 ・当たり前のことがしっかり出来ている。 ・環境を考えた取り組みをしている。
「どちらかといえば住みやすい」	<ul style="list-style-type: none"> ・買い物も病院も近くで済ませられる。 ・近くにお店が無いのが不便。 ・洋服屋や大きな本屋、ビデオ屋が少ない。 ・自然が多く、空気もきれい。 ・田舎過ぎず都会でもないが調度良い。 ・近くに公園がある。 ・坂が多いから大変だ。 ・犯罪が少ない。 ・不審者などが出ている。 ・街灯が少なく、夜が怖い。 ・ゴミがよく落ちている。 ・帯広に近いので便利。 ・駒場などはバスが少なく、お店もない。 ・近くに施設が少ない。 ・地域のみなさんが優しい。
「どちらともいえない」	<ul style="list-style-type: none"> ・若い人が楽しめるお店や施設が少ない。 ・学校まで遠い。 ・ごみの量がとても多い。 ・道が悪い。信号が少ない。ロードヒーティングを付けてほしい。 ・熊や鹿が出る。
「どちらかといえば住みにくい」	<ul style="list-style-type: none"> ・近くにスーパーやコンビニ、大きなお店が無い。 ・飲食店やトレーニング施設が少ない。 ・横断歩道が少ない。道がでこぼこ。 ・交通が不便。 ・学校が遠い。 ・街灯が少なく、夜は暗くて危ない。 ・熊が出る。
「住みにくい」	<ul style="list-style-type: none"> ・お店が少ない。 ・道路が狭い。 ・つまらない。

【音更高校2年生】	
「住みやすい」	<ul style="list-style-type: none"> ・空気がさわやかで、とってものどか。 ・空気がキレイで食べ物も美味しい。 ・自然が豊かで、落ちついて暮らすことができる。 ・人が優しいから。 ・田舎すぎず都会すぎない。 ・お店がたくさんできてきて、買い物がしやすくなり便利になった。 ・大体の物は音更でそろう。 ・しっかり整備されている。 ・犯罪の少なさ。平和。
「どちらかといえば住みやすい」	<ul style="list-style-type: none"> ・コンビニや公共施設が近くにある。 ・自然が豊かで静か。 ・必要最低限のお店があって、欲しいものは大体揃えられる。 ・店が少ない。 ・交通面で不足を感じる。 ・商店や福祉施設がしっかりしているが、何もない所は本当に何もなくてアンバランス。 ・街灯をつけてほしい。 ・治安が良いとは言えない。
「どちらともいえない」	<ul style="list-style-type: none"> ・買い物できる場所が少ない。 ・音更高校のまわりに店がほしい。 ・遊べる場所が少ない。 ・事故が多い所に信号を付けない。
「どちらかといえば住みにくい」	<ul style="list-style-type: none"> ・街灯が少ない。 ・どこに行くにも大変そう。
「住みにくい」	<ul style="list-style-type: none"> ・コンビニも何もない。
【高校2年生世代】	
「住みやすい」	<ul style="list-style-type: none"> ・町の雰囲気がゆったりしている。 ・帯広市内まで出掛けなくても町内で用事が済む。 ・コンビニやスーパー、衣類店などが多くあり買い物がしやすい。 ・買い物のできる施設が一定の範囲で散らばっている。 ・便利すぎず、不便では決してない。 ・人口も多すぎず少なすぎない。 ・公共施設が利用しやすい（料金面）。 ・家の周りにはスーパーや病院などもあり困っていない。 ・自然豊かで空気もいい。 ・臭くない。湿度が高すぎない。友達といろんなことができる。 ・都会でもなく田舎でもない。 ・交通の便が良い。 ・住みにくい理由が一切ない。 ・騒音などの迷惑行為がない。 ・平和だから。 ・歩道を歩きやすい。 ・帯広にも行きやすい。 ・音更町が好き。 ・公園などもあるが体育館などがあまりない印象がある。
「どちらかといえば住みやすい」	<ul style="list-style-type: none"> ・人があまり多くない。 ・街灯がない。 ・夜になると住宅街や大きな通りから外れた道では、人や車の通りが急激に減り、少し恐怖を感じる。 ・バスが少ない。 ・車がないとバス停まで距離があって少し不便。 ・交通渋滞などの解消や改善があればいい。 ・施設が多く、買い物などには不便していない。 ・便利な施設がそろっている。 ・木野はいろんな店があるが、その他はあまりない。 ・ひびき野市街にスーパーがない。 ・宝来にはコンビニがなく不便。 ・本町にお店が少なすぎる。 ・小中学校の設備に多少の不满があるがそれ以外はよい。

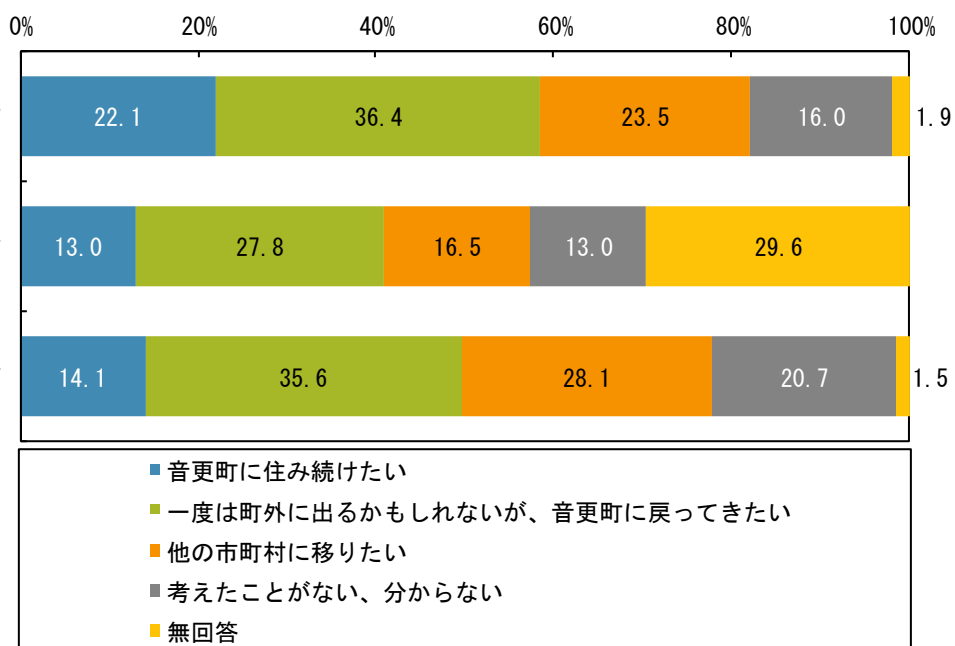
	<ul style="list-style-type: none"> ・帯広の市街地に近い。 ・便利だが子どもに対する手当てが少ない。 ・災害の被害を受けにくい。
「どちらともいえない」	<ul style="list-style-type: none"> ・遊べる場所が少ない。 ・音更にもお店はあるが帯広に行った方が買い物しやすい。 ・お店が近いわけでもなく、車がない家にとって買い物が大変。 ・車を運転できないので、時間距離がかさむ。
「どちらかといえば住みにくい」	<ul style="list-style-type: none"> ・帰りの夜道に街灯がほとんどなく不安。 ・十勝川温泉市街と木野近辺の差。
「住みにくい」	<ul style="list-style-type: none"> ・車を運転できないため、好きな時に好きな場所に行けない。 ・何もない。遊ぶ所が少ない。

問3 これからも、音更町に住みつづけたいと思いますか。次の中から1つだけ選んで、番号に○をつけてください。

音更町の定住については、いずれにおいても「一度は町外に出るかもしれないが、音更町に戻ってきたい」が最も多く、中学2年生で36.4%、音更高校2年生で27.8%、高校2年生世代で35.6%となっている。

次いで、「他の市町村に移りたい」が多く、中学2年生で23.5%、音更高校2年生で16.5%、高校2年生世代で28.1%となっている。

図表 81 定住について (SA)



【中学2年生】

	合計	問3 定住について					
		音更町に住み続けたい	一度は町外に出るかもしれないが、音更町に戻ってきたい	他の市町村に移りたい	考えたことがない、分からない	無回答	
全体	412	91	150	97	66	8	
	100.0	22.1	36.4	23.5	16.0	1.9	
性別	男子	187	38	70	49	26	4
		100.0	20.3	37.4	26.2	13.9	2.1
	女子	192	45	67	43	34	3
		100.0	23.4	34.9	22.4	17.7	1.6
	無回答	33	8	13	5	6	1
	100.0	24.2	39.4	15.2	18.2	3.0	
居住地	農村部	30	7	11	7	4	1
		100.0	23.3	36.7	23.3	13.3	3.3
	駒場地区	9	1	5	1	2	0
		100.0	11.1	55.6	11.1	22.2	0.0
	音更市街	70	9	28	19	13	1
		100.0	12.9	40.0	27.1	18.6	1.4
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	190	38	76	53	18	5
		100.0	20.0	40.0	27.9	9.5	2.6
	宝来・ひびき野市街	100	35	23	14	27	1
		100.0	35.0	23.0	14.0	27.0	1.0
十勝川温泉市街	1	0	1	0	0	0	
	100.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	
区分が分からない	4	0	2	2	0	0	
	100.0	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	
無回答	8	1	4	1	2	0	
	100.0	12.5	50.0	12.5	25.0	0.0	

【音更高校2年生】

	合計	問3 定住について					
		音更町に住み続けたい	一度は町外に出るかもしれないが、音更町に戻ってきたい	他の市町村に移りたい	考えたことがない、分からない	無回答	
全体	115 100.0	15 13.0	32 27.8	19 16.5	15 13.0	34 29.6	
性別	男子	53 100.0	7 13.2	13 24.5	8 15.1	8 15.1	17 32.1
	女子	58 100.0	6 10.3	19 32.8	11 19.0	7 12.1	15 25.9
	無回答	4 100.0	2 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 50.0
居住地	農村部	4 100.0	1 25.0	2 50.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0
	駒場地区	6 100.0	1 16.7	1 16.7	0 0.0	1 16.7	3 50.0
	音更市街	24 100.0	1 4.2	11 45.8	9 37.5	2 8.3	1 4.2
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	32 100.0	10 31.3	11 34.4	4 12.5	5 15.6	2 6.3
	宝来・ひびき野市街	13 100.0	2 15.4	7 53.8	2 15.4	2 15.4	0 0.0
	十勝川温泉市街	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0
	区分が分からない	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	音更町外に住んでいる	33 100.0	0 0.0	0 0.0	1 3.0	4 12.1	28 84.8
	無回答	2 100.0	0 0.0	0 0.0	2 100.0	0 0.0	0 0.0

【高校2年生世代】

	合計	問3 定住について					
		音更町に住み続けたい	一度は町外に出るかもしれないが、音更町に戻ってきたい	他の市町村に移りたい	考えたことがない、分からない	無回答	
全体	135 100.0	19 14.1	48 35.6	38 28.1	28 20.7	2 1.5	
性別	男子	71 100.0	12 16.9	22 31.0	18 25.4	18 25.4	1 1.4
	女子	51 100.0	6 11.8	19 37.3	18 35.3	8 15.7	0 0.0
	無回答	13 100.0	1 7.7	7 53.8	2 15.4	2 15.4	1 7.7
居住地	農村部	10 100.0	0 0.0	3 30.0	4 40.0	3 30.0	0 0.0
	駒場地区	3 100.0	0 0.0	1 33.3	2 66.7	0 0.0	0 0.0
	音更市街	18 100.0	2 11.1	8 44.4	5 27.8	3 16.7	0 0.0
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	61 100.0	11 18.0	18 29.5	14 23.0	17 27.9	1 1.6
	宝来・ひびき野市街	38 100.0	5 13.2	18 47.4	11 28.9	4 10.5	0 0.0
	十勝川温泉市街	1 100.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0
	区分が分からない	2 100.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0
	無回答	2 100.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0

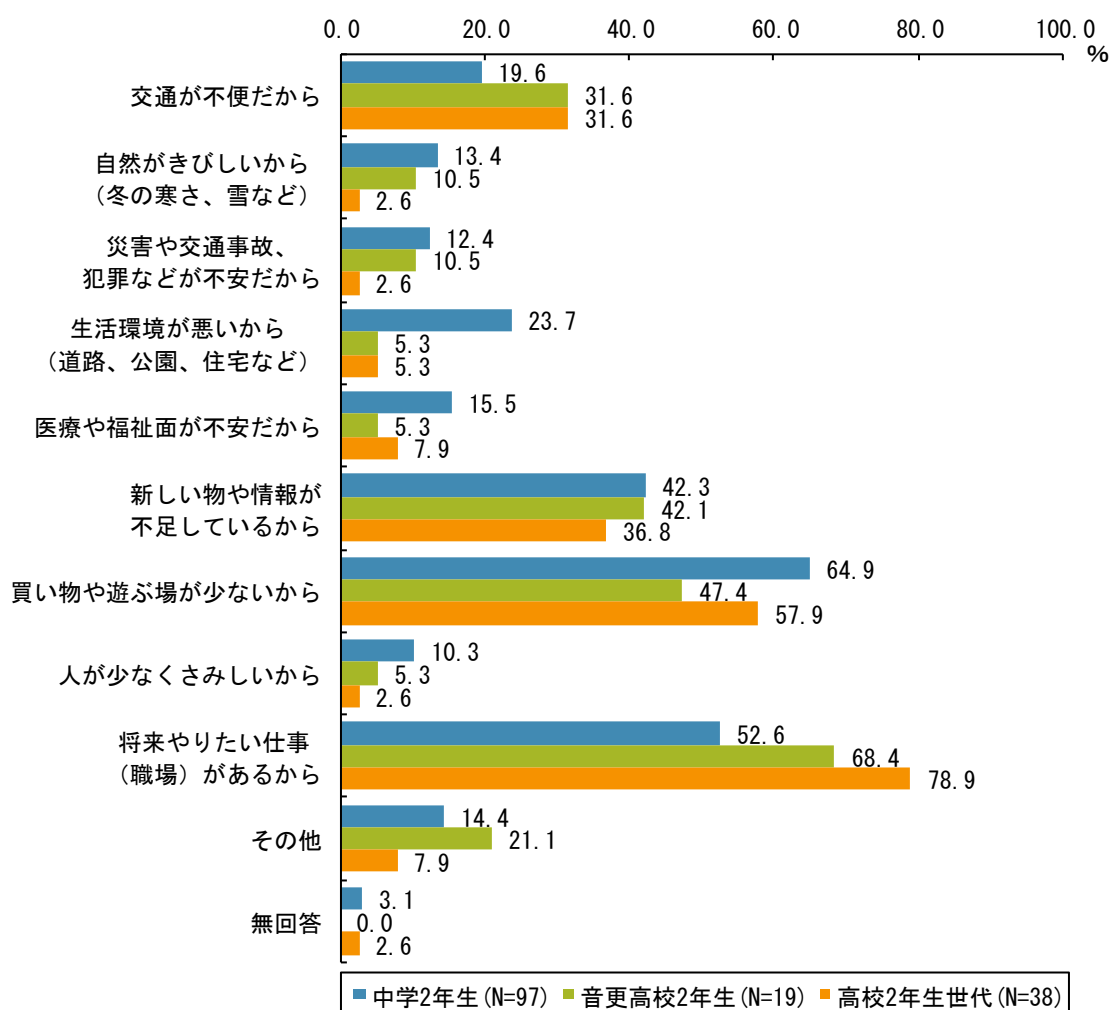
問 3-1 「3」を選んだ方は、その理由を教えてください。(あてはまるものすべてに○)

「他の市町村に移りたい」を選んだ理由については、中学2年生では「買い物や遊ぶ場が少ないから」が最も多く64.9%、次いで「将来やりたい仕事（職場）があるから」が52.6%となっている。

音更高校2年生及び高校2年生世代では、「将来やりたい仕事（職場）があるから」が最も多く、音更高校2年生で68.4%、高校2年生世代で78.9%となっている。次いで、「買い物や遊ぶ場が少ないから」が多く、音更高校2年生で47.4%、高校2年生世代で57.9%となっている。

「その他」としては、中学2年生では「新しい情報がくるのが遅い」、「留学を考えているから」、「進学のため」などの理由や、音更高校2年生では「音更以外の場所に興味があるから」、「大学や専門学校が少ない」などの理由、高校2年生世代では「他の市町村のことも知りたいから」、「自宅から通える場所に行きたい大学がないため」などの理由があげられた。

図表 82 他の市町村に移りたい理由 (MA)



【中学2年生】

		合計	問3 移住したい理由				
			交通が不便だから	自然がきびしいから（冬の寒さ、雪など）	災害や交通事故、犯罪などが不安だから	生活環境が悪いから（道路、公園、住宅など）	医療や福祉面が不安だから
全体		97 100.0	19 19.6	13 13.4	12 12.4	23 23.7	15 15.5
性別	男子	49 100.0	11 22.4	9 18.4	7 14.3	15 30.6	10 20.4
	女子	43 100.0	7 16.3	4 9.3	4 9.3	6 14.0	4 9.3
	無回答	5 100.0	1 20.0	0 0.0	1 20.0	2 40.0	1 20.0
居住地	農村部	7 100.0	3 42.9	2 28.6	0 0.0	1 14.3	0 0.0
	駒場地区	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	音更市街	19 100.0	1 5.3	4 21.1	1 5.3	2 10.5	3 15.8
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	53 100.0	11 20.8	5 9.4	10 18.9	15 28.3	9 17.0
	宝来・ひびき野市街	14 100.0	3 21.4	2 14.3	1 7.1	4 28.6	2 14.3
	十勝川温泉市街	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	区分が分からない	2 100.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0
	無回答	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0
			新しい物や情報が不足しているから	買い物や遊ぶ場が少ないから	人が少なくさみしいから	将来やりたい仕事（職場）があるから	その他
全体		41 42.3	63 64.9	10 10.3	51 52.6	14 14.4	3 3.1
性別	男子	19 38.8	31 63.3	5 10.2	23 46.9	7 14.3	0 0.0
	女子	19 44.2	29 67.4	5 11.6	26 60.5	7 16.3	3 7.0
	無回答	3 60.0	3 60.0	0 0.0	2 40.0	0 0.0	0 0.0
居住地	農村部	1 14.3	5 71.4	1 14.3	2 28.6	0 0.0	1 14.3
	駒場地区	1 100.0	1 100.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0
	音更市街	11 57.9	11 57.9	1 5.3	10 52.6	3 15.8	0 0.0
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	25 47.2	40 75.5	7 13.2	31 58.5	7 13.2	1 1.9
	宝来・ひびき野市街	2 14.3	5 35.7	1 7.1	7 50.0	4 28.6	1 7.1
	十勝川温泉市街	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	区分が分からない	1 50.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	無回答	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

【音更高校2年生】

		合計	問3 移住したい理由				
			交通が不便だから	自然がきびしいから（冬の寒さ、雪など）	災害や交通事故、犯罪などが不安だから	生活環境が悪いから（道路、公園、住宅など）	医療や福祉面が不安だから
全体		19 100.0	6 31.6	2 10.5	2 10.5	1 5.3	1 5.3
性別	男子	8 100.0	3 37.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 12.5
	女子	11 100.0	3 27.3	2 18.2	2 18.2	1 9.1	0 0.0
	無回答	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
居住地	農村部	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	駒場地区	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	音更市街	9 100.0	2 22.2	1 11.1	1 11.1	1 11.1	0 0.0
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	4 100.0	2 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 25.0
	宝来・ひびき野市街	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	十勝川温泉市街	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	区分が分からない	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	音更町外に住んでいる	1 100.0	0 0.0	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0
	無回答	2 100.0	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
			新しい物や情報が不足しているから	買い物や遊ぶ場が少ないから	人が少なくさみしいから	将来やりたい仕事（職場）があるから	その他
全体		8 42.1	9 47.4	1 5.3	13 68.4	4 21.1	
性別	男子	3 37.5	4 50.0	0 0.0	5 62.5	3 37.5	
	女子	5 45.5	5 45.5	1 9.1	8 72.7	1 9.1	
	無回答	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
居住地	農村部	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	
	駒場地区	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
	音更市街	4 44.4	4 44.4	0 0.0	6 66.7	2 22.2	
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	2 50.0	1 25.0	0 0.0	3 75.0	0 0.0	
	宝来・ひびき野市街	0 0.0	1 50.0	0 0.0	1 50.0	2 100.0	
	十勝川温泉市街	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
	区分が分からない	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
	音更町外に住んでいる	1 100.0	1 100.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	
	無回答	1 50.0	2 100.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0	

【高校2年生世代】

		合計	問3 移住したい理由				
			交通が不便だから	自然がきびしいから（冬の寒さ、雪など）	災害や交通事故、犯罪などが不安だから	生活環境が悪いから（道路、公園、住宅など）	医療や福祉面が不安だから
全体		38 100.0	12 31.6	1 2.6	1 2.6	2 5.3	3 7.9
性別	男子	18 100.0	6 33.3	0 0.0	1 5.6	1 5.6	3 16.7
	女子	18 100.0	5 27.8	1 5.6	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	無回答	2 100.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0
居住地	農村部	4 100.0	2 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	駒場地区	2 100.0	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	音更市街	5 100.0	0 0.0	0 0.0	1 20.0	1 20.0	0 0.0
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	14 100.0	3 21.4	1 7.1	0 0.0	0 0.0	2 14.3
	宝来・ひびき野市街	11 100.0	3 27.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 9.1
	十勝川温泉市街	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	区分が分からない	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	無回答	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0
			新しい物や情報が不足しているから	買い物や遊ぶ場が少ないから	人が少なくさみしいから	将来やりたい仕事（職場）があるから	その他
全体		14 36.8	22 57.9	1 2.6	30 78.9	3 7.9	1 2.6
性別	男子	7 38.9	11 61.1	1 5.6	14 77.8	2 11.1	0 0.0
	女子	6 33.3	10 55.6	0 0.0	14 77.8	1 5.6	1 5.6
	無回答	1 50.0	1 50.0	0 0.0	2 100.0	0 0.0	0 0.0
居住地	農村部	2 50.0	2 50.0	0 0.0	3 75.0	0 0.0	0 0.0
	駒場地区	1 50.0	2 100.0	0 0.0	2 100.0	0 0.0	0 0.0
	音更市街	1 20.0	2 40.0	0 0.0	5 100.0	0 0.0	0 0.0
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	5 35.7	8 57.1	0 0.0	11 78.6	2 14.3	0 0.0
	宝来・ひびき野市街	4 36.4	7 63.6	0 0.0	8 72.7	1 9.1	1 9.1
	十勝川温泉市街	1 100.0	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	区分が分からない	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	無回答	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0

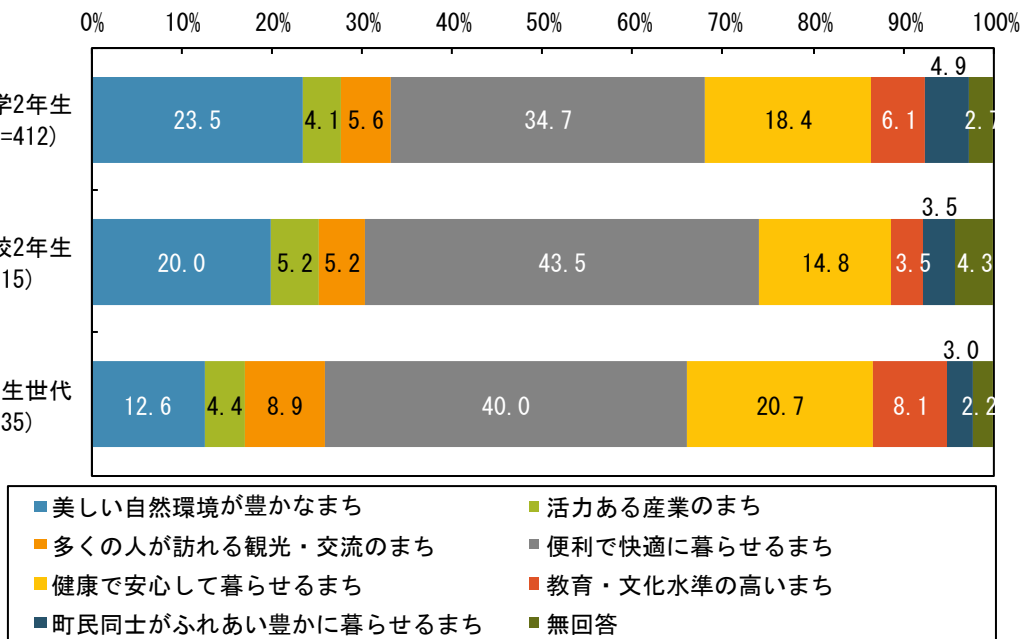
④ まちの将来像

問4 これからの音更町はどのような姿になってほしいですか。あなたのお考えに近いものから3つまで選んで、番号を書いてください。

1番目に希望するまちの姿は、いずれにおいても「便利で快適に暮らせるまち」が最も多く、中学2年生で34.7%、音更高校2年生で43.5%、高校2年生世代で40.0%となっている。

次いで、中学2年生及び音更高校2年生では「美しい自然環境が豊かなまち」が多く、中学2年生で23.5%、音更高校2年生で20.0%となっている。高校2年生世代では、「健康で安心して暮らせるまち」が多く20.7%となっている。

図表 83 希望するまちの姿：1番目 (SA)



【中学2年生】

	合計	問4 希望するまちの姿：1番目								
		美しい自然環境が豊かなまち	活力ある産業のまち	多くの人が訪れる観光・交流のまち	便利で快適に暮らせるまち	健康で安心して暮らせるまち	教育・文化水準の高いまち	町民同士がふれあい豊かに暮らせるまち	無回答	
全体	412	97	17	23	143	76	25	20	11	
	100.0	23.5	4.1	5.6	34.7	18.4	6.1	4.9	2.7	
性別	男子	187	59	8	11	62	24	10	8	5
		100.0	31.6	4.3	5.9	33.2	12.8	5.3	4.3	2.7
	女子	192	29	6	11	69	47	14	11	5
	100.0	15.1	3.1	5.7	35.9	24.5	7.3	5.7	2.6	
	33	9	3	1	12	5	1	1	1	
	100.0	27.3	9.1	3.0	36.4	15.2	3.0	3.0	3.0	
居住地	農村部	30	7	1	3	10	6	1	1	1
		100.0	23.3	3.3	10.0	33.3	20.0	3.3	3.3	3.3
	駒場地区	9	2	0	0	4	2	0	1	0
		100.0	22.2	0.0	0.0	44.4	22.2	0.0	11.1	0.0
	音更市街	70	15	1	6	24	17	3	4	0
		100.0	21.4	1.4	8.6	34.3	24.3	4.3	5.7	0.0
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	190	46	9	12	63	22	17	13	8
		100.0	24.2	4.7	6.3	33.2	11.6	8.9	6.8	4.2
	宝来・ひびき野市街	100	24	6	1	36	26	4	1	2
		100.0	24.0	6.0	1.0	36.0	26.0	4.0	1.0	2.0
十勝川温泉市街	1	1	0	0	0	0	0	0	0	
	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
区分が分からない	4	2	0	0	2	0	0	0	0	
	100.0	50.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
無回答	8	0	0	1	4	3	0	0	0	
	100.0	0.0	0.0	12.5	50.0	37.5	0.0	0.0	0.0	

【音更高校2年生】

	合計	問4 希望するまちの姿：1番目							
		美しい自然環境が豊かなまち	活力ある産業のまち	多くの人を訪れる観光・交流のまち	便利で快適に暮らせるまち	健康で安心して暮らせるまち	教育・文化水準の高いまち	町民同士がふれあい豊かに暮らせるまち	無回答
全体	115 100.0	23 20.0	6 5.2	6 5.2	50 43.5	17 14.8	4 3.5	4 3.5	5 4.3
性別	男子	9 100.0	4 7.5	4 7.5	20 37.7	10 18.9	2 3.8	1 1.9	3 5.7
	女子	58 100.0	14 24.1	2 3.4	2 3.4	27 46.6	6 10.3	2 3.4	3 5.2
	無回答	4 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 75.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0
	居住地	農村部	4 100.0	2 50.0	0 0.0	0 0.0	1 25.0	1 25.0	0 0.0
	駒場地区	6 100.0	0 0.0	0 0.0	4 66.7	1 16.7	0 0.0	0 0.0	1 16.7
	音更市街	24 100.0	4 16.7	2 8.3	2 8.3	10 41.7	2 8.3	2 4.2	1 4.2
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	32 100.0	6 18.8	0 0.0	3 9.4	13 40.6	6 18.8	1 3.1	2 6.3
	宝来・ひびき野市街	13 100.0	2 15.4	0 0.0	0 0.0	6 46.2	4 30.8	0 0.0	1 7.7
	十勝川温泉市街	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	区分が分からない	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	音更町外に住んでいる	33 100.0	8 24.2	4 12.1	1 3.0	14 42.4	3 9.1	1 3.0	0 6.1
	無回答	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

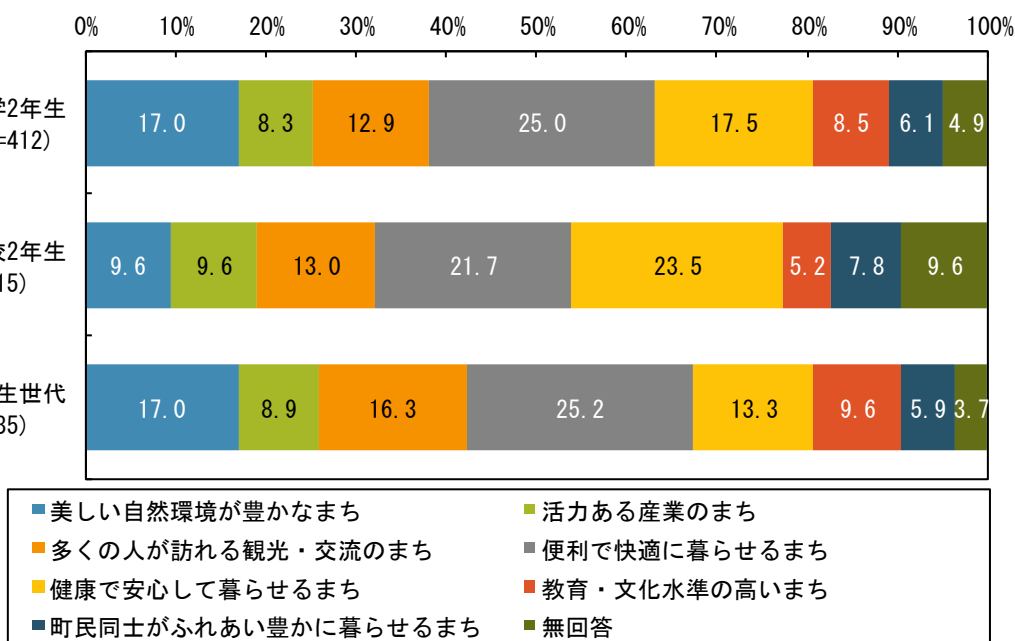
【高校2年生世代】

	合計	問4 希望するまちの姿：1番目							
		美しい自然環境が豊かなまち	活力ある産業のまち	多くの人を訪れる観光・交流のまち	便利で快適に暮らせるまち	健康で安心して暮らせるまち	教育・文化水準の高いまち	町民同士がふれあい豊かに暮らせるまち	無回答
全体	135 100.0	17 12.6	6 4.4	12 8.9	54 40.0	28 20.7	11 8.1	4 3.0	3 2.2
性別	男子	71 100.0	11 15.5	3 4.2	7 9.9	28 39.4	11 15.5	7 9.9	2 2.8
	女子	51 100.0	5 9.8	3 5.9	4 7.8	19 37.3	14 27.5	4 7.8	2 3.9
	無回答	13 100.0	1 7.7	0 0.0	1 7.7	7 53.8	3 23.1	0 0.0	1 7.7
	居住地	農村部	10 100.0	2 20.0	2 20.0	2 20.0	3 30.0	1 10.0	0 0.0
	駒場地区	3 100.0	1 33.3	0 0.0	0 0.0	1 33.3	1 33.3	0 0.0	0 0.0
	音更市街	18 100.0	3 16.7	0 0.0	0 0.0	10 55.6	3 16.7	1 5.6	0 0.0
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	61 100.0	1 1.6	3 4.9	5 8.2	26 42.6	16 26.2	6 9.8	2 3.3
	宝来・ひびき野市街	38 100.0	9 23.7	0 0.0	5 13.2	13 34.2	6 15.8	4 10.5	1 2.6
	十勝川温泉市街	1 100.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	区分が分からない	2 100.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0
	無回答	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0

2番目に希望するまちの姿は、中学2年生及び高校2年生世代で「便利で快適に暮らせるまち」が最も多く、中学2年生で25.0%、高校2年生世代で25.2%となっている。音更高校2年生では「健康で安心して暮らせるまち」が最も多く23.5%となっている。

次いで、中学2年生では「健康で安心して暮らせるまち」が17.5%、音更高校2年生では「便利で快適に暮らせるまち」が21.7%、高校2年生世代では「美しい自然環境が豊かなまち」が17.0%となっている。

図表 84 希望するまちの姿：2番目 (SA)



【中学2年生】

		合計	問4 希望するまちの姿：2番目							
			美しい自然環境が豊かなまち	活力ある産業のまち	多くの人が訪れる観光・交流のまち	便利で快適に暮らせるまち	健康で安心して暮らせるまち	教育・文化水準の高いまち	町民同士がふれあい豊かに暮らせるまち	無回答
全体		412	70	34	53	103	72	35	25	20
		100.0	17.0	8.3	12.9	25.0	17.5	8.5	6.1	4.9
性別	男子	187	28	15	28	46	34	14	14	8
		100.0	15.0	8.0	15.0	24.6	18.2	7.5	7.5	4.3
	女子	192	36	13	20	52	35	18	9	9
		100.0	18.8	6.8	10.4	27.1	18.2	9.4	4.7	4.7
	無回答	33	6	6	5	5	3	3	2	3
		100.0	18.2	18.2	15.2	15.2	9.1	9.1	6.1	9.1
居住地	農村部	30	7	3	3	4	10	1	1	1
		100.0	23.3	10.0	10.0	13.3	33.3	3.3	3.3	3.3
	駒場地区	9	0	2	3	1	2	0	1	0
		100.0	0.0	22.2	33.3	11.1	22.2	0.0	11.1	0.0
	音更市街	70	13	5	6	19	11	9	4	3
		100.0	18.6	7.1	8.6	27.1	15.7	12.9	5.7	4.3
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	190	30	10	34	46	30	15	15	10
		100.0	15.8	5.3	17.9	24.2	15.8	7.9	7.9	5.3
	宝来・ひびき野市街	100	19	12	6	30	16	9	3	5
		100.0	19.0	12.0	6.0	30.0	16.0	9.0	3.0	5.0
十勝川温泉市街	1	0	0	0	0	1	0	0	0	
	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	
区分が分からない	4	0	0	0	1	2	0	0	1	
	100.0	0.0	0.0	0.0	25.0	50.0	0.0	0.0	25.0	
	無回答	8	1	2	1	2	0	1	1	0
	100.0	12.5	25.0	12.5	25.0	0.0	12.5	12.5	0.0	

【音更高校2年生】

		合計	問4 希望するまちの姿：2番目							
			美しい自然環境が豊かなまち	活力ある産業のまち	多くの人を訪れる観光・交流のまち	便利で快適に暮らせるまち	健康で安心して暮らせるまち	教育・文化水準の高いまち	町民同士がふれあい豊かに暮らせるまち	無回答
全体		115 100.0	11 9.6	11 9.6	15 13.0	25 21.7	27 23.5	6 5.2	9 7.8	11 9.6
性別	男子	53 100.0	7 13.2	7 13.2	4 7.5	16 30.2	7 13.2	3 5.7	4 7.5	5 9.4
	女子	58 100.0	3 5.2	4 6.9	11 19.0	8 13.8	19 32.8	3 5.2	5 8.6	5 8.6
	無回答	4 100.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0	1 25.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0	1 25.0
居住地	農村部	4 100.0	0 0.0	1 25.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 50.0	0 0.0
	駒場地区	6 100.0	1 16.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 33.3	0 0.0	1 16.7	2 33.3
	音更市街	24 100.0	3 12.5	2 8.3	2 8.3	9 37.5	7 29.2	0 0.0	0 0.0	1 4.2
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	32 100.0	3 9.4	3 9.4	4 12.5	6 18.8	9 28.1	3 9.4	0 0.0	4 12.5
	宝来・ひびき野市街	13 100.0	2 15.4	1 7.7	2 15.4	4 30.8	1 7.7	1 7.7	2 15.4	0 0.0
	十勝川温泉市街	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0
	区分が分からない	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	音更町外に住んでいる	33 100.0	2 6.1	4 12.1	5 15.2	6 18.2	7 21.2	2 6.1	4 12.1	3 9.1
	無回答	2 100.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

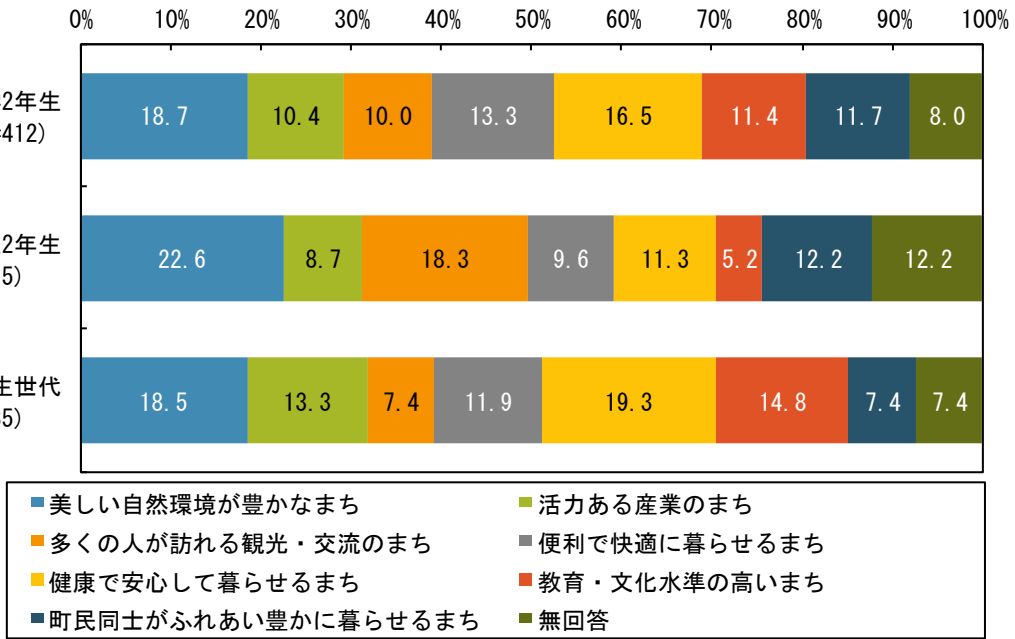
【高校2年生世代】

		合計	問4 希望するまちの姿：2番目							
			美しい自然環境が豊かなまち	活力ある産業のまち	多くの人を訪れる観光・交流のまち	便利で快適に暮らせるまち	健康で安心して暮らせるまち	教育・文化水準の高いまち	町民同士がふれあい豊かに暮らせるまち	無回答
全体		135 100.0	23 17.0	12 8.9	22 16.3	34 25.2	18 13.3	13 9.6	8 5.9	5 3.7
性別	男子	71 100.0	10 14.1	4 5.6	15 21.1	16 22.5	8 11.3	7 9.9	7 9.9	4 5.6
	女子	51 100.0	9 17.6	7 13.7	6 11.8	16 31.4	8 15.7	4 7.8	1 2.0	0 0.0
	無回答	13 100.0	4 30.8	1 7.7	1 7.7	2 15.4	2 15.4	2 15.4	0 0.0	1 7.7
居住地	農村部	10 100.0	1 10.0	2 20.0	3 30.0	2 20.0	0 0.0	1 10.0	1 10.0	0 0.0
	駒場地区	3 100.0	1 33.3	0 0.0	1 33.3	1 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	音更市街	18 100.0	2 11.1	1 5.6	5 27.8	4 22.2	3 16.7	2 11.1	0 0.0	1 5.6
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	61 100.0	13 21.3	4 6.6	8 13.1	12 19.7	12 19.7	6 9.8	4 6.6	2 3.3
	宝来・ひびき野市街	38 100.0	6 15.8	4 10.5	5 13.2	13 34.2	2 5.3	4 10.5	3 7.9	1 2.6
	十勝川温泉市街	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	区分が分からない	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0
	無回答	2 100.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

3番目に希望するまちの姿は、中学2年生及び音更高校2年生で「美しい自然環境が豊かなまち」が最も多く、中学2年生で18.7%、音更高校2年生で22.6%となっている。高校2年生世代では「健康で安心して暮らせるまち」が最も多く19.3%となっている。

次いで、中学2年生では「健康で安心して暮らせるまち」が16.5%、音更高校2年生では「多くの人が訪れる観光・交流のまち」が18.3%、高校2年生世代では「美しい自然環境が豊かなまち」が18.5%となっている。

図表 85 希望するまちの姿：3番目 (SA)



【中学2年生】

		合計	問4 希望するまちの姿：3番目							
			美しい自然環境が豊かなまち	活力ある産業のまち	多くの人が訪れる観光・交流のまち	便利で快適に暮らせるまち	健康で安心して暮らせるまち	教育・文化水準の高いまち	町民同士がふれあい豊かに暮らせるまち	無回答
全体		412	77	43	41	55	68	47	48	33
		100.0	18.7	10.4	10.0	13.3	16.5	11.4	11.7	8.0
性別	男子	187	30	20	20	28	34	19	22	14
		100.0	16.0	10.7	10.7	15.0	18.2	10.2	11.8	7.5
	女子	192	44	18	17	24	30	23	21	15
	100.0	22.9	9.4	8.9	12.5	15.6	12.0	10.9	7.8	
	無回答	33	3	5	4	3	4	5	5	4
	100.0	9.1	15.2	12.1	9.1	12.1	15.2	15.2	12.1	
居住地	農村部	30	6	4	3	5	4	2	3	3
		100.0	20.0	13.3	10.0	16.7	13.3	6.7	10.0	10.0
	駒場地区	9	1	2	1	1	1	3	0	0
		100.0	11.1	22.2	11.1	11.1	11.1	33.3	0.0	0.0
	音更市街	70	13	6	11	9	12	5	8	6
		100.0	18.6	8.6	15.7	12.9	17.1	7.1	11.4	8.6
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	190	36	20	14	25	32	24	27	12
		100.0	18.9	10.5	7.4	13.2	16.8	12.6	14.2	6.3
	宝来・ひびき野市街	100	17	9	12	13	18	11	9	11
		100.0	17.0	9.0	12.0	13.0	18.0	11.0	9.0	11.0
十勝川温泉市街	1	0	0	0	1	0	0	0	0	
	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
区分が分からない	4	0	0	0	1	1	1	0	1	
	100.0	0.0	0.0	0.0	25.0	25.0	25.0	0.0	25.0	
無回答	8	4	2	0	0	0	1	1	0	
	100.0	50.0	25.0	0.0	0.0	0.0	12.5	12.5	0.0	

【音更高校2年生】

		合計	問4 希望するまちの姿：3番目							
			美しい自然環境が豊かなまち	活力ある産業のまち	多くの人を訪れる観光・交流のまち	便利で快適に暮らせるまち	健康で安心して暮らせるまち	教育・文化水準の高いまち	町民同士がふれあい豊かに暮らせるまち	無回答
全体		115 100.0	26 22.6	10 8.7	21 18.3	11 9.6	13 11.3	6 5.2	14 12.2	14 12.2
性別	男子	53 100.0	13 24.5	3 5.7	12 22.6	2 3.8	7 13.2	4 7.5	5 9.4	7 13.2
	女子	58 100.0	13 22.4	5 8.6	9 15.5	9 15.5	6 10.3	1 1.7	9 15.5	6 10.3
	無回答	4 100.0	0 0.0	2 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0	1 25.0
	居住地	農村部	4 100.0	1 25.0	0 0.0	2 50.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0
	駒場地区	6 100.0	1 16.7	1 16.7	1 16.7	1 16.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 33.3
	音更市街	24 100.0	4 16.7	3 12.5	6 25.0	1 4.2	3 12.5	1 4.2	4 16.7	2 8.3
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	32 100.0	6 18.8	3 9.4	5 15.6	4 12.5	4 12.5	2 6.3	2 6.3	6 18.8
	宝来・ひびき野市街	13 100.0	3 23.1	1 7.7	4 30.8	1 7.7	1 7.7	1 7.7	2 15.4	0 0.0
	十勝川温泉市街	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0
	区分が分からない	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	音更町外に住んでいる	33 100.0	10 30.3	2 6.1	3 9.1	4 12.1	4 12.1	2 6.1	5 15.2	3 9.1
	無回答	2 100.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0

【高校2年生世代】

		合計	問4 希望するまちの姿：3番目							
			美しい自然環境が豊かなまち	活力ある産業のまち	多くの人を訪れる観光・交流のまち	便利で快適に暮らせるまち	健康で安心して暮らせるまち	教育・文化水準の高いまち	町民同士がふれあい豊かに暮らせるまち	無回答
全体		135 100.0	25 18.5	18 13.3	10 7.4	16 11.9	26 19.3	20 14.8	10 7.4	10 7.4
性別	男子	71 100.0	15 21.1	12 16.9	4 5.6	8 11.3	13 18.3	8 11.3	4 5.6	7 9.9
	女子	51 100.0	10 19.6	4 7.8	2 3.9	6 11.8	10 19.6	12 23.5	6 11.8	1 2.0
	無回答	13 100.0	0 0.0	2 15.4	4 30.8	2 15.4	3 23.1	0 0.0	0 0.0	2 15.4
	居住地	農村部	10 100.0	2 20.0	2 20.0	1 10.0	2 20.0	2 20.0	0 0.0	1 10.0
	駒場地区	3 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 33.3	1 33.3	1 33.3	0 0.0	0 0.0
	音更市街	18 100.0	3 16.7	1 5.6	1 5.6	1 5.6	2 11.1	8 44.4	1 5.6	1 5.6
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	61 100.0	10 16.4	10 16.4	6 9.8	9 14.8	7 11.5	7 11.5	6 9.8	6 9.8
	宝来・ひびき野市街	38 100.0	8 21.1	5 13.2	1 2.6	3 7.9	13 34.2	4 10.5	2 5.3	2 5.3
	十勝川温泉市街	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	区分が分からない	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0
	無回答	2 100.0	1 50.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

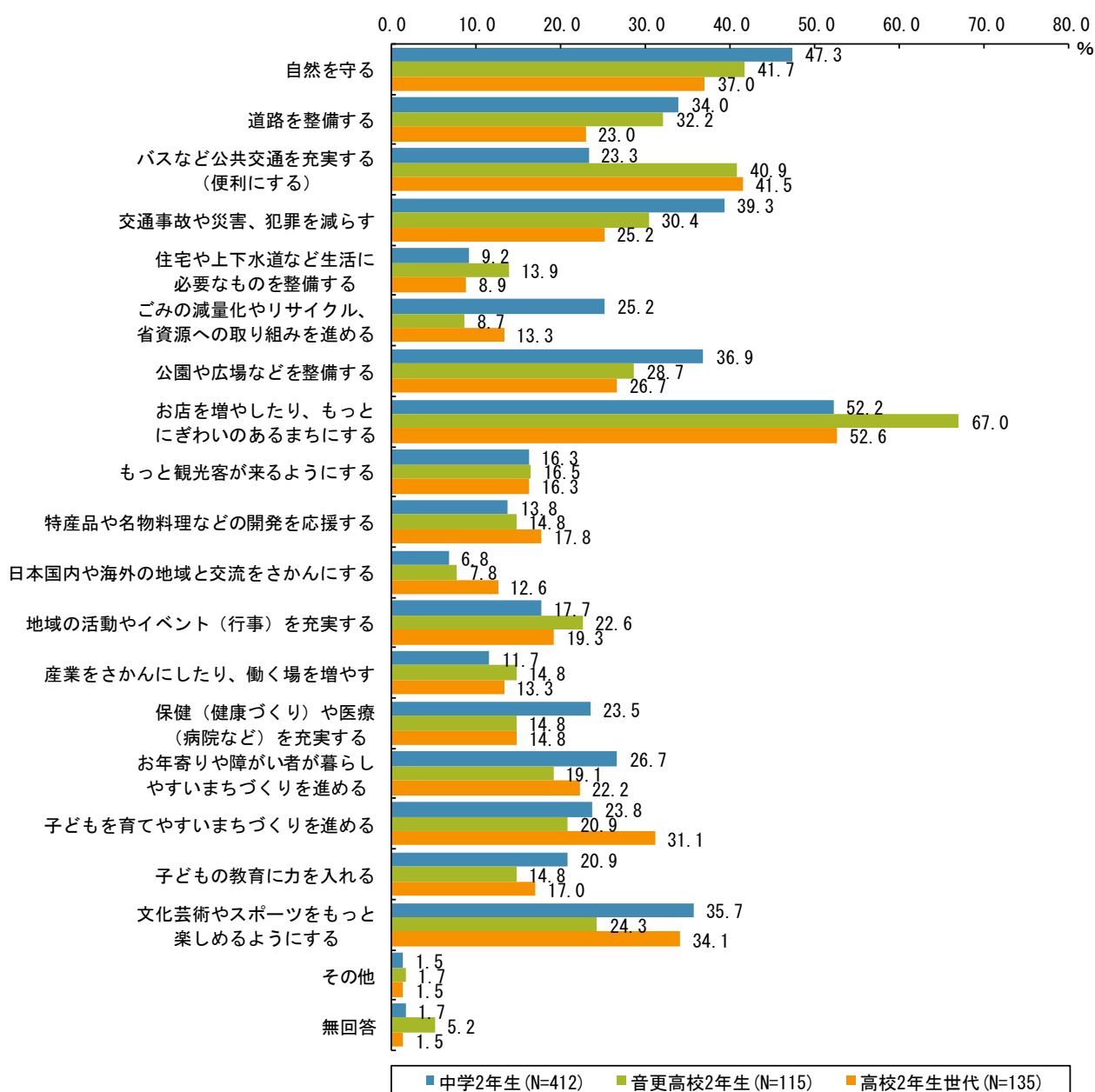
問 5 今後、音更町は、特にどのようなことに力を注ぐべきだと思いますか。あなたの考えに近いものを5つまで選んで、番号に○をつけてください。

今後、音更町が特に力を注ぐべきことについては、いずれにおいても「お店を増やしたり、もっとにぎわいのあるまちにする」が最も多く、中学2年生で52.2%、音更高校2年生で67.0%、高校2年生世代で52.6%となっている。

次いで、中学2年生及び音更高校2年生では「自然を守る」が多く、中学2年生で47.3%、音更高校2年生で41.7%、高校2年生世代では「バスなど公共交通を充実する（便利にする）」が多く41.5%となっている。

「その他」としては、中学2年生では「道路にゴミありすぎ」、「書店を支え、本にもっと触れられるようにする」などの意見や、音更高校2年生では「コンビニがほしい」、「先生方のやり方、考え」といった意見、高校2年生世代では「住宅街の運転マナーの改善」、「ポイ捨てを取り締まる」といった意見があげられた。

図表 86 力を注ぐべきこと (5MA)



【中学2年生】

	合計	問5 力を注ぐべきこと										
		自然を守る	道路を整備する	バスなど公共交通を充実する（便利にする）	交通事故や災害、犯罪を減らす	住宅や上下水道など生活に必要なものを整備する	ごみの減量化やリサイクル、省資源への取り組みを進める	公園や広場などを整備する	お店を増やしたり、もったいないのあるまちにす	もっと観光客が来るようにする	特産品や名物料理などの開発を応援する	
全体	412 100.0	195 47.3	140 34.0	96 23.3	162 39.3	38 9.2	104 25.2	152 36.9	215 52.2	67 16.3	57 13.8	
性別	男子	187 100.0	100 53.5	73 39.0	30 16.0	74 39.6	16 8.6	47 25.1	79 42.2	96 51.3	32 17.1	37 19.8
	女子	192 100.0	79 41.1	56 29.2	57 29.7	79 41.1	17 8.9	50 26.0	61 31.8	105 54.7	30 15.6	17 8.9
	無回答	33 100.0	16 48.5	11 33.3	9 27.3	9 27.3	5 15.2	7 21.2	12 36.4	14 42.4	5 15.2	3 9.1
	居住地	農村部	30 100.0	13 43.3	19 63.3	3 10.0	13 43.3	5 16.7	13 43.3	7 23.3	15 50.0	4 13.3
	駒場地区	9 100.0	3 33.3	3 33.3	3 33.3	3 33.3	0 0.0	2 22.2	4 44.4	6 66.7	3 33.3	2 22.2
	音更市街	70 100.0	34 48.6	21 30.0	12 17.1	35 50.0	1 1.4	12 17.1	24 34.3	38 54.3	18 25.7	13 18.6
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	190 100.0	94 49.5	62 32.6	39 20.5	67 35.3	16 8.4	48 25.3	84 44.2	101 53.2	30 15.8	30 15.8
	宝来・ひびき野市街	100 100.0	44 44.0	29 29.0	35 35.0	40 40.0	14 14.0	28 28.0	30 30.0	47 47.0	7 7.0	8 8.0
	十勝川温泉市街	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0
	区分が分からない	4 100.0	3 75.0	3 75.0	1 25.0	3 75.0	0 0.0	1 25.0	1 25.0	2 50.0	0 0.0	0 0.0
	無回答	8 100.0	3 37.5	3 37.5	3 37.5	1 12.5	2 25.0	0 0.0	2 25.0	5 62.5	5 62.5	0 0.0
	日本国内や海外の地域と交流をさかんにする	28 6.8	73 17.7	48 11.7	97 23.5	110 26.7	98 23.8	86 20.9	147 35.7	6 1.5	7 1.7	
全体	28 6.8	73 17.7	48 11.7	97 23.5	110 26.7	98 23.8	86 20.9	147 35.7	6 1.5	7 1.7		
性別	男子	14 7.5	36 19.3	22 11.8	34 18.2	37 19.8	37 19.8	44 23.5	75 40.1	4 2.1	4 2.1	
	女子	12 6.3	30 15.6	20 10.4	56 29.2	66 34.4	52 27.1	34 17.7	62 32.3	1 0.5	2 1.0	
	無回答	2 6.1	7 21.2	6 18.2	7 21.2	7 21.2	9 27.3	8 24.2	10 30.3	1 3.0	1 3.0	
	居住地	農村部	2 6.7	3 10.0	3 10.0	10 33.3	10 33.3	5 16.7	5 16.7	9 30.0	2 6.7	1 3.3
	駒場地区	1 11.1	2 22.2	1 11.1	2 22.2	3 33.3	1 11.1	0 0.0	5 55.6	0 0.0	0 0.0	
	音更市街	7 10.0	14 20.0	11 15.7	12 17.1	23 32.9	13 18.6	8 11.4	22 31.4	0 0.0	2 2.9	
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	12 6.3	39 20.5	21 11.1	47 24.7	48 25.3	49 25.8	51 26.8	76 40.0	1 0.5	4 2.1	
	宝来・ひびき野市街	5 5.0	11 11.0	9 9.0	22 22.0	25 25.0	27 27.0	20 20.0	32 32.0	3 3.0	0 0.0	
	十勝川温泉市街	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
	区分が分からない	1 25.0	1 25.0	1 25.0	2 50.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0	
	無回答	0 0.0	3 37.5	2 25.0	2 25.0	1 12.5	2 25.0	2 25.0	2 25.0	0 0.0	0 0.0	

【音更高校2年生】

	合計	問5 力を注ぐべきこと										
		自然を守る	道路を整備する	バスなど公共交通を充実する(便利にする)	交通事故や災害、犯罪を減らす	住宅や上下水道など生活に必要なものを整備する	ごみの減量化やリサイクル、省資源への取り組みを進める	公園や広場などを整備する	お店を増やしたり、もっとにぎわいのあるまちにする	もっと観光客が来るようにする	特産品や名物料理などの開発を応援する	
全体	115 100.0	48 41.7	37 32.2	47 40.9	35 30.4	16 13.9	10 8.7	33 28.7	77 67.0	19 16.5	17 14.8	
性別	男子	53 100.0	24 45.3	20 37.7	17 32.1	20 37.7	6 11.3	6 11.3	11 20.8	31 58.5	7 13.2	12 22.6
	女子	58 100.0	21 36.2	15 25.9	30 51.7	14 24.1	10 17.2	4 6.9	21 36.2	44 75.9	11 19.0	5 8.6
	無回答	4 100.0	3 75.0	2 50.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0	1 25.0	2 50.0	1 25.0	0 0.0
	居住地	4 100.0	2 50.0	1 25.0	3 75.0	1 25.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0	4 100.0	2 50.0	1 25.0
居住地	農村部	6 100.0	2 33.3	3 50.0	1 16.7	1 16.7	1 16.7	0 0.0	0 0.0	3 50.0	1 16.7	0 0.0
	駒場地区	24 100.0	9 37.5	8 33.3	12 50.0	8 33.3	2 8.3	3 12.5	10 41.7	17 70.8	4 16.7	4 16.7
	音更市街	32 100.0	13 40.6	10 31.3	14 43.8	12 37.5	5 15.6	2 6.3	12 37.5	17 53.1	4 12.5	3 9.4
	木野市街(鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む)	13 100.0	8 61.5	3 23.1	3 23.1	4 30.8	1 7.7	2 15.4	1 7.7	8 61.5	2 15.4	4 30.8
	宝来・ひびき野市街	1 100.0	1 100.0	1 100.0	1 100.0	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	十勝川温泉市街	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	区分が分からない	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	音更町外に住んでいる	33 100.0	13 39.4	11 33.3	11 33.3	8 24.2	5 15.2	3 9.1	9 27.3	26 78.8	6 18.2	5 15.2
	無回答	2 100.0	0 0.0	0 0.0	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	2 100.0	0 0.0	0 0.0
			日本国内や海外の地域と交流をさかんにする	地域の活動やイベント(行事)を充実する	産業をさかんにしたり、働く場を増やす	保健(健康づくり)や医療(病院など)を充実する	お年寄りや障がい者が暮らしやすいまちづくりを進める	子どもを育てやすいまちづくりを進める	子どもの教育に力を入れる	文化芸術やスポーツをもっと楽しむようにする	その他	無回答
全体	9 7.8	26 22.6	17 14.8	17 14.8	22 19.1	24 20.9	17 14.8	28 24.3	2 1.7	6 5.2		
性別	男子	5 9.4	13 24.5	8 15.1	7 13.2	11 20.8	6 11.3	6 11.3	18 34.0	2 3.8	3 5.7	
	女子	4 6.9	12 20.7	8 13.8	10 17.2	11 19.0	16 27.6	10 17.2	10 17.2	0 0.0	2 3.4	
	無回答	0 0.0	1 25.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0	2 50.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0	1 25.0	
	居住地	1 25.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0	1 25.0	1 25.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
居住地	農村部	1 16.7	3 50.0	2 33.3	1 16.7	1 16.7	2 33.3	1 16.7	1 16.7	1 16.7	1 16.7	
	駒場地区	4 16.7	4 16.7	3 12.5	3 12.5	2 8.3	2 8.3	2 8.3	5 20.8	0 0.0	1 4.2	
	音更市街	1 3.1	5 15.6	5 15.6	5 15.6	4 12.5	9 28.1	5 15.6	9 28.1	1 3.1	2 6.3	
	木野市街(鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む)	0 0.0	4 30.8	1 7.7	2 15.4	6 46.2	3 23.1	2 15.4	6 46.2	0 0.0	0 0.0	
	宝来・ひびき野市街	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
	十勝川温泉市街	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
	区分が分からない	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
	音更町外に住んでいる	1 3.0	10 30.3	5 15.2	5 15.2	7 21.2	6 18.2	6 18.2	6 18.2	0 0.0	2 6.1	
	無回答	1 50.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	

【高校2年生世代】

	合計	問5 力を注ぐべきこと										
		自然を守る	道路を整備する	バスなど公共交通を充実する(便利にする)	交通事故や災害、犯罪を減らす	住宅や上下水道など生活に必要なものを整備する	ごみの減量化やリサイクル、省資源への取り組みを進める	公園や広場などを整備する	お店を増やしたり、もったいないのあるまちにす	もっと観光客が来るようにする	特産品や名物料理などの開発を応援する	
全体	135 100.0	50 37.0	31 23.0	56 41.5	34 25.2	12 8.9	18 13.3	36 26.7	71 52.6	22 16.3	24 17.8	
性別	男子	71 100.0	30 42.3	21 29.6	28 39.4	18 25.4	5 7.0	11 15.5	20 28.2	40 56.3	16 22.5	16 22.5
	女子	51 100.0	16 31.4	8 15.7	24 47.1	15 29.4	4 7.8	7 13.7	15 29.4	25 49.0	4 7.8	6 11.8
	無回答	13 100.0	4 30.8	2 15.4	4 30.8	1 7.7	3 23.1	0 0.0	1 7.7	6 46.2	2 15.4	2 15.4
居住地	農村部	10 100.0	4 40.0	4 40.0	3 30.0	2 20.0	1 10.0	1 10.0	2 20.0	5 50.0	4 40.0	4 40.0
	駒場地区	3 100.0	1 33.3	0 0.0	1 33.3	1 33.3	1 33.3	0 0.0	0 0.0	1 33.3	0 0.0	1 33.3
	音更市街	18 100.0	4 22.2	4 22.2	9 50.0	4 22.2	1 5.6	2 11.1	5 27.8	11 61.1	1 5.6	3 16.7
	木野市街(鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む)	61 100.0	23 37.7	14 23.0	26 42.6	21 34.4	5 8.2	10 16.4	20 32.8	33 54.1	8 13.1	9 14.8
	宝来・ひびき野市街	38 100.0	17 44.7	8 21.1	14 36.8	6 15.8	2 5.3	4 10.5	8 21.1	19 50.0	8 21.1	6 15.8
	十勝川温泉市街	1 100.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0
	区分が分からない	2 100.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0
	無回答	2 100.0	0 0.0	1 50.0	2 100.0	0 0.0	2 100.0	1 50.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	1 50.0
			日本国内や海外の地域と交流をさかんにする	地域の活動やイベント(行事)を充実する	産業をさかんにしたり、働く場を増やす	保健(健康づくり)や医療(病院など)を充実する	お年寄りや障がい者が暮らしやすいまちづくりを進める	子どもを育てやすいまちづくりを進める	子どもの教育に力を入れる	文化芸術やスポーツをもっと楽しむようにする	その他	無回答
全体	17 12.6	26 19.3	18 13.3	20 14.8	30 22.2	42 31.1	23 17.0	46 34.1	2 1.5	2 1.5		
性別	男子	7 9.9	17 23.9	7 9.9	8 11.3	14 19.7	13 18.3	13 18.3	22 31.0	0 0.0	1 1.4	
	女子	8 15.7	8 15.7	9 17.6	9 17.6	9 19.6	10 49.0	9 17.6	18 35.3	1 2.0	0 0.0	
	無回答	2 15.4	1 7.7	2 15.4	3 23.1	6 46.2	4 30.8	1 7.7	6 46.2	1 7.7	1 7.7	
居住地	農村部	2 20.0	2 20.0	3 30.0	1 10.0	1 10.0	3 30.0	2 20.0	1 10.0	0 0.0	0 0.0	
	駒場地区	2 66.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 66.7	1 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
	音更市街	0 0.0	3 16.7	2 11.1	1 5.6	4 22.2	4 22.2	3 16.7	9 50.0	0 0.0	0 0.0	
	木野市街(鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む)	8 13.1	11 18.0	7 11.5	9 14.8	11 18.0	11 36.1	14 23.0	18 29.5	1 1.6	1 1.6	
	宝来・ひびき野市街	5 13.2	10 26.3	5 13.2	8 21.1	11 28.9	10 26.3	4 10.5	17 44.7	0 0.0	0 0.0	
	十勝川温泉市街	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	
	区分が分からない	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	
	無回答	0 0.0	0 0.0	1 50.0	1 50.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	

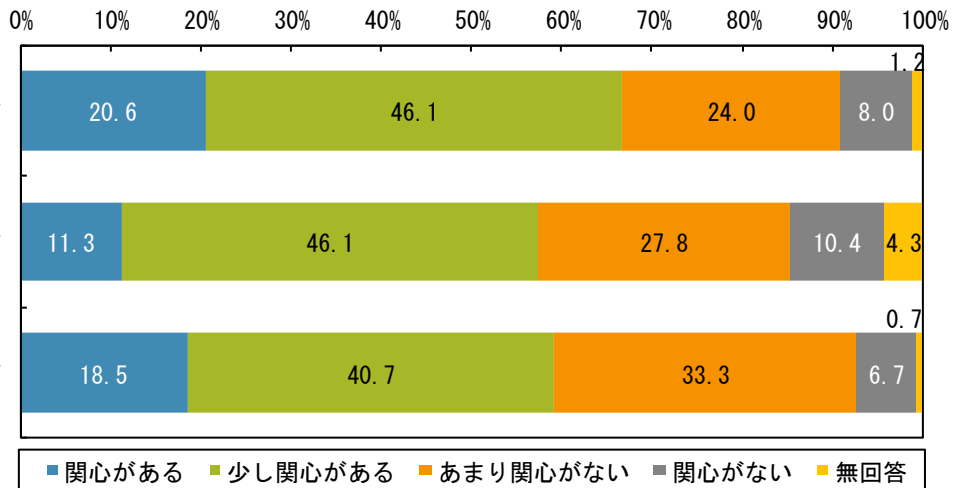
⑤ 地域活動について

問6 まちづくりや自分が住んでいる地域の活動などに関心がありますか。次の中から1つだけ選んで、番号に○をつけてください。

地域活動への関心については、いずれにおいても「少し関心がある」が最も多く、中学2年生及び音更高校2年生でそれぞれ46.1%、高校2年生世代で40.7%となっている。

次いで「あまり関心がない」が多く、中学2年生で24.0%、音更高校2年生で27.8%、高校2年生世代で33.3%となっている。

図表 87 地域活動への関心 (SA)



【中学2年生】

	合計	問6 地域活動への関心				
		関心がある	少し関心がある	あまり関心がない	関心がない	無回答
全体	412	85	190	99	33	5
	100.0	20.6	46.1	24.0	8.0	1.2
性別	男子	187	48	81	39	3
		100.0	25.7	43.3	20.9	1.6
	女子	192	27	99	54	1
		100.0	14.1	51.6	28.1	0.5
	無回答	33	10	10	6	1
	100.0	30.3	30.3	18.2	18.2	3.0
居住地	農村部	30	7	15	6	2
		100.0	23.3	50.0	20.0	6.7
	駒場地区	9	4	5	0	0
		100.0	44.4	55.6	0.0	0.0
	音更市街	70	14	25	22	7
		100.0	20.0	35.7	31.4	10.0
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	190	38	102	37	12
		100.0	20.0	53.7	19.5	6.3
	宝来・ひびき野市街	100	17	40	31	11
		100.0	17.0	40.0	31.0	11.0
十勝川温泉市街	1	0	0	1	0	
	100.0	0.0	0.0	100.0	0.0	
区分が分からない	4	2	0	0	1	
	100.0	50.0	0.0	0.0	25.0	
無回答	8	3	3	2	0	
	100.0	37.5	37.5	25.0	0.0	

【音更高校2年生】

	合計	問6 地域活動への関心					
		関心がある	少し関心がある	あまり関心がない	関心がない	無回答	
全体	115 100.0	13 11.3	53 46.1	32 27.8	12 10.4	5 4.3	
性別	男子	53 100.0	6 11.3	25 47.2	11 20.8	7 13.2	4 7.5
	女子	58 100.0	7 12.1	25 43.1	20 34.5	5 8.6	1 1.7
	無回答	4 100.0	0 0.0	3 75.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0
	居住地	農村部	4 100.0	2 50.0	2 50.0	0 0.0	0 0.0
	駒場地区	6 100.0	0 0.0	3 50.0	2 33.3	1 16.7	0 0.0
	音更市街	24 100.0	1 4.2	14 58.3	6 25.0	2 8.3	1 4.2
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	32 100.0	5 15.6	15 46.9	7 21.9	2 6.3	3 9.4
	宝来・ひびき野市街	13 100.0	2 15.4	7 53.8	3 23.1	1 7.7	0 0.0
	十勝川温泉市街	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	区分が分からない	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	音更町外に住んでいる	33 100.0	1 3.0	12 36.4	13 39.4	6 18.2	1 3.0
	無回答	2 100.0	1 50.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0

【高校2年生世代】

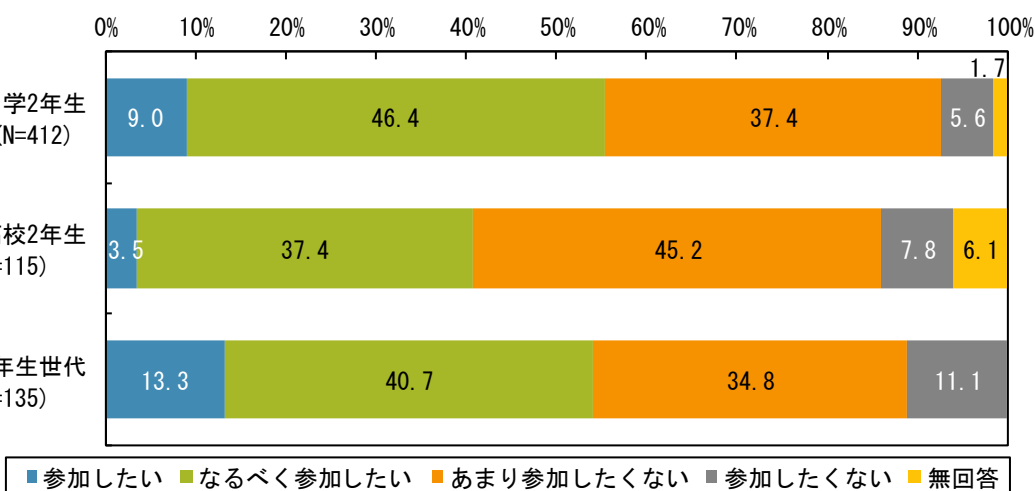
	合計	問6 地域活動への関心					
		関心がある	少し関心がある	あまり関心がない	関心がない	無回答	
全体	135 100.0	25 18.5	55 40.7	45 33.3	9 6.7	1 0.7	
性別	男子	71 100.0	14 19.7	28 39.4	25 35.2	4 5.6	0 0.0
	女子	51 100.0	9 17.6	20 39.2	18 35.3	4 7.8	0 0.0
	無回答	13 100.0	2 15.4	7 53.8	2 15.4	1 7.7	1 7.7
	居住地	農村部	10 100.0	5 50.0	3 30.0	0 0.0	2 20.0
	駒場地区	3 100.0	0 0.0	2 66.7	1 33.3	0 0.0	0 0.0
	音更市街	18 100.0	3 16.7	11 61.1	4 22.2	0 0.0	0 0.0
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	61 100.0	11 18.0	25 41.0	21 34.4	3 4.9	1 1.6
	宝来・ひびき野市街	38 100.0	5 13.2	12 31.6	17 44.7	4 10.5	0 0.0
	十勝川温泉市街	1 100.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0
	区分が分からない	2 100.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	無回答	2 100.0	0 0.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0

問 7 今後、機会があれば、地域の行事や福祉、自然保護、清掃など、身近な地域活動やボランティアに参加したいと思いますか。次の中から1つだけ選んで、番号に○をつけてください。

地域活動やボランティアへの参加希望については、中学2年生及び高校2年生世代では「なるべく参加したい」が最も多く、中学2年生で46.4%、高校2年生世代で40.7%となっている。音更高校2年生では「あまり参加したくない」が最も多く45.2%となっている。

次いで、中学2年生及び高校2年生世代では「あまり参加したくない」が多く、中学2年生で37.4%、高校2年生世代で34.8%となっている。音更高校2年生では「なるべく参加したい」が多く37.4%となっている。

図表 88 地域活動やボランティアへの参加希望 (SA)



【中学2年生】

	合計	問7 地域活動やボランティアへの参加希望					
		参加したい	なるべく参加したい	あまり参加したくない	参加したくない	無回答	
全体	412 100.0	37 9.0	191 46.4	154 37.4	23 5.6	7 1.7	
性別	男子	187 100.0	21 11.2	82 43.9	67 35.8	12 6.4	5 2.7
	女子	192 100.0	14 7.3	98 51.0	71 37.0	8 4.2	1 0.5
	無回答	33 100.0	2 6.1	11 33.3	16 48.5	3 9.1	1 3.0
居住地	農村部	30 100.0	2 6.7	19 63.3	7 23.3	2 6.7	0 0.0
	駒場地区	9 100.0	2 22.2	6 66.7	1 11.1	0 0.0	0 0.0
	音更市街	70 100.0	8 11.4	31 44.3	24 34.3	4 5.7	3 4.3
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	190 100.0	17 8.9	95 50.0	68 35.8	8 4.2	2 1.1
	宝来・ひびき野市街	100 100.0	7 7.0	35 35.0	49 49.0	8 8.0	1 1.0
	十勝川温泉市街	1 100.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0
	区分が分からない	4 100.0	0 0.0	1 25.0	1 25.0	1 25.0	1 25.0
	無回答	8 100.0	1 12.5	4 50.0	3 37.5	0 0.0	0 0.0

【音更高校2年生】

	合計	問7 地域活動やボランティアへの参加希望					
		参加したい	なるべく参加したい	あまり参加したくない	参加したくない	無回答	
全体	115 100.0	4 3.5	43 37.4	52 45.2	9 7.8	7 6.1	
性別	男子	53 100.0	1 1.9	16 30.2	27 50.9	5 9.4	4 7.5
	女子	58 100.0	3 5.2	24 41.4	24 41.4	4 6.9	3 5.2
	無回答	4 100.0	0 0.0	3 75.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0
	居住地	農村部	4 100.0	2 50.0	2 50.0	0 0.0	0 0.0
	駒場地区	6 100.0	0 0.0	2 33.3	4 66.7	0 0.0	0 0.0
	音更市街	24 100.0	1 4.2	9 37.5	13 54.2	0 0.0	1 4.2
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	32 100.0	1 3.1	10 31.3	17 53.1	1 3.1	3 9.4
	宝来・ひびき野市街	13 100.0	0 0.0	8 61.5	3 23.1	2 15.4	0 0.0
	十勝川温泉市街	1 100.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0
	区分が分からない	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	音更町外に住んでいる	33 100.0	0 0.0	11 33.3	14 42.4	5 15.2	3 9.1
	無回答	2 100.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0

【高校2年生世代】

	合計	問7 地域活動やボランティアへの参加希望				
		参加したい	なるべく参加したい	あまり参加したくない	参加したくない	
全体	135 100.0	18 13.3	55 40.7	47 34.8	15 11.1	
性別	男子	71 100.0	9 12.7	31 43.7	23 32.4	8 11.3
	女子	51 100.0	7 13.7	19 37.3	19 37.3	6 11.8
	無回答	13 100.0	2 15.4	5 38.5	5 38.5	1 7.7
	居住地	農村部	10 100.0	3 30.0	3 30.0	3 30.0
	駒場地区	3 100.0	2 66.7	1 33.3	0 0.0	0 0.0
	音更市街	18 100.0	2 11.1	7 38.9	7 38.9	2 11.1
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	61 100.0	8 13.1	27 44.3	20 32.8	6 9.8
	宝来・ひびき野市街	38 100.0	3 7.9	15 39.5	15 39.5	5 13.2
	十勝川温泉市街	1 100.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0
	区分が分からない	2 100.0	0 0.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0
	無回答	2 100.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	1 50.0

問8 前問(問7)で、1または2に○をつけた方におたずねします。どのような活動に参加したいですか(できますか)。現在参加しているものも含めて、あてはまる番号すべてに○をつけてください。

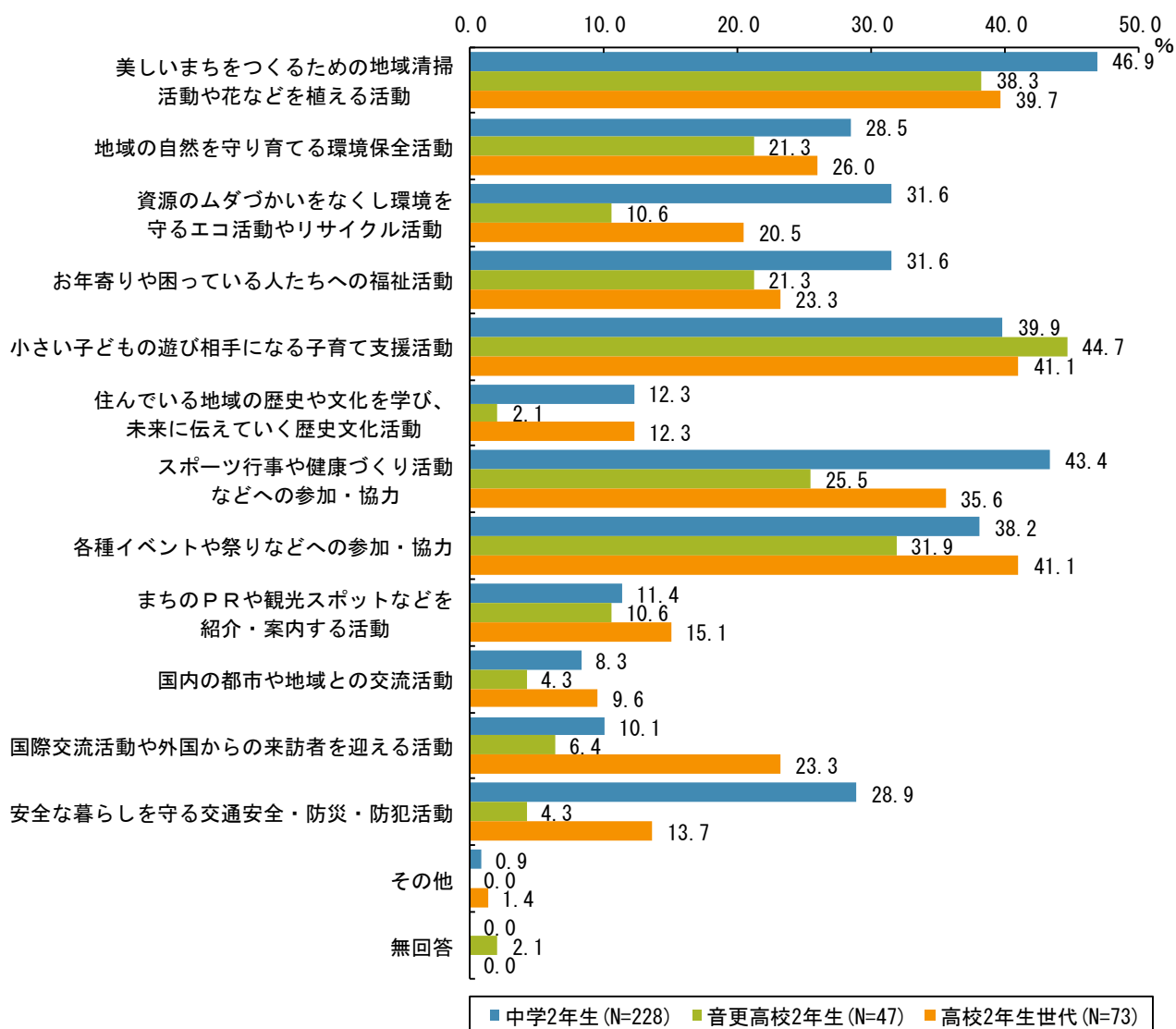
参加を希望する活動は、中学2年生では「美しいまちをつくるための地域清掃活動や花などを植える活動」が最も多く46.9%、次いで「スポーツ行事や健康づくり活動などへの参加・協力」が43.4%となっている。

音更高校2年生では「小さい子どもの遊び相手になる子育て支援活動」が最も多く44.7%、次いで「美しいまちをつくるための地域清掃活動や花などを植える活動」が38.3%となっている。

高校2年生世代では「小さい子どもの遊び相手になる子育て支援活動」及び「各種イベントや祭りなどへの参加・協力」が最も多くそれぞれ41.1%、次いで「美しいまちをつくるための地域清掃活動や花などを植える活動」が39.7%となっている。

「その他」としては、中学2年生では「ゴミ収集」、「ゲーム大会」などの意見や、高校2年生世代では「小中高生が企画したイベントを行う」といった意見があげられた。

図表 89 参加を希望する活動 (MA)



【中学2年生】

		合計	問8 参加を希望する活動						
			美しいまちをつくるための地域清掃活動や花などを植える活動	地域の自然を守り育てる環境保全活動	資源のムダづかいをなくし環境を守るエコ活動やリサイクル活動	お年寄りや困っている人々への福祉活動	小さい子どもの遊び相手になる子育て支援活動	住んでいる地域の歴史や文化を学び、未来に伝えていく歴史文化活動	
全体		228 100.0	107 46.9	65 28.5	72 31.6	72 31.6	91 39.9	28 12.3	
性別	男子	103 100.0	51 49.5	32 31.1	36 35.0	24 23.3	28 27.2	14 13.6	
	女子	112 100.0	48 42.9	30 26.8	35 31.3	45 40.2	58 51.8	11 9.8	
	無回答	13 100.0	8 61.5	3 23.1	1 7.7	3 23.1	5 38.5	3 23.1	
	居住地	農村部	21 100.0	11 52.4	5 23.8	10 47.6	6 28.6	6 28.6	1 4.8
	駒場地区	8 100.0	5 62.5	5 62.5	4 50.0	5 62.5	4 50.0	2 25.0	
	音更市街	39 100.0	19 48.7	12 30.8	11 28.2	14 35.9	16 41.0	6 15.4	
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	112 100.0	49 43.8	33 29.5	34 30.4	29 25.9	47 42.0	15 13.4	
	宝来・ひびき野市街	42 100.0	21 50.0	8 19.0	13 31.0	18 42.9	16 38.1	3 7.1	
	十勝川温泉市街	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
	区分が分からない	1 100.0	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
	無回答	5 100.0	1 20.0	1 20.0	0 0.0	0 0.0	2 40.0	1 20.0	
		スポーツ行事や健康づくり活動などへの参加・協力	各種イベントや祭りなどへの参加・協力	まちのPRや観光スポットなどを紹介・案内する活動	国内の都市や地域との交流活動	国際交流活動や外国からの来訪者を迎える活動	安全な暮らしを守る交通安全・防災・防犯活動	その他	
全体		99 43.4	87 38.2	26 11.4	19 8.3	23 10.1	66 28.9	2 0.9	
性別	男子	49 47.6	36 35.0	19 18.4	15 14.6	11 10.7	34 33.0	1 1.0	
	女子	48 42.9	49 43.8	7 6.3	3 2.7	11 9.8	31 27.7	1 0.9	
	無回答	2 15.4	2 15.4	0 0.0	1 7.7	1 7.7	1 7.7	0 0.0	
	居住地	農村部	8 38.1	7 33.3	3 14.3	2 9.5	3 14.3	8 38.1	0 0.0
	駒場地区	4 50.0	5 62.5	1 12.5	1 12.5	1 12.5	6 75.0	0 0.0	
	音更市街	16 41.0	21 53.8	7 17.9	5 12.8	7 17.9	12 30.8	2 5.1	
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	50 44.6	42 37.5	14 12.5	8 7.1	10 8.9	31 27.7	0 0.0	
	宝来・ひびき野市街	18 42.9	11 26.2	1 2.4	3 7.1	2 4.8	9 21.4	0 0.0	
	十勝川温泉市街	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
	区分が分からない	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
	無回答	3 60.0	1 20.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	

【音更高校2年生】

	合計	問8 参加を希望する活動						
		美しいまちをつくるための地域清掃活動や花などを植える活動	地域の自然を守り育てる環境保全活動	資源のムダづかいをなくし環境を守るエコ活動やリサイクル活動	お年寄りや困っている人々への福祉活動	小さい子どもの遊び相手になる子育て支援活動	住んでいる地域の歴史や文化を学び、未来に伝えていく歴史文化活動	スポーツ行事や健康づくり活動などへの参加・協力
全体	47 100.0	18 38.3	10 21.3	5 10.6	10 21.3	21 44.7	1 2.1	12 25.5
性別	男子	7 100.0	4 23.5	3 17.6	3 17.6	5 29.4	0 0.0	6 35.3
	女子	10 100.0	5 37.0	1 18.5	7 25.9	16 59.3	1 3.7	6 22.2
	無回答	3 100.0	1 33.3	1 33.3	1 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	居住地	4 100.0	3 75.0	0 0.0	0 0.0	1 25.0	3 75.0	0 0.0
農村部	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0
駒場地区	10 100.0	3 30.0	2 20.0	3 30.0	1 10.0	4 40.0	0 0.0	3 30.0
音更市街	11 100.0	6 54.5	2 18.2	1 9.1	2 18.2	3 27.3	0 0.0	2 18.2
木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	8 100.0	1 12.5	2 25.0	1 12.5	2 25.0	5 62.5	1 12.5	1 12.5
宝来・ひびき野市街	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
十勝川温泉市街	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
区分が分からない	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
音更町外に住んでいる	11 100.0	4 36.4	4 36.4	0 0.0	4 36.4	4 36.4	0 0.0	4 36.4
無回答	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	1 100.0
		各種イベントや祭りなどへの参加・協力	まちのPRや観光スポットなどを紹介・案内する活動	国内の都市や地域との交流活動	国際交流活動や外国からの来訪者を迎える活動	安全な暮らしを守る交通安全・防災・防犯活動	その他	無回答
全体	15 31.9	5 10.6	2 4.3	3 6.4	2 4.3	0 0.0	1 2.1	
性別	男子	6 35.3	1 5.9	2 11.8	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
	女子	9 33.3	4 14.8	0 0.0	3 11.1	2 7.4	0 0.0	1 3.7
	無回答	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	居住地	1 25.0	1 25.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
農村部	0 0.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
駒場地区	4 40.0	1 10.0	1 10.0	1 10.0	0 0.0	0 0.0	1 10.0	
音更市街	3 27.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	3 37.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 12.5	0 0.0	0 0.0	
宝来・ひびき野市街	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
十勝川温泉市街	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
区分が分からない	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
音更町外に住んでいる	3 27.3	2 18.2	0 0.0	1 9.1	1 9.1	0 0.0	0 0.0	
無回答	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	

【高校2年生世代】

		合計	問8 参加を希望する活動					
			美しいまちをつくるための地域清掃活動や花などを植える活動	地域の自然を守り育てる環境保全活動	資源のムダづかいをなくし環境を守るエコ活動やリサイクル活動	お年寄りや困っている人々への福祉活動	小さい子どもの遊び相手になる子育て支援活動	住んでいる地域の歴史や文化を学び、未来に伝えていく歴史文化活動
全体		73 100.0	29 39.7	19 26.0	15 20.5	17 23.3	30 41.1	9 12.3
性別	男子	40 100.0	17 42.5	13 32.5	11 27.5	7 17.5	12 30.0	4 10.0
	女子	26 100.0	8 30.8	4 15.4	4 15.4	7 26.9	15 57.7	4 15.4
	無回答	7 100.0	4 57.1	2 28.6	0 0.0	3 42.9	3 42.9	1 14.3
居住地	農村部	6 100.0	4 66.7	1 16.7	0 0.0	2 33.3	4 66.7	1 16.7
	駒場地区	3 100.0	1 33.3	0 0.0	0 0.0	1 33.3	1 33.3	0 0.0
	音更市街	9 100.0	2 22.2	2 22.2	2 22.2	2 22.2	3 33.3	1 11.1
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	35 100.0	14 40.0	5 14.3	10 28.6	9 25.7	15 42.9	6 17.1
	宝来・ひびき野市街	18 100.0	6 33.3	10 55.6	3 16.7	2 11.1	5 27.8	1 5.6
	十勝川温泉市街	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	区分が分からない	1 100.0	1 100.0	1 100.0	0 0.0	1 100.0	1 100.0	0 0.0
	無回答	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0
			スポーツ行事や健康づくり活動などへの参加・協力	各種イベントや祭りなどへの参加・協力	まちのPRや観光スポットなどを紹介・案内する活動	国内の都市や地域との交流活動	国際交流活動や外国からの来訪者を迎える活動	安全な暮らしを守る交通安全・防災・防犯活動
全体		26 35.6	30 41.1	11 15.1	7 9.6	17 23.3	10 13.7	1 1.4
性別	男子	16 40.0	12 30.0	5 12.5	2 5.0	6 15.0	4 10.0	1 2.5
	女子	6 23.1	13 50.0	5 19.2	5 19.2	11 42.3	3 11.5	0 0.0
	無回答	4 57.1	5 71.4	1 14.3	0 0.0	0 0.0	3 42.9	0 0.0
居住地	農村部	0 0.0	3 50.0	2 33.3	1 16.7	2 33.3	0 0.0	0 0.0
	駒場地区	0 0.0	2 66.7	1 33.3	1 33.3	2 66.7	1 33.3	0 0.0
	音更市街	3 33.3	3 33.3	1 11.1	1 11.1	2 22.2	0 0.0	0 0.0
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	12 34.3	13 37.1	6 17.1	4 11.4	9 25.7	6 17.1	0 0.0
	宝来・ひびき野市街	11 61.1	8 44.4	1 5.6	0 0.0	2 11.1	1 5.6	1 5.6
	十勝川温泉市街	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	区分が分からない	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0
	無回答	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0

⑥ まちの良いところ・悪いところ

問 9 音更町の「良いところ・自慢できるところ」と「悪いところ・良くなってほしいところ」はどんなことでしょうか。自由に記入してください。

良いところ・自慢できるところ

音更町の「良いところ・自慢できるところ」について、回答件数は中学2年生で354件、音更高校2年生で91件、高校2年生世代で104件であった。

全体として、「食」、「環境」に関する意見が多くなっている。

図表 90 良いところ、自慢できること (FA)

	【中学2年生】
食	<ul style="list-style-type: none"> ・食べ物がおいしい。野菜や牛乳がおいしい。 ・食量自給率が高い。 ・給食がおいしい。 ・特産物がたくさんある。
環境	<ul style="list-style-type: none"> ・自然が豊か。 ・景色がきれい。 ・街がきれい。 ・町が広い。 ・のどかなところ。 ・帯広に近い。
安全性	<ul style="list-style-type: none"> ・交通事故、犯罪が少ない。 ・平和、治安がいい。 ・大人達のパトロールがあつていい。
商業施設	<ul style="list-style-type: none"> ・店がそろっている。 ・買物をしたいときに必要な物がすぐ買える。 ・いろんな所にコンビニがある。 ・スーパー、病院などがあり帯広に行かなくても良い。
地域交流	<ul style="list-style-type: none"> ・人が温かい。 ・誰とでもあいさつ出来る。 ・老人でも活気よく散歩をして健康でいる。
観光	<ul style="list-style-type: none"> ・温泉などの観光スポットがある。
施設	<ul style="list-style-type: none"> ・公園がたくさんあつてとても良い。 ・文化センターなどの公共施設が立派なこと。
	【音更高校2年生】
食	<ul style="list-style-type: none"> ・食べ物がおいしい。 ・食料自給率が高い。 ・地産地消の能力の高さ。 ・特産品がある。
環境	<ul style="list-style-type: none"> ・自然が豊か。 ・帯広から近い。 ・温泉街が近い。 ・土地が広い。 ・まちがきれい。 ・人が多過ぎず少な過ぎない。
安全性	<ul style="list-style-type: none"> ・災害が少ない。 ・犯罪が少ない。
商業施設	<ul style="list-style-type: none"> ・店が多くて住みやすい。 ・買い物に困らない。
地域交流	<ul style="list-style-type: none"> ・地域との交流ができています。 ・親切な人が多い。 ・人がとても良く、優しく助け合えたりできる。 ・近所付き合いがいい。

	【高校2年生世代】
食	<ul style="list-style-type: none"> ・食べ物が美味しい。 ・地元で取れる新鮮な野菜が食べられる。 ・農産物の豊かさ。 ・食料自給率が高い。 ・特産物がある。 ・地域の作物を直に届けるシステムがあり、食材に親しむことができる。
環境	<ul style="list-style-type: none"> ・自然が豊か。 ・おだやかなところ。 ・田舎だけど不便ではない。 ・町内や公園にゴミが少ない。
安全性	<ul style="list-style-type: none"> ・大きな事故や犯罪が少なく、安心して住める。 ・平和でみんな優しい。
商業施設	<ul style="list-style-type: none"> ・店が充実している。 ・どこの町よりも店が多く不便にならない。
地域交流	<ul style="list-style-type: none"> ・住民の仲が良い。 ・町全体が明るく、あいさつもできている。
施設	<ul style="list-style-type: none"> ・施設が充実している。

悪いところ・良くなってほしいところ

音更町の「悪いところ・良くなってほしいところ」について、回答件数は中学2年生で323件、音更高校2年生で81件、高校2年生世代で88件であった。

全体として、「環境」、「交通」、「安全性」、「商業施設」、「施設」に関する意見が多くなっている。

図表 91 悪いところ、良くなってほしいところ (FA)

	【中学2年生】
環境	<ul style="list-style-type: none"> ・ごみが落ちている。 ・福祉を整える。 ・河川敷の土地整備をして使えるようにしてほしい。その代わりに町のごみひろいのボランティアなどをやる。
交通	<ul style="list-style-type: none"> ・バスなど交通手段が少ない。 ・交通マナーが悪い。 ・渋滞がすごい。 ・車、自転車のマナーが悪い。
安全性	<ul style="list-style-type: none"> ・不審者が多い。 ・街灯が少ない。 ・暴走族が出る。 ・通学路に横断歩道が欲しい。
商業施設	<ul style="list-style-type: none"> ・娯楽施設が少ない。 ・大型ショッピングモールがほしい。 ・お店の場所が偏っている。 ・コーヒーショップなど、もっと色々な店があって欲しい。
教育	<ul style="list-style-type: none"> ・教育にかけるお金が少ない。
地域交流	<ul style="list-style-type: none"> ・イベントなどたくさんやってほしい。
道路	<ul style="list-style-type: none"> ・道路が整備されてない。歩道が少ない。
施設	<ul style="list-style-type: none"> ・大きい病院が少ない。 ・公園を整備してほしい。 ・スポーツ施設が少ない。 ・病院が少ない。 ・堤防を高くしてほしい。 ・学校が古い、汚い。
まちのPR	<ul style="list-style-type: none"> ・人口が少ない。PRが足りない。

	【音更高校2年生】
環境	・ゴミのポイ捨てがある。
交通	・交通が不便。 ・十勝大橋の付近でよく渋滞する。 ・バスが少ない。 ・バスの本数をもう少し多くしてほしい。 ・コミュニティバスを増やしてほしい。
安全性	・治安が悪い。 ・街灯が少ない。
商業施設	・デパート、ショッピングモールがない。 ・コンビニが遠い。 ・遊ぶ施設を増やしてほしい。 ・飲食店を増やしてほしい。
教育	・小・中学校での学力、社会的マナー、モラルの向上をしてほしい。
道路	・歩道の整備。 ・道路がガタガタな所が結構ある。
施設	・遊べるところを増やしてほしい。 ・公園などに遊具を増やしてほしい。
	【高校2年生世代】
環境	・ポイ捨てなどのゴミが目立つ。 ・観光スポットがない。 ・公共の場が少ない。 ・ネット環境の改善。 ・宝来とひびき野の快適差が大きい（宝来<ひびき野）。
交通	・交通が不便。交通手段が少ない。 ・バスの本数が少ない。 ・コミュニティバスの時間をもっと増やしてほしい。 ・十勝大橋付近が渋滞する。
安全性	・犯罪への強化をしてほしい。子どもへの安心感を高めてほしい。 ・治安が悪い。 ・住宅街の街灯の少なさ。 ・信号を増やして欲しい。 ・T字路に鏡を付けて欲しい。
まちのPR	・音更の良さを町民以外の人が認知していないところ。 ・自慢できるところが少ない。
商業施設	・店が少ない。もっと店を増やしてほしい。 ・大型ショッピングセンターが無い。 ・カフェなどが少ない。 ・特産品や有名な店をもっとアピールしてほしい。
教育・子育て	・次々と小学校が閉校している。 ・子どもの教育にもっと力を入れてほしい。 ・子ども手当が少ない。 ・子どもに無関心な大人が多い。
地域交流	・音更だけのイベント（交流）が少ない。
観光	・道の駅を新しくしてほしい。
道路	・道路や歩道がガタガタなので直してほしい。 ・歩道の狭さ。歩道がない所がある。 ・サイクリングロードを直してほしい。
施設	・遊ぶところが少ない。 ・若者がたのしめる場所が少ない。 ・スポーツ施設が欲しい。 ・公園の利用マナーが悪い。 ・病院をもっと増やしてほしい。 ・町がさびれてる。複合施設がない。 ・農村地帯も上下水道を整備して欲しい。 ・堤防の向上をしてほしい。
雇用	・仕事が少ない。
防災	・防災への取り組みに力を入れて欲しい。

⑦ まちづくりへのご意見・アイデア

問 10 音更町のまちづくりについて、意見やアイデアなどがあれば、自由に記入してください。

音更町のまちづくりについて、回答件数は中学2年生で217件、音更高校2年生で24件、高校2年生世代で48件であった。

全体として、「まちづくり」、「まちのPR」、「教育」、「地域交流」、「施設」、に関する意見が多くなっている。

図表 92 まちづくりの意見・アイデア (FA)

	【中学2年生】
環境	<ul style="list-style-type: none"> ・河川敷の土地整備をして使えるようにしてほしい。 ・ゴミ箱の設置。
安全性	<ul style="list-style-type: none"> ・街灯を増やしてほしい。
商業施設	<ul style="list-style-type: none"> ・色々なお店を増やす。 ・飲食店を増やしてほしい。
まちづくり	<ul style="list-style-type: none"> ・音更町が活気的になるように、お祭りやイベントを行えば良い。 ・農業体験イベントを開いて欲しい。 ・スポーツをもっと盛んにする。 ・地域の人にも優しいまちづくり。 ・何かのジャンルで世界記録（ギネス）を樹立する。 ・誇れる特産品を増やす。 ・外国人と仲良くしていきたい。 ・コミュニケーションをとれる場所をもっと増やす。
まちのPR	<ul style="list-style-type: none"> ・音更町のシンボル、ゆるキャラをつくる。 ・音更町の野菜のおいしさを多くの人に知ってもらいたい。 ・自然に触れ合えない人達に自然に触れ合うイベントを作る。 ・ユーチューブでPR活動。
教育	<ul style="list-style-type: none"> ・共栄中学校を新しくしてほしい。 ・教材が多いのでタブレット学習か、教科書を軽くしてほしい。 ・共栄中学校の改修。
地域交流	<ul style="list-style-type: none"> ・ゴミ拾いのボランティアを音更町全体で増やしてほしい。 ・お年寄りへの配慮。
道路	<ul style="list-style-type: none"> ・歩道の拡張。
施設	<ul style="list-style-type: none"> ・公園を増やす。公園の遊具を新しくしてほしい。 ・スポーツができるところが増えてほしい。
福祉	<ul style="list-style-type: none"> ・少子高齢化対策として子どもを増やす取り組みや、高齢者が健康に生活できるようにする。
	【音更高校2年生】
交通	<ul style="list-style-type: none"> ・乗り物の料金もう少し安くしてもらいたい。
商業施設	<ul style="list-style-type: none"> ・大きなショッピングモール、アニメイト、映画館、雑貨屋などがほしい。 ・農村部にもコンビニがほしい。
まちのPR	<ul style="list-style-type: none"> ・自然の豊かさを全面的に押し出す。
地域交流	<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティアをする。 ・ゴミ拾い等を年に1回高校生で行う。 ・有名になりそうなものを一つでもいいからつくる。
観光	<ul style="list-style-type: none"> ・音更町の自然を使ってイベントをする。 ・テーマパークをつくる。 ・元からあるものを利用して観光場所をつくる。
道路	<ul style="list-style-type: none"> ・橋がほしい。
施設	<ul style="list-style-type: none"> ・みんなで遊べる公園をつくる。 ・公園に遊具を増やす。
	【高校2年生世代】
食	<ul style="list-style-type: none"> ・地産地消を推進させるアイデア性のある企画。
環境	<ul style="list-style-type: none"> ・もっとゴミ拾いなどの活動を増やす。

	<ul style="list-style-type: none"> ・音更町のみんなで助け合って、ポイ捨てなどのない豊かな緑を大切に協力していきたい。 ・ぎんよくの沢公園は、木々に囲まれているため犯罪などしやすく、夜間の見回りの回数を増やしてほしい。
交通	<ul style="list-style-type: none"> ・バスの本数を増やしてほしい。
安全性	<ul style="list-style-type: none"> ・街灯を増やしてほしい。
商業施設	<ul style="list-style-type: none"> ・冬や災害になった時に困るので、ひびき野にスーパーがあるといい。 ・レストランやデパートがほしい。 ・市街地の発展（特に本町方面）。様々な産業の誘致。
まちのPR	<ul style="list-style-type: none"> ・地図で見ると音更町はハートの形なのでそこをアピールして観光に役立てると思う。 ・インターネットなどを使って農産物などをアピールすると良い。 ・音更町の作物や特色を生かした活動を組み合わせる必要がある。
教育	<ul style="list-style-type: none"> ・小、中、高校の空調整備などを充実してほしい。 ・中学校でも外の授業の時は体育帽子を被った方が良い。 ・勉強に集中できる自習室などをつくってほしい。 ・タブレットやパソコンを使った、授業IT化を進めるべき。 ・周辺の市町村と資金を出し合って公立大学を設立することで町から学生が流出することを防ぐ。 ・高校が遠い。
地域交流	<ul style="list-style-type: none"> ・海外の国とも交流して活動の幅を増やす。 ・海外に姉妹都市をつくる。 ・お祭りたくさんしてほしい。 ・人とのコミュニケーションが苦手な人もできるまちづくりイベントがあったらよい。
観光	<ul style="list-style-type: none"> ・道の駅を大きくして沢山観光客を増やす。
道路	<ul style="list-style-type: none"> ・歩道のがたがたを直してほしい。 ・歩道と自転車道の整備をお願いしたい。
施設	<ul style="list-style-type: none"> ・多くの高校、中学生の人たちのために、自然を生かしたアスレチックパークや水のある自然公園などの娯楽施設を建設してほしい。 ・運動施設をつくって欲しい。 ・勉強できるカフェがほしい。 ・公園や遊ぶ場所をもう少し増やしてほしい。 ・むつみアムニティパークの水があまりきれいではない。 ・事故や災害などに遭遇した時に役立つ人命救助や、お年寄りや妊婦体験などができる施設をつくって欲しい。

⑧ 持続可能な開発目標（SDGs）について

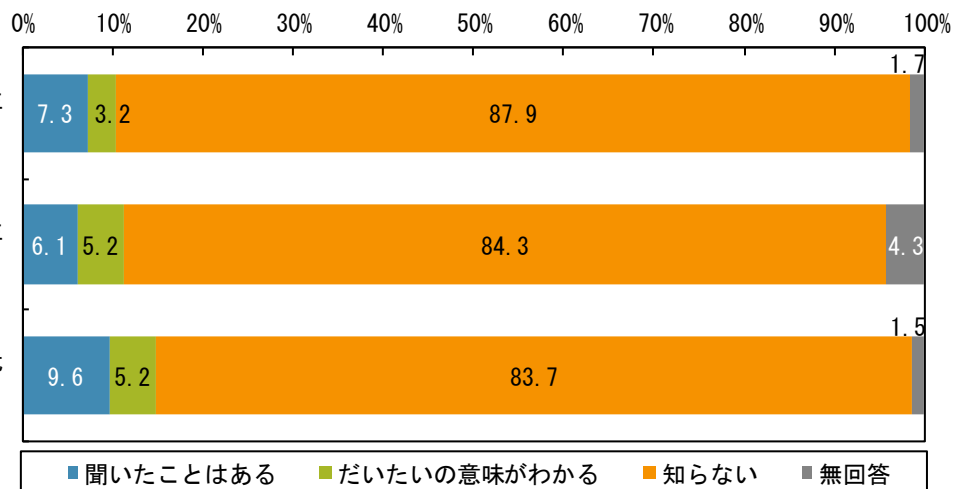
問11 あなたはSDGs（エスディージーズ）という言葉を知っていますか？

SDGsの認知度については、いずれにおいても「知らない」が最も多く、中学2年生で87.9%、音更高校2年生で84.3%、高校2年生世代で83.7%となっている。

次いで「聞いたことはある」が多く、中学2年生で7.3%、音更高校2年生で6.1%、高校2年生世代で9.6%となっている。

なお、認知度（「聞いたことはある」＋「だいたいの意味がわかる」）としては、中学2年生で10.5%、音更高校2年生で11.3%、高校2年生世代で14.8%となっている。

図表 93 SDGsの認知度（SA）



【中学2年生】

		合計	問11 SDGsの認知度			
			聞いたことはある	だいたいの意味がわかる	知らない	無回答
全体		412	30	13	362	7
		100.0	7.3	3.2	87.9	1.7
性別	男子	187	15	7	161	4
		100.0	8.0	3.7	86.1	2.1
	女子	192	10	6	174	2
		100.0	5.2	3.1	90.6	1.0
無回答		33	5	0	27	1
		100.0	15.2	0.0	81.8	3.0
居住地	農村部	30	2	2	26	0
		100.0	6.7	6.7	86.7	0.0
	駒場地区	9	2	2	5	0
		100.0	22.2	22.2	55.6	0.0
	音更市街	70	4	4	60	2
		100.0	5.7	5.7	85.7	2.9
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	190	14	4	169	3
		100.0	7.4	2.1	88.9	1.6
	宝来・ひびき野市街	100	5	1	93	1
		100.0	5.0	1.0	93.0	1.0
十勝川温泉市街	1	0	0	1	0	
	100.0	0.0	0.0	100.0	0.0	
区分が分からない	4	1	0	2	1	
	100.0	25.0	0.0	50.0	25.0	
無回答	8	2	0	6	0	
	100.0	25.0	0.0	75.0	0.0	

【音更高校2年生】

		合計	問11 SDGsの認知度			
			聞いたことはある	だいたいの意味がわかる	知らない	無回答
全体		115 100.0	7 6.1	6 5.2	97 84.3	5 4.3
性別	男子	53 100.0	3 5.7	4 7.5	42 79.2	4 7.5
	女子	58 100.0	4 6.9	2 3.4	51 87.9	1 1.7
	無回答	4 100.0	0 0.0	0 0.0	4 100.0	0 0.0
居住地	農村部	4 100.0	0 0.0	0 0.0	4 100.0	0 0.0
	駒場地区	6 100.0	2 33.3	0 0.0	4 66.7	0 0.0
	音更市街	24 100.0	1 4.2	1 4.2	21 87.5	1 4.2
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	32 100.0	1 3.1	2 6.3	26 81.3	3 9.4
	宝来・ひびき野市街	13 100.0	1 7.7	1 7.7	11 84.6	0 0.0
	十勝川温泉市街	1 100.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0
	区分が分からない	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	音更町外に住んでいる	33 100.0	2 6.1	2 6.1	28 84.8	1 3.0
	無回答	2 100.0	0 0.0	0 0.0	2 100.0	0 0.0

【高校2年生世代】

		合計	問11 SDGsの認知度			
			聞いたことはある	だいたいの意味がわかる	知らない	無回答
全体		135 100.0	13 9.6	7 5.2	113 83.7	2 1.5
性別	男子	71 100.0	9 12.7	2 2.8	59 83.1	1 1.4
	女子	51 100.0	3 5.9	5 9.8	43 84.3	0 0.0
	無回答	13 100.0	1 7.7	0 0.0	11 84.6	1 7.7
居住地	農村部	10 100.0	1 10.0	1 10.0	8 80.0	0 0.0
	駒場地区	3 100.0	0 0.0	0 0.0	3 100.0	0 0.0
	音更市街	18 100.0	3 16.7	0 0.0	15 83.3	0 0.0
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	61 100.0	7 11.5	5 8.2	49 80.3	0 0.0
	宝来・ひびき野市街	38 100.0	2 5.3	1 2.6	33 86.8	2 5.3
	十勝川温泉市街	1 100.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0
	区分が分からない	2 100.0	0 0.0	0 0.0	2 100.0	0 0.0
	無回答	2 100.0	0 0.0	0 0.0	2 100.0	0 0.0

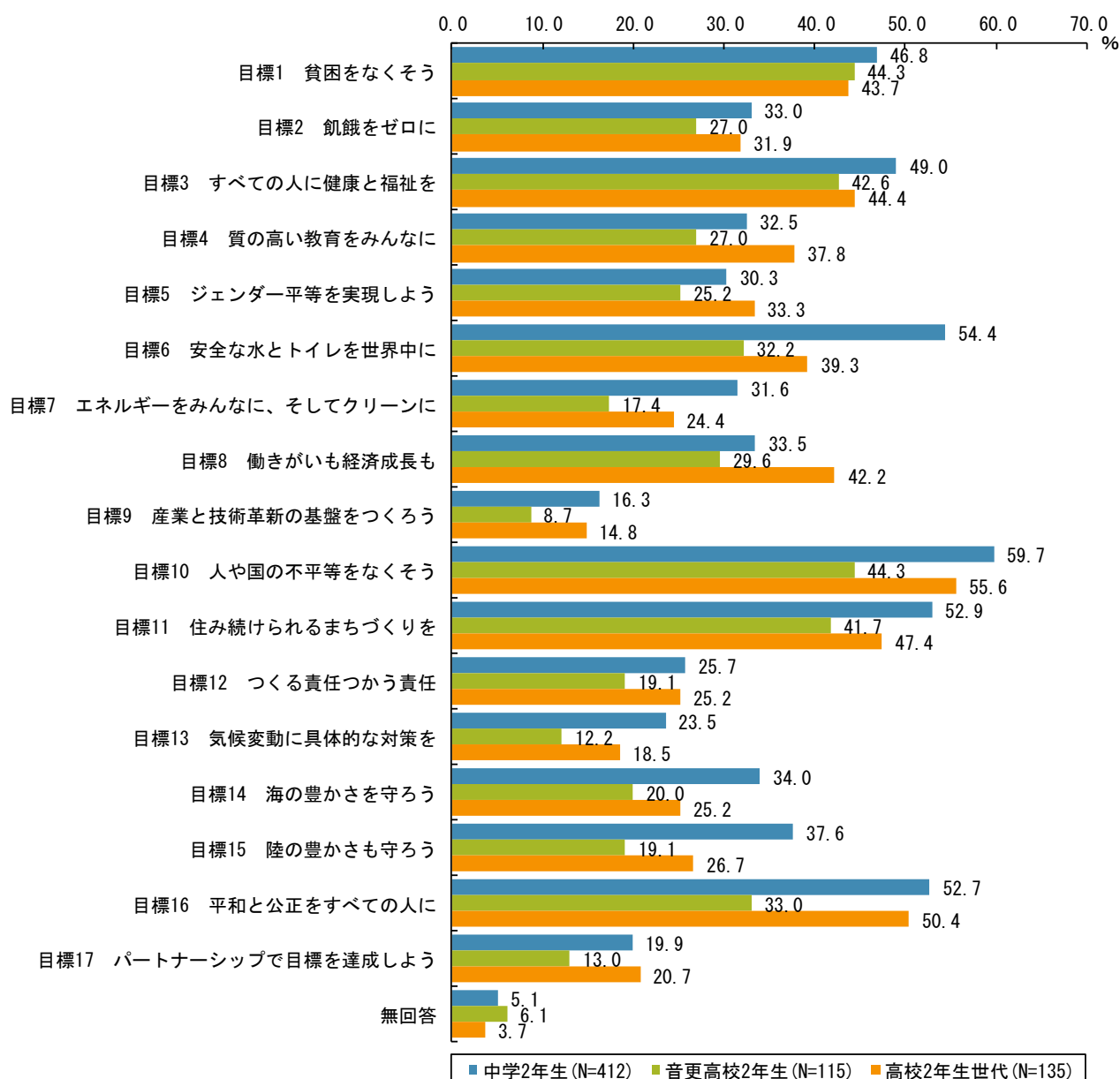
問 12 以下の SDGs の 17 の目標の達成に向け、あなたが特に関心があることはなんですか。あてはまる番号すべてに、○をつけてください。

関心のあるSDGsの17の目標については、中学2年生では「目標10 人や国の不平等をなくそう」が最も多く59.7%、次いで「目標6 安全な水とトイレを世界中に」が54.4%となっている。

音更高校2年生では「目標1 貧困をなくそう」及び「目標10 人や国の不平等をなくそう」が最も多く44.3%、次いで「目標3 すべての人に健康と福祉を」が42.6%となっている。

高校2年生世代では「目標10 人や国の不平等をなくそう」が最も多く55.6%、次いで「目標16 平和と公正をすべての人に」が50.4%となっている。

図表 94 関心のある SDGs の 17 の目標 (MA)



【中学2年生】

	合計	問12 関心のあるSDGsの17の目標									
		目標1 貧困をなくそう	目標2 飢餓をゼロに	目標3 すべての人に健康と福祉を	目標4 質の高い教育をみんなに	目標5 ジェンダー平等を実現しよう	目標6 安全な水とトイレを世界中に	目標7 エネルギーをみんなに、そしてクリーンに	目標8 働きがいも経済成長も	目標9 産業と技術革新の基盤をつくろう	
全体	412 100.0	193 46.8	136 33.0	202 49.0	134 32.5	125 30.3	224 54.4	130 31.6	138 33.5	67 16.3	
性別	男子	187 100.0	96 51.3	64 34.2	85 45.5	62 33.2	54 28.9	102 54.5	68 36.4	51 27.3	35 18.7
	女子	192 100.0	82 42.7	60 31.3	103 53.6	60 31.3	63 32.8	104 54.2	52 27.1	76 39.6	25 13.0
	無回答	33 100.0	15 45.5	12 36.4	14 42.4	12 36.4	8 24.2	18 54.5	10 30.3	11 33.3	7 21.2
	居住地	30 100.0	16 53.3	13 43.3	14 46.7	10 33.3	10 33.3	19 63.3	12 40.0	7 23.3	5 16.7
居住地	農村部	9 100.0	7 77.8	6 66.7	5 55.6	5 55.6	5 55.6	8 88.9	4 44.4	5 55.6	3 33.3
	駒場地区	70 100.0	40 57.1	25 35.7	37 52.9	19 27.1	21 30.0	43 61.4	21 30.0	29 41.4	9 12.9
	音更市街	190 100.0	85 44.7	55 28.9	86 45.3	64 33.7	60 31.6	94 49.5	57 30.0	54 28.4	34 17.9
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	100 100.0	38 38.0	33 33.0	52 52.0	31 31.0	25 25.0	53 53.0	30 30.0	40 40.0	11 11.0
	宝来・ひびき野市街	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	十勝川温泉市街	4 100.0	2 50.0	2 50.0	2 50.0	1 25.0	2 50.0	2 50.0	3 75.0	1 25.0	2 50.0
	区分が分からない	8 100.0	5 62.5	2 25.0	6 75.0	4 50.0	2 25.0	5 62.5	3 37.5	2 25.0	3 37.5
	無回答	8 100.0	5 62.5	2 25.0	6 75.0	4 50.0	2 25.0	5 62.5	3 37.5	2 25.0	3 37.5
	目標10 人や国の不平等をなくそう	246 59.7	218 52.9	106 25.7	97 23.5	140 34.0	155 37.6	217 52.7	82 19.9	21 5.1	
性別	男子	106 56.7	100 53.5	41 21.9	47 25.1	75 40.1	83 44.4	98 52.4	40 21.4	15 8.0	
	女子	124 64.6	104 54.2	56 29.2	43 22.4	58 30.2	62 32.3	106 55.2	39 20.3	5 2.6	
	無回答	16 48.5	14 42.4	9 27.3	7 21.2	7 21.2	10 30.3	13 39.4	3 9.1	1 3.0	
	居住地	18 60.0	16 53.3	10 33.3	9 30.0	11 36.7	14 46.7	13 43.3	6 20.0	3 10.0	
居住地	農村部	6 66.7	7 77.8	5 55.6	4 44.4	5 55.6	5 55.6	7 77.8	3 33.3	0 0.0	
	駒場地区	50 71.4	41 58.6	19 27.1	21 30.0	30 42.9	29 41.4	46 65.7	16 22.9	1 1.4	
	音更市街	112 58.9	97 51.1	41 21.6	36 18.9	59 31.1	75 39.5	96 50.5	34 17.9	13 6.8	
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	53 53.0	50 50.0	26 26.0	23 23.0	30 30.0	25 25.0	48 48.0	20 20.0	3 3.0	
	宝来・ひびき野市街	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
	十勝川温泉市街	2 50.0	2 50.0	2 50.0	1 25.0	2 50.0	3 75.0	2 50.0	1 25.0	1 25.0	
	区分が分からない	4 50.0	5 62.5	3 37.5	3 37.5	3 37.5	4 50.0	5 62.5	2 25.0	0 0.0	
	無回答	4 50.0	5 62.5	3 37.5	3 37.5	3 37.5	4 50.0	5 62.5	2 25.0	0 0.0	
	目標11 住み続けられるまちづくりを	246 59.7	218 52.9	106 25.7	97 23.5	140 34.0	155 37.6	217 52.7	82 19.9	21 5.1	
目標12 つくる責任つかう責任	106 56.7	100 53.5	41 21.9	47 25.1	75 40.1	83 44.4	98 52.4	40 21.4	15 8.0		
目標13 気候変動に具体的な対策を	124 64.6	104 54.2	56 29.2	43 22.4	58 30.2	62 32.3	106 55.2	39 20.3	5 2.6		
目標14 海の豊かさを守ろう	16 48.5	14 42.4	9 27.3	7 21.2	7 21.2	10 30.3	13 39.4	3 9.1	1 3.0		
目標15 陸の豊かさを守ろう	18 60.0	16 53.3	10 33.3	9 30.0	11 36.7	14 46.7	13 43.3	6 20.0	3 10.0		
目標16 平和と公正をすべての人に	6 66.7	7 77.8	5 55.6	4 44.4	5 55.6	5 55.6	7 77.8	3 33.3	0 0.0		
目標17 パートナリシップで目標を達成しよう	50 71.4	41 58.6	19 27.1	21 30.0	30 42.9	29 41.4	46 65.7	16 22.9	1 1.4		
無回答	112 58.9	97 51.1	41 21.6	36 18.9	59 31.1	75 39.5	96 50.5	34 17.9	13 6.8		

【音更高校2年生】

		合計	問12 関心のあるSDGsの17の目標									
			目標1 貧困をなくそう	目標2 飢餓をゼロに	目標3 すべての人に健康と福祉を	目標4 質の高い教育をみんなに	目標5 ジェンダー平等を実現しよう	目標6 安全な水とトイレを世界中に	目標7 エネルギーをみんなに、そしてクリーンに	目標8 働きがいも経済成長も	目標9 産業と技術革新の基盤をつくろう	
全体		115 100.0	51 44.3	31 27.0	49 42.6	31 27.0	29 25.2	37 32.2	20 17.4	34 29.6	10 8.7	
性別	男子	53 100.0	23 43.4	16 30.2	20 37.7	15 28.3	9 17.0	17 32.1	9 17.0	16 30.2	6 11.3	
	女子	58 100.0	25 43.1	14 24.1	27 46.6	15 25.9	19 32.8	18 31.0	10 17.2	17 29.3	3 5.2	
	無回答	4 100.0	3 75.0	1 25.0	2 50.0	1 25.0	1 25.0	2 50.0	1 25.0	1 25.0	1 25.0	
	居住地	4 100.0	2 50.0	0 0.0	1 25.0	2 50.0	1 25.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
居住地	農村部	6 100.0	3 50.0	3 50.0	3 50.0	2 33.3	2 33.3	3 50.0	3 50.0	3 50.0	1 16.7	
	駒場地区	24 100.0	10 41.7	7 29.2	10 41.7	5 20.8	3 12.5	7 29.2	3 12.5	10 41.7	3 12.5	
	音更市街	32 100.0	16 50.0	10 31.3	13 40.6	8 25.0	10 31.3	11 34.4	5 15.6	9 28.1	3 9.4	
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	13 100.0	8 61.5	1 7.7	6 46.2	4 30.8	4 30.8	5 38.5	3 23.1	2 15.4	0 0.0	
	宝来・ひびき野市街	1 100.0	1 100.0	1 100.0	1 100.0	1 100.0	1 100.0	1 100.0	1 100.0	1 100.0	1 100.0	
	十勝川温泉市街	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
	区分が分からない	33 100.0	11 33.3	9 27.3	15 45.5	9 27.3	7 21.2	8 24.2	5 15.2	9 27.3	2 6.1	
	音更町外に住んでいる	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	
	無回答	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	
			目標10 人や国の不平等をなくそう	目標11 住み続けられるまちづくりを	目標12 つくる責任つかう責任	目標13 気候変動に具体的な対策を	目標14 海の豊かさを守ろう	目標15 陸の豊かさを守ろう	目標16 平和と公正をすべての人に	目標17 パートナリシップで目標を達成しよう	無回答	
全体		51 44.3	48 41.7	22 19.1	14 12.2	23 20.0	22 19.1	38 33.0	15 13.0	7 6.1		
性別	男子	18 34.0	16 30.2	8 15.1	8 15.1	10 18.9	9 17.0	20 37.7	6 11.3	5 9.4		
	女子	32 55.2	30 51.7	13 22.4	5 8.6	11 19.0	11 19.0	16 27.6	7 12.1	2 3.4		
	無回答	1 25.0	2 50.0	1 25.0	1 25.0	2 50.0	2 50.0	2 50.0	2 50.0	0 0.0		
	居住地	2 50.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 50.0	1 25.0	0 0.0	
居住地	農村部	2 33.3	4 66.7	2 33.3	2 33.3	2 33.3	2 33.3	3 50.0	1 16.7	0 0.0		
	駒場地区	12 50.0	10 41.7	6 25.0	2 8.3	2 8.3	3 12.5	9 37.5	1 4.2	2 8.3		
	音更市街	18 56.3	13 40.6	7 21.9	3 9.4	7 21.9	7 21.9	10 31.3	5 15.6	3 9.4		
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	7 53.8	5 38.5	0 0.0	1 7.7	3 23.1	2 15.4	2 15.4	1 7.7	0 0.0		
	宝来・ひびき野市街	1 100.0	1 100.0	1 100.0	1 100.0	1 100.0	1 100.0	1 100.0	1 100.0	0 0.0		
	十勝川温泉市街	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0		
	区分が分からない	9 27.3	12 36.4	6 18.2	5 15.2	8 24.2	7 21.2	10 30.3	5 15.2	2 6.1		
	音更町外に住んでいる	0 0.0	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0		
	無回答	0 0.0	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0		

【高校2年生世代】

		合計	問12 関心のあるSDGsの17の目標								
			目標1 貧困をなくそう	目標2 飢餓をゼロに	目標3 すべての人に健康と福祉を	目標4 質の高い教育をみんなに	目標5 ジェンダー平等を実現しよう	目標6 安全な水とトイレを世界中に	目標7 エネルギーをみんなに、そしてクリーンに	目標8 働きがいも経済成長も	目標9 産業と技術革新の基盤をつくろう
全体		135 100.0	59 43.7	43 31.9	60 44.4	51 37.8	45 33.3	53 39.3	33 24.4	57 42.2	20 14.8
性別	男子	71 100.0	28 39.4	20 28.2	31 43.7	25 35.2	17 23.9	29 40.8	17 23.9	27 38.0	12 16.9
	女子	51 100.0	22 43.1	19 37.3	22 43.1	19 37.3	23 45.1	19 37.3	11 21.6	24 47.1	5 9.8
	無回答	13 100.0	9 69.2	4 30.8	7 53.8	7 53.8	5 38.5	5 38.5	5 38.5	6 46.2	3 23.1
居住地	農村部	10 100.0	2 20.0	4 40.0	4 40.0	4 40.0	4 40.0	2 20.0	2 20.0	3 30.0	2 20.0
	駒場地区	3 100.0	1 33.3	1 33.3	1 33.3	1 33.3	2 66.7	2 66.7	0 0.0	1 33.3	0 0.0
	音更市街	18 100.0	7 38.9	4 22.2	4 22.2	5 27.8	2 11.1	8 44.4	1 5.6	6 33.3	0 0.0
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	61 100.0	30 49.2	20 32.8	24 39.3	25 41.0	25 41.0	19 31.1	19 31.1	30 49.2	10 16.4
	宝来・ひびき野市街	38 100.0	15 39.5	12 31.6	23 60.5	15 39.5	11 28.9	19 50.0	9 23.7	15 39.5	7 18.4
	十勝川温泉市街	1 100.0	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	1 100.0
	区分が分からない	2 100.0	1 50.0	1 50.0	2 100.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0
	無回答	2 100.0	2 100.0	0 0.0	2 100.0	1 50.0	1 50.0	2 100.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0
	全体	75 55.6	64 47.4	34 25.2	25 18.5	34 25.2	36 26.7	68 50.4	28 20.7	5 3.7	
性別	男子	37 52.1	35 49.3	15 21.1	15 21.1	17 23.9	19 26.8	31 43.7	12 16.9	3 4.2	
	女子	32 62.7	22 43.1	15 29.4	8 15.7	12 23.5	11 21.6	29 56.9	14 27.5	1 2.0	
	無回答	6 46.2	7 53.8	4 30.8	2 15.4	5 38.5	6 46.2	8 61.5	2 15.4	1 7.7	
居住地	農村部	7 70.0	3 30.0	2 20.0	2 20.0	4 40.0	2 20.0	3 30.0	3 30.0	0 0.0	
	駒場地区	1 33.3	1 33.3	0 0.0	0 0.0	1 33.3	1 33.3	2 66.7	1 33.3	0 0.0	
	音更市街	7 38.9	7 38.9	3 16.7	3 16.7	3 16.7	3 16.7	7 38.9	1 5.6	0 0.0	
	木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）	35 57.4	31 50.8	17 27.9	13 21.3	10 16.4	11 18.0	32 52.5	14 23.0	3 4.9	
	宝来・ひびき野市街	23 60.5	18 47.4	10 26.3	7 18.4	13 34.2	16 42.1	21 55.3	9 23.7	2 5.3	
	十勝川温泉市街	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
	区分が分からない	1 50.0	2 100.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	
	無回答	1 50.0	2 100.0	2 100.0	0 0.0	1 50.0	1 50.0	2 100.0	0 0.0	0 0.0	

資料編：調査票

まちづくり町民アンケート

町民の皆さまには、日ごろから町政に対するご理解とご協力をいただき、心から感謝申し上げます。

現在、音更町では「第6期音更町総合計画」(※)の策定作業を行っております。この計画の策定に当たって広く町民の皆さまからご意見を頂きたく、「まちづくり町民アンケート」を送付させていただきました。

このアンケートは、町民の皆さまと行政が一体となってまちづくりに取り組んでいくため、皆さまの、まちづくりに対する将来の方向性や考え方を伺う大変重要な機会です。

この度、音更町にお住まいの18歳以上の町民約36,000人の中から、無作為に1,500人を選ばせていただきました。

時節柄お忙しいところ誠に恐れ入りますが、ぜひこの機会にまちづくりに対するお考えをお聞かせいただきたく、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和元年7月

音更町長 小野 信次

※「第6期音更町総合計画」は、2021年～2030年を計画期間としたまちづくり全般にかかわる町の最上位計画になります。この中で、まちの将来像を掲げ、産業の振興や環境、教育、福祉など、まちづくりの全分野にわたって取り組む内容をまとめる予定です。なお、現在の「第5期音更町総合計画」は、下記URLで見ることができます。

<http://www.town.otofuke.hokkaido.jp/town/zaisei-keikaku/keikaku/otofuke-soukei5-minaoshi.html>

<このアンケート・回答について>

◆ 「名前」は不要です

回答はすべて統計的に処理します。個人が特定されることはありません。

◆ ご自身が回答できないとき

封筒の宛名の方がアンケートの対象ですが、その方が回答できない場合は、ご家族の方(18歳以上の方)などがお聞き取りいただき、回答してください。

◆ 8月15日(木)までにご回答ください

回答後は、同封の「返信用封筒」に入れて、郵送してください。切手は不要です。

◆ お問い合わせ先

音更町役場 企画財政部企画課企画調整係 TEL (0155)42-2111 (内線 212・213)

暮らしの満足度・重要度

【問1】音更町での暮らしについてお尋ねします。

(1) 次の各分野について、「①現在の満足度」と「②今後の重要度」を選択肢（A～E）から選んでください。（○はそれぞれ1つ）

項 目

①現在の満足度				
A	B	C	D	E
満足	やや満足	普通	やや不満	不満

②今後の重要度				
A	B	C	D	E
重要である	やや重要である	普通	あまり重要ではない	重要ではない

「①満足度」「②重要度」のそれぞれに、○を1つ

《記入例》

各種イベント

A	<input checked="" type="radio"/> B	C	D	E
---	------------------------------------	---	---	---

A	B	<input checked="" type="radio"/> C	D	E
---	---	------------------------------------	---	---

保健・医療・福祉について

1. 子育ての環境や支援
2. 健康づくりや病気の予防
3. 病院・診療所などの医療環境
4. 高齢者の自立支援
5. 障がい者（児）の生活支援

A	B	C	D	E
A	B	C	D	E
A	B	C	D	E
A	B	C	D	E
A	B	C	D	E

A	B	C	D	E
A	B	C	D	E
A	B	C	D	E
A	B	C	D	E
A	B	C	D	E

生活環境や安全・安心について

6. 男女が等しく社会参加できる環境づくり
7. 町民ボランティア活動の育成・支援
8. 消費生活に関する情報提供や相談体制
9. 町内会活動などのコミュニティ活動
10. 交通安全への取組
11. 地域での防犯対策
12. 消防・救急体制
13. 自然災害などに対する防災体制

A	B	C	D	E
A	B	C	D	E
A	B	C	D	E
A	B	C	D	E
A	B	C	D	E
A	B	C	D	E
A	B	C	D	E
A	B	C	D	E

A	B	C	D	E
A	B	C	D	E
A	B	C	D	E
A	B	C	D	E
A	B	C	D	E
A	B	C	D	E
A	B	C	D	E
A	B	C	D	E

環境保全について

14. 自然環境の保全
15. 騒音・振動・悪臭などの公害防止
16. ごみの収集・リサイクル

A	B	C	D	E
A	B	C	D	E
A	B	C	D	E

A	B	C	D	E
A	B	C	D	E
A	B	C	D	E

教育・スポーツ・文化・国際交流などについて

17. 生涯学習の情報や機会の提供
18. 小・中学校の教育環境
19. 障がいのある児童などの教育環境
20. 芸術文化活動の促進
21. 芸術文化施設の充実
22. 文化財や史跡の伝承保存
23. スポーツ活動の推進
24. スポーツ施設の充実
25. 青少年の健全育成
26. 国際交流・都市間交流

A	B	C	D	E
A	B	C	D	E
A	B	C	D	E
A	B	C	D	E
A	B	C	D	E
A	B	C	D	E
A	B	C	D	E
A	B	C	D	E
A	B	C	D	E
A	B	C	D	E

A	B	C	D	E
A	B	C	D	E
A	B	C	D	E
A	B	C	D	E
A	B	C	D	E
A	B	C	D	E
A	B	C	D	E
A	B	C	D	E
A	B	C	D	E
A	B	C	D	E

項 目

①満足度				
A 満足	B やや満足	C 普通	D やや不満	E 不満

②重要度				
A 重要である	B やや重要である	C 普通	D あまり重要ではない	E 重要ではない

都市環境や都市基盤の整備について

27. 公園や緑地の整備・管理
28. 公営住宅環境の整備
29. 上下水道の整備
30. 道路や歩道の除排雪
31. 道路の整備・管理
32. 路線バスの利用のしやすさ
33. コミュニティバスの利用のしやすさ
34. まちの景観

A	B	C	D	E
A	B	C	D	E
A	B	C	D	E
A	B	C	D	E
A	B	C	D	E
A	B	C	D	E
A	B	C	D	E
A	B	C	D	E

A	B	C	D	E
A	B	C	D	E
A	B	C	D	E
A	B	C	D	E
A	B	C	D	E
A	B	C	D	E
A	B	C	D	E
A	B	C	D	E

産業の振興について

35. 日常の買い物環境
36. 中心市街地のにぎわいづくり
37. 農業の振興
38. 地産地消・食育の取組
39. 企業誘致や企業活動の支援
40. 観光地としての魅力づくり
41. 働く場の確保

A	B	C	D	E
A	B	C	D	E
A	B	C	D	E
A	B	C	D	E
A	B	C	D	E
A	B	C	D	E
A	B	C	D	E

A	B	C	D	E
A	B	C	D	E
A	B	C	D	E
A	B	C	D	E
A	B	C	D	E
A	B	C	D	E
A	B	C	D	E

その他行政運営について

42. 広報紙やホームページなどの情報提供
43. 町民と行政の協働によるまちづくり体制
44. 窓口での対応や窓口サービスの提供

A	B	C	D	E
A	B	C	D	E
A	B	C	D	E

A	B	C	D	E
A	B	C	D	E
A	B	C	D	E

(2) 上の1～44のうち、今後のまちづくりに特に重要だと思うものを、優先順位の高いものから順に5つまで番号をお書きください。 に「1～44」の番号を記入)

(3) また、(2)で選んだ分野(番号)について、特に実施すべきと思われることがあれば、具体的にお書きください。 に記入)

番号(1～44)	左の番号に関する、具体的な内容
1番目に重要 → <input style="border: 2px solid black;" type="checkbox"/>	→
2番目に重要 → <input style="border: 2px solid black;" type="checkbox"/>	
3番目に重要 → <input style="border: 2px solid black;" type="checkbox"/>	
4番目に重要 → <input style="border: 2px solid black;" type="checkbox"/>	
5番目に重要 → <input style="border: 2px solid black;" type="checkbox"/>	

まちの全体的な評価

【問2】総合的にみて、現在の音更町の住み良さはいかがですか。（○は1つ）

1. 住み良い
2. どちらかといえば住み良い
3. どちらともいえない
4. どちらかといえば住みにくい
5. 住みにくい

【問3】これからも音更町に住み続けたいと思いますか。（○は1つ）

- | | | |
|--------------------------|---|-----|
| 1. 今の場所に住み続けたい | } | 問5へ |
| 2. 町内の別の場所に移りたい | | |
| 3. 近くの市や町村に移りたい ⇒ [例えば : |] | } |
| 4. 道内のどこかへ移りたい ⇒ [例えば : |] | |
| 5. 道外に移りたい ⇒ [例えば : |] | |

【問4】問3で「3」～「5」と答えた方にお尋ねします。

町外に移りたい理由は主にどのような内容ですか。（○は3つまで）

1. 自分にあつ仕事（職場）がないから（自分の力を発揮できる仕事をしたいから）
2. 商売や事業経営に不利だから。生計を保つ収入が得られないから
3. 勤務地や通学地が遠いから
4. 交通が不便だから
5. 自然条件が厳しいから（冬の寒さ、雪など）
6. 災害や交通事故、犯罪などが不安だから
7. 騒音・振動・悪臭などの公害が多いから
8. 住宅環境が悪いから
9. 土地代・家賃が高いから
10. 医療や福祉面が不安だから
11. 進学や子育て環境など、子どもの教育上の問題から
12. 人間関係や近所づきあいがうまくいかないから（今後不安だから）
13. 買い物や娯楽などの場が少なく、不便だから
14. 余暇や生きがいを楽しむ場や機会が少ないから
15. その他（)

産業振興について

【問5】音更町の産業を振興するために、どの分野に力を注ぐべきだと思いますか。

(○は2つまで)

1. 農業の振興
2. 商業の振興
3. 既存の製造業や建設業の振興
4. 工場や事業所などの企業誘致
5. 観光・交流関連産業の振興
6. 地域物産や特産品などの開発・振興
7. 起業の支援
8. その他 ()

【問6】音更町の農業を振興するために、どのようなことに力を注ぐべきだと思いますか。

(○は3つまで)

1. 土地基盤の整備
2. 農村部の環境や景観の向上、保全
3. 経営の合理化や近代化
4. 低農薬・無農薬栽培、土づくりなどによる安全な食べ物づくり
5. 流通・販売対策の強化
6. ブランド化、製品開発など付加価値を高めるための取組
7. 観光・体験型農林業の育成
8. 後継者、農業労働力の確保、育成
9. 学校給食や飲食店などでの消費（地産地消）
10. 直売所などの、生産者と消費者が直接ふれあう環境の整備
11. AI など最先端技術を取り入れた農業の推進
12. その他 ()

【問7】音更町で農業とのかかわりを深めるために、どのようなことがしたい（できる）と思いますか。(○は2つまで)

1. できるかぎり地元の農畜産物を食べたい（家族や友人に食べさせたい）
2. 地元の農畜産物を贈答品で利用するなど、町外にPRしたい
3. 市民農園を利用するなどして、自分で耕作したい
4. 自分の経験や技術を、音更町の農業振興に役立てたい
5. 農業を体験したり、学びたい（体験させたり、学ばせたい）
6. その他 ()

行政活動について

【問8】音更町のまちづくり（行政活動）や町民参加に関する6つの項目について、それぞれどのようにお考えですか。選択肢（A～D）から選んでください。（○はそれぞれ1つ）

項 目	A そう思う	B やや思う	C あまり思わない	D そう思わない
1) 音更町のまちづくりに関心がある	A	B	C	D
2) 音更町のまちづくりには町民の意向が反映されている	A	B	C	D
3) 音更町のまちづくりは、町民の意見を聞く機会が充実している	A	B	C	D
4) 音更町のまちづくりは、町民に対する情報提供が十分に行われている	A	B	C	D
5) 「町政声のポスト」やパブリックコメント（意見募集）などの機会を利用し、音更町のまちづくりに意見を述べたい	A	B	C	D
6) 審議会や各種会議など、音更町のまちづくりに意見を提言する機会に参加したい	A	B	C	D

【問9】音更町では、「まちづくり基本条例」を定め、『町民協働によるまちづくり』を進めています。このような「町民協働によるまちづくり」を進めるうえで、重要だと思
うものに○をつけてください。（○はいくつでも）

1. まちづくりへの提案や提言の機会を増やす（アンケートや意見提案など）
2. まちづくりに関する計画をつくる際に、町民が参加できる機会を増やす（町民と行政がまちづくりについて共に考える機会を増やす）
3. まちづくりに関する情報（行政からの情報・町民が持つ情報）を共有する
4. 町民協働によるまちづくりの考え方を広くPRするため、町民が参加できるイベント・事業を実施する
5. 町民や各種団体などの主体的なまちづくり活動の支援を拡大する
6. 町民が打ち合わせや作業のできる活動拠点を整備・充実する
7. 日頃から町民と職員が接する機会を増やし、お互いの理解を深める
8. その他（)

まちづくりへの関心や参加について

【問 10】 あなたは普段、どのようなまちづくり活動に参加していますか。

(○はいくつでも)

1. 美しいまちをつくるための“花などを植える活動や清掃活動”
2. 地域の自然を守り育てる“自然保護・愛護活動”
3. 資源のムダづかいをなくし環境を守る“リサイクル活動や省資源活動”
4. 高齢者や困っている人たちの見守り・声かけ、支え合いなど“地域福祉活動”
5. 小さい子どもや子育て中の人を応援する“子育て支援活動”
6. 郷土の歴史や文化を学び、後世に伝える“歴史文化活動”
7. 子ども会やPTA、健全育成組織などを通じた“児童・青少年の育成活動”
8. スポーツ・保健事業への参加・協力など“スポーツ・健康づくり活動”
9. 安全な暮らしを守る“交通安全・防災・防犯活動”
10. 祭りやイベント行事の運営協力など“イベント活動”
11. ホームステイの受け入れや交流事業の支援など“国内外との交流活動”
12. まちの案内やPRをするなど“観光案内活動”
13. 特産品の開発・PRや観光スポットづくりなど“まちの魅力を高める活動”
14. まちづくりの企画・研究やリーダーなど“まちづくりの推進役”
15. その他 ()
16. 参加していない

【問 11】 問 10 で「16.参加していない」と答えた方にお尋ねします。

参加していない理由は何ですか。(○はいくつでも)

1. 興味のある活動や行事がないから
2. 人との関係をあまり持ちたくないから
3. 情報が入らないから
4. 仕事や家事で忙しいから
5. 家族の介護をしているから
6. 健康に自信がないから
7. 知らない人ばかりで抵抗があるから
8. その他 ()

【問 12】 今後、まちづくり活動に参加するとしたら、どのような活動に参加したいですか。

(○はいくつでも)

1. 美しいまちをつくるための“花などを植える活動や清掃活動”
2. 地域の自然を守り育てる“自然保護・愛護活動”
3. 資源のムダづかいをなくし環境を守る“リサイクル活動や省資源活動”
4. 高齢者や困っている人たちの見守り・声かけ、支え合いなど“地域福祉活動”
5. 小さい子どもや子育て中の人を応援する“子育て支援活動”
6. 郷土の歴史や文化を学び、後世に伝える“歴史文化活動”
7. 子ども会やPTA、健全育成組織などを通じた“児童・青少年の育成活動”
8. スポーツ・保健事業への参加・協力など“スポーツ・健康づくり活動”
9. 安全な暮らしを守る“交通安全・防災・防犯活動”
10. 祭りやイベント行事の運営協力など“イベント活動”
11. ホームステイの受け入れや交流事業の支援など“国内外との交流活動”
12. まちの案内やPRをするなど“観光案内活動”
13. 特産品の開発・PRや観光スポットづくりなど“まちの魅力を高める活動”
14. まちづくりの企画・研究やリーダーなど“まちづくりの推進役”
15. その他 ()

広報、情報提供について

【問 13】 まちづくり（町政）や地域に関する情報を伝える方法として、何を充実（重視）すべきだと思いますか。（○は2つまで）

1. 町の広報紙
2. 町のホームページ、携帯サイト
3. 町内会を通じた回覧など
4. 新聞記事など
5. メールの配信
6. その他 ()

【問 14】音更町では、毎月1回発行の「広報おとふけ」と、町のホームページで、町の情報をお伝えしています。これらをご覧になる頻度について、あてはまる番号を選んでください。(○はそれぞれ1つ)

<p>1) 「広報おとふけ」を見る頻度(ペース)</p>	<p>1. 毎月読んでいる 2. 必要・関心のある時だけ読んでいる 3. まったく読まない 4. 届かない、入手できない</p>
<p>2) 音更町のホームページを見る頻度(ペース) (↓音更町ホームページ URL↓) http://www.town.otofuke.hokkaido.jp</p>	<p>1. 週に2回以上 2. 週に1回ぐらい 3. 月に1～2回ぐらい 4. 年に数回 5. (見ることはできるが) 見ない 6. (見たいと思うが) 見ることができない</p>

【問 15】まちづくり(町政)や地域に関する情報として、どのような内容を望みますか。(○は3つまで)

<p>1. 町の政策や事業、予算などに関する情報 2. 各種制度の内容やそれを利用するための情報 3. 防災や消防・救急、医療など非常時に備える情報 4. 健康づくりや病気予防、各種検診などに関する情報 5. 子育てや子どもの教育、健全育成に関する情報 6. ごみの減量化や省資源、リサイクル、環境保全に関する情報 7. 福祉に関する情報 8. 公共施設やその利用方法に関する情報 9. 生涯学習や文化・スポーツなどの各種講座・教室に関する情報 10. 町内の自然や歴史、名所などに関する情報 11. 町や地区の行事、イベント、町民活動などに関する情報 12. ボランティア活動全般に関する情報 13. 国や北海道、周辺市町村に関する情報 14. その他 ()</p>

移住・定住について

【問 16】音更町では、「住み続けたい、住んでみたいまち」をめざし、住環境の整備や働く場の確保、コミュニティ活動の支援などを行っています。今後、さらに「本町への移住・定住」を促進するために、どのようなことが重要だと思いますか。

(○は2つまで)

1. 住宅を建てやすくする
2. 空き家活用の促進につながる制度を充実させる
3. 働ける場を増やす（企業誘致、起業しようとする人への支援など）
4. 子どもを産み育てやすいまちにする
5. 年齢や障がいに関わらず、住みやすいまちにする
6. 住んでいる人同士が地域で交流や活動を行いやすくする
7. 音更町の魅力を、もっと町外にPRする
8. その他（)

行政改革について

【問17】音更町の行政改革を進めるうえで、重点をおくべき項目はどれですか。

(○は3つまで)

1. 町民に分かりやすく、効率的な組織・機構づくり
2. 職員の意識改革、能力向上などの人材育成
3. 職員数の削減、人件費の抑制
4. 町民参画による事業の検討、実施
5. 行政評価の推進
6. 補助金などの整理、合理化
7. 使用料、手数料などの利用者の費用負担（受益者負担）の適正化
8. 事務や公共施設の管理運営などの民間委託
9. 町有地や公共施設の整理、合理化、有効活用
10. 窓口サービスの向上（申請、届出などの簡素化）
11. 情報公開の推進
12. 近隣市町村との連携の強化と効果的・効率的な広域連携事務の推進
13. その他（)

【問 18】 将来にわたり持続可能なまちづくり（行政運営）を進めるために、大胆な見直しも必要です。音更町の今の制度や施設、事業など、今後、なくしたり廃止しても良いと思うものがあれば、具体的にご記入ください。

男女共同参画社会について

【問 19】 音更町の社会全体を見たとき、男女の地位は平等になっていると思いますか。あなたの考えに最も近いものに○をつけてください。（○は1つ）

1. 男性が優遇されている
2. どちらかと言えば、男性が優遇されている
3. 平等
4. どちらかと言えば、女性が優遇されている
5. 女性が優遇されている
6. 分からない

【問20】 あなたの生活で、仕事、家庭（家事・育児）、プライベートな時間（趣味など）の優先度をお教えてください。最も近いものに○をつけてください。（○は1つ）

1. 仕事を優先している
2. 家庭を優先している
3. プライベートな時間を優先している
4. 仕事と家庭を同程度に優先している
5. 仕事とプライベートな時間を同程度に優先している
6. 家庭とプライベートな時間を同程度に優先している
7. 3つ（仕事・家庭・プライベートな時間）とも同程度である

【問21】 DV（ドメスティック・バイオレンス）について伺います。あなたは、これまでに恋人やパートナー（事実婚や別居中の配偶者、元配偶者を含む）から、次のようなことを「①されたこと」や「②したこと」がありますか。それぞれあてはまるもの（ある・ない）に○をつけてください。（○は1つ）

※DVとは、配偶者や恋人、パートナーなど親密な関係にある人々の間に起こる身体的（殴る、蹴る、刃物で脅すなど）・精神的（暴言、無視、見下した発言、交友関係の監視や制限など）な暴力などのことです。

1. 身体的な暴力 ①されたこと（ある・ない） ②したこと（ある・ない）
2. 精神的な暴力 ①されたこと（ある・ない） ②したこと（ある・ない）

まちの将来像

【問22】 これからの音更町はどのような姿になってほしいですか。あなたのお考えに近いものから3つまで選んで、右の□のなかに番号を書いてください。)

1. 美しい自然環境が豊かなまち
2. 活力ある産業のまち
3. 多くの人を訪れる観光・交流のまち
4. 便利で快適に暮らせるまち
5. 健康で安心して暮らせるまち
6. 教育・文化水準の高いまち
7. 町民同士がふれあい豊かに暮らせるまち

1 番目に優先すべき

2 番目に優先すべき

3 番目に優先すべき

1～7の番号を書いてください。
1つしかない場合は1番目だけ、
2つまでしかない場合は2番目まで
でもかまいません。

持続可能な開発目標（SDGs）について

【問 23】 音更町では、今後のまちづくりに SDGs の視点を取り入れていく予定です。あなたは、SDGs（エスディー・ジーズ）という言葉を知っていますか。
(○は1つ)

1. 聞いたことはある
2. だいたいの意味が分かる
3. 知らない

SDGs とは、持続可能な開発目標の英語表記の略語です。持続可能 = Sustainable、開発 = Development、目標 = Goals の頭文字と最後の s です。SDGs は世界の「貧困や不平等・格差、気候変動などのさまざまな問題を根本的に解決することをめざす」世界共通の 17 の目標として、2015 年 9 月、国連総会で世界中の国々によって決められました。



この決定により 2016 年から 2030 年まで、世界中の国々は、「貧困を終わらせ、すべての人が平等な機会を与えられ、地球環境を壊さずに、より良い生活を送ることができる世界」を目指して、SDGs の達成に取り組んでいくことになりました。

(参考) 私たちが目指す世界 子どものための「持続可能な開発目標 (SDGs)」～2030 年までの 17 の目標～

【問24】以下のSDGsの17の目標の達成に向け、あなたが特に関心があることは何ですか。
(○はいくつでも)

1. 目標 1 貧困をなくそう
2. 目標 2 飢餓をゼロに
3. 目標 3 すべての人に健康と福祉を
4. 目標 4 質の高い教育をみんなに
5. 目標 5 ジェンダー平等を実現しよう
ジェンダー (人間社会で生み出されてきた性別による役割意識) による差別を撤廃する。
6. 目標 6 安全な水とトイレを世界中に
7. 目標 7 エネルギーをみんなに、そしてクリーンに
8. 目標 8 働きがいも経済成長も
すべての人が人間らしい仕事につき、働く人の生活が安定し、経済的に豊かな生活が送れるようにする。
9. 目標 9 産業と技術革新の基盤をつくろう
10. 目標 10 人や国の不平等をなくそう
11. 目標 11 住み続けられるまちづくりを
すべての人が適切・安全・安価な住宅で、生活の基本的なサービスが利用できるようにする。

次ページに目標 12～17 があります。

12. 目標 12 つくる責任つかう責任

生産者も、消費者も、天然資源の持続可能な管理や利用と、廃棄物の大幅な削減に責任を持って取り組む。

13. 目標 13 気候変動に具体的な対策を

14. 目標 14 海の豊かさを守ろう

15. 目標 15 陸の豊かさも守ろう

16. 目標 16 平和で公正をすべてに人に

17. 目標 17 パートナーシップで目標を達成しよう

政府も、民間も、市民も、すべてが世界的な協働で SDGs の達成に取り組む。

地域福祉について

【問 25】あなたはこれまでにどのようなボランティア活動に参加してきましたか。（○はいくつでも）

1. 高齢者の援助
2. 障がい者（児）の援助
3. 子育て関係支援
4. 自然や環境保護に関する活動
5. 災害ボランティア活動
6. 青少年の健全育成に関する活動
7. スポーツ・文化活動
8. 地域づくりに関する活動（具体的に）
9. その他（具体的に）
10. 参加していない

【問 26】問 25 で「10.参加していない」と答えた方にお尋ねします。
参加していない理由は何ですか。（○はいくつでも）

1. 興味のある活動や行事がないから
2. 人との関係をあまり持ちたくないから
3. 情報が入らないから
4. 仕事や家事で忙しいから
5. 家族の介護をしているから
6. 健康に自信がないから
7. 知らない人ばかりで抵抗があるから
8. その他（）

【問 27】地域住民が自主的にお互いを支え合う活動について、どのくらいの範囲で行うことが適当だと思いますか。（○は1つ）

1. 町内会単位
2. 小学校区単位
3. 中学校区単位
4. その他（）

【問 30】ご自身も含めて、地域の中でさまざまな事情により収入や資産がなく困っている人について行政機関などに相談したことがありますか。

(○はいくつでも)

1. 町の担当窓口相談した
2. 地域の民生委員に相談した
3. 音更町社会福祉協議会に相談した
4. その他の機関等に相談した(具体的に)
5. 相談したことはない
6. そのような人はいない(把握していない)

【問 31】現在、年齢にかかわらず、ひきこもりが社会的な問題となっていますが、あなたは普段どのくらい外出しますか。(○は1つ)

1. 仕事、遊びなどで頻繁に外出する
2. 仕事、遊びなどで時々外出する
3. 普段家にいるが、自分の趣味に関する用事の時だけ外出する
4. 普段家にいるが、近所のコンビニなどには出かける
5. 外出しない

【問 32】問 31 で「3」～「5」と答えた方にお尋ねします。

現在の状況になってどのくらい経ちますか。また、現在の状況の理由は何ですか。

【現在の状況になってどのくらい経つか】(○は1つ)

1. 6か月未満
2. 6か月以上
3. 3年以上
4. 5年以上

【現在の状況の理由】(○はいくつでも)

1. 自宅で仕事など
2. 家事・育児
3. 人間関係の悪化(ア.友人 イ.親・きょうだい ウ.職場 エ.その他())
4. 受験、就職など過去の失敗体験
5. 学校、職場などになじめなかった
6. 病気
7. その他の理由()

あなたのことについて

いただいた回答をより有効に活用するため、回答された方についてお尋ねします。
この回答から個人を特定することはありません。ご協力よろしくお願ひします。

(○はそれぞれ1つ)

1) 性別	ア. 男性 イ. 女性
2) 生まれたところなど	ア. 音更町で生まれ、ずっと音更町に住んでいる イ. 音更町で生まれ、その後町外に引っ越したが、現在音更町に住んでいる ウ. 音更町外で生まれたが、現在音更町に住んでいる
3) 音更町に住んでいる年数	※一度町外に転出後、戻って来られた方は合計の年数で選んでください。 ア. 5年未満 イ. 5年以上10年未満 ウ. 10年以上20年未満 エ. 20年以上
4) 勤務先 又は通学先	ア. 音更町内 イ. 帯広市 ウ. その他()
5) 居住地	※この用紙の次ページ(P.18)に「ア～カ」の詳しい行政区・町内会名を掲載しています。区分が分からない方は「キ.区分が分からない」に○をつけて、()に、行政区名や町内会名を直接お書きください。 ア. 農村部 イ. 駒場地区 ウ. 音更市街 エ. 木野市街(鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む) オ. 宝来・ひびき野市街 カ. 十勝川温泉市街 キ. 区分が分からない()
6) 年齢	ア. 18～24歳 イ. 25～29歳 ウ. 30～34歳 エ. 35～39歳 オ. 40～44歳 カ. 45～49歳 キ. 50～54歳 ク. 55～59歳 ケ. 60～64歳 コ. 65～69歳 サ. 70～74歳 シ. 75歳以上
7) 職業 (複数ある場合は主なもの1つに○を)	※アルバイト・パート等の方も、仕事の業種で選んでください。 ア. 農林漁業 イ. 製造業・建設業 ウ. 商業・サービス業・金融業など エ. 医療・福祉関係 オ. 公務・団体等勤務 カ. その他の職業 キ. 学生 ク. 家事専業(主婦・主夫) ケ. 無職
8) 居住形態	ア. 持ち家(1戸建て) イ. 持ち家(マンション等集合住宅) ウ. 賃貸(1戸建て) エ. 賃貸(マンション等集合住宅) オ. その他
9) 同居家族	※同居している家族、すべてに○をつけてください。 ※配偶者等が単身赴任の場合でも「同居」と考えてください。 ア. 配偶者(妻または夫) イ. 子ども(未就学児) ウ. 小学生 エ. 中学生 オ. 高校生 カ. その他() キ. 親 ク. 祖父母 ケ. 兄弟姉妹 コ. その他 サ. 単身(同居している家族はいない、音更町への単身赴任者を含む)
10) 町内会	※現住地での加入状況をお答えください。 ア. 加入している イ. 加入していない ウ. 加入していたが、退会した

アンケートにご協力いただき、誠にありがとうございました。

本調査票を同封の封筒に入れて、**8月15日(木)**までに切手を貼らずに投函願ひします。

「居住地」の詳細（音更町内の行政区・町内会名）

※○はこのページではなく、P.17の5)の選択肢（ア～キ）のどれかにつけてください。

「ア. 農村部」の行政区・町内会

（農村東部）豊秋、柏葉、東豊田、光、東平和、元林、北林、富士、忍、武儀、南武儀、勲、稲穂、瑞穂、南中新政、八千代、報徳、錦、稔、北昭和、西昭和、東昭和、中昭和、元昭和、昭和、福平、共和、音幌、長流枝、栄、北進、桜田、春日、相生、富丘、東旭、旭、栄進、栄進南

（農村西部）住吉、大和、東土狩、矢部、朝日、門前、東昭栄、昭栄、鎮鍊、万年、高倉、鈴蘭、然別、南大和、（晩成園/東土狩）、上然別、北上、誉、東中音更、共進、大牧、西大牧、更生、共力、友進、西中、上牧、牧、北柏、南柏、大盛、下牧、北栄、光和

「イ. 駒場地区」の行政区・町内会

中駒場、北駒場、西駒場、駒場、牧場、高校

「ウ. 音更市街」の行政区・町内会

北開進、北明、新生、双葉、三交、親和、にこにこ、六新、七福、新緑、東新緑、東栄北、東栄南、東泉、泉、新泉、若葉、弥生、梢、花園、南花園、北花園、北陽台、柏寿台、桜が丘、雄飛が丘北、緑が丘、桜が丘西、雄飛が丘南区第1～3、雄飛が丘仲区第1・2、雄飛が丘中央団地、更葉園、東住吉、（老人ホーム）、桜が丘団地

「エ. 木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）」の行政区・町内会

大橋、千隆、木野2～9、木野西9～11、木野新町、神田、すずらんの丘、中鈴蘭、清和、南鈴蘭、鈴蘭公園通、青葉、共栄、むつみ、共栄南、共栄高台、共栄団地、緑陽台北区第1・2、緑陽台仲区東・西、緑陽台南、緑陽、開進、9線大和、柳町北・仲、柳町南区東・西、緑街、（晩成園/緑陽台）、北蘭西・東・北・新町、すずらん台、あやめ、楓、共栄台北・南・東・中央

「オ. 宝来・ひびき野市街」の行政区・町内会

藤ヶ丘、北藤ヶ丘、宝来第1～5、北宝来1～3、ひびき野西町第1・2、ひびき野仲町1・2丁目、ひびき野東町1・2丁目

「カ. 十勝川温泉市街」の行政区・町内会

温泉

① あなたは男子ですか？ 女子ですか？ あてはまる番号に ○ をつけてください。

1. 男子	2. 女子
-------	-------

② あなたは今の音更町をどう思っていますか？「ふつうそう思う」「ふつう普通だと思ふ」「ふつうそう思わない」の中から1つだけ選んで、○をつけてください。

○のつけかた : たとえば、「ふつうそう思う」に○をつける場合

1. 自然がいっぱいある。	そう思う	<small>ふつう</small> 普通だと思ふ	そう思わない
---------------	------	---------------------------	--------

1. 自然がいっぱいある。	そう思う	<small>ふつう</small> 普通だと思ふ	そう思わない
---------------	------	---------------------------	--------

2. 自然を大事にしている。	そう思う	<small>ふつう</small> 普通だと思ふ	そう思わない
----------------	------	---------------------------	--------

3. ごみが落ちていなくて、きれいだ。	そう思う	<small>ふつう</small> 普通だと思ふ	そう思わない
---------------------	------	---------------------------	--------

4. 道路や歩道が安全だ。	そう思う	<small>ふつう</small> 普通だと思ふ	そう思わない
---------------	------	---------------------------	--------

5. <small>はんざい</small> 犯罪がなくて安心だ。	そう思う	<small>ふつう</small> 普通だと思ふ	そう思わない
-----------------------------------	------	---------------------------	--------

6. 子どもやお年寄りに親切だ。	そう思う	<small>ふつう</small> 普通だと思ふ	そう思わない
------------------	------	---------------------------	--------

7. 通っている学校の <small>しせつ</small> 施設や <small>せつび</small> 設備が充 <small>じゅうじつ</small> 実している。	そう思う	<small>ふつう</small> 普通だと思ふ	そう思わない
--	------	---------------------------	--------

8. 身近な公園や広場が、遊びやすく使いやすい。	そう思う	<small>ふつう</small> 普通だと思ふ	そう思わない
--------------------------	------	---------------------------	--------

9. バスが利用しやすい。	そう思う	<small>ふつう</small> 普通だと思ふ	そう思わない
---------------	------	---------------------------	--------

10. 買い物がしやすい。	そう思う	<small>ふつう</small> 普通だと思ふ	そう思わない
---------------	------	---------------------------	--------

11. <small>さいがい</small> 災害が起きてても安心だ。	そう思う	<small>ふつう</small> 普通だと思ふ	そう思わない
--------------------------------------	------	---------------------------	--------

12. <small>じもと</small> 地元でとれた(作った)食べ物が食べられる。	そう思う	<small>ふつう</small> 普通だと思ふ	そう思わない
--	------	---------------------------	--------

③ 音更町は住みやすいと思いますか？ あてはまる番号に ○ をつけてください。

また、^{えら}選んだ理由があれば教えてください。

1つだけ^{えら}選んで、番号に○をつけてください。

1. 住みやすい
2. どちらかといえば住みやすい
3. どちらともいえない
4. どちらかといえば住みにくい
5. 住みにくい



選んだ理由^{えら}があれば教えてください。

④ 音更町の「良いところ、^{じまん}自慢できること」と「悪いところ、いやだなと思うこと」は、どんなことでしょうか。自由に書いてください。

良いところ、 ^{じまん} 自慢できること	
悪いところ、 いやだなと思うこと	

持続可能な開発目標 (SDGs) について

音更町では今後のまちづくりにSDGsの視点を取り入れていく予定です。そこで最後にSDGsについてお聞きします。

⑦あなたはSDGs (エスディー・ジーズ) という言葉を知っていますか？ あてはまる番号に ○ をつけてください。

1. 聞いたことはある
2. だいたいの意味がわかる
3. 知らない

SDGs とは、持続可能な開発目標の英語表記の略語です。持続可能 = **S**ustainable (サステイナブル)、開発 = **D**evelopment (ディベロップメント)、目標 = **G**oal**S** (ゴールズ) の頭文字と最後の **S** です。SDGs は世界の「貧困や不平等・格差、気候変動などのさまざまな問題を解決することをめざす」世界共通の 17 の目標として、2015 年 9 月、世界中の国々によって決められました。



この決定により 2016 年から 2030 年まで、世界中の国々は、「貧困を終わらせ、すべての人が平等な機会を与えられ、地球環境を壊さずに、より良い生活を送ることができる世界」を目指して取り組んでいくことになりました。

(参考) 私たちが目指す世界 子どものための「持続可能な開発目標 (SDGs)」～2030 年までの 17 の目標～

ご協力、ありがとうございました。

答えていない質問がないか、もう一度、確認して

アンケートを、先生に渡してください。

	A とても満足 している	B まあまあ満足 している	C 普通	D やや不満 である	E とても不満 である
8. 文化や芸術活動のしやすさ (利用できる施設や参加できる機会など)	A	B	C	D	E
9. 通っている中学校の校舎や設備	A	B	C	D	E
10. 公園や広場の使いやすさ	A	B	C	D	E
11. バスの利用のしやすさ	A	B	C	D	E
12. 買い物のしやすさ	A	B	C	D	E
13. 災害に対する取り組み	A	B	C	D	E
14. 地元でとれた(作った)食べ物を 食べる機会	A	B	C	D	E

まちの住みやすさ

【問2】音更町の住みやすさはどうですか。次の中から1つだけ選んで、番号に ○ をつけてください。

回答を選んだ理由も教えてください。

1. 住みやすい
2. どちらかといえば住みやすい
3. どちらともいえない
4. どちらかといえば住みにくい
5. 住みにくい



回答を選んだ理由

【問3】これからも、音更町に住みつづけたいと思いますか。次の中から1つだけ選んで、番号に ○ をつけてください。

1. 音更町に住み続けたい
2. 一度は町外に出るかもしれないが、
音更町に戻ってきたい
3. 他の市町村に移りたい
4. 考えたことがない、分からない



「3」を選んだ方は、その理由を教えてください。

(あてはまるものすべてに○)

1. 交通が不便だから
2. 自然がきびしいから(冬の寒さ、雪など)
3. 災害や交通事故、犯罪などが不安だから
4. 生活環境が悪いから(道路、公園、住宅など)
5. 医療や福祉面が不安だから
6. 新しい物や情報が不足しているから
7. 買い物や遊ぶ場が少ないから
8. 人が少なくさみしいから
9. 将来やりたい仕事(職場)があるから
10. その他 ()

まちの将来像

【問4】 これからの音更町はどのような姿になってほしいですか。あなたのお考えに近いものから3つまで選んで、番号を書いてください。

1. 美しい自然環境が豊かなまち
2. 活力ある産業のまち
3. 多くの人を訪れる観光・交流のまち
4. 便利で快適に暮らせるまち
5. 健康で安心して暮らせるまち
6. 教育・文化水準の高いまち
7. 町民同士がふれあい豊かに暮らせるまち

1 番目に優先すべき	
------------	--

2 番目に優先すべき	
------------	--

3 番目に優先すべき	
------------	--

1～7の番号を書いてください。
1つしかない場合は1番目だけ、
2つまでしかない場合は2番目まで
でもかまいません。

【問5】 今後、音更町は、特にどのようなことに力を注ぐべきだと思いますか。あなたの考えに近いものを5つまで選んで、番号に ○ をつけてください。

1. 自然を守る
2. 道路を整備する
3. バスなど公共交通を充実する（便利にする）
4. 交通事故や災害、犯罪を減らす
5. 住宅や上下水道など生活に必要なものを整備する
6. ごみの減量化やリサイクル、省資源への取り組みを進める
7. 公園や広場などを整備する
8. お店を増やしたり、もっとにぎわいのあるまちにする
9. もっと観光客が来るようにする
10. 特産品や名物料理などの開発を応援する
11. 日本国内や海外の地域と交流をさかんにする
12. 地域の活動やイベント（行事）を充実する
13. 産業をさかんにしたり、働く場を増やす
14. 保健（健康づくり）や医療（病院など）を充実する
15. お年寄りや障がい者が暮らしやすいまちづくりを進める
16. 子どもを育てやすいまちづくりを進める
17. 子どもの教育に力を入れる
18. 文化芸術やスポーツをもっと楽しめるようにする
19. その他（)

まちの良いところ・悪いところ

【問9】音更町の「良いところ・自慢できるところ」と「悪いところ・良くなってほしいところ」はどんなことでしょうか。自由に記入してください。

良いところ 自慢できるところ	
悪いところ 良くなってほしいところ	

まちづくりへのご意見・アイデア

【問10】音更町のまちづくりについて、意見やアイデアなどがあれば、自由に記入してください。

--

持続可能な開発目標（SDGs）について

音更町では今後のまちづくりにSDGsの視点を取り入れていく予定です。そこで最後にSDGsについてお聞きします。

【問11】あなたはSDGs（エスディーゼーズ）という言葉を知っていますか。

1. 聞いたことはある
2. だいたいの意味がわかる
3. 知らない

SDGs とは、持続可能な開発目標の英語表記の略語です。持続可能 = Sustainable、開発 = Development、目標 = Goals の頭文字と最後の S です。SDGs は世界の「貧困や不平等・格差、気候変動などのさまざまな問題を根本的に解決することをめざす」世界共通の 17 の目標として、2015 年 9 月、国連総会で世界中の国々によって決められました。



この決定により 2016 年から 2030 年まで、世界中の国々は、「貧困を終わらせ、すべての人が平等な機会を与えられ、地球環境を壊さずに、より良い生活を送ることができる世界」を目指して、SDGs の達成に取り組んでいくことになりました。

(参考) 私たちが目指す世界 子どものための「持続可能な開発目標 (SDGs)」～2030 年までの 17 の目標～

【問12】以下のSDGsの17の目標の達成に向け、あなたが特に関心があることはなんですか。あてはまる番号すべてに、○をつけてください。

1. 目標 1 貧困をなくそう
2. 目標 2 飢餓をゼロに
3. 目標 3 すべての人に健康と福祉を
4. 目標 4 質の高い教育をみんなに
5. 目標 5 ジェンダー平等を実現しよう
※ジェンダー（人間社会で生み出されてきた性別による役割意識）による差別を撤廃すること。
6. 目標 6 安全な水とトイレを世界中に
7. 目標 7 エネルギーをみんなに、そしてクリーンに
8. 目標 8 働きがいも経済成長も
※すべての人が人間らしい仕事につき、働く人の生活が安定し、豊かな生活が送れるようにすること。
9. 目標 9 産業と技術革新の基盤をつくろう
10. 目標 10 人や国の不平等をなくそう

11. 目標 11 住み続けられるまちづくりを
※すべての人が適切・安全・安価な住宅で、生活の基本的なサービスを利用できるようにすること。
12. 目標 12 つくる責任つかう責任
※生産者も消費者も、天然資源の持続可能な管理や利用と、廃棄物の削減に責任を持って取組むこと。
13. 目標 13 気候変動に具体的な対策を
14. 目標 14 海の豊かさを守ろう
15. 目標 15 陸の豊かさも守ろう
16. 目標 16 平和と公正をすべての人に
17. 目標 17 パートナーシップで目標を達成しよう
※政府も民間も市民も一体となり、世界的な協働で SDGs の達成に取組むこと。

ご協力、ありがとうございました！
回答していない質問がないか、もう一度、確認して
アンケートを担当の先生に提出してください。

「居住地」の詳細（音更町内の行政区・町内会名）

「ア. 農村部」の行政区・町内会

（農村東部）豊秋、柏葉、東豊田、光、東平和、元林、北林、富士、忍、武儀、南武儀、勲、稲穂、瑞穂、南中新政、八千代、報徳、錦、稔、北昭和、西昭和、東昭和、中昭和、元昭和、昭和、福平、共和、音幌、長流枝、栄、北進、桜田、春日、相生、富丘、東旭、旭、栄進、栄進南

（農村西部）住吉、大和、東土狩、矢部、朝日、門前、東昭栄、昭栄、鎮鍊、万年、高倉、鈴蘭、然別、南大和、（晩成園/東土狩）、上然別、北上、誉、東中音更、共進、大牧、西大牧、更生、共力、友進、西中、上牧、牧、北柏、南柏、大盛、下牧、北栄、光和

「イ. 駒場地区」の行政区・町内会

中駒場、北駒場、西駒場、駒場、牧場、高校

「ウ. 音更市街」の行政区・町内会

北開進、北明、新生、双葉、三交、親和、にこにこ、六新、七福、新緑、東新緑、東栄北、東栄南、東泉、泉、新泉、若葉、弥生、梢、花園、南花園、北花園、北陽台、柏寿台、桜が丘、雄飛が丘北、緑が丘、桜が丘西、雄飛が丘南区第1～3、雄飛が丘仲区第1・2、雄飛が丘中央団地、更葉園、東住吉、（老人ホーム）、桜が丘団地

「エ. 木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）」の行政区・町内会

大橋、千隆、木野2～9、木野西9～11、木野新町、神田、すずらんの丘、中鈴蘭、清和、南鈴蘭、鈴蘭公園通、青葉、共栄、むつみ、共栄南、共栄高台、共栄団地、緑陽台北区第1・2、緑陽台仲区東・西、緑陽台南、緑陽、開進、9線大和、柳町北・仲、柳町南区東・西、緑街、（晩成園/緑陽台）、北蘭西・東・北・新町、すずらん台、あやめ、楓、共栄台北・南・東・中央

「オ. 宝来・ひびき野市街」の行政区・町内会

藤ヶ丘、北藤ヶ丘、宝来第1～5、北宝来1～3、ひびき野西町第1・2、ひびき野仲町1・2丁目、ひびき野東町1・2丁目

「カ. 十勝川温泉市街」の行政区・町内会

温泉

音更町のまちづくりを一緒に考えてください！



まちづくり高校生アンケート

音更町では、音更町に住んでいたり、通学している方から意見を聞いて、まちづくりを進めていく計画（総合計画）をつくる準備をしています。そこで、音更高校のみなさんからも、音更町をどう思っているのか、これからどのようなまちになってほしいのかを聞かせてもらうため、アンケートをすることになりました。

音更町にとって大事なアンケートとなります。ご協力よろしくお願ひします。

令和元年 7月 音更町長 小野 信次

はじめに、回答される方についておたずねします。

1) 性別	1. 男性	2. 女性
2) 居住地	<p>※この用紙の最後 (P.8) に「ア～カ」の詳しい行政区・町内会名を掲載しています。区分が分からない方は「キ.区分が分からない」に○をつけて、() に、行政区名や町内会名を直接お書きください。</p> <p>ア. 農村部 イ. 駒場地区 ウ. 音更市街</p> <p>エ. 木野市街 (鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む)</p> <p>オ. 宝来・ひびき野市街 カ. 十勝川温泉市街</p> <p>キ. 区分が分からない ()</p>	
	ク. 音更町外に住んでいる	住んでいる市町村 ()

暮らしの満足度

【問1】音更町で生活している中で、次のことについての「満足度」を、A～E から1つだけ選んで、1～14のそれぞれに、○をつけてください。(音更町に住んでいない方も、音更町に通っていると感じる満足度として、回答してください。)

	A とても満足 している	B まあまあ満足 している	C 普通	D やや不満 である	E とても不満 である
1. 木や川など、自然の豊かさ	A	B	C	D	E
2. 自然の豊かさを守る取り組み	A	B	C	D	E
3. ごみの収集やリサイクル	A	B	C	D	E
4. 交通事故を防ぐ取り組み (道路や歩道の整備や安全性など)	A	B	C	D	E
5. 犯罪を防ぐ取り組み (夜道の安全、防犯への呼びかけなど)	A	B	C	D	E
6. 子どもやお年寄りへの取り組み (道路や施設のつくり方、サービスなど)	A	B	C	D	E
7. スポーツ活動のしやすさ (利用できる施設や参加できる機会など)	A	B	C	D	E

	A とても満足 している	B まあまあ満足 している	C 普通	D やや不満 である	E とても不満 である
8. 文化や芸術活動のしやすさ (利用できる施設や参加できる機会など)	A	B	C	D	E
9. 通っていた小中学校の校舎や設備	A	B	C	D	E
10. 公園や広場の使いやすさ	A	B	C	D	E
11. バスの利用のしやすさ	A	B	C	D	E
12. 買い物のしやすさ	A	B	C	D	E
13. 災害に対する取り組み	A	B	C	D	E
14. 地元でとれた(作った)食べ物を 食べる機会	A	B	C	D	E

まちの住みやすさ

【問2】音更町の住みやすさはどうですか。次の中から1つだけ選んで、番号に○をつけてください。
回答を選んだ理由も教えてください。(音更町に住んでいない方も、思っているイメージで回答してください。)

<ol style="list-style-type: none"> 1. 住みやすい(住みやすそう) 2. どちらかといえば住みやすい (どちらかといえば住みやすそう) 3. どちらともいえない 4. どちらかといえば住みにくい (どちらかといえば住みにくそう) 5. 住みにくい(住みにくそう) 	➔	<p>回答を選んだ理由</p>
--	---	-----------------

【問3】(音更町に住んでいる方におたずねします。)これからも、音更町に住みつづけたいと思えますか。次の中から1つだけ選んで、番号に○をつけてください。

<ol style="list-style-type: none"> 1. 音更町に住み続けたい 2. 一度は町外に出るかもしれないが、 音更町に戻ってきたい <li style="border: 1px dashed black; padding: 2px;">3. 他の市町村に移りたい 4. 考えたことがない、分からない 	➔	<p>「3」を選んだ方は、その理由を教えてください。 (あてはまるものすべてに○)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 交通が不便だから 2. 自然がきびしいから(冬の寒さ、雪など) 3. 災害や交通事故、犯罪などが不安だから 4. 生活環境が悪いから(道路、公園、住宅など) 5. 医療や福祉面が不安だから 6. 新しい物や情報が不足しているから 7. 買い物や遊ぶ場が少ないから 8. 人が少なくさみしいから 9. 将来やりたい仕事(職場)があるから 10. その他()
---	---	--

【問4】 これからの音更町はどのような姿になってほしいですか。あなたのお考えに近いものから3つまで選んで、番号を書いてください。（音更町に住んでいない方も、回答してください。）

1. 美しい自然環境が豊かなまち
2. 活力ある産業のまち
3. 多くの人を訪れる観光・交流のまち
4. 便利で快適に暮らせるまち
5. 健康で安心して暮らせるまち
6. 教育・文化水準の高いまち
7. 町民同士がふれあい豊かに暮らせるまち

1 番目に優先すべき	<input type="text"/>
------------	----------------------

2 番目に優先すべき	<input type="text"/>
------------	----------------------

3 番目に優先すべき	<input type="text"/>
------------	----------------------

1～7の番号を書いてください。
1つしかない場合は1番目だけ、
2つまでしかない場合は2番目まで
でもかまいません。

【問5】 今後、音更町は、特にどのようなことに力を注ぐべきだと思いますか。あなたの考えに近いものを5つまで選んで、番号に○をつけてください。（音更町に住んでいない方も、回答してください。）

1. 自然を守る
2. 道路を整備する
3. バスなど公共交通を充実する（便利にする）
4. 交通事故や災害、犯罪を減らす
5. 住宅や上下水道など生活に必要なものを整備する
6. ごみの減量化やリサイクル、省資源への取り組みを進める
7. 公園や広場などを整備する
8. お店を増やしたり、もっとにぎわいのあるまちにする
9. もっと観光客が来るようにする
10. 特産品や名物料理などの開発を応援する
11. 日本国内や海外の地域と交流をさかんにする
12. 地域の活動やイベント（行事）を充実する
13. 産業をさかんにしたり、働く場を増やす
14. 保健（健康づくり）や医療（病院など）を充実する
15. お年寄りや障がい者が暮らしやすいまちづくりを進める
16. 子どもを育てやすいまちづくりを進める
17. 子どもの教育に力を入れる
18. 文化芸術やスポーツをもっと楽しめるようにする
19. その他（)

地域活動について

【問6】まちづくりや自分が住んでいる地域の活動などに関心がありますか。次の中から1つだけ選んで、番号に○をつけてください。（音更町に住んでいない方も、回答してください。）

1. 関心がある
2. 少し関心がある
3. あまり関心がない
4. 関心がない

【問7】今後、機会があれば、地域の行事や福祉、自然保護、清掃など、身近な地域活動やボランティアに参加したいと思いますか。次の中から1つだけ選んで、番号に○をつけてください。（音更町に住んでいない方も、回答してください。）

1. 参加したい
2. なるべく参加したい
3. あまり参加したくない
4. 参加したくない



1・2のどちらかを選んだ方は、
【問8】も答えてください

【問8】前問（問7）で、1または2に○をつけた方におたずねします。どのような活動に参加したいですか（できますか）。現在参加しているものも含めて、あてはまる番号すべてに○をつけてください。

（音更町に住んでいない方も、問7で1または2に○をつけた方は、回答してください。）

1. 美しいまちをつくるための地域清掃活動や花などを植える活動
2. 地域の自然を守り育てる環境保全活動
3. 資源のムダづかいをなくし環境を守るエコ活動やリサイクル活動
4. お年寄りや困っている人たちへの福祉活動
5. 小さい子どもの遊び相手になる子育て支援活動
6. 住んでいる地域の歴史や文化を学び、未来に伝えていく歴史文化活動
7. スポーツ行事や健康づくり活動などへの参加・協力
8. 各種イベントや祭りなどへの参加・協力
9. まちのPRや観光スポットなどを紹介・案内する活動
10. 国内の都市や地域との交流活動
11. 国際交流活動や外国からの来訪者を迎える活動
12. 安全な暮らしを守る交通安全・防災・防犯活動
13. その他（)

まちの良いところ・悪いところ

【問9】音更町の「良いところ・自慢できるところ」と「悪いところ・良くなってほしいところ」はどんなことでしょうか。自由に記入してください。（音更町に住んでいない方も、回答してください。）

良いところ 自慢できるところ	
悪いところ 良くなってほしいところ	

まちづくりへのご意見・アイデア

【問10】音更町のまちづくりについて、意見やアイデアなどがあれば、自由に記入してください。

--

持続可能な開発目標（SDGs）について

音更町では今後のまちづくりにSDGsの視点を取り入れていく予定です。そこで最後にSDGsについてお聞きします。

【問11】あなたはSDGs（エスディージーズ）という言葉を知っていますか。

- | |
|--|
| <ol style="list-style-type: none">1. 聞いたことはある2. だいたいの意味がわかる3. 知らない |
|--|

SDGs とは、持続可能な開発目標の英語表記の略語です。持続可能 = Sustainable、開発 = Development、目標 = Goals の頭文字と最後の S です。SDGs は世界の「貧困や不平等・格差、気候変動などのさまざまな問題を根本的に解決することをめざす」世界共通の 17 の目標として、2015 年 9 月、国連総会で世界中の国々によって決められました。



この決定により 2016 年から 2030 年まで、世界中の国々は、「貧困を終わらせ、すべての人が平等な機会を与えられ、地球環境を壊さずに、より良い生活を送ることができる世界」を目指して、SDGs の達成に取り組んでいくことになりました。

(参考) 私たちが目指す世界 子どものための「持続可能な開発目標 (SDGs)」～2030 年までの 17 の目標～

【問12】 以下のSDGsの17の目標の達成に向け、あなたが特に関心があることは何ですか。あてはまる番号すべてに、○をつけてください。

1. 目標 1 貧困をなくそう
2. 目標 2 飢餓をゼロに
3. 目標 3 すべての人に健康と福祉を
4. 目標 4 質の高い教育をみんなに
5. 目標 5 ジェンダー平等を実現しよう
※ジェンダー（人間社会で生み出されてきた性別による役割意識）による差別を撤廃すること。
6. 目標 6 安全な水とトイレを世界中に
7. 目標 7 エネルギーをみんなに、そしてクリーンに
8. 目標 8 働きがいも経済成長も
※すべての人が人間らしい仕事につき、働く人の生活が安定し、豊かな生活が送れるようにすること。
9. 目標 9 産業と技術革新の基盤をつくろう
10. 目標 10 人や国の不平等をなくそう

11. 目標 11 住み続けられるまちづくりを
※すべての人が適切・安全・安価な住宅で、生活の基本的なサービスを利用できるようにすること。
12. 目標 12 つくる責任つかう責任
※生産者も消費者も、天然資源の持続可能な管理や利用と、廃棄物の削減に責任を持って取組むこと。
13. 目標 13 気候変動に具体的な対策を
14. 目標 14 海の豊かさを守ろう
15. 目標 15 陸の豊かさも守ろう
16. 目標 16 平和と公正をすべての人に
17. 目標 17 パートナーシップで目標を達成しよう
※政府も民間も市民も一体となり、世界的な協働で SDGs の達成に取組むこと。

ご協力、ありがとうございました！
回答していない質問がないか、もう一度、確認して
アンケートを担当の先生に提出してください。

「居住地」の詳細（音更町内の行政区・町内会名）

「ア. 農村部」の行政区・町内会

（農村東部）豊秋、柏葉、東豊田、光、東平和、元林、北林、富士、忍、武儀、南武儀、勲、稲穂、瑞穂、南中新政、八千代、報徳、錦、稔、北昭和、西昭和、東昭和、中昭和、元昭和、昭和、福平、共和、音幌、長流枝、栄、北進、桜田、春日、相生、富丘、東旭、旭、栄進、栄進南

（農村西部）住吉、大和、東土狩、矢部、朝日、門前、東昭栄、昭栄、鎮鍊、万年、高倉、鈴蘭、然別、南大和、（晩成園/東土狩）、上然別、北上、誉、東中音更、共進、大牧、西大牧、更生、共力、友進、西中、上牧、牧、北柏、南柏、大盛、下牧、北栄、光和

「イ. 駒場地区」の行政区・町内会

中駒場、北駒場、西駒場、駒場、牧場、高校

「ウ. 音更市街」の行政区・町内会

北開進、北明、新生、双葉、三交、親和、にこにこ、六新、七福、新緑、東新緑、東栄北、東栄南、東泉、泉、新泉、若葉、弥生、梢、花園、南花園、北花園、北陽台、柏寿台、桜が丘、雄飛が丘北、緑が丘、桜が丘西、雄飛が丘南区第1～3、雄飛が丘仲区第1・2、雄飛が丘中央団地、更葉園、東住吉、（老人ホーム）、桜が丘団地

「エ. 木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）」の行政区・町内会

大橋、千隆、木野2～9、木野西9～11、木野新町、神田、すずらんの丘、中鈴蘭、清和、南鈴蘭、鈴蘭公園通、青葉、共栄、むつみ、共栄南、共栄高台、共栄団地、緑陽台北区第1・2、緑陽台仲区東・西、緑陽台南、緑陽、開進、9線大和、柳町北・仲、柳町南区東・西、緑街、（晩成園/緑陽台）、北蘭西・東・北・新町、すずらん台、あやめ、楓、共栄台北・南・東・中央

「オ. 宝来・ひびき野市街」の行政区・町内会

藤ヶ丘、北藤ヶ丘、宝来第1～5、北宝来1～3、ひびき野西町第1・2、ひびき野仲町1・2丁目、ひびき野東町1・2丁目


「カ. 十勝川温泉市街」の行政区・町内会

温泉


	A とても満足 している	B まあまあ満足 している	C 普通	D やや不満 である	E とても不満 である
8. 文化や芸術活動のしやすさ (利用できる施設や参加できる機会など)	A	B	C	D	E
9. 通っていた小中学校の校舎や設備	A	B	C	D	E
10. 公園や広場の使いやすさ	A	B	C	D	E
11. バスの利用のしやすさ	A	B	C	D	E
12. 買い物のしやすさ	A	B	C	D	E
13. 災害に対する取組	A	B	C	D	E
14. 地元でとれた(作った)食べ物を 食べる機会	A	B	C	D	E

まちの住みやすさ

【問2】音更町の住みやすさはどうですか。次の中から1つだけ選んで、番号に○をつけてください。
(回答を選んだ理由があれば教えてください。)

<ol style="list-style-type: none"> 1. 住みやすい 2. どちらかといえば住みやすい 3. どちらともいえない 4. どちらかといえば住みにくい 5. 住みにくい 		<p>回答を選んだ理由があれば教えてください</p>
--	---	----------------------------

【問3】これからも、音更町に住み続けたいと思いますか。次の中から1つだけ選んで、番号に○をつけてください。

<ol style="list-style-type: none"> 1. 音更町に住み続けたい 2. 一度は町外に出るかもしれないが、 音更町に戻ってきたい <li style="border: 1px dashed black;">3. 他の市町村に移りたい 4. 考えたことがない、分からない 		<p>「3」を選んだ方は、その理由を教えてください。 (あてはまるものすべてに○)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 交通が不便だから 2. 自然がきびしいから(冬の寒さ、雪など) 3. 災害や交通事故、犯罪などが不安だから 4. 生活環境が悪いから(道路、公園、住宅など) 5. 医療や福祉面が不安だから 6. 新しい物や情報が不足しているから 7. 買い物や遊ぶ場が少ないから 8. 人が少なくさみしいから 9. 将来やりたい仕事(職場)があるから 10. その他()
---	---	--

【問4】 これからの音更町はどのような姿になってほしいですか。優先すべき順番で、あなたのお考えに近いものから3つまで選んで、□の中に番号を書いてください。

1. 美しい自然環境が豊かなまち
2. 活力ある産業のまち
3. 多くの人を訪れる観光・交流のまち
4. 便利で快適に暮らせるまち
5. 健康で安心して暮らせるまち
6. 教育・文化水準の高いまち
7. 町民同士がふれあい豊かに暮らせるまち

1 番目に優先すべき	<input type="text"/>
------------	----------------------

2 番目に優先すべき	<input type="text"/>
------------	----------------------

3 番目に優先すべき	<input type="text"/>
------------	----------------------

1～7の番号を書いてください。
1つしかない場合は1番目だけ、
2つまでしかない場合は2番目まで
でもかまいません。

【問5】 今後、音更町は、特にどのようなことに力を注ぐべきだと思いますか。あなたの考えに近いものを5つまで選んで、番号に○をつけてください。

1. 自然を守る
2. 道路を整備する
3. バスなど公共交通を充実する（便利にする）
4. 交通事故や災害、犯罪を減らす
5. 住宅や上下水道など生活に必要なものを整備する
6. ごみの減量化やリサイクル、省資源への取組を進める
7. 公園や広場などを整備する
8. お店を増やしたり、もっとにぎわいのあるまちにする
9. もっと観光客が来るようにする
10. 特産品や名物料理などの開発を応援する
11. 日本国内や海外の地域と交流をさかんにする
12. 地域の活動やイベント（行事）を充実する
13. 産業をさかんにしたり、働く場を増やす
14. 保健（健康づくり）や医療（病院など）を充実する
15. お年寄りや障害者が暮らしやすいまちづくりを進める
16. 子どもを育てやすいまちづくりを進める
17. 子どもの教育に力を入れる
18. 文化芸術やスポーツをもっと楽しめるようにする
19. その他（ ）

【問6】まちづくりや自分が住んでいる地域の活動などに関心がありますか。次の中から1つだけ選んで、番号に ○ をつけてください。

1. 関心がある
2. 少し関心がある
3. あまり関心がない
4. 関心がない

【問7】今後、機会があれば、地域の行事や福祉、自然保護、清掃など、身近な地域活動やボランティアに参加したいと思いますか。次の中から1つだけ選んで、番号に ○ をつけてください。

1. 参加したい
2. なるべく参加したい
3. あまり参加したくない
4. 参加したくない



1・2のどちらかを選んだ方は、
【問8】も教えてください

【問8】前問（問7）で、1または2に○をつけた方におたずねします。どのような活動に参加したい（でき）ますか。現在参加しているものも含めて、あてはまるものすべてに ○ をつけてください。

1. 美しいまちをつくるための地域清掃活動や花などを植える活動
2. 地域の自然を守り育てる環境保全活動
3. 資源のムダづかいをなくし環境を守るエコ活動やリサイクル活動
4. お年寄りや困っている人たちへの福祉活動
5. 小さい子どもの遊び相手になる子育て支援活動
6. 住んでいる地域の歴史や文化を学び、未来に伝えていく歴史文化活動
7. スポーツ行事や健康づくり活動などへの参加・協力
8. 各種イベントや祭りなどへの参加・協力
9. まちのPRや観光スポットなどを紹介・案内する活動
10. 国内の都市や地域との交流活動
11. 国際交流活動や外国からの来訪者を迎える活動
12. 安全な暮らしを守る交通安全・防災・防犯活動
13. その他（）

まちの良いところ・悪いところ

【問9】音更町の「良いところ・自慢できるところ」と「悪いところ・良くなってほしいところ」はどんなことでしょうか。自由に記入してください。

良いところ 自慢できるところ	
悪いところ 良くなってほしいところ	

まちづくりへのご意見・アイデア

【問10】音更町のまちづくりについて、意見やアイデアなどがあれば、自由に記入してください。

--

持続可能な開発目標（SDGs）について

【問11】音更町では今後のまちづくりにSDGsの視点を取り入れていく予定です。あなたはSDGs（エスディージーズ）という言葉を知っていますか。

1. 聞いたことはある
2. だいたいの意味がわかる
3. 知らない

SDGs とは、持続可能な開発目標の英語表記の略語です。持続可能 = Sustainable、開発 = Development、目標 = Goals の頭文字と最後の S です。SDGs は世界の「貧困や不平等・格差、気候変動などのさまざまな問題を根本的に解決することをめざす」世界共通の 17 の目標として、2015 年 9 月、国連総会で世界中の国々によって決められました。



この決定により 2016 年から 2030 年まで、世界中の国々は、「貧困を終わらせ、すべての人が平等な機会を与えられ、地球環境を壊さずに、より良い生活を送ることができる世界」を目指して、SDGs の達成に取り組んでいくことになりました。

(参考) 私たちが目指す世界 子どものための「持続可能な開発目標 (SDGs)」～2030 年までの 17 の目標～

【問12】 以下のSDGsの17の目標の達成に向け、あなたが特に関心があることはなんですか。あてはまる番号すべてに、○をつけてください。

1. 目標 1 貧困をなくそう
2. 目標 2 飢餓をゼロに
3. 目標 3 すべての人に健康と福祉を
4. 目標 4 質の高い教育をみんなに
5. 目標 5 ジェンダー平等を実現しよう
ジェンダー（人間社会で生み出されてきた性別による役割意識）による差別を撤廃する。
6. 目標 6 安全な水とトイレを世界中に
7. 目標 7 エネルギーをみんなに、そしてクリーンに
8. 目標 8 働きがいも経済成長も
すべての人が人間らしい仕事につき、働く人の生活が安定し、経済的に豊かな生活が送れるようにする。
9. 目標 9 産業と技術革新の基盤をつくろう
10. 目標 10 人や国の不平等をなくそう

11. 目標 11 住み続けられるまちづくりを
すべての人が適切・安全・安価な住宅で、生活の基本的なサービスが利用できるようにする。
12. 目標 12 つくる責任つかう責任
生産者も、消費者も、天然資源の持続可能な管理や利用と、廃棄物の大幅な削減に責任を持って取り組む。
13. 目標 13 気候変動に具体的な対策を
14. 目標 14 海の豊かさを守ろう
15. 目標 15 陸の豊かさも守ろう
16. 目標 16 平和と公正をすべてに人に
17. 目標 17 パートナーシップで目標を達成しよう
政府も、民間も、市民も、すべてが世界的な協働で SDGs の達成に取り組む。

ご協力、ありがとうございました！
同封した返信用の封筒に入れて、8月15日（木）までに返送してください。
(切手をはらずに、そのままポストに入れてください。)

「居住地」の詳細（音更町内の行政区・町内会名）

「ア. 農村部」の行政区・町内会

（農村東部）豊秋、柏葉、東豊田、光、東平和、元林、北林、富士、忍、武儀、南武儀、勲、稲穂、瑞穂、南中新政、八千代、報徳、錦、稔、北昭和、西昭和、東昭和、中昭和、元昭和、昭和、福平、共和、音幌、長流枝、栄、北進、桜田、春日、相生、富丘、東旭、旭、栄進、栄進南

（農村西部）住吉、大和、東土狩、矢部、朝日、門前、東昭栄、昭栄、鎮鍊、万年、高倉、鈴蘭、然別、南大和、（晩成園/東土狩）、上然別、北上、誉、東中音更、共進、大牧、西大牧、更生、共力、友進、西中、上牧、牧、北柏、南柏、大盛、下牧、北栄、光和

「イ. 駒場地区」の行政区・町内会

中駒場、北駒場、西駒場、駒場、牧場、高校

「ウ. 音更市街」の行政区・町内会

北開進、北明、新生、双葉、三交、親和、にこにこ、六新、七福、新緑、東新緑、東栄北、東栄南、東泉、泉、新泉、若葉、弥生、梢、花園、南花園、北花園、北陽台、柏寿台、桜が丘、雄飛が丘北、緑が丘、桜が丘西、雄飛が丘南区第1～3、雄飛が丘仲区第1・2、雄飛が丘中央団地、更葉園、東住吉、（老人ホーム）、桜が丘団地

「エ. 木野市街（鈴蘭地区・緑陽台地区・共栄台地区を含む）」の行政区・町内会

大橋、千隆、木野2～9、木野西9～11、木野新町、神田、すずらんの丘、中鈴蘭、清和、南鈴蘭、鈴蘭公園通、青葉、共栄、むつみ、共栄南、共栄高台、共栄団地、緑陽台北区第1・2、緑陽台仲区東・西、緑陽台南、緑陽、開進、9線大和、柳町北・仲、柳町南区東・西、緑街、（晩成園/緑陽台）、北蘭西・東・北・新町、すずらん台、あやめ、楓、共栄台北・南・東・中央

「オ. 宝来・ひびき野市街」の行政区・町内会

藤ヶ丘、北藤ヶ丘、宝来第1～5、北宝来1～3、ひびき野西町第1・2、ひびき野仲町1・2丁目、ひびき野東町1・2丁目

「カ. 十勝川温泉市街」の行政区・町内会

温泉